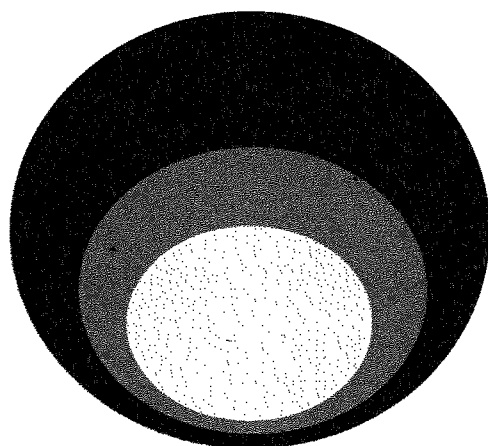


中学生・高校生の「論じ方」
—反論文とインタビューによる発達段階調査—



平成17年度～平成18年度科学研究費補助金
(基盤研究(C))研究成果報告書
17530674

平成19年3月

研究代表者 佐渡島紗織
早稲田大学 国際教養学術院講師

研究協力者 大貫眞弘
渋谷教育学園渋谷中学高等学校教諭

中学生・高校生の「論じ方」
—反論文とインタビューによる発達段階調査—

1 7 5 3 0 6 7 4

平成17年度～平成18年度科学研究費補助金
(基盤研究(C)) 研究成果報告書

平成19年3月

研究代表者 佐渡島紗織
早稲田大学 国際教養学院講師

研究協力者 大貫眞弘
渋谷教育学園渋谷中学高等学校教諭

研究組織

研究代表者 : 佐渡島紗織 (早稲田大学国際教養学術院講師)
研究協力者 : 大貫 眞弘 (渋谷教育学園渋谷中学高等学校教諭)

交付決定額

平成17年度 900,000円 (直接経費)
平成18年度 1,100,000円 (直接経費)
(総計 2,000,000円)

研究発表 (口頭発表)

1. 佐渡島紗織・大貫眞弘「事例を挙げて論じるー中学・高校・大学生が書いた反論文の分析」全国大学国語教育学会第108回大会 (山梨大会) 2005年5月22日
2. 佐渡島紗織・大貫眞弘「適切な事例を読み取る力・書く力ー中学高校における発達段階調査」全国大学国語教育学会第110回大会 (岩手大会) 2006年5月28日
3. 佐渡島紗織・大貫眞弘「事例を括る力ー中学高校における発達段階調査」全国大学国語教育学会第111回大会 (宮崎大会) 2006年10月1日

目次

第Ⅰ章 研究目的	1
第Ⅱ章 先行研究	3
Ⅱ-1 「ことばの抽象度」に関する理論	3
Ⅱ-2 「ことばの抽象度」に着目した指導法	4
Ⅱ-3 思考や認識の発達段階に関する研究	5
第Ⅲ章 第1調査「反論における事例」	8
Ⅲ-1 目的	8
Ⅲ-2 方法	10
Ⅲ-3 結果	11
Ⅲ-4 考察	16
第Ⅳ章 第2調査「事例を挙げる力」	17
Ⅳ-1 目的	17
Ⅳ-2 方法	17
Ⅳ-3 結果	18
Ⅳ-4 考察	21
第Ⅴ章 第3調査「事例を括る力」	26
Ⅴ-1 目的	26
Ⅴ-2 方法	27
Ⅴ-3 結果	28
Ⅴ-4 考察	33
第Ⅵ章 第4調査「分類する力」	37
Ⅵ-1 目的	37
Ⅵ-2 方法	37
Ⅵ-3 結果	38
Ⅵ-4 考察	39
第Ⅶ章 結論	42
Ⅶ-1 発達段階について	42
Ⅶ-2 「論じ方」について	42
Ⅶ-3 調査方法について	43
Ⅶ-4 本研究における問題点	43
Ⅶ-5 今後に向けて	44
参考文献	45

【資料 1】「反論における事例」(第 1) 調査に使用した、 反論文を書かせるための課題	4 6
【資料 2】「反論における事例」(第 1) 調査に使用した、 課題文のトゥールミン・モデル分析図(A)および(B)	4 7
【資料 3】漫画に対する立場を特定するために行ったアンケート	4 9
【資料 4】「事例を挙げる力」(第 2) 調査に使用した調査紙	5 0
【資料 5】「事例を括る力」(第 3) 調査に使用した調査紙	5 2
【資料 6】「事例を挙げる力」(第 2) 調査、問 1 から問 4 解答データ	5 4
【資料 7】「事例を挙げる力」(第 2) 調査、問 5 から問 7 の解答データ	6 2
【資料 8】「事例を括る力」(第 3) 調査、問 6 と問 7 の解答データ	9 8
【資料 9】「分類する力」(第 4) 調査、問 8 と問 9 の解答データ	1 1 0

表のリスト

【表1】反論文における、論点の数と事例の数(学年と立場による比較)・・・	12
【表2】反論文における、事例の数とその整合性(学年と立場による比較)・	15
【表3】「事例を挙げる力」(第2)調査、問1から問4の解答状況(学年比較)・	18
【表4】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5・問6の解答状況 と正解例(学年比較)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
【表5】「事例を挙げる力」(第2)調査、問7の解答状況と正解例(学年比較)	19
【表6】「事例を挙げる力」(第2)調査、問7における非正解 の内訳(学年比較)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
【表7】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5と問6において書かれた事例 の抽象度(学年比較)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
【表8】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5と問6において書かれた事例 の「社会性」(各学年1クラスを対象とした学年比較)・・・・・・・・	20
【表9】「事例を括る力」(第3)調査、問1の解答状況(学年比較)・・・・	28
【表10】「事例を括る力」(第3)調査、問2の解答状況(学年比較)・・・・	28
【表11】「事例を括る力」(第3)調査、問3の解答状況と誤答例(学年比較)・	29
【表12】「事例を括る力」(第3)調査、問4の解答状況と誤答例(学年比較)・	29
【表13】「事例を括る力」(第3)調査の問1から問4と、「事例を挙げる力」 (第2)調査の問1から問4との比較・・・・・・・・・・・・・・・・	30
【表14】「事例を括る力」(第3)調査、問5の解答状況と誤答例(学年比較)・	30
【表15】「事例を括る力」(第3)調査、問6の解答状況と誤答例(学年比較)・	31
【表16】「事例を括る力」(第3)調査、問7aの解答状況と誤答例(学年比較)・	31
【表17】「事例を括る力」(第3)調査、問7bの解答状況と誤答例(学年比較)・	32
【表18】「分類する力」(第4)調査、問9-1の解答状況と誤答例(学年比較)・	38
【表19】「分類する力」(第4)調査、問9-2の解答状況と誤答例(学年比較)・	38

図のリスト

【図1】モフエットによることばの使用状況マトリックス・・・・・・・・	4
------------------------------------	---

第 I 章

研究目的

本報告書は、中学生と高校生の「論じ方」を調査した結果を報告するものである。調査は2年間に亘って行ったが、いくつかの言語使用のパターンを個別に全対象学年で調査しており、通時的な調査ではない。中学1年生から高校2年生までの5学年のうちの3学年を対象に同時に調査を行い（一部、参考までに大学生のデータをとった）、学年によってこれらの言語使用能力がどのように異なるかを明らかにしようとした。調査した言語使用のパターンは次の四つである。「反論をする際に事例をどのように挙げるか」、「命題に対してどのように事例を挙げるか」、「事例をどのように括るか」、「言葉をどのように分類するか」の四つである。

そもそも「論じ方」が何を指すのかということは、さまざまに言われており共通認識が確立されているわけではない。本研究では、上述四つの言語使用のパターンを「論じ方」とみなし調査を行った。

本調査で取り上げている四つの「論じ方」は、いずれも抽象度の上げ下げに関係する思考を伴う。「事例を挙げる」は抽象度を下げる思考、「事例を括る」は抽象度を上げる思考、「分類する」はそれら双方を組み合わせた思考を伴う。「論じ方」と呼べる言語使用のパターンは多々あると考えられるが、本調査ではそのごく一部である、抽象度の上げ下げに関係する思考を伴うものを中心的に扱った。

この、抽象度の上げ下げに関係する思考を伴う「論じ方」を中心として発達段階調査をすることにしたのは、次のようないきさつがあったからである。筆者らは本研究に先立って、2004年に中高生の反論文を分析する調査を行った。「何に対してどのように反論をするか」の発達段階を調べることが目的であった。この中で、生徒たちの根拠の挙げ方や種類に着目するようになった。根拠の挙げ方や種類が学年によって異なる特徴を持っていると感じられたからである。そして根拠の挙げ方や種類が文章の説得力を左右する重要な要素となっていると感じた。適切な根拠を挙げる方法を指導できれば、それだけで生徒の書く文章の説得力を大きく高めることができるはずである。そこで、具体的な事柄を生徒がどのように提示しているかという実態をまず学年ごとに調べてみようと考えた。それが本研究の第1調査である。それに引き続き、「反論」という総合的な状況から、単に命題と事例の双方を行き来させるテスト的な調査を行ってみようと考えた。それが本研究の残りの三つの調査である。

こうした実態調査をする上で最も問題となるのは「思考力」をどう評価するかという点

であろう。『現代教育評価事典』（東洋、梅本堯夫、芝祐順、梶田勲一編、1988）によれば、「思考力ということは、ほぼ知能と同じ意味に理解することができるであろう。その意味では、思考力の評価は知能の測定とほぼ同じになる」とした上で、「思考力の評価ということは、思考力を行動目標によって定義する、または、操作的定義をすることによって、その目標への到達度を測定する、ということになる。」としている（p. 276-277）。この説明によるならば、本研究における第1調査すなわち反論文において生徒がどのように事例を挙げているかという調査は、対象者の思考を、反論するという行動目標によって定義し測定したことになる。つまり、「反論になっているのか」という観点から評価を行った。そして、第2から第4の調査では、操作的定義をすることによって行動目標への到達度を測定したことになる。調査紙という、状況とは切り離された場面で、「命題を与えられた際に抽象度を下げることができる」、「複数の事例を与えられた際に抽象度を上げることができる」という操作的定義をして「事例を挙げる力」や「事例を括る力」を測定した。

さて実践に目を移すと、事例を挙げさせたり括らせたりする活動は、従来の文章指導の中で行われてきた。例えば事例を挙げさせる指導は、意見文の中で理由付けをさせたり、文章を「ふくらませて」あるいは「詳しく」書かせたりするという活動の中で行われてきた。「事例を括る」指導も、まとめの段落を書かせたり、見出しや題名を書かせたりする活動の中で行われてきた。

しかし、実際に中学生や高校生がどのように事例を挙げたり括ったりするかを調べた研究は行われていない。有効な指導やその条件の設定などは、中高生の実態を調査することによって始めて適切に行えるであろう。有効な指導を提案するために、まずは実態調査が必要である。

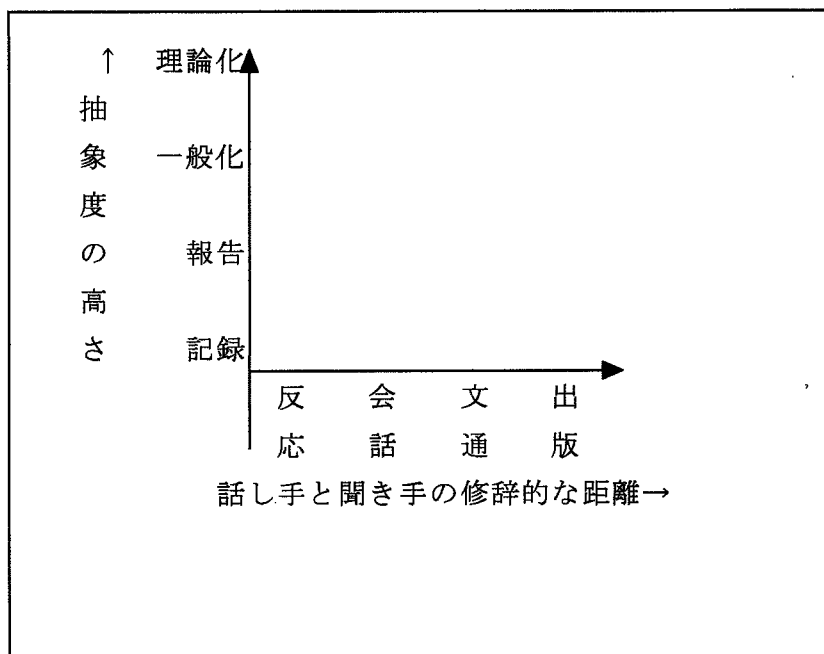
本調査で対象としたのは、東京都内にある、私立6年一貫教育の学校、渋谷学園渋谷中学高等学校の生徒である（一部、早稲田大学文学部の学生を参考対象とした）。この学校を調査対象としたのは、対象となる生徒たちが置かれている指導環境が6年間を通して変わらないということが主な理由であった。また男女がおおよそ半分ずつ在籍しており、1学年6クラスという規模はこの調査の目的には適切であると考えた。ただし、当校は入学時に入学試験を課し、また進学校であるため、全国の中学生高校生の論じ方の実態を代表するものではない。本研究は全国の平均的な論じ方を測定することが目的ではなく、中高生の発達段階を見ることが目的なので、当校の生徒を対象とすることは妥当であると考えた。

第Ⅱ章 先行研究

Ⅱ－1 「ことばの抽象度」に関する理論

S. I. ハヤカワ(1992)は、意味論の領域において「ことばの抽象度」を理論化した。ハヤカワは、ことばを「抽象のハシゴ」に整理し、「ことばの抽象度が上がるにつれ、ことばが現実に指し示しているものについての諸特性は落とされる」(p. 173)という原則をハシゴの図を描いて説明した。なぜ抽象するのかは、人間社会で固有名詞だけが存在していたら不便で、「新しい抽象の発明は一つの大きな前進である。それは話し合いを可能にする。」(p. 175)と述べている。

「ことばの抽象度」を国語教育に取り入れて理論化したのは、アメリカの国語教育学者ジェームス・モフェット(James Moffett)(1968)である。モフェットは、国語教育において「ことばの抽象度」をふまえた指導を幼稚園から高校まで体系立てて行うことが重要だと提唱しカリキュラムを開発した。モフェットのカリキュラムは、ことばの使用状況を二次元のマトリックスに表したものをもとに作られている。このマトリックスとは、一つの座標が「話し手と聞き手の修辭的な距離」を表し、もう一方の座標軸が「生の対象そのものと、話し手がその対象を記号化したものとの間の抽象度の高さ」を表している(p. 11)(この「話し手」と「聞き手」という概念は「書き手」と「読み手」に置き換えられるとしている)。「話し手と聞き手の修辭的な距離」は、距離の近い順に「反応」(自身の知覚をことばにする)、「会話」(話し手と聞き手が空間を共有している)、「文通」(話し手と聞き手が離れた場所にいる)、「出版」(話し手が不特定多数の聞き手を想定する)という四つの距離に分けられている。また「生の対象そのものと、話し手がその対象を記号化したものとの間の抽象度の高さ」は「記録」(対象をそのまま書き留める)、「報告」(ある対象について必要な事項を選んで書く)、「一般化」(複数の対象について言えることを書く)、「理論化」(多くの対象について言えることを書く)の四つに分類されている。モフェットはこれら二つの座標軸によってできる様々な状況においてことばの使用を練習することが大切であるとした。そして、これら様々な状況の中で読む、書く、話す聞く活動を作り、系統立てて配置した。



【図1】モフェットによることばの使用状況マトリックス

モフェットが作成したカリキュラムは全米で多くの国語教師に実践されている。モフェットは、「ことばの抽象度」という要素が国語教育の指導課程を作る上でいかに基礎的で重要な要素であるかを示したといえる。

II-2 「ことばの抽象度」に着目した指導法

日本やアメリカの作文教育において「ことばの抽象度」に着目した指導法をみよう。

大村はま(1983)は、中学校の「作文の基礎力を養うための学習」において、「説得する」文章を書かせる際には、「読む相手を心において書こうとする意見に合った例を選んで書くこと」、「書こうとする意見を相手にうたえるために引用することばやことがらを選んで書くこと」(p. 302)を指導する必要があると説いている。

市毛勝雄(1997)は、「小学校四年以上高校程度まで」は「具体例は自分の実際体験したことを使」(p. 101)うように指導することを勧める。そして全体のあらましを「はじめ」に書いた後で「なか1」と「なか2」で「具体例をくわしく」書き、「まとめ」で「『なか1』と、『なか2』との共通する性質を書く」(p. 102)という形式が有効であるとする。二つの具体例の共通点を書く作業は、ことばの抽象度を上げる思考を促す作業である。

宇佐美寛(1998)は、「文章を書く時、大きい内容の抽象論を書いてはいけない」(p. 22)という。「粗雑な抽象論は(中略)視線を低くして事実を詳細・正確にとらえる思考を妨げる」からである。「粗雑な抽象論から事実の具体的把握へと降りてくるのは困難である。」(p. 23)とも警告する。

抽象度の調節を意識したアメリカの作文法としてパラグラフ・ライティング (Paragraph

h Writing) を挙げることができるだろう。パラグラフ・ライティングとは段落を思考の単位とした文章作成法で、最初の文（トピック・センテンス Topic Sentence と呼ぶ）が段落の残り部分を統括するように書く方法である。トピック・センテンスは段落の最後に置くこともできれば、最初と最後の双方に置くこともできる。つまりトピック・センテンス以外の文はすべてトピック・センテンスに統括された内容の範囲内でなくてはならない。従って一般にトピック・センテンスは他の複数の文に書かれてある内容を抽象化したものとなる。^{註1}

アメリカのパワー・ライティング (Power Writing) も抽象度をふまえて構想させる作文指導法である。「パワー」ということばが抽象度を表し、「パワー1」が最高で順に「パワー2」「パワー3」と抽象度が下がっていく。教師が文や段落のパワーを指定し、生徒は指定されたパワーに沿って文章全体の構想をした上で書く。例えば小学生に『「5ドルあったらしたいと思う二つのこと」という題名でパワー1 2 3 2 3の文章を書きなさい。』(Sparks, J. E. (1982) p. 33. 引用は佐渡島訳) などと指示する。パワー・ライティングで文章を構想することにより、書き手は抽象度の違いを強く意識して文や段落を書くようになる。

^{註2}

分類に関する「資料」教材として、光村図書の小学校教科書『「分類』ということ』(三上) が挙げられる。思考や認識に関する説明教材は、従来は小学校の教科書にはあまり載せられなかった。新しい試みである。分類の定義をはじめ、分類が日常、異なる観点によって行われていること、分類が役に立つこと、などが述べられている。

II-3 思考や認識の発達段階に関する研究

内田伸子(2002)は、「演繹推論」と「帰納推論」はともに「合理的思考」であるとする。そして「合理的思考」は9歳の後半には形成されると分析している。そして「演繹推論」や「帰納推論」を使った読み書きの能力は、9歳後半以降は個人差による違いになると述べている。

西郷竹彦(2005)は、「《認識方法》を系統化し、取り立てて指導していくことで人間認識を深め、ものごとの本質に迫っていくことができ、生きてはたらくことばの力は身につくのです。」(p. 15) と述べる。さらに「これらの《認識内容》は知識となって残り、その知識はトータルな思想(人間観・世界観)を形成することになります。結局、この《認識内容》と《認識方法》(ものの見方・考え方)があいまって認識の力となるのです。」(同) という。この考え方をもとに、西郷ら文芸教育研究協議会では「関連・系統指導案」を小学校から高校まで作成した。

西郷らが提唱している、中学高校で扱うべき「ものの見方」は次のようなものである。「多面的・全一的・体系的」、「論理的・実証的・蓋然的」、「独創的・主体的・典型的」、「抽象的・虚構的・弁証法的」の四つである。西郷らは、二番目に挙げている「論理的」の中身として「演繹的・帰納的・類推的」な思考があるとしている。「演繹的」な思考は例えば中学三年生の教科書「根拠を明らかにして」(光村図書1996)の文章展開に、「帰納

的」な思考は同じく「三十五億年の命」(光村図書1996)の文章展開にみられるとする。

中西淳(1993)は、作文の構想段階に限定した発達調査を小学校3年生と6年生を対象に行った。「テーマ」と「カードの操作状態」をブルータス(Brutus)の指標を用いて観察した(A:メモが、考えの要点や内容が明示されていない、図のような抽象化されたものになっているか。B:読み手、組織化、目標設定に関する思考が認められるか。)。その結果、「記述文章」では3年生でABともにすでに見ることができ、「説明文章」では6年生になってABとも見ることができ、「説得文章」では6年生になってABを見ることができ、その児童はわずかであった。中西の研究から分かることは、これから書こうとする文章内容について「抽象的」な表現の仕方では構想できるかどうかは文章の種類によって発達段階が異なるということである。6年生の段階では「記述文章」と「説明文章」において可能であるが「説得文章」ではほとんどの児童ができないということである。「説得文章」では主張と根拠を構想することになる。中学生にならないと「抽象化」した形のメモとして主張と根拠を構想することができないということになる。

植山俊宏(1993)は、読みの認識形成を、指導の前と後に行った調査結果を比較するという方法で、小学校6年生を対象に調査した。「部分的な認識」と「関係的な認識」と「体系的な認識」にわけて調査を行ったところ、「関係的な認識」が最も大きく伸びたという結果になった。この研究から分かることは、小学校6年生は、この「関係的な認識」すなわち「事物・事象の原因・理由・要因や事物相互間」の認識が指導によって伸びる時期であるということである。

岩永正史(2000)は、従来の論理的思考力の調査は「一まとまりの議論を行ったり、それを理解したりする力を調べたことにな」らないと述べた上で、トゥールミン・モデルをもとにした発達段階調査を行った。小4と小6と中2の実態を調べている。その結果、小6で最もよい数値が出、小6では「要点の読み取りの力が伸びるために、筆者が描いた論理構造がとらえやすくなった」と述べている。小6より数値が低く出た中2は「要点をそのまま受け取るのではなく、(中略)『事実』やそこに用いられる語句を批判的に検討するようになる」としている(p.224)。この結果をふまえて、教科書教材は「学習者が『おやっ?』と思い、論証を求めずにいられないような新奇な『主張』、『主張』に対するしっかりした論証、こんな条件がそろった説明文教材が必要になる。」(p.225-226)と提案している。

内田、西郷はともに演繹的な思考や帰納的な思考を発達段階の一つとして挙げている。しかし、中学高校という六年間においてこうした思考や認識がどのように変わっていくのかについての言及はない。また、中西や植山による調査のように、「抽象」に関する発達研究は小学生を対象にした研究は行われてきたが、12歳をすぎた子どもを対象とした研究がない。筆者らは、経験からの仮定にすぎないが、中学1年生と高校3年生では「主張と根拠の関係づけ」や「事例の挙げ方」に大きな開きがあるのではないかと感じている。どのくらい、そしてどのような開きがあるのかを明らかにするためには、実態を調査する必要がある。そこで本研究では、中学生高校生という年齢を範囲として実態調査を行う。

注1 パラグラフ・ライティングに関する記述はアメリカの作文法のどの本にもあるが、演習に使うものとしては次がよい。Oshima, A. & A. Hogue. (1998). *Writing Academic English*. 3rd ed. NY: Longman.

注2 詳しくは佐渡島「言葉の抽象度を調節させるアメリカの作文指導Power Writing」『第102回大会研究発表要旨集』参照。

第Ⅲ章

第1 調査「反論における事例」

Ⅲ－1 目的

第1 調査「反論における事例」の目的は、中高校生が反論文を書く際にどのように事例を挙げているかを調査することである。またその結果をもとに事例の適切な挙げ方を指導することは必要か、必要だとすると何をどのように指導したらよいのかを検討することである。第1 調査では、中学生、高校生に加えて、参考として大学生も調査した。

「事例を挙げる」とは、本調査では主張を支える根拠として「具体的な事柄を記述する」ことを指す。どこまでが「具体」でどこまでが「抽象」であるは本来は区別ができるものではなく、双方の概念は連続している。そこで本調査では、次のような記述を「事例を挙げている」とみなすことにした。すなわち、①固有名詞を挙げる。②実際に存在した（している）ものを描写する。③ある時ある場所で実際に起きた（きている）ことを描写する。以上のような記述を「事例を挙げている」とみなした。

なぜ反論文を書かせることによって調査を行ったか。

香西秀信（1995）は、「意見を述べるとは、反論することだ。」（p.20）と述べている。「意見とは、本質的に先行する意見に対する『異見』として生まれ」るからだという。そして香西は、現行の意見文指導は反論の要素をふまえない限りにおいてはあまり有効ではないと指摘している。大内善一（2000）は、「反論の先取り」という論法が有効であることを次のように説明する。

論理的な文章の指導で行われているのは、例外なしに、「事実」の文と「意見」の文との使い分けか、「はじめ・なか・おわり」といった構成指導である。この方面の指導だけでは、相手を意識し目的を意識して論理的な説得の効果を高める指導としては不十分である。書き手側の意見・主張をモニターし論証をより堅固なものとするために、相手側の批判的な視点を想定してこれに予め反論を加えておくが必要となる。なお、この「反論の先取り」という論法は、文章で意見を主張する場合に有効である。（p.174）

大内は、反論させることによって「相手側の批判的な視点を想定」する論展開を心掛けるようになるのだという。そして文章に書かせることが特に有効だとする。大内はこの「反

論の先取り」を指導するための教材も提案している。

筆者らも、単に意見文を書かせると、そこに記述されている事例が主張であるのか根拠であるのかが区別ができないので、反論を書かせて分析することが適切な方法であると判断した。また反論文では、反論の対象となる論点がすでに存在するので、論点の範囲がある程度限定される上、論点を一つ、二つと数えることができるという有効性がある。

反論をさせるために読ませた課題文は、筆者らが予めトゥールミン・モデルを使って作成した。トゥールミン・モデルを指導や分析に使うことに関しては、先行文献では有効性や条件が検討されている。例えばランスフォード (Lunsford, 2002) は、指導場面でトゥールミン・モデルに頼りすぎることの危険性を指摘する。「たった一つの議論モデルに頼るよりも作文についての豊かな話し合いに基づいた作文授業の方が、結果的によい議論を生み出す。」(p.159、佐渡島訳)という。ランスフォードの主張は、作文が書かれた状況や学習者の作文との主体的な関わりにより視野を広げた作文授業を展開して初めてトゥールミン・モデルを使った分析が生きるのだということであろう。井上尚美は、トゥールミン・モデルを取り入れることが「論証的な文章を書く時にも役に立つ」(p.77)と述べている。ただし、高校生以上の指導においては、当モデルにおける、「理由」「理由の裏づけ」「反証」など「論を精密に行う」ための要素を把握することが必要だという (p.68)。中村敦雄 (1993) は、「トゥールミンの提唱した議論の分析方法は、合衆国で高い評価を得ている。また、一部では、トゥールミンモデル自体を直接、作文指導の方法論としての転用を試みた向きもある。」と述べ、このモデルを使うと「確実に論理的な分析を行うことができる」と言っている (p.74)。そして議論をいくつかの型に分けてそれぞれをトゥールミン・モデルを使って分析している。福沢一吉 (2002) は、議論を分析するに当たってトゥールミン・モデルを中心的な枠組みと捉えている。筆者らは、生徒たちが挙げた事例が課題文のどの論点に対して使われているかをみるため、また反論のタイプを分類するために、この調査ではトゥールミン・モデルを使った整理が必須であると考えた。

筆者らがこれまでに行ってきた研究をここで振り返ろう。筆者らは、中高生の「論じ方」を明らかにするために、反論文を分析し、書き手に対するインタビューを行うという調査を2003年から行った (佐渡島・大貫2004a、2004b)。

本音と同じ立場から書いた反論文を分析した最初の調査 (佐渡島・大貫2004a) では、中学生と高校生とでは「論じ方」に違いがあることが明らかになった。中1には以下のような特徴があった。

〔中1は〕漫画の有用性を自分の体験から思いつき、それを対抗データとして400字になるまで次々と並べるといふ論じ方をしている。だから作文は課題文の論点をふまえていないものが多い。トゥールミン・モデルの「データ」と「主張」の〈関係〉を否定することが中1には難しい。課題文の論点を半分認めて条件付けだけに終わっている反論もある。

「データ」というのはトゥールミン・モデルの要素で、一般には「根拠」に当たる部分である。このように、中1は課題文の論旨をふまえず、「対抗データ」を「次々と並べて」自分の論を進めようとする傾向がある。一方、高2には次のような特徴が見られた。

〔高2は〕課題文の論旨に沿って反論しようとしており、全体の構想を練ってから書き始めている。データはより一般性のあるものを挙げようとする。そして中1よりも「論じ方」が多様である。主張の表明の仕方、反論の展開、反論の型、相手を意識する仕方などが多様である。

高2は概して「課題文の論旨に沿った反論」を展開しており、また「論じ方」は多様であった。

さらに筆者らはその次の調査（佐渡島・大貫2004b）で、学年による違いではなく、「本音と同じ立場」で論じた場合と「本音と異なる立場」で論じた場合とでは違いがみられるかどうかを分析した。その結果、「本音と同じ立場」で論じた場合と「本音と異なる立場」で論じた場合とでは次のような点で「論じ方」が異なることが分かった。

「本音と同じ」場合は、生徒は課題文を一読した後すぐ鉛筆をとり課題文の命題を逆にした主張を書いた。そして思いつくままに自己の経験から漫画の有用性を書き並べた、という作文が圧倒的に多かった。／「本音と異なる」場合は、上の場合と同様に身の回りの体験から反対の根拠となる理由を見つけて書いているが、その数は一つか二つである。多くの生徒がそこでいったん止まってしまい、課題文を読み直して反論できそうな箇所1～2箇所について意見を書いていた。

このように、「本音と同じ」立場から書く場合は一見して容易く書けるように見えて、実際には「本音と異なる」立場から書いた場合の方が課題文に即した論が展開されていた。

しかしながらここで注目すべき点は、立場に関わらず同じように、データが身近な、家庭や社会での経験から引き出されていたことである。

そこで、第1調査では次の2点を明らかにすることにした。

- (1) 「事例の挙げ方」は、中学生、高校生、大学生で異なるか。もし異なるとするとどのように異なるか。
- (2) 「本音と同じ立場」から論じた場合と「本音と異なる立場」から論じた場合とでは「事例の挙げ方」は異なるか。

Ⅲ－2 方法

Ⅲ－2－1 分析の対象と収集過程

分析する反論文は、渋谷教育学園中学高等学校の中学生158人、高校生105人と早稲田大学第一文学部の学生49人の合計312人に書かせたものである。これらの反論文は、筆者らが作成した課題文「漫画は社会にとって必要のないものである」(470字)と「漫画は社会にとって必要なものである」(469字)に反論するものとして書かせた。二つの課題文は論構造が揃えてある(【資料1】【資料2】)。反論文は400字という規定で、中高生は45分間、大学生は40分間以内に書いた。

2004年2月に前者課題文を使って中学生121人、高校生98人に反論文を書かせた。同年6月に後者課題文を使って中学生37人、高校生7人に書かせた。また2005年1月に前者課題文を使って大学生49人に書かせた。

反論文を書かせる際に漫画に関するアンケート用紙に記入させ、生徒・学生の、漫画に対する立場を特定した。(【資料3】)

Ⅲ-2-2 分析基準

三つの観点から学年と立場で比較をする。

<事例を挙げている生徒はどのくらいいるか>

生徒・学生の全体人数に対してどのくらいの人が事例を挙げているか。

<どこで使われている事例か>

①課題文の論レベル、「大」「中」「小」のどこに対する反論で事例が挙げられているか。

②「理」タイプと「主」タイプのどちらの反論タイプの中で事例が挙げられているか。

「理」タイプとは、課題文中の「根拠データ」(“理由”)または「根拠データ」と「主張」との関係に対する反論の仕方である。「主」タイプとは、課題文に対抗する「“主張”」を示し、その「主張」を支える「根拠データ」を新しく持ってくる反論の仕方である。

<適切に使われている事例か>

事例が挙げられている段落において論点を示している文と事例の内容が整合しているか。

Ⅲ-3 結果

<事例を挙げている生徒はどのくらいいるか>【表1】

■学年別比較

①中学生の29.1%、高校生の34.3%、大学生の34.7%が事例を挙げている。高校生・大学生に比べて中学生は若干少なかった。

■立場別比較

②中学生では、本音で書いた人の方に事例が多かった(本音30.8%、非本音25.5%)。高校生と大学生では非本音で書いた人の方に事例が多く挙げられていた(高校生は、本音32.5%、非本音39.3%。大学生は、本音33.3%、非本音35.7%)。

<どこで使われている事例か>

■学年別比較

③論点数に対して事例が使われていた論点の比率を、小、中、大の論レベル毎にみると、小レベルは、中学生で論点の9.0%（表で11/116の計算）に、高校生の論点の9.5%に、大学生の論点の7.8%に事例があった。大学生が最も少ない。中レベルは、中学、高校、大学の順に13.6%、14.3%、16.7%で、学年が上がるにつれて事例が使われる比率が増えている。大レベルも同じく12.8%、14.5%、21.1%で、学年が上がるにつれて事例が増えている。

④「理」と「主」のどちらに多く事例が挙げられているかをみると、中学生では「理」論点の5.7%、「主」論点の13.8%に、高校生では「理」論点の6.4%、「主」論点の15.2%に、大学生では「理」の4.7%に「主」の23.5%に事例があった。どの学年でも「主」の方に多いことが分かった。

「主」タイプの反論を支える「根拠データ」を持ってくる方が易しいのでこのような結果になったと考えられる。また「理」タイプの反論で、「主張」と「根拠データ」の関係に疑問を投じる論じ方においては事例を挙げる必要性が強くないこともその理由であろう。（例えば、「知的であるかどうかと社会に必要であるかどうかは関係がない。」は、事例を挙げるまでもない。）

■立場別比較

⑤学年の総計でみると、本音では12.1%に、非本音では12.2%に事例が挙げられており、立場による差はみられない。

⑥レベル毎にみると、立場による差が最も顕著なのは大学生の大レベルで、本音（30.0%）で非本音（10.8%）の約3倍の比率で事例が挙げられていた。残りの項目では目立った差はなかった。

【表1】反論文における、論点の数と事例の数（学年と立場による比較） （次ページ）

本学計	107編 353課の25分教				108編 353課の25分教				109編 353課の25分教				110編 353課の25分教				111編 353課の25分教			
	理	主	T	計	理	主	T	計	理	主	T	計	理	主	T	計	理	主	T	計
小	4	71	54	129	5	46	70	121	1	3	33	37	1	2	41	45	5	38	12	56
中	0	0	0	0	2	18	15	25	0	1	0	1	1	1	1	1	2	12	14	27
大	0	10	0	10	23	196	124	343	27	206	127	400	0	12	0	19	136	147	19	471
計	4	81	54	139	28	261	209	504	28	219	164	577	1	15	42	74	75	59	42	604
本学計	全 107編 353課の25分教				全 108編 353課の25分教				全 109編 353課の25分教				全 110編 353課の25分教				全 111編 353課の25分教			
理	4				5				1				1				7			
主	71				46				3				2				141			
T	54				70				33				41				56			
計	129				121				37				129				204			
小	4				1				1				1				1			
中	0				2				1				1				2			
大	0				23				27				0				19			
計	4				28				28				28				28			
本学計	全 107編 353課の25分教				全 108編 353課の25分教				全 109編 353課の25分教				全 110編 353課の25分教				全 111編 353課の25分教			
理	4				5				1				1				7			
主	71				46				3				2				141			
T	54				70				33				41				56			
計	129				121				37				129				204			
小	4				1				1				1				1			
中	0				2				1				1				2			
大	0				23				27				0				19			
計	4				28				28				28				28			
本学計	全 107編 353課の25分教				全 108編 353課の25分教				全 109編 353課の25分教				全 110編 353課の25分教				全 111編 353課の25分教			
理	4				5				1				1				7			
主	71				46				3				2				141			
T	54				70				33				41				56			
計	129				121				37				129				204			
小	4				1				1				1				1			
中	0				2				1				1				2			
大	0				23				27				0				19			
計	4				28				28				28				28			

<適切に使われている事例か>【表2】

以下、●は適切な事例、▲は不適切な事例を指す。

■学年別比較

⑦中学生では●が54.7%、▲が45.3%、高校生では●が78.6%、▲が21.4%、大学生では●が78.9%、▲が21.1%であった。中学生では不適切な事例の挙げ方をしている論点の比率が高校生や大学生の2倍以上あったことが分かる。

■立場別比較

⑧中学生では、本音の場合に不適切な事例の使い方（53.8%）が適切な挙げ方（46.2%）より多かった。しかし高校生・大学生においては、非本音で書いた時の方が適切な挙げ方をしていた。（高校生、本音●75.9%▲24.1%、非本音●84.6%▲15.4%、大学生、本音●87.5%▲12.5%、非本音●72.7%▲27.3%）。

これは、佐渡島・大貫2004a、2004b調査のインタビュー結果により、中学生は本音で論じる場合に感情的になる傾向が強く、論点を示している文との関係をよく吟味せずに事例を用いることが原因であると推測できる。

Ⅲ－４ 考察

Ⅲ－４－１ 結果に関する考察

生徒や学生が事例を挙げる比率は、中学生、高校生、大学生であまり差がなかった。また、「本音と同じ立場」で論じた場合も「本音と異なる立場」で論じた場合もあまり差がみられなかった。反論をする際に事例を挙げるか否かは、学年や立場という条件には影響されないということが明らかになった。

これらの調査結果は意外であった。特に、「本音と異なる立場」で論じた中学生は、論じること自体の負担を考えると、挙げられる事例の数が他より少なくなるのではないかと推測されるが、事例の数は学年によって変わらなかった。

しかしそれらの事例が適切に使われているかどうかをみると、中学校で挙げられていた事例の約半数は、論点を示す文と整合していなかった。中学生のこの傾向は本音で論じた場合に特に強いという傾向がみられた。

反論文、あるいは論説的な文章一般において事例を挙げさせる指導では、従って、数多く挙げることを強調するのではなく、論点とぴったり合う事例を挙げることを強調することが必要である。大村(1983)が提唱するように、中学生の頃から「意見と合う」事例を選ぶことを意識させる、基本的な練習を行うことが有効だということになる。この、抽象度を下げて事例を導き出す練習を特に教材に取り入れることを今後提案していきたい。

Ⅲ－４－２ 方法に関する考察

(1) 反論文を使って調査をしたこと

論点の数を比較する上で、反論文を書かせて調査したことは有効であった。単に意見を書かせた文章で調査を行うと、論じる範囲が限定できない。しかし、特定の話題が載っている課題文に対する反論を書かせたので、論点の数を比較することが可能かつ正当となった。

(2) 大学生も参考調査したこと

大学生を、少ない対象者ではあったが、比較調査したことは有効であった。結果において、高校生と大学生が近い数値になった場合が多かったことは興味深い。例えば<適切に使われている事例か>の学年別比較では、高校生と大学生の結果はほとんど変わらない。また、同じく<適切に使われている事例か>の立場別比較でも、結果は中学生だけが逆転している。適切な事例であるかを判断する力は、中学生から高校生になる時に大きな変わり目があり、以降は変化しないという発達段階が考えられる。

第Ⅳ章

第2調査「事例を挙げる力」

Ⅳ-1 目的

第2調査では、適切な事例を読み取る力と書く力について調査した。調査対象は、同じく東京都内における私立中学高等学校に在籍する中学1年生、3年生、高校2年生の合計653人である。主な調査目的は次の3点を明らかにすることであった。

- (1) 適切な事例を読み取る力と書く力はそれぞれ学年によって違いがあるか。あるとすればどのような違いか。
- (2) 中学生・高校生は、どのようにして事例が適切であるかを判断しているか。また事例を書く場合、どのように事例を思いついているか。
- (3) 上の2点をふまえて適切な事例を挙げる力をつけさせるにはどのような指導が有効か。

第1調査では、述べている論点の数に対して生徒が事例を挙げた比率は、中学生と高校生ではあまり差がないことが分かった。しかしそれらの事例が適切に使われているかどうかをみると、中学校で挙げられていた事例の約半数は論点を示す文と整合していなかった。そこで、論説的な文章で事例を挙げさせる指導では、やはり事例をたくさん挙げさせることよりも論点とぴったり合う事例を挙げることを強調することが特に中学校において必要であるという結論に至った。

この反論文における事例に関する調査では話題が「まんが」に限定されていたため、第2調査では調査紙を使って多様な話題に広げることを考えた。また、「読む」と「書く」ことの双方について調べ、調査対象者も前回の263人から二倍以上に増やすことにした。

Ⅳ-2 方法

Ⅳ-2-1 方法概要

調査対象は渋谷教育学園渋谷中学高等学校の生徒653人である。中学1年生（6クラス計210人）、中学3年生（同、計227人）、高校2年生（同、計216人）で調査を行った。調査は、問題を解かせる調査紙とその解答に対するインタビューという二つの方法で行った。

IV-2-2 調査紙による調査

B4、2枚から成る問題（【資料4】）を各々のクラスで国語の時間に30分間かけて解かせた。2005年1月の新学期第二週と第三週に調査を行うよう各学年の国語科の教員に依頼し実施してもらった。

問題に使われる話題は、身近な出来事、時事的なもの、言語など様々なものを設定した。また問1から問4へ、問5から問7へと難易度が順に上がるように意識して作成した。問題はすべての学年とクラスで同一のものを使用した。（この調査紙は2004年11月、12月にかけて作成した。問題を作って数人の生徒に試し修正をしながら難易度や言葉遣いの調節をした。3回目に非対象学年一クラスに対して実施し分析法を検討した。）

調査紙を回収した後、すべての解答を入力し（業者委託）、筆者ら二人が評価基準を検討した。特に事例を記述させる問題では、事例文をいくつの文節に分けるのがよいか、どのような解答を正解としどのような解答を誤答するのかを十分に話し合っって評価基準を決定した。また誤答をどのように分類するのも設問ごとに検討した。解答の分析には、統計は使わずすべて質的に行った。

IV-2-3 インタビューによる調査

調査紙を回収した後、各々の学年の中から6人ずつ、合計18人の生徒に対してインタビューを行った。なぜそのように解答したのかを話してもらうことによって、どのようにして適切な事例を選択しているか、どのように事例を思いついているのかを探った。インタビューはすべて録音し文字起こししてから分析した。

IV-3 結果

IV-3-1 調査紙による調査の結果

(1) 適切な事例を読み取る力

調査対象となった生徒の数に対する正解者の数をみると（【表3】）、学年によって適切な事例を読み取る力には大きな違いは認められなかった。ただし、手をつけていない問題の数は、学年が下がるに従って増えていた。

【表3】「事例を挙げる力」(第2)調査、問1から問4の解答状況(学年比較)

	中1(210)	(%)	中3(228)	(%)	高2(216)	(%)
問1	169	(80.5)	188	(82.5)	175	(81.0)
問2	174	(82.9)	181	(79.4)	185	(85.6)
問3	179	(85.2)	203	(89.0)	195	(90.3)
問4	72	(34.3)	103	(45.2)	121	(56.0)

(2) 適切な事例を書く力

正解者の比率をみると（【表4】【表5】【表6】）、これも学年による大きな違いがなかった。ただし、空白になったままの問題の数は同じく学年が下がるに従って増えていた。

【表4】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5・問6の解答状況と正解例(学年比較)

		中1(210)	(%)	中3(228)	(%)	高2(216)	(%)
問5	正解者	163	(77.6)	174	(76.3)	167	(77.3)
	不正解者	43	(20.5)	53	(23.2)	48	(22.2)
	無記入者	4	(1.9)	1	(0.4)	1	(0.5)
問6	正解者	145	(69.0)	174	(76.3)	185	(85.6)
	不正解者	42	(20.0)	40	(17.5)	27	(12.5)
	無記入者	23	(11.0)	14	(6.7)	4	(1.9)

正解例	
問5	<p>あ) 点数の悪かったテストを、親に見せないで部屋に隠しておいたら、親が部屋をそうじした時に見つかってよけい怒られた。</p> <p>い) 建築会社が安上がりで耐震強度の低い建物を建設したが、ばれて裁判にかけられ、何もかも失った。</p>
問6	<p>あ) お父さんとケンカした結果、もう少し言葉を学ばないと勝てないと思い、たくさん勉強したら国語ができるようになった。</p> <p>い) 政党は競争して国民から票をもらおうとするため、自然に国民が豊かに生活できるような考え方が生まれる。</p>

【表5】「事例を挙げる力」(第2)調査、問7の解答状況と正解例(学年比較)

		中1(210)	(%)	中3(228)	(%)	高2(216)	(%)	
問7	2事例正解者	45	(21.4)	54	(23.7)	68	(45.4)	○+○
	1事例正解者	54	(25.7)	72	(31.6)	64	(29.6)	○+[不・誤・無]
	0事例正解者	111	(52.9)	102	(44.3)	84	(38.9)	[不・誤・無]+[不・誤・無]

正解例	
あ)	「大らか」と「いいかげん」はともに「一つの物事を強く追求することがない」ことを指すが、「大らか」はほめ言葉になり、「いいかげん」は軽蔑になる。
い)	「社交的」と「八方美人」はともに「いろいろな人と感じよくつきあうことができる」という意味だが、「八方美人」と呼ぶと嫌みになり、「社交的」といえば相手を肯定することになる。

【表6】「事例を挙げる力」(第2)調査、問7における非正解の内訳(学年比較)

		母数は「非正解」の総数					
		中1(276)	(%)	中3(276)	(%)	高2(232)	(%)
問7	記述不足	46	(16.7)	75	(27.2)	72	(31.0)
	誤答	131	(47.5)	134	(48.6)	118	(50.9)
	無記入	99	(35.9)	67	(24.3)	42	(18.1)

記述不足例	
あ)	「時間にルーズ」と言えば軽蔑になるが、「のんびりやさん」と言えばならない。 …「ある一つの状況を表すとき」の記述がない。
い)	「デブ」と「いい体格」 …状況も言葉の説明もない。
誤答例	
う)	「やる」と「やれ」は「実行」することなのに、やるは自分、やれは命令になる。 …問題の趣旨が理解できていない。
え)	「幼児」と「子ども」はともに「小さい子」という意味であるが、「幼児」といえば幼稚な子ということになるが「子ども」といえばある程度自分のことができる子だと認められることになる。 …「肯定的」「否定的」な言葉ではなく、ニュートラルな言葉を挙げている。

では、適切な事例を書いた生徒の中では、挙げられている事例の種類は学年によって違い

があったか（【表7】【表8】）。問5では学年が上がるにつれて、時事的な事件を具体的に書く生徒が多かった。問6では、高校生で特定の場面を想定して描写的に書いている生徒が多かった。

【表7】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5と問6において書かれた事例の抽象度
(学年比較)

		(正解者のみ対象)					
		中1	(%)	中3	(%)	高2	(%)
問5	正解者	163	(100.0)	174	(100.0)	167	(100.0)
	抽象度(低)	41	(25.2)	39	(22.4)	31	(18.6)
	抽象度(中)	61	(37.4)	73	(42.0)	67	(40.1)
	抽象度(高)	61	(37.4)	62	(35.6)	69	(41.3)
問6	正解者	145	(100.0)	174	(100.0)	184	(100.0)
	抽象度(低)	35	(24.1)	30	(17.2)	32	(17.4)
	抽象度(中)	71	(49.0)	57	(32.8)	97	(52.7)
	抽象度(高)	39	(26.9)	87	(50.0)	55	(29.9)

問5 (低)の例 定期券代として親からもらったお金の残りを自分の物として使っていたら、お金を返していないことがばれ、怒られた上に結局使った分を払わされた。
(中)の例 欲しいものがある親のお金をこっそり借りたが、あとで聞かれ、バレて怒られた。
(高)の例 親にうそをつくと、後でばれて怒られる。
問6 (低)の例 より多い顧客数を獲得するため、ドコモやauなど各携帯電話メーカーが、競って新しい機能をつけた製品を売り出した。結果として、日本は世界最小の携帯電話を開発することに成功した。
(中)の例 携帯電話会社の対立は、カメラ機能などを生じさせ、防水などの機能も充実させた。
(高)の例 ライバル同士の会社が競争することで、新しい技術が生まれる。

【表8】「事例を挙げる力」(第2)調査、問5と問6において書かれた事例の「社会性」
(各学年1クラスを対象とした学年比較)

		中1-1(35)	中3-1(35)	高2-A(35)
問5	身近な出来事を描写	20	17	13
	時事的な出来事を描写	1	2	3
	身近な出来事を一般化	7	9	5
	時事的な出来事を一般化	6	7	9
	無記入	1	0	0
問6	身近な出来事を描写	6	3	3
	時事的な出来事を描写	6	10	7
	身近な出来事を一般化	1	1	5
	時事的な出来事を一般化	17	19	20
	無記入	5	2	0

問5解答例

身近な出来事を描写

先学期、部活の練習を理由なくさぼっていたら、先生に見つかって信頼を失った。

時事的な出来事を描写

スポーツ大会で勝ち進んでいたが、選手がタバコを吸っていたことが発覚し、その学校はきけんすることになった。

身近な出来事を一般化

つまみ食いをする、数が減っていることでばれ怒られる。

時事的な出来事を一般化

犯罪者が罪を犯して知らない顔をしていても、たいていは警察に御用となり刑を受けることになる。

IV-3-2 インタビューによる調査の結果

インタビューによって次の事柄が明らかになった。

- ①適切な事例を正しく読み取っているとき、生徒は事例が主張と「合っている」「当てはまっている」「一致している」、又は「関係ない」「違う話になっちゃってる」「そうは（主張のように）聞こえない」と判断していた。
- ②主張は事例よりも「抽象的で」「まとめている」もので、事例は主張を「説明している」と認識していた。主張を「テーマ」とし事例を「テーマが展開されている」と説明した生徒もいた。「この文は別の段落だったらいいと思うけど」と段落のまとまりで内容を考えて判断していた生徒もいた。一方、主張の特定を「そんな感じがしたから」と説明した生徒はどの学年でもいた。
- ③一方、適切な事例を読み取るのでできなかった生徒は、主張命題を全体として捉えず一部の語句だけに着目する傾向があった。例えば「ペンギンが氷の上を歩くのは当たり前だからかわいいとは言えない。」「赤い犬なんていないからこの文を消した。」などと述べた。
- ④事例を書かせる問題では、自分の経験を書いた生徒が多かった。友人、受験など身近な話題も多かった。「農家の人が作物の調子が悪くて雨が降ってなかったら雨降ってほしいと思うだろうと思って。」のようにニュースやテレビ番組からの着想も多いが、高2では事件を少し作り変えて創作・修正している場合が目立った。
- ⑤最も学年の違いが顕著であった、言葉の事例を挙げる問題では、中1は「一言で表せない」「大人のやり方次第でその状況が変わるみたいな感じの言葉が思いつけなくて」と難しさを訴えた。

IV-4 考察

IV-4-1 結果に関する考察

(1) 事例を挙げる力における学年差

適切な事例を読み取る力と書く力はどちらも、大きな学年差はみられなかった。問1、問2、問3では正解率は大きくは変わらなかった。問4においてのみ、20ポイント以上の差がついて高2の方がよくできていた。問4では意図的に難易度を上げた問題が設定されていたことによるものと思われる。問5も三学年でほとんど変わらない結果であった。問6では正解者が学年が上がるについて増えていった。問7では二事例とも正解だった生徒の数は、高2が中1の2倍であった。

事例を挙げる力は、中高校生という年齢層では飛躍的に伸びる時期があるわけではないことが分かった。この結果は、内田（2002）が述べている、「演繹推論」を使った読み書きの能力は9歳半まで発達しその後は個人差による違いだけになるという先行結果をおおまかには踏襲するものである。本調査では質的なデータ分析だけを行っているが、統計的に分析すれば有意差がないという結果であるかもしれない。

第1調査では、反論文を書くなかで、事例は挙げているものの主張と合っていない事例を挙げていた生徒が中学生で半数以上いた。それに対し調査紙を使った第2調査では、適切な事例を読み取る力は中学生・高校生では大きな差が見られなかった。第1調査で中学生の方が適切な事例を挙げるができなかったのは、「反論を書きなさい」という、多くの方略を組み合わせて使うことが要求された課題の中で事例を挙げていたためと見られる。

（2）無記入の率における学年差

適切な事例を書く力については、何らかの解答が書かれていた場合は両者に大きな差は認められなかったが、解答が思い浮かばず空白になっていた答案の数は、中学生の方に多かった。「無記入」の生徒は、問5では中1が高2の約4倍、問6では約6倍、問7では約2倍いた。ただし、この空白が多かった問7は言葉のニュアンスに関する問題であり、適切な事例を挙げるには語彙力が必要である。そのため、事例を書く力と合わせて語彙力も測定されたと見ることができる。

なぜ、上級生ほど事例を思いつくようになるのだろうか。インタビューでは高校生が多様な体験において見聞きしたこと、間接的に知ったことを手がかりに解答している様子が明らかになった。「修学旅行で中国にいったんで・・・発展といえば中国かなって」、「受験が今、自分にとって近い感じだったんで。」、「たまたまニュースで企業のことをみて」、「山崎朋子の『二つの祖国』を読んで」、「前の授業、数学かなんかだったと思いますけど、それで」、「友達同士、そういう話出ます。」（いずれも高2）などと述べていた。これに対し、中1は、「もうこれ以上ないじゃんと思った。」（問6）、「そんなに、大人のやり方次第でその状況は変わるみたいな感じの言葉が思いつかなくて、全然…」（問7）などと述べていた。

IV-4-2 指導への提案

インタビューの中で述べられている生徒の発言から、主張に対して適切な事例を挙げさせるための指導のポイントを以下のようにつかむことができた。

①主張を支える事例を挙げるとき、主張命題全体を捉えて事例を見ることが大切で命題を

ばらばらにして語句単位で具体化することは得策ではない。

②事例は、直接体験、間接体験から広く思い浮かべることができる。またそれらを元にして創作してもできる。

③学年が上がるに従って日ごろから時事的な問題に目を向けて知識を蓄積しておく事が大いに有効である。読書や他の教科から得た知識も役立つ。

情報の蓄積とその転用能力が事例を思い浮かばせるのだとすると、適切な事例を書く力は、単に概念操作を練習させるだけでは不十分である。日頃から多様な話題に触れ、それらの話題を自分も引き合いに出して使ってみるという、主体的な態度といったものが求められることが分かる。

結局のところ、論理的思考力の育成は、概念操作の領域にとどまらず、情報の蓄積や転用という、情報に対する主体的なかかわりに大いに支えられるものであることを改めて認識させられた。

IV-4-3 方法に関する考察

(1) 設問の難易度

適切な事例を読み取る力を測定する設問は4問あった。設問の難易度は、結果を見ると、筆者らが予測したとおりでなかった。

筆者らは、問1から問4が段階的に難しくなるように狙って作成した。話題においては、「動物のしぐさ」(問1)、「インディアンの命名法」(問2)、「ハワイの産業」(問3)、「技術的複製の独立性」(問4)と段階的に抽象的になる話題を選んだ。また話題に重ねて文の記述形式においては、問1と問2が「文ごとの分かち書き」、問3と問4が段落形式である。つまり、話題と記述形式の双方において、正解率は問1から問4に向けて下がるものと予測していた。

しかし予測に反して結果は、どの学年においても問3「ハワイの産業」が最も正解率が高かった。そして中1と高2では、問1よりも問2の方がよくできていた。「サトウキビやパイナップルの栽培もまたハワイの重要な産業である。」は「観光は、ハワイにおける最も重要な産業である。」という主張文の事例ではないと判断することは容易いようであった。逆に、「動物のかわいい仕草には心が和まされる」の誤答を見ると「目を細めて見入ってしまう」の「目を細めて」がかわいいものを見たときの表情ではなく困ったものを見たときの表情だと捉えていた生徒がいてこの事例で解答を誤った生徒が多くいた。このことはインタビューで明らかになった。

問1よりも問2の方がよくできていたのは次の理由によるものであろう。問2では主張文に事例が要約されている。「大変描写的である。」と述べた後に「たいてい肉体的な特徴か、自然で起きたことか、動物になぞらえたもの」と事例の要点を示しているのである。

問4は予測どおり正解率が低く、中1で約3割、中3で半分弱、高2で半分強であった。この設問では、「銅像のさびを鑑定する」ことが「技術的複製」と関連しないことを読み取ればよいのだが、そもそも話題が抽象的であると共に語彙も抽象的であるため難しかった

ようである。主張が特定されていなかったことも大いに難易度を上げた要因であろう。

こうして振り返ると、抽象度を上げ下げする言葉の使用能力は、概念操作が常に語彙力に規定されていることが分かる。だから設問の難易度は、話題や記述形式より、使われている語句の難易度に規定されると結論づけることができる。

(2) 設問における主張の位置

主張の位置によって正解率が変わってくることを懸念した。そして主張を事例の前に書いておいた調査紙と事例の後に書いておいた調査紙とを用意し、それぞれを対象生徒の半数が使用するようにした。

しかし結果は、正解率が変わらなかった。主張が後に書いてあっても先に読んだという生徒がどの学年にもいたことがインタビューから明らかになっている。こうした設問では、生徒は必ずしも順番どおりに設問を読んでいるのではなく、問いの意図するところを読み取って考えて読んでいるようであった。

(3) 事例の例が載っていたこと

この調査紙の後半、事例を書く力をみる設問においては決定的な問題があった。事例を書かせるにあたって、各設問で一つずつ例を載せてしまったことである。問5「悪いことをすると、いつか見つかって痛い目にあうものだ。」という主張には次の例が載っていた。「友だちの夏休みの宿題を写させてもらって提出したが、後で写したことが先生にばれて怒られた。」。問6「対立は、ゆくゆくは発展を生む。」という主張には次の例が載っていた。「アメリカとソ連の間での冷戦状態は、宇宙技術開発の競争を生じさせた。その結果、人類は月面へ到着するに至った。」。同じく問7の主張は「ある一つの状況を言い表すとき、言葉の選び方次第で、その状況を肯定的な意味にも否定的な意味にも言い表すことができる。」であった。事例の例は「例えば『けち』と『儉約家』はともに『お金に対して慎重だ』という意味であるが、『けち』と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して『儉約家』と言えはほめることになる。」であった。インタビューから、生徒が主張からではなく例をもとに考えていることが明らかになったのである。

主張をもとにせず例をもとに解答したということは、抽象度を下ろして具体例を考えているのではなく、抽象度の同じ、並列の事例を考えたということになる。インタビューで、例えば問6で「アメリカとソ連」を「ドコモやau」に置き換え、「人類は月面へ到着するに至った。」を「日本は世界最小の携帯電話を開発することに成功した。」に置き換えた、と説明した生徒がいた。

事例を記述させる設問は、抽象度を下げるという概念操作だけに着目すると、適切な事例を読み取らせる設問に比べて妥当性が低かったということになる。

(4) 調査紙評価法の妥当性

事例を記述させる問題では、解答を文節に分けて評価した。分けた文節の数が設問によって異なったことが正解率に影響したと思われる。

例えば、問5は「悪いことをすると／いつか見つかって／痛い目にあうものだ。」の三つに分けて評価した。問6は「対立は／ゆくゆくは発展を生む。」と二つに分けた。問7も、「ある一つの状況を言い表すとき／言葉の選び方次第で、その状況を肯定的な意味にも否定的な意味にも言い表すことができる。」と二文節とみなした。その結果、問5では、真ん中の文節「いつか見つかって」に対応する部分を事例の中に書いていない解答が多かった。例えば、「つまみ食いをしたら／／怒られた。」では、真ん中の部分が具体化されていないとみなし「記述不足」と評価した。つまり、問題文の「一定の時間悪いことを隠していた」というニュアンスが読み取れなかった生徒は「現行犯」として見つかったという内容の事例を書きおろし、こうした事例は正解とみなさなかった。どの学年においても問5の方が問6よりも正解率が低かったのは、この文節の数に影響を受けた結果だと推測される。

(5) メタ的な思考と論理的思考との関連

インタビューにおいて、自分の思考過程を説明できなかった生徒がどの学年にもいた。これらの生徒は、「共通点だと思って」や「当てはまっているから」などと思考過程を言葉で語ることをせず、問題文を読み上げ「だから」と言って自分の解答文を読み上げただけであった。しかしこのように対応をしたからと言って誤答を書いているとは限らなかった。このような生徒は、思考過程を言語で表現できないだけなのか、言葉で説明のつかない「直感」によって解答をしているのか、明らかではない。

自分の思考過程を説明するというメタ的な思考あるいは表現力は、論理的な思考とどのような関係があるのだろうか。この疑問は、本調査からは解くことができない。新たな研究調査が必要である。

第V章

第3調査「事例を括る力」

V-1 目的

第3調査の目的は、中学生・高校生の、事例を括る力を調査することである。調査対象は、同私立中学高等学校に在籍する中学1年生、3年生、高校2年生の合計555人であった。

主な調査目的は次の4点であった。

- (1) 事例を括る力は中学1年生、3年生、高校2年生で学年によって違いがあるか。もしあればそれはどのような違いか。
- (2) 中高校生は、事例を括る言葉や文をどのように考えて読んだり書いたりしているか。
- (3) 事例を括る力と事例を挙げる力とでは違いがあるか。
- (4) これら3点の結果をふまえて、指導をする際に提案できることはあるか。

この第3調査「事例を括る力」は、第2調査「事例を挙げる力」と対をなすものである。

第2調査では、与えられた命題の抽象度を下げた文を読んだり書いたりする力が、学年によって異なるかを調査した。例えば「対立は、ゆくゆくは発展を生む」という命題に対応する事例を書かせた。第3調査では、事例を複数与えられた場合に、それらの共通点を括る力について調査をする。すなわち抽象度を上げる文を読み書きする力が学年によって異なるかを調査する。

第2調査「事例を挙げる力」では次の点が明らかになった。適切な事例を読み取る力も書く力も学年による大きな違いはない。しかし、無記述の解答は学年が下がるに従って増えていた。つまり、正答を出す生徒の数は学年によって違いはないが、誤答の内訳では「事例が思いつかなかった」という生徒が低学年ほど多かった。事例を思いついた生徒は、日ごろから読書やメディアを通して知識を蓄積している傾向にあることがインタビューにより分かった。自分の体験から連想して思いついている生徒もあった。要するに、事例を挙げる力は、抽象度を下げるといった概念上の操作の力に加えて、日ごろの直接的間接的体験の蓄積とその転用の力とに関連がある。

概念上の操作という点について言えば、第2調査では、生徒は＜抽象度を下げる＞思考と＜対比させる＞思考のいずれか又は双方の概念操作を行って解答していた。というのは、この調査紙では解答例が一つ書かれてあったため、解答例と対になる文を作って解答した

生徒がいたことがインタビューから明らかになったのである。例えば「対立は、ゆくゆくは発展を生む」という命題に対し、次の解答例が載せられていた。「アメリカとソ連の間での冷戦状態は、宇宙技術開発の競争を生じさせた。その結果、人類は月面へ到達するに至った。」。生徒によっては、「より多い顧客数を獲得するため、ドコモやauなど各携帯電話メーカーが競って新しい機能をつけた製品を売り出した。結果として、日本は世界最小の携帯電話を開発することに成功した。」のように解答例と同じ構成の文章を作って解答したと話していた。ここでは<抽象度を下げる>思考ではなく、<対比>の思考をしたことになる。

第3調査では、<対比>の思考ではなく<抽象度を下げる>思考に限定して調査を行う。

V-2 方法

V-2-1 方法概要

調査対象は渋谷教育学園渋谷中学高等学校の生徒、合計555人である。中学1年生6クラス（計197人）、中学3年生5クラス（計170人）、高校2年生5クラス（計188人）で調査をした。これらの対象者はすべて第2調査の対象者とは別の生徒である。（第2調査と第3調査では、調査時の学年が中1、中3、高2と同学年であるが、年度をまたがっているので実際には別の生徒が対象である。）

調査は調査紙とその解答に対するインタビューという二つの方法で行った。

V-2-2 調査紙による調査

B4の調査紙表裏から成る問題（【資料4】）を用意し各々のクラスで国語の時間に30分かけて解かせた。2005年6月第一週と第二週に調査を行うよう各学年の国語科の教員に依頼し、実施してもらった。

調査紙表面の問1から問4は、第2調査「事例を挙げる力」の結果と比較するため、同じ話題を使った。問5以下は、新しい話題の問題である。

問8と問9は、「括る」だけでなく「分ける」操作を含めた問題であった。与えられた複数の言葉群をグループ分けさせ、そのグループの項目を括る上位概念を書かせた。この二問は、「分類する力」調査と称して次章で報告をする。

なお、この調査紙は2005年4月、5月にかけて作成した。問題を作って17名の生徒に試した。それをもとに話題、難易度、言葉遣いなどの調節をして本調査で使うものを作成した。

第2調査と同様、調査紙を回収した後、すべての解答を入力し（業者委託）、筆者ら二人が評価基準を検討した。特に括る文を記述させる問題では、解答文をいくつかの文節に分けるのがよいか、どのような解答を正解としどのような解答を誤答するのかを十分に話し合って評価基準を決定した。また誤答をどのように分類するのも設問ごとに検討した。解答の分析には、統計は使わずすべて質的に行った。

V-2-3 インタビューによる調査

調査紙を回収した後、10日以内に各々の学年の中から6人ずつ合計18人の生徒に対してインタビューを行った。なぜそのように解答したのかを話してもらった。

インタビューは一人12分から15分間、一対一で行った。録音し、音声をすべて文字に起こしてから分析した。

V-3 結果

V-3-1 調査紙による調査の結果

(1) 「事例を挙げる力」調査と同じ話題の問題

問1と問2では、適切な括る文を三つの選択肢から選ばせた。問1では、中1、中3、高2における調査対象者に対する正解者の割合は90.8%、90.0%、95.8%であった（以下同様にこの順で報告する）。高2が若干よくできていた。

【表9】「事例を括る力」(第3)調査、問1の解答状況(学年比較)

	中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
A	7	3.6	6	3.5	1	0.5
B(正解)	170	90.8	153	90.0	180	95.8
C	11	5.6	11	6.5	7	3.7
合計	197		170		188	

問2では、正解者は全体の95.0%、94.1%、92.5%であり、若干低い学年の方がよかった。

【表10】「事例を括る力」(第3)調査、問2の解答状況(学年比較)

	中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
A(正解)	167	95.0	160	94.1	174	92.5
B	5	2.5	2	1.2	5	2.7
C	5	2.5	8	4.7	9	4.8
合計	197		170		188	

問3と問4では、括る文を記述させた。

問3の正解率は、59.4%、60.6%、76.3%であった。学年が上がるにつれて適切な括る文を作ることができるようになっていく。この問における誤答の性質を見ると、「意見」を書いてしまった生徒は5.1%、4.1%、4.8%と学年であまり変わらず、また「不適切な解釈」(内容がずれている、抽象度が高すぎる)も4.1%、6.5%、5.3%と大きな差はなかった。しかし「記述が不完全」な解答が30.5%、25.3%、12.2%と、学年が下がるにしたがって増えた。「記述が不完全」な解答とは、問題文に書かれてある事例の一部分だけについて共通点を書くにとどまっている解答である。三つの事例に共通するすべての要素をもれなく読み取る力が、低い学年では弱いことが分かる。

【表11】「事例を括る力」(第3)調査、問3の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		117	59.4	103	60.6	143	76.1
不正解	記述不足	60	30.4	42	24.7	23	12.2
	意見	10	5.1	7	4.1	9	4.8
	不適当な解釈	8	4.1	11	6.5	10	5.3
	高すぎる抽象度	1	0.5	7	4.1	3	1.6
	空白	1	0.5	0	0	0	0
合計		197		170		188	

問3の誤答例

意見になっている	
①他の人にうそをついてはいけない。悪いことをしたということが必ず発覚するから。(中1)	
②うそは結局、誰かにばれてしまうものだから誠実でいるべきだ。(中3)	
不適切な解釈をしている	
③楽をすれば次に苦が待っている。(中1)	
④秘密で何かをやっている人たちもいる。(中1)	
⑤うそをつくことはあらゆる罪の中で特に重い。(中3)	
⑥うそをついたり悪いことをすると自由は減る。(中3)	
⑦目先の利害に気をとられているとのちのち損をする。(高2)	
抽象度が高すぎる	
⑧自業自得。(中3)	
⑨因果応報。(中3)	
⑩cause and effect。(高2)	

問4の正解率は、66.0%、78.2%、79.3%であった。やはり学年が上がるにつれて適切な括る文を書くことができるようになっていた。

【表12】「事例を括る力」(第3)調査、問4の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		130	66.0	133	78.2	149	79.3
不正解	記述不足	5	2.5	7	4.1	4	2.1
	意見	10	5.1	2	1.2	9	4.8
	不適切な解釈	32	16.3	18	10.6	25	13.3
	表現に問題	19	9.6	10	5.9	1	0.5
	空白	1	0.5	0	0	0	0
合計		197		170		188	

問4の誤答例

不適切な解釈をしている	
①物事は言い方次第でどうにでもなる。(中3)	
②日本語には矛盾がある。(高2)	
③世の中は絶対的なものではなく、観点によっていくらでもちがう解釈ができる。(高2)	
④色々な物を言葉で表現し伝えるのは難しい。(高2)	
⑤言葉とはニュアンスである。(高2)	
表現に問題がある	
⑥同じ意味でも使い方を間違えるとひどい言葉にもなる。(中1)	
⑦同じ意味の言葉にもいろいろある。(高2)	

問1から問4までの結果を、第2調査の「適切な事例を挙げる」結果と比較する。問1に対

応する第2調査の問題では正解率は、80.5%、82.5%、81.0%であった。今回の90.8%、90.0%、95.8%と比較するとどの学年においても事例を括る問題の方がよくできていた。

問2に対応する第2調査の問題では、正解率は、85.2%、89.0%、90.3%であった。今回の95.0%、94.1%、92.5%と比較すると、差は小さいがやはり事例を括る方がよくできていた。

問3では、第2調査の事例を挙げる方では77.6%、76.3%、77.3%であり、今回の59.4%、60.6%、76.1%と比較すると、事例を挙げる方がよくできていた。

問4では、第2調査の結果は57.1%、55.3%、75.3%であり、今回の66.0%、78.2%、79.3%と比較すると、事例を括る方がよくできていた。問3問4双方において、高2の正解率は第2調査と第3調査が接近しており、他の学年ではそれより差が大きい。

【表13】「事例を括る力」(第3)調査の間1から問4と、

「事例を挙げる力」(第2)調査の間1から問4との比較

		問1			問2			問3			問4		
		中1	中3	高2	中1	中3	高2	中1	中3	高2	中1	中3	高2
今回調査	(事例を括る)	90.8	90.0	95.8	95.0	94.1	92.5	59.4	60.6	76.1	66.0	78.2	79.3
前回調査	(事例を挙げる)	80.5	82.5	81.0	85.2	89.0	90.3	77.6	76.3	77.3	57.1	55.3	75.3

第2調査と比較できる四つの間では、問3以外は、括る方がよくできていたことになる。問3が他の問題と異なる点は、事例や括る文の内容が三つに分割されるという点である。「悪いことをすると」「いつか見つかって」「痛い目にあう」。他の問題では内容が二つに分割された。そのことが問3の結果に影響していると推測される。

(2)「事例を挙げる力」調査と異なる話題の問題

問5では、正解率は82.7%、77.1%、73.9%で、学年が上がるにつれて不正解が増えていた。抽象度を上げすぎているために不適切となった解答が上級生で目立った。

【表14】「事例を括る力」(第3)調査、問5の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		163	82.7	131	77.1	139	73.9
不正解	記述不足	1	0.5	0	0	5	2.7
	意見	6	3.0	0	0	5	2.7
	不適切な解釈	23	11.8	31	18.2	37	19.7
	表現に問題	2	1.0	3	1.8	1	0.5
	空白	2	1.0	5	2.9	1	0.5
合計		197		170		188	

問6では、正解率は61.0%、49.9%、58.5%であった。中3が最も低く、中1が最も高い。

「不適切な解釈」が17.2%、27.7%、19.7%で、中3が目立った。「空白」は5.6%、3.5%、2.1%で、学年が上がるにつれ減っていた。このように問6は、解答が思いつかなかった生徒が学年が下がるにつれて増えたものの、誤答は中3で最も多く次が高2であった。

問5の誤答例

不適切な解釈をしている(抽象度の高すぎるものも含む)	
①	自分が悪いことは気づかず、そのことをずっとやっている。(中1)
②	主観と客観のちがひ。(中3)・・・抽象度高い
③	人間は相手の気持ちを理解することのできない生き物である。(中3)
④	迷惑な話だ。(中3)
⑤	自分の行為は周りから見る方が良いか悪いか分かりやすい。(中3)
⑥	当事者には分からないことが多い。(高2)・・・抽象度高い
意見になっている	
⑦	社会のマナーにはできるだけ気を配るようにしよう。(中1)
⑧	人は自分を見ることができないので気をつけなければならない。(高2)

【表15】「事例を括る力」(第3)調査、問6の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		120	67.0	85	50.0	110	58.5
不正解	意見	38	19.3	43	25.3	43	22.9
	不適切な解釈	19	9.6	21	12.4	8	4.3
	高すぎる抽象度	9	4.6	15	8.8	23	12.2
	空白	11	5.6	6	3.5	4	2.1
合計		197		170		188	

問6の誤答例

意見になっている	
①	それぞれの文化、個性を大切にしよう。(中1)
②	元からあった文化は勝手に変えるべきではなく、尊重すべきだ。(中3)
③	何事も強制するのはよくない。(中3)
④	他人が余計な協力をするべきではない。(高2)
⑤	アメリカはもっと人権を尊重すべきだ。(高2)
不適切な解釈をしている	
⑥	何もなくても心を広くすることはできる。(中1)
⑦	せんそうはしてはいけないことである。(中3)
抽象度が高すぎる	
⑧	どんなことも利点や欠点がある(中3)
⑨	外界から受ける力は強力である。(高2)

問7aでは、正解率は82.2%、88.2%、93.6%であった。「意見」になってしまった解答は、9.1%、7.7%、3.2%であった。

【表16】「事例を括る力」(第3)調査、問7aの解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		162	82.2	150	88.2	176	93.6
不正解	意見	5	2.5	4	2.4	0	0
	不適當な解釈	3	1.5	1	0.6	1	0.5
	高すぎる抽象度	13	6.6	9	5.3	6	3.2
	空白	14	7.1	6	3.5	5	2.7
合計		197		170		188	

問7aの誤答例

意見になっている
①運が良くても悪くても勝利できればいい。(中1)
②どんな状況になっても油断しないことが大切。(中3)
不適切な解釈をしている
③運で勝つ時もあるということ。(中1)
抽象度が高すぎる
④得点のとり方は様々だ。(中1)
⑤余裕の時もあれば苦しい時もある。(中3)
⑥野球はちょっとしたことが結果に大きくかわる。(高2)

問7bでは、正解率は82.2%、84.7%、89.9%であり、問7aとの大きな差は見られなかった。「意見」を書いてしまった生徒は8.6%、8.8%、4.8%でこれも問7aと近い結果となった。

【表17】「事例を括る力」(第3)調査、問7bの解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)	(%)	中3(人)	(%)	高2(人)	(%)
正解		162	82.2	144	84.7	169	89.9
不正解	意見	5	2.5	6	3.5	4	2.1
	不適切な解釈	4	2.0	4	2.4	2	1.0
	高すぎる抽象度	12	6.1	9	5.3	5	2.7
	空白	14	7.1	7	4.1	8	4.3
合計		197		170		188	

問7bの誤答例

意見になっている
①あきらめるな。(中1)
②集中力が最後まで続いた方が勝利を得る。(中3)
不適切な解釈をしている
③せりあっていると、人の価値感(ママ)は大きく変わってしまう。(中1)
抽象度が高すぎる
④最後にすべてが決まる。(中1)
⑤勝ち方、負け方にもいろいろある。(中3)
⑥チームが苦しい時にこそ力を十分に発揮できたチームが勝つ。(高2)

問7全体から言えることは、学年が上がるにつれて正解者が増えて、「意見」を書いた生徒は学年の低い方に多いということである。

この結果は問6の傾向と異なっている。筆者らは、その違いは話題によるものではないかと考える。問6は歴史であるため「解釈」や「意見」を括る文として書くことが適切だと考えた上級生がより多かったのではないかと。一方問7の話題は野球であるため、上級生ほど「解釈」や「意見」を書くことは避けたと思われる。

V-3-2 インタビューによる調査の結果

(1) 択一の問題で生徒はどのように事例を括る文を選んだのか。次のパターンが見られた。

- ①「括る文」と「事例」が整合しているかどうかを一文ごとに確認している。
整合している場合は、「しっくりきた」「ふさわしい」「〜っぽかった。」と思ったという。整合していない場合は、「そう書いてあるようには見受けられなかった」「どこに

も書いてない」「ずれてる」「答えになってない」「関係ない」など説明していた。こうして一文ごとに確認して、適切な一文を選んだり不適切な文を消去して答えを判断していた。

②三つとも選択肢を読んでから共通点を考えて判断している。

「全部」「全体的に」「共通点は」「まとめている」という表現で共通点を抽出したことを説明していた。二つの文には合うが三つ目には合わないからダメだと判断したという生徒もいた。

③思いつくキーワードを設定してそのキーワードを手がかりにして判断している。

『南極ペンギンが～ホッと休息を与えてくれる』ということは、『南極ペンギン』がなんらかの癒し系のことを与えていると。・・・『すやすや眠っているパンダ』というのも、また『窮屈さを忘れさせる。』ための癒しの何かを出している。ということで『心が和まされる。』（高2）波線は筆者ら

③直感で選ぶ。

「感覚的に」「何となく」と説明していた。この中には正答者も誤答者もいた。

④説明できない。

自分の思考過程をメタ的に説明できない生徒がどの学年にもいた。正解、不正解を問わずいた。そのような生徒は、問題文の中のことばを読み上げて、「ここでは『○○○』こっちは『○○○』と書いてある。だからBにした。」と説明していた。

(2) 記述の問題では生徒はどのように考えて括る文を書いたか。次のパターンがあった。

⑤共通点を抽出して自分の言葉に言い換えている。

例えば、「全部悪いことをして自分のした悪いことに対しての罰みたいのを受けてるから」、「自分が気づかないところで自分が迷惑をかけているっていうところが一緒なんで」など述べていた。

⑥文章の構成から読み取っている。

例えば「何々はともに何々だっていう一つの意味を出してて、その後逆接でつなげて、一つはプラスの意味を持ってもう一つはマイナスの意味を持ってるっていうことを三つともその流れで書いてるから。」

⑦自分の体験を思い出し、類推して解答していた。

「やっぱハワイといたら『青い海』と『輝く太陽』という感じがおれの中ではある。」(誤答)「ドラマとか本とはいろいろなストーリーを読んで・・・鈍感だと知らず知らず人を傷つけてしまうこともあるんだってことを知ったんです。」(正答)

⑧抽象する言葉を思い付かない場合もあった。

「問6は大変だった。ニュアンスは分かるのに文にできないっていう、ちょっともどかしい気持ちがあった。」

V-4-1 結果に関する考察

(1) 「事例を括る力」における学年比較

9問中6問で、上級生ほど正解の率が高かったという結果となった。

括る文を記述させる問題、つまり問3と問4で特に学年による差が顕著に出た。この顕著な差はどこから来たのか。不正解だった回答から探ると、問3（悪いこと）では下級生の「記述不足」が目立つ。問4（ことばのニュアンス）では下級生の「不適切な解釈」が目立つ。この「記述不足」や「不適切な解釈」はどちらも問題文を読み取る力とかかわっている。すなわち、事例の一部だけを統括したり、事例の読みを誤っていたりしているのである。括る文を表現する段階ではなく、事例を適切に読み取る段階でつまづいている生徒が下級生ほどいたということになる。「括る」という概念操作のうち、「読み取る力」に発達段階が反映されているということになる。

問5だけが、下級生ほど正解者の率が高いという結果となった。問5（歩きたばこと電車でのいねむり）は、話題が身近なものであったが、上級生は「高すぎる抽象度」を含め「不適切な解釈」をした生徒が多かった。特に「～に気をつけよう」や「～するべきではない」などの「教訓」を書いた生徒が多くみられた。結果は不正解であるが、上級生は、より自分の主張を強く表明するような括る文を書きたがるという傾向があるといえるのかもしれない。

(2) 「事例を括る力」と「事例を挙げる力」の比較

総じて事例を挙げる方が事例を括る方より難しいという結果が出た。つまり、抽象度を上げるより下げる方が中学生高校生にとって難しいという結果である。双方を比較するために置いた問1から問4の結果をもう一度みると次のようになる。問1では順に中1、中3、高2と、括る方が10ポイント、7ポイント、15ポイント高かった。問2では同じく10ポイント、5ポイント、2ポイント高かった。問3では結果は逆転した（-19ポイント、-15ポイント、-1ポイント）。問4では、11ポイント、23ポイント、4ポイントと大きな差がついた。

一見逆の結果が出るように予測される。事例を括る問題では、抽象的な言葉、概括する言葉を書かなくてはならないので、括る方が難しいのではないかと推測される。インタビューから推測された要因は、事例を思いつかない場合には解答の手立てがない、ということであった。

「事例を挙げる力」と「事例を括る力」の差を学年ごとに比較すると、学年が上がるにしたがって双方の差は縮まっていったということになる。「事例を挙げる力」では、正解者の比率がどの学年も大きく変わらなかったが、「事例を括る力」では学年の差が出た。インタビュー結果の節で報告したように、事例を括るためには、まず適切に読解し、共通点を網羅した上で括る文を表現することが求められる。すなわち、「事例を挙げる力」と比べて一連の段階的な思考を要する。そのために学年によって力の差がついたのではないかと考えられる。

「事例を挙げる力」調査紙には解答例が一つ示されていたにも関わらずこのような結果に

なった。もし解答例が書かれていなかったら、「事例を挙げる力」調査での結果はもっと低く出、双方の差が広がった可能性も考えられる。

V-4-2 指導への提案

誤答から、「批判的に読むことが求められている場面であるかどうかの判断ができない」や「どの程度の抽象度で括るかの判断ができない」生徒がいたことがわかった。この調査紙では問題文の状況は特定されていなかったが、三つの体験を括るように指示されて「教訓」を書いた場合は「抽象度が高すぎる」と評価した。その結果「抽象度が高すぎる」解答を書いた生徒は問3で0.5%、4.1%、1.6%いた。問6では、4.6%、8.8%、12.2%いた。問7-aでは6.6%、5.3%、3.2%、問7-bでは6.1%、5.3%、2.7%であった。抽象度の高すぎる解答を書いた生徒は、問3（悪いことをしていると）と問6（フィリピンとアマゾン地方）では上級生の方が多く、問7（巨人と中日の試合）では下級生の方が多い。

上級生は倫理や歴史に関する話題では「解釈」や「教訓」や「意見」を書こうとし、スポーツの話題ではそうした解答を避けたと推測した。しかし話題だけがこの学年差を生んだ要因なのかは不明である。また、上級生は使うことのできる抽象度の幅が広いと解釈することも可能である。

「批判的に読むことが求められている場面であるかどうかの判断」や「どの程度の抽象度で括るかの判断」は、いわゆる調節の能力といえるものである。ことば使用の語用論的な側面である。こうした調節の能力は、状況と切り離されたドリル的な学習の中では育成されにくく、総合的な活動や日頃のコミュニケーションの中で育成されていくものと考えてよいだろう。国語科授業の中でそのような指導を実現させるには工夫が必要である。

V-4-3 方法に関する考察

（1）調査紙設問の妥当性

問3（悪いことをしていると）だけが、四つの設問のうちで「事例を括る力」が「事例を挙げる力」よりも上回っていた。文節の分け方が、他は二つだったところ問3だけは三つで評価したために統括文が「記述不足」となった生徒が多かったためであろうと推測される。文節の数によって結果に差がつくことが、設問作成時において予測できなかったことから起きた不十分さである。

（2）調査紙評価の妥当性

「不正解」であった解答の分析がまだ不十分だという思いが残っている。「事例を括る力」の調査では、「不正解」を次のような項目で分類した。「記述不足」、「意見」、「不適切な解釈」、「高すぎる抽象度」、「表現に問題」、「空白」である。しかし、問いによってこれらの項目が若干異なっており、全体としては系統的に整理されていない。「記述不足」や「不適切な解釈」は事例を読み取る段階で起きた不十分さであり、「意見」、「高すぎる抽象

度」は括る文を表出する段階での不十分さである。このように、「不正解」の種類をもっと系統的に整理できるはずである。誤答を分類し直して帰納的に種類分けすることが今後の課題の一つである。

(3) インタビューの有効性

「事例を挙げる力」と同様、調査紙とインタビューの双方を統合させて生徒の実態を捉えようとしたことは有効であった。「事例を括る」思考が、〈事例を読み取る〉、〈共通点を探る〉、〈すべての共通点を網羅する〉、〈括る文を表現する〉という一連の思考過程によるものであることなどはインタビューの発言から明らかになった。択一の問題でも、どのようにその解答を選んだのかは生徒により異なることが分かった。しかもそれら解答のし方がいくつかのパターンに分類できることが分かったことは興味深い。括る文を記述する際の思考過程も生徒によって異なっていた。これらはインタビューをしたからこそ明らかになったことである。

第Ⅵ章

第4調査「分類する力」

Ⅵ-1 目的

第4調査の目的は、中学生・高校生の「分類する力」を調査することである。この調査は、第3調査で使った調査紙上の問8と問9によって調査した。調査対象は、同私立中学高等学校に在籍する中学1年生、3年生、高校2年生の合計555人であった。

主に次の3点を明らかにすることが目的であった。

- (1) 分類する力は中学1年生、3年生、高校2年生で学年によって違いがあるか。もしあればそれはどのような違いか。
- (2) 中高校生は、言葉を分類する際にどのように考えるのか。
- (3) これら3点の結果をふまえて、指導をする際に提案できることはあるか。

Ⅵ-2 方法

Ⅵ-2-1 方法概要

調査対象は渋谷教育学園渋谷中学高等学校の生徒、合計555人である。中学1年生6クラス(計197人)、中学3年生5クラス(計170人)、高校2年生5クラス(計188人)で調査をした。

調査は調査紙とその解答に対するインタビューという二つの方法で行った。調査紙による調査、インタビューによる調査ともに、第3調査と同時に行った。

Ⅵ-2-2 調査紙による調査

調査紙(【資料5】)の問8と問9で、与えられた複数の言葉群をグループ分けさせ、そのグループの項目を括る上位概念を書かせた。そして、同じ言葉群を使って、異なる三つの観点からグループ分けをさせた。

問8は、分類の問題に慣れてもらうために作成した。実際には問9のみを評価した。

評価は、分類の観点が適切か、ことばが適切なグループに分けられているか、グループに対する命名(上位概念)は適切か、を見た。

Ⅵ-2-3 インタビューによる調査

調査紙を回収した後、10日以内に各々の学年の中から6人ずつ合計18人の生徒に対してイ

インタビューを行った。なぜそのように解答したのかを話してもらった。

インタビューは一人12分から15分間、一対一で行った。録音し、音声をすべて文字に起こしてから分析した。

VI-3 結果

VI-3-1 調査紙による調査の結果

問9-1の正解率は57.9%、70.6%、71.3%であった。学年が上がるにつれて増えている。

【表18】「分類する力」(第4)調査、問9-1の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)		中3(人)		高2(人)	
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
不正解	カテゴリーがおかしい	24	12.2	24	14.1	20	10.6
	「その他」を書く	20	10.2	7	4.1	10	5.3
	根本的認識間違い	3	1.5	2	1.2	1	0.5
	記述不足	17	8.6	8	4.7	16	8.5
	空白	19	9.7	9	5.3	7	3.8
	合計		197		170		188
項目数		11種類		11種類		13種類	
正答上位3位	①丸い、四角い、液体	43.0		56.7		53.0	
	②食べ物、飲み物、飲食不可	34.2		16.7		18.7	
	③飲食物、乗り物、運動	14.9		10.0		10.4	
		①丸い、四角い、液体		①丸い、四角い、液体		①丸い、四角い、液体	
		②食べ物、飲み物、飲食不可		②食べ物、飲み物、飲食不可		②食べ物、飲み物、飲食不可	
		③飲食物、乗り物、運動		③かたじけのみ、漢字のみ、漢字と平仮名		③かたじけのみ、漢字のみ、漢字と平仮名	

問9-1の誤答例

<p>カテゴリー分けの仕方がおかしい</p> <p>①「試合を拝見」「ドライブ」「レストラン」。(中1)</p> <p>②「えきたい」「食べる」「大きい」。(中3)</p> <p>③「液体」「食べ物」「人間が使うもの」。(高2)</p> <p>カテゴリーの一つとして「その他」を書いている</p> <p>④「飲み物」「食べ物」「その他」(中1)</p> <p>⑤「球状」「四角形」「その他」。(中3)</p> <p>⑥「4文字」「2文字」「それ以外」。(高2)</p> <p>根本的にその語に対する認識が間違っている</p> <p>⑦「液体」「丸いもの」「四角いもの」と分け、「キャラメル」を「液体」に。(中1)</p> <p>⑧「液体」「固体」「気体」と分け、「ガソリン」を「気体」に。(中3)</p> <p>⑨「白」「黒」「茶色」と分け、「ガソリン、テニスコート、切符、タイヤ」を「黒」に。(高2)</p>
--

問9-2の正解率は39.1%、44.1%、52.1%で、やはり学年が上がるほどできていた。どの学年においても三分類より四分類で正解率が低い。

この問に対する誤答は、「認識間違い」「カテゴリーがおかしい」「『その他』を作ってしまった。」「不足がある」「空所がある」であった。

【表19】「分類する力」(第4)調査、問9-2の解答状況と誤答例(学年比較)

		中1(人)		中3(人)		高2(人)	
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
不正解	カテゴリーがおかしい	40	20.3	33	19.4	30	16.0
	「その他」を書く	24	12.2	14	8.2	12	6.4
	根本的認識間違い	2	1.0	6	3.5	7	3.7
	記述不足	10	5.1	7	4.1	13	6.9
	空白	44	22.3	35	20.6	28	14.9
	合計		197		170		188
項目数		20種類		20種類		25種類	
正答上位3位	①食べ物、飲み物、移動、スポーツ	40.3		29.3		26.5	
	②丸、四角平面、四角立方、液体	10.4		9.3		13.2	
	②おかず、おやつ、飲み物、飲食不可	10.4		9.3		9.1	
		①食べ物、飲み物、移動、スポーツ		①食べ物、飲み物、移動、スポーツ		①食べ物、飲み物、移動、スポーツ	
		②丸、四角平面、四角立方、液体		②丸、四角平面、四角立方、液体		②漢文字(1行、2行、3行、4行)	
		②おかず、おやつ、飲み物、飲食不可		②甘い食物、甘くない食物、飲物、飲食不可		③丸、四角平面、四角立方、液体	
				②固体可食、固体不食、液体可食、液体不食			

問9-2の誤答例

<p>カテゴリ分けの仕方がおかしい</p> <p>①「何個か数えられないもの」「持てるもの」「食べられるもの」「スポーツに関係あるもの」。(中1)</p> <p>②「食べ物」「液体」「四角いもの」「丸いもの」。(中3)</p> <p>③「漢字が入っているもの」「甘いもの」「スポーツ関係」「車に関係するもの」。(高2)</p> <p>カテゴリの一つとして「その他」を書いている</p> <p>④「飲食物」「車」「スポーツ」「その他」(中1)</p> <p>⑤「白系」「黄色系」「無色」「その他」。(中3)</p> <p>⑥「水分」「お菓子」「スポーツ関係」「その他」。(高2)</p> <p>根本的にその語に対する認識が間違っている</p> <p>⑦「食品に関係するもの」「車に〃」「運動に〃」「駅に〃」と分け、「白玉」を「運動に〃」に。(中1)</p> <p>⑧「食物」「スポーツで使うもの」「車で〃」「手紙を送る時に〃」に分け、「切符」を「手紙を…」に。(中3)</p> <p>⑨「白い」「緑っぽい」「茶色っぽい」「透明」に分け、「タイヤ」を「緑っぽい」に。(高2)</p>
--

VI-3-2 インタビューによる調査の結果

問8と問9をどのように考えて解いたか。発言から以下のようなことが明らかとなった。

①分ける観点をまず考えている。

「漢字の数で分けました。ほかに思い付くのがなくて・・・しばらく考えて漢字をこういうふうに見てたら、おおってちょっとひらめいたんです。」「『日本にあったもの・外国から来たもの・日本で定着してるもの』にしたのかな。ああ違う違うわ、微妙に分からないのとかあって。切符とかどうなん・・・」

⑨知っている分類をまず書いてそれに当てはめている。

「最初は『気体・固体・液体』で書こうと思ったんだけど、確か『気体』がなかったんですよね。で次に考えたのが・・・」

⑩自分の体験から観点を思いついている。

「『ガソリン』『タイヤ』はにおいが嫌」

⑪似ているもの同士に着目した。

「二つは『丸い』って、絵になって思い出されて」

⑫余った項目に上位概念をつけている。

「『テニスコート』だけがなぜかあぶれたと思って。じゃ『土地』にようと。」「『切符』はなんかよく分かんないから『その他』とかにして。」

VI-4 考察

VI-4-1 結果に関する考察

「分類をする力」調査では、学年が上がるにつれて正解者が増えていた。また分ける観点数を増やすと、学年ごとの差は大きくなった。四つの観点で言葉群を分類できた生徒は、高2でも約半数であった。

解答できなかった生徒は、分ける観点が思いつかなかったり、分ける観点が錯綜してい

たりした。分ける観点が適切でも分け方で失敗している生徒もいた。

分類という思考過程は、上の誤答の種類を見ても分かるようにいくつかの思考過程が組み合わされている。そのため学年による差が出たのではないかと思われる。しかし本調査では、誤答の詳しい学年差を出していないので、どの学年の生徒がどの思考段階でつまづいたかまでは明らかではない。

VI-4-2 指導への提案

分類をさせる問題では、生徒はもっぱら試行錯誤をして解答しようとしていたことがインタビューから分かる。正答と誤答の分かれ道の一つは、分類の観点を思いつくかどうかであった。分類の観点すなわち物事の属性（要素）をたくさん挙げる練習を日頃からすることは有効だと思われる。多様な観点を持たせる指導はどのように行うことができるのだろうか。今後開発していきたい。

学習過程で物事を分類する場面はたくさん見られる。例えば書きたい事柄を段落分けしたり、節立てしたりすることが求められる。インタビュー発言など、収集した情報を整理して報告する場面もある。本調査で行ったようなドリル的な学習とそのような場面とを行き来することによって分類する力がつくのではないかと思われる。

適切な題名や見出しをつけるという活動には、分類でグループ名をつける時と同じ思考を伴う。「事例を括る」思考でもある。適切な題名や見出しをつける指導を丁寧に行うことは、事例を括ったり分類をしたりする力をも育成するであろう。

VI-4-3 方法に関する考察

(1) 設問

第4調査は、第1、第2、第3調査と異なり、「文」ではなく「言葉」だけを扱う設問であった。「分類」に関する調査を筆者らは過去に行った経験がなかったため、試行段階として行ったものである。インタビューによりどのような思考過程が含まれるかをおおよそつかむことができたので、今後は文や段落を扱う設問に発展させていくことができるであろう。

本調査では、分類の目的が示されていなかった。実際に何かを分類する場面では、目的に合った分類の方法を選ぶことが重要である。概念操作に加えて、状況を加味した設問も作成できたら有効であろう。

(2) 他の調査との関連

分類したグループに命名する思考過程は「抽象度を上げる」、「事例を括る」思考である。しかし、インタビューでの生徒の発言からも推測できるように、生徒たちは必ずしも抽象度を上げてグループを作っているのではなく、知っている分け方に項目を当てはめていたり（抽象度を下げる思考）している。要するに抽象度を上げたり下げたりしながら、すべての項目が収まるような分け方を探したという生徒が多かったのではない

かと思われる。「分類する力」は、このようにいくつかの思考過程が組み合わされた結果であることが分かる。

第Ⅶ章 結論

四つの調査を通していえる、考察と結論を述べる。

Ⅶ－1 発達段階について

中学生・高校生の発達段階に関して本研究から明らかになったことは次のようなことである。「事例を挙げる力」は学年による大きな差が見られないが「事例を思いつくり力」は学年が上がるに従って伸びている。「事例を括る力」は概して学年が上がるほど高い。「事例を挙げる力」と「事例を括る力」を比較すると、「事例を括る力」の方がどの学年においても高い。「分類する力」も学年が上がるに従って伸びていた。

筆者らは、「事例を挙げる力」や「事例を括る力」は、中学高校のどこかの学年で飛躍的に伸びる時期があるのかどうかを知りたかったが、飛躍的に伸びる時期があるわけではないということが分かった。

しかしながら、抽象度の上げ下げに関する思考力は「中高生では個人差による差のみ」とする先行研究の見解を超えることができた。特に、誤答を見ていくと学年による特徴が浮かび上がってきた。調査を終えた今、学年ごとの誤答の特徴には、より有効な指導のヒントが隠されていてそうだと感じている。今後は、誤答の詳しい分析をすることによってより精密な学年ごとの特徴を捉えていくことができると考える。

Ⅶ－2 「論じ方」について

本研究で得た大きな収穫の一つは、「論じる」ということが概念操作に留まるものではなく、他の言語能力と絡み合っているということが実証的に明らかになったことである。知識の蓄積や転用なくしては適切な事例を思い浮かべることができないこと、状況に見合う抽象度の調節なくしては適切な「括り方」ができないことなどが調査から明らかになった。こうした「経験」までもを含めた広い視野で「論じ方」を捉え、評価することが適切であるということを再確認することができた。

井上（1977）が「論理的思考」の定義を、次のように狭義や広義とに分けて行っていることは示唆を与えてくれる。

(1) 形式論理学の諸規則にかなった推論のこと(狭義) / (2) 筋道の通った思考、つまりある文章や話が論証の型式(前提-結論、または主張-理由という骨組み)を整えていること / (3) 分析、統合、抽象、比較、関係づけなど、広く直観やイメージによる思考に対して「概念的」思考一般のこと(広義)(p. 31)

この井上の三分類で考えると、本研究で扱った調査紙設問の解答では、井上のいう(1)と(3)、つまり狭義と広義の思考が絡み合っていて使われているとみることができる。「論じ方」を鍛錬するための具体的な指導法を計画するときには、したがって、使われる思考の要素やそれぞれの要素がどのように関連づけられているかの整理が必要である。安藤修平(1998)が、『論理的思考力』に関わる実践例には『論理的思考力』をどう捉えるか(どう捉えたいか)についての記述がない場合が圧倒的に多い。(p. 7)と指摘するように、「論じ方」の要素を自覚的に特定することによって有効な指導法や教材が開発されるはずである。

少なくともこの調査で扱った言語使用のパターンに関しては、日頃、身の回りで起きることや時事的な問題に関心を持ち、それらの事柄といかに主体的にかかわることができるかが重要である。「PISA型読解力」や「批判的思考」という用語を頻繁に目にする昨今だが、見聞きすることに主体的に関わらせるという指導は、古くから国語教師が目標としてきたことである。有効な「論じ方」を身につけさせる指導は、新しい形を付け加えなければ実践できないものではなく、そうした日頃の指導から培われていくのだということを改めて認識させられた。

VII-3 調査方法について

調査紙の設問には、各調査における考察で述べたように細かい点において問題があった。しかし全体としては、発達段階を調べる上で妥当な問題を作成することができたと考える。

調査紙に加えてインタビューをとったことが非常に有効であったという感想を持っている。対象者の数としては調査紙に比して少なかったが、インタビューから得られた知見は多様で重要なものであった。例えば、事例を思いつかないとき生徒はどうするか。何か例はないかとあれこれ考えていたが何も思い浮かばなかったと説明した無記入の生徒もいた一方で、身近な例を思い出し、それを修正して、何とか調査紙に書いてある例のようなものを書いたと述べた生徒もいた。無記入と記入の差がどのようなところで表れるかなどを、こうした口述から探ることができた。

VII-4 本研究における問題点

用語の定義が不十分であったと感じている。例えば「事例」と「具体例」が混同して使われていた場面があった。また、そもそも「抽象度を下げる」思考には、「事例を挙げる」ことの他にも概念操作があり、「抽象度を上げる」思考も同様であろう。思考や概念の操作

をどのように捉え、分類するかを整理する必要がある。

「事例を挙げる力」調査において調査紙の設問に解答例を載せたことは決定的なミスであった。幸い「事例を挙げる力」の方が「括る力」よりも低く出たので結果として問題は大きくなかったが、今後、解答例を出すか否か、どのように出すかを慎重に考えていきたい。

調査の題名、「中学生・高校の『論じ方』」は、第1調査には適合するが、他の三つの調査については若干含みが異なってしまった感がある。第2から第4調査は、各学年における正答率を比較することによって結果を出したため、「論じ方」よりも「論じる力」を重点的にみたと言ってよい調査となった。ただし、それらの調査においても誤答の分類とインタビューから得た結果は「論じ方」を分析している。

Ⅶ-5 今後に向けて

「事例を挙げる力」や「事例を括る力」が中学高校で大きく発達するのでないならば、小学生を対象とした調査をしたい。「9歳半」や「10歳の壁」といわれるように、飛躍的に子どもの思考が変わる時期があるとしたら、小学生を対象とした調査をする必要がある。

他の言語使用のパターンについても調査を広げていくことが望まれる。「仮説」などの接続関係についての言語使用、構造に関係する思考を伴う言語使用など、国語科における指導に深くかかわる言語使用パターンの発達段階を解明することは意義がある。様々な言語使用について発達段階が明らかになっていけば、教材や活動を開発するにあたって的確な内容と系列を示すことができるであろう。

今後は、本研究で収集した調査紙データを「誤答」という観点からさらに詳しく分析する計画である。本研究ではどちらかというと正解者の割合から発達段階を捉えた。しかし、誤答の性質からその学年に在籍する生徒の言語使用の限界を知ることができたと感じた場面が多かった。より詳細な誤答分析を行い、学年ごとの特徴を捉え、さらにその特徴を生かした教材や活動の開発を行いたい。

参考文献

- 東洋、梅本堯夫、芝祐順、梶田叡一編（1988）『現代教育評価事典』金子書房
- 安藤修平（1998）「子どもと思考の根本的な検討が必要」『教育科学国語教育』No. 566、明治図書、pp. 7-9
- 市毛勝雄（1997）『作文の授業改革論』明治図書
- 井上尚美（1977）『言語論理教育への道』文化開発社
- 井上尚美（1988）『思考力育成への方略』明治図書
- 岩永正史（2000）「説明文教材の論理構造と読み手の理解－彼らはどのように『論理的に』考えたのか－」井上尚美編『言語論理教育』東京書籍、pp. 212-227
- 植山俊宏（1993）「説明的文章の授業における論理的認識の形成－教材および認識形成状況調査の分析を通して－」『国語科教育』第40集、pp. 75-82
- 宇佐美寛（1998）『作文の論理-わかる〔文章〕の仕組み-』東信堂
- 内田伸子（2002）『発達心理学』NHK出版
- 大内善一（2000）「論理的な文章の書き方を指導するための作文教材の開発」井上尚美編『言語論理教育』東京書籍、pp. 160-179
- 大熊徹（2000）「これからの国語科における論理的に書くことの指導の要諦」井上尚美編『言語論理教育』東京書籍、pp. 180-193
- 大村はま（1983）『国語教室（5）』筑摩書房
- 香西秀信（1995）『反論の技術－その意義と訓練方法』明治図書
- 『国語三（上）わかば』（2005）光村図書出版
- 西郷竹彦監修、文芸教育研究協議会（2005）『新国語教育事典』明治図書
- 佐渡島紗織・大貫眞弘（2004a）「中学生・高校生の『論じ方』－反論文の分析とインタビューによる実証研究－」『国語教育研究（全国大学国語教育学会第103回大会要旨集）』pp.
- 佐渡島紗織・大貫眞弘（2004b）「中学生・高校生の『論じ方』－本音と異なる立場から論じた場合－」『国語教育研究（全国大学国語教育学会第104回大会要旨集）』pp.
- Sparks, J. E. (1982). *Write For Power*. Los Angeles, CA: Communication Associates.
- 中西淳（1993）「書くことの構想過程に関する発達的研究－『場』の相違を視点として－」『国語科教育』第40集、pp. 91-98
- 中村敦雄（1993）『日常言語の論理とレトリック』教育出版センター
- ハヤカワ, S. I. (1992) (大久保忠利訳)『思考と行動における言語』（原書第四版）岩波書店
- 福澤一吉（2002）『議論のレッスン』NHK出版
- Moffett, J. (1968). *Teaching the Universe of Discourse*. NY: Houghton Mifflin Co.
- Lunsford, K. J. (2002). Contextualizing Toulmin's model in the writing classroom. *Written Communication, 19*, 109-174.

【資料1】「反論における事例」(第1)調査に使用した、反論文を書かせるための課題文(上がA、下がB)

私は、漫画は社会にとって必要のないものであると思う。なぜなら、次の二つの理由で漫画は知的ではないと考えるからである。

第一に、漫画は絵によって固定した見方を読者に与える。例えば手塚治虫の漫画では、黒人は常に腰巻をつけて骨付き肉をむさぼる人間として描かれていた。多くの読者がこれを見て、どうしても黒人を野蛮なものとして差別的な目で見てしまったという。もしこれが活字で「黒人」とだけ書かれていれば、このような偏見は起こりえないのである。このように、漫画は、固定した見方を植えつけることになる。

第二に、漫画は単なる時間の無駄使いである。漫画を読まなければならない。勉強や睡眠の時間が削られる。魏先生から漫画ばかり見ないでたまには読書しろよ、などといわれる人は多いだろう。そして言葉が貧弱なるといわれる。勉強や睡眠時間のロスにつながられる。ビデオゲームが時間の無駄使いであるならば、同じように漫画も時間の無駄使いである。

以上の理由により、漫画は知的でないものだと私は考える。したがって、漫画などというものは社会にとって必要のないのである。

(都内 十五歳 新聞への投書あり)

私は、漫画は社会にとって必要のないものであると思う。なぜなら、漫画は次の二つの理由で知的なものだと考えるからである。

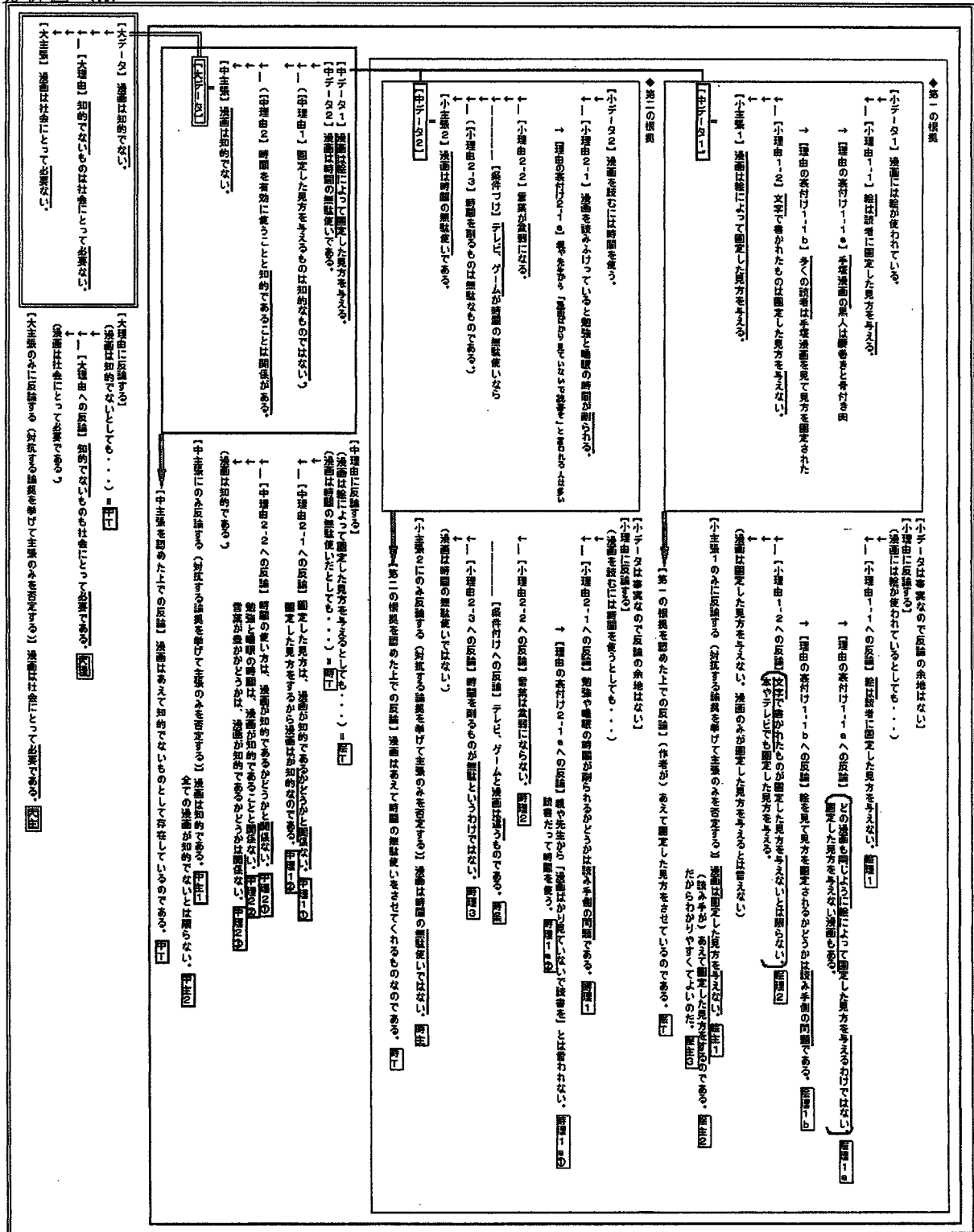
第一に、漫画は、絵があることで読者が知識を得る手助けとなる。例えば多くの学校で、歴史の入門書として『マンガ日本の歴史』を生徒にすすめている。多くの生徒がこの漫画を読んだ、実際に歴史の知識を身につけているという。もし知識を文字だけでしか得ることができないならば、現代の中高生が持つ歴史の知識は大きく減っていたことだろう。このように、漫画は、知識を増やすための手助けとなっている。

第二に、漫画は物事を深く考えさせるきっかけとなる。例えば手塚治虫の漫画は、人類や地球という深遠なテーマを読者に与えてくれる。その中で深遠なテーマだけでなく、笑いや涙、感動を与えてくれる漫画数多くない。もし、笑いや涙、感動を与えてくれる作品によって物事を深く考えさせるきっかけがもたらされるならば、同じように漫画も物事を深く考えさせるきっかけになる。

以上の理由により、漫画は知的なものだと私は考える。したがって、漫画は社会にとって必要なものなのである。

(神奈川県 十五歳 文藝春秋への投書あり)

【資料2】「反論における事例」(第1)調査に使用した、課題文のトゥールミン・モデル分析図(A)



【資料3】 漫画に対する立場を特定するために行ったアンケート

アンケート	
中学・高校	年 組 番氏名

◆全員がQ1・Q2の両方に答えてください。

Q1 あなたは自分で漫画をよく読む方だと思いますか？ () 思う ・ 思わない ()

Q2 進んでください。

次のうちのどちらですか？ () 好きだけど読まない ・ 好きではないから読まない ()

Q2 あなたは一日にどれくらいの時間、漫画を読みますか？ 次の中から一つ選んで、○をつけてください。

全く読まない・1分～30分・30分～1時間・1時間～2時間・2時間～3時間・3時間以上 ()

年 組 番 氏名

問1 主張と合わない事例の文を一つまたはいくつかさがして、その全文体を二重線（——）で削除しなさい。

主張 動物のかわいい仔草には心が和まされる。

事例A 南極ペンギンが氷の上を歩く姿は、日ごろの忙しさにホッと休息を与えてくれる。

事例B 上野動物園のガラスの中ですやすや眠っているパンダは、人ごみの中で見ている観客を忘れさせてくれる。

事例C 母猫が子猫をなめてあげている様子は、たとえ野良猫であっても目を細めて見入ってしまう。

事例D 鈴木さんの家で飼っている犬のポチはかわいいけれど、少しもほえないので番犬にはならない。

問2 主張と合わない事例の文を一つまたはいくつかさがして、その全文体を二重線（——）で削除しなさい。

事例A 赤ちゃんが誕生した日に大きな嵐があったとすると、その赤ちゃんは「嵐の雲」と名づけられたかもしれない。

事例B 猫の好きな言葉や信念を名前にする、「正義」、「愛国心」、「豊かな心」、などとなる。

事例C 動物になぞらえた名前とは例えば、「灰色の鷹」、「赤い犬」、「大熊」、「斑点の狼」などである。

事例D 目だつ肉体的特徴を持ったインディアンは、例えば、「大足」とか「曲がった足」などという名前をつけられた。

主張 アメリカン・インディアンの名前は、たいてい肉体的な特徴か、自然で起きたことか、動物になぞらえたものだからである。

問3 主張と合わない事例の文を一つまたはいくつかさがして、その文を二重線（——）で削除しなさい。（主張は囲んである文である）

観光は、ハワイにおける最も重要な産業である。毎年、300万人もの観光客がハワイの島々を訪れる。最盛期である冬には、満杯の飛行機や船が15分に一台到着する。増え続ける観光客を収容するための新しいホテル、リゾート、レストランが毎年建設される。サトウキビやバナナの栽培もまたハワイの重要な産業である。

問4 主張と合わない事例の文を一つまたはいくつかさがして、その文を二重線（——）で削除しなさい。（どれが主張の文かは各自で判断すること）

技術的複製は、オリジナルに対して、手工的複製の場合よりも明らかにより高度の独立性を持っている。印刷したお経に比べて、僧侶によって手書きされたお経は一字に折りがこめられていて味がある。写真の場合、人間の眼ではとらえられない映像や、焦点を自在に選ぶ調節可能なレンズだけがとらえる映像を、あざやかにきわめてることができる。望遠鏡撮影や高速撮影のような特殊な技法を使って、自然の現象ではどうしても見落とすしまうような映像を定着することが可能だ。銅像のさびを科学的に分析することは、それが本物であるかの鑑定に役立つ。

問5 の中に、主張と合う事例の文を考えて書き入れなさい。

事例A

事例B 友達のリ休みの宿題を写させてもらって提出したが、後で写したことが先生にばれて怒られた。

主張 悪いことをすると、いつか長つかつて痛い目にあうものだ。

問6 の中に、主張と合う事例の文を考えて書き入れなさい。

主張 対立は、ゆくゆくは発展を生む。

事例A

事例B アメリカとソ連の間での冷戦状態は、宇宙技術開発の競争を生じさせた。その結果、人類は月面へ到達するに至った。

問7 の中に、主張と合う事例の文を考えて書き入れなさい。

事例A 例えば「けち」と「倅約家」はともに「お金に対して慎重だ」という意味であるが、「けち」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して「倅約家」と言えばほめることになる。

事例B

事例C

主張 ある一つの状況を言い表すとき、言葉の選び方次第で、その状況を肯定的な意味にも否定的な意味にも言い表すことができる。

この調査は、独立行政法人日本学術振興会の助成により、本校数論大貫卓弘と、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科専任講師佐理島紗織が行っているものです。集めた情報は調査・研究のためだけに用い、他の用途には使用いたしません。この調査を行った全員の中から無作為に数人を抽出し、後日、昼休みか放課後の時間をのべて方には、後日連絡いたします。あなたにインタビュアーに答えていただくことがあるかもしれません。その際はあなたの予定を優先し、あなたの都合を最大限に尊重します。どうかご協力よろしくお願ひ申し上げます。もし、いかなるインタビュアーにも応じたくないという場合は、下の文に○をつけてください。抽出前にインタビュアー対象者から除外いたします。

・私はインタビュアーに応じません。

問1 次の事例①②③をまとめる文は、下の「共通点をまとめる文」A～Cのうちどれですか。一番よいと思うものに○をつけなさい。

事例① 南極ペンギンが氷の上をおく際は、日ごらの忙しさにホッと休息を与えてくれる。

事例② 上野動物園のガラスの中でやすやす眠っているペンギンは、人ごみの中で見ている動物さを忘れさせてくれる。

事例③ 母猫が子猫をなめてあげている様子は、たとえ断乳猫であっても思わず乳入ってしまう。

() 共通点をまとめる文 A 地球上にはさまざまなかわいい動物がいるものだ。

() 共通点をまとめる文 B 動物のかわいい仕草には心が和まされる。

() 共通点をまとめる文 C おいたり、眠ったり、子育てをしたりと、動物は人と変わらない。

問2 下のわくに関する事例をまとめる文は、「まとめる文」A～Cのうちどれですか。一番よいと思うものに○をつけなさい。

() まとめる文 A 観光は、ハワイにおける最も重要な産業である。

() まとめる文 B なぜハワイは冬ににぎわうのか。

() まとめる文 C 若い旅と賑々太陽が、忙しい現代人のストレスをいやしてくれる。

毎年、300万人もの観光客がハワイの島々を訪れる。最盛期である冬には、満杯の飛行機や船が15分に一台到着する。増え続ける観光客を収容するための新しいホテル、リゾート、レストランが毎年建設される。

問3 次の事例①②③の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文」のらんに書きなさい。

事例① なんとか「図書館で勉強してくる。」と親にうそをつき友達と遊んでいたら、ある時期に知られてしまい、一ヶ月の外出禁止になった。

事例② ある建設会社は、コストを下げるために長年、柱の数を減らしてマンションを建てていたが、それが発覚して、社長が逮捕された。

事例③ 2年間ヤセル乗車をしてきた人がいた。ついに車内検札で見つかってしまい、逃れた分の運賃の2倍の運賃を払うはめになった。

共通点をまとめる文 _____

問4 次の事例①②③の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文」のらんに書きなさい。

事例① 「好を樂いが激しい」と「美食欲」はともに「自分が美味しいと感じる物を食べるといふ意味であるが、「好を樂いが激しい」と言えばそれは皮肉めいた言葉になるのに効して「美食欲」と呼べばほめることになる。

事例② 「ねばり強い」と「しつこい」はともに「なかなかあきらめない」という意味だが、「しつこい」と言うのが悪い意味を持つのにたいし「ねばり強い」はほめ言葉だ。

事例③ 「ガリガリ」というのと、「スワート」というのは、ともに「やせている」という意味であるが、「ガリガリ」と言えばやせていることで悪い印象があることになり、「スワート」と言えば、やせていることでよい印象があることになる。

共通点をまとめる文 _____

問5 次の事例①②の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文」のらんに書きなさい。

事例① 道徳をおきながらたばこを吸っている人たちにインタビューをしたところ、彼らのうち8割は「自分は他人に迷惑をかけないように気を遣いながらたばこを吸っている」と答えた。しかし、普段はたばこを吸わないという人に聞いたところ、全員が、道徳をおきながらたばこを吸う人は迷惑だと答えて、その中の半数が、歩きたばこで危険な目に遭ったことがあるという。

事例② ぼくは学校帰りの電車内で、いすに座っていたらつい眠くなってしまった。醒めている間に、自分の真ん前には体の不自由そうな老人がずっと立っていて、私は周りの客から「なぜ寝られないのか」という目で見られていたという。しかしぼくは寝ていたためにそんなことには全く気づかなかつたのだ。

共通点をまとめる文 _____

問6 次の事例①②の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文」のらんにご書きなさい。

事例① フォイリピン人の歴史家であるレナト・コンスタンツァイアーは、米国統治下のフォイリピンの教育で英語が強制されたことについて、「英語は、フォイリピン人をその過去から切り離し、同時に、教育を受けたフォイリピン人を一般大衆からさらに切り離すのを助ける刃ともなった」と述べている。

事例② 第二次世界大戦前のある時期に若い研究者が見た、南米のアマゾン地方に住むナンビクワ族の人たちは、物質的には何も無い生活の中で、人間の優しさのほとんど感動的で最も真実な表現である様子を示しながら、いきいきと生活していた。しかし、欧米の文化の接触とによって彼らが自分たちの文化を脅かされると、そのような生活は十数年のうちに干からびていったのである。

共通点をまとめる文

問7 次の事例①②③の文を読んで、下の問(A)(B)に答えなさい。

事例① 巨人は一回から打撃が好調で、中日を相手に三回までに十点を取った。ピッチャーは先発の上原が中日打撃を九回まで一点を取られただけに抑えた。

事例② 巨人も中日も九回まで一点も取れなかった。0対0で迎えた九回裏、巨人は小久保がホームランを打ち、1対0で早くも勝利した。

事例③ 巨人は五回と七回に一点ずつを取ったが、中日も六回と八回に一点ずつを取り返した。2対2で迎えた九回裏、中日は立役のホームランで一点を追加し、そのまま逃げ切った。

(A) 事例①と事例②の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文(A)」のらんにご書きなさい。

(B) 事例②と事例③の共通点を考えて、下の「共通点をまとめる文(B)」のらんにご書きなさい。

共通点をまとめる文(A)

共通点をまとめる文(B)

問8 A書とB書の二人が、それぞれ、下のわくの中の語の分類を行った。A書は三つに分類し、B書は四つに分類した。二人はそれぞれどのようなジャンルごとに分類したのか。ジャンルの名前を()の中にご書きなさい。

ラーメン	寿司	スバゲツチイ	チャーハン	うどん	ピラフ
味噌汁	ポタージュ	せんべい	ケーキ	ウーロン茶	

A書の分類

ラーメン、チャーハン、ウーロン茶……………()
 寿司、うどん、味噌汁、せんべい……………()
 スバゲツチイ、ピラフ、ポタージュ、ケーキ……………()

B書の分類

ラーメン、うどん、スバゲツチイ……………()
 チャーハン、寿司、ピラフ……………()
 ウーロン茶、味噌汁、ポタージュ……………()
 せんべい、ケーキ……………()

問9 問8にならって、次のわくの中のを一度ずつ使って、二通りのジャンル分けで分類しなさい。

ただし、「二つめの分類のしかた」はジャンルが三つになることとし、「二つめの分類のしかた」ではジャンルが四つになることとする。

また、一つのジャンルにいくつの語が含まれるかについての制限はない。

カルピス	切符	エルゴポール	味噌汁	ガソリン	白玉
テニスコート	豆腐	たこ焼き	タイヤ	水	キャラメル

一つめの分類のしかた

……………()
 ……………()
 ……………()
 ……………()

二つめの分類のしかた

……………()
 ……………()
 ……………()
 ……………()
 ……………()

問題は以上です。

この問題は、文部科学省の所轄にある独立行政法人・日本学術振興会の助成により、本学教員大真原弘と、早稲田大学国際教養学部専任講師松尾昌砂が共同で行っているものです。
 集めた用語は調査・研究のためのみに用い、他の用途には使用いたしません。
 この調査を行った全員のうちから無作為に数人を抽出し、後日、具体的な取組後の期間を定めて、得意なインタビュー(インタビュー)をする予定があります。インタビュー-調査者となった方には、後日連絡いたします。あなたにインタビューに答えていただくことがあるかもしれませんが、その際はあなたの予定を優先し、あなたの都合を最大限に尊重します。どうかご協力よろしくお願ひ申し上げます。
 もし、いかなるインタビューにも応じたくないという場合は、下の文にOをつけてください。抽出前にインタビュー対象者から除外いたします。

・私はインタビューに応じません。

学年	インターネット	問1				問2				問3				問4				問1	問2	問3	問4																			
		事例 A	事例 B	事例 C	事例 D	事例 A	事例 B	事例 C	事例 D	毎年、300万人の観光客がハワイの島々を訪れる。	最盛期である冬には、満杯の飛行機や船が15分に一台到着する。	増え続ける観光客を収容するための新しいホテル、リゾート、レストランが毎年建設される。	サトウキビやパイナップルの栽培もまたハワイの重要な産業である。	技術的複製は、オリジナルに対して、手工的複製の場合よりも明らかに高度の独立性を持っている。	印刷したお経に比べて、僧侶によって手書きされたお経は一字一画に折りがこめられていて味がある。	写真の場合、人間の眼ではとらえられない映像や、焦点を自在に選ぶ調節可能なレンズだけがとらえうる映像を、あざやかにきわでることが可能だ。	望遠鏡撮影や高速撮影による特殊な技法を使って、自然の視覚ではどうしても見落とすような映像を定着することが可能だ。	顕像のさびを科学的に分析することは、それが本物であるかの鑑定に役立つ。	問の各要素が全て「○」なら「○」、一箇所でも「×」があったら「×」																					
																				線なし	線なし	線なし	線あり	線なし	線あり	線なし	線なし	線なし	線あり	線なし	線なし	線あり								
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【資料7】第2調査、問5から問7の全被験者のデータ

学年	性別	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1		前置強度を偽装する と、	証人喚問をして、議員 に攻められてしまう。	堀江社長と三谷社 長の球団争いは	二人が有名になる ことにつながった。		優等生と言えは肯定的だが、 がり勉と言えは否定的になる。	好きなことはほかを捨 ててもやると言えは肯 定的だが、	オタクと言えは否定的に なる。
中1	○	おている犬のそばに 置いてあった犬のおも ちゃで勝手に遊んで いたら、	犬がおきたとき、か みつかれた。	学生が二人勉強で 対立していたが、	やがて二人とも頭 が良くなり、よい大 学に入り、よい職業 になった。	一人である人に対して、 「ひきこもり」「他人の力 を借りずにしていてえら い」と言い表すことができ る。	「ひきこもり」として見ると、軽蔑 になるけど、「他人の力を借 りずにしていてえらい」とほ めていることになる。	「かつやく」と「自立た がりや」は、どちらも「な んらかのたいやくを果 たす」という意味だが、	「かつやく」といえばほめて いるのに対し、「自立たが りや」といえば相手きひは んでいることになる。
中1	○	友達に悪口を言っ たら、	いつかその友達にま でその悪口が伝わっ てしまい、その友達 とのえんが切れてし まう	友達同士でけんか をしますと、	お互いに相手のこ ともよく知ること ができ、更に妥協す ることや許すことな どもできるように なる。	例えば「おせっかい」と 「世話好き」とともに「人 の面倒をよく見る人」の ことを示しているが、	「おせっかい」と言うと余計なこ とになるのに対して、「世話好 き」と言えは「いい人」とい うことになる。	例えば「ババア」と「お ばあさん」とともに「お 年をめた女の人の」の ことを表しているが、	「ババア」と言うとその人へ の悪口となり、「おばあ さん」と言えはその人を自分 より先に生まれてきた先輩 として敬うことになる。
中1	○	現に殺人・強盗・略取 などありとあらゆる事 件が起きている。	中にはつかまると なく逃げている犯罪 者も存在するが、警 察に捕まり法により 裁かれる犯罪者が 多い。	スポーツ世界にお いて相手、つまりラ イバルとよばれる者 を倒したり超えたり するために競争す ることにより	そのスポーツのレ ベルが上昇していく。	「暴力」と「プロレス」で は、両方とも「あいてをな ぐる」という意味では同じ であるが	「暴力」は単なる犯罪で、それ に対して「プロレス」はそれ を行っている人の職業であるとい える。	「ワイロ」と「祝い」では 「他人にお金をあげる こと」とはかわりな いが、	「ワイロ」はそれをもどに出 世するが「祝い」は相手 をほめた上で相手へあげて 喜ばせている。
中1	○	面倒なので少しばかり 手抜きしたが、	あとでばれておこら れた。	だれかと競争するに つれて、	だんだん技術があ がっていった。	マニアと専門家とはど も一つのことに対してく わいという意味で、	マニアとよばれば、他人から 軽蔑されるが、専門家と言えは 逆に尊敬される。	ガキと子供はど も小さい子 を意味するが、	ガキといえは否定的、子供 と言えは肯定的になる。
中1	○	丸っこい電池をコード の電極につなぎ、コン セントを入れたらブ レーカーが落ち、跡を 隠そうと思つて紙を はったが、	親がコンセントを差し 込むときに、しから れた。	SさんとKさんは、い つもけんかをしてい るが、	それが起こった結 果、二人は、「負け ないぞ」と思つよう になり、ついに、勉 強の成績がトップラ スに入った。	例えば「おこる」としか る、ともに「ガミガミ」と いう感じだが、	「おこる」をつかうと、感情的に 怒るのに対し、「しかる」とつ かうと、指導的立場からの注意 と、教育の怒るという意味に なる。	「言う」と「発音する」と ともに「言う」という意 味を持つている。	「言う」をつかう場面では、 身勝手な漢字に対し、「発 音する」をつかう場面では、 大事な話し合いをする時 につかうことになる。
中1	○	野球をしながら、人 の家のガラスを割って しまった。	が、ボールを取りに 行く時にばれて怒ら れた。	大日本帝国は経 済、文化の発展を 起こした。	そして今の様な世 界有数の経済大国 になった。				
中1	○	親にウソをついてその 場はごまかせたが、	あとでウソだったこと が親にばれて怒られ た。	……。		例えば「		例えば「	
中1	○	ある日、黒いサング ラスに白いマスクにか つらをかぶり、服装は全 部赤の人が赤ちゃん ホンポにいたアケヤの 赤ちゃんをゆうかい した。	しかしそれに気づい た母がけいさつにつ いほうし、その男は 捕まった。	AくんとBくんがけん かした。それをとめ いほうし、その男は 捕まった。	まきこまれて3人で けんかすること になった。	「ガリ勉」と「勉強家」では 「勉強をいっぱいしてい る」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばば軽蔑になるの に対して「勉強家」と言えはほ めることになる。	「ガリガリ」と「細い」で は「やせている」という 意味であるが、	「ガリガリ」と呼ばば軽蔑に なるのに対して「細い」と 言えはほめることになる。
中1		最近よくニュースで犯 罪のことが書いてある が、犯罪をした人達 は、	その後警察に追われ てつかまわり、痛い 目にあうと思う。	日本と中国の対立 は、中国に、日本に 負けないようロケッ トを作って宇宙に飛 ばして成功させ、	日本の宇宙技術開 発を追い抜こうとし た。	「看護師」と「看護婦」はど も女性医師もできる が、	「看護師」は男性医師にも使 うための女性医師には軽蔑の のに対して「看護婦」と呼ば ば男女の区別をつけること ができる。		
中1		時計をこわして、みつ からないようにかくし てたら、	みつかってしまい、 おこられた。	みつつかってしまい、 おこられた。	応仁の乱から戦国 時代の始まるきつ けになった。	「地味な人」と「おとなしい 人」は、どちらも静かな 人だということだが、	「地味な人」は「おとなしい人」 よりも少し悪い印象をうける。	「世話好き」と「おせ っかい」はどちらも気を かけてくれる人のこと だが、	「世話好き」はどちらかとい うと相手きほめることば だが、「おせっかい」は運 まきに迷惑だといっている。
中1		べんきょうをしながら してマンガをよんで いたら、	お母さんが部屋に 入ってきておこられ た。	けんかしたら	仲よくなった。その 結果雨ふって地面 がまるといことば できた。	せつかつてきばきして るほどどちらも「勉強 がやいみたい」な意味 だけ	せつかつてきばきして るほどどちらも「勉強 がやいみたい」な意味 だけ	かわっているとい ふと個人的 なほうはほめること になる。	かわっているとい ふと肯定的で、 個人的は肯定的。
中1		学校の宿題や勉強を なまけていたら、	次のテストでとても 低い点を取つてしま い、なまけている のがばれた。	成績が同じ人どうし でテストの点を競 いあっていたら	二人とも少しづつ 点が上がっていく。	「しつこい」と「積極的 で」の意味は同じ だが、	積極的のほうがほ めているよう に聞こえる。		
中1		日々プリをためすぎ ると、	放課後や試験体 も学校に来なければ ならない。	思いつきません。		例えば、「努力してないの にね」と「天才だね！」 は、意味はどちらも、あ んま努力してない人がす ごい頭良かつたりする 時に言う言葉だが、	「努力してないのにね」は「せ げずん」でいいのに対し、「天 才だね！」はほめ言葉。	「うるさい」と「にぎ やか」はどちらもさ わがしいという意 味だが、	「うるさい」はめいわ くな時にいうの に対し、「にぎ やか」は楽しい時 などに言う。
中1		友達にいつもうい 言葉ばかり言っていた ら、	先生に見つかつて怒 られた。	試合で〇〇高校と 競り合い、練習を倍 の量に増やした。	結果、前より体力が ついた。	例えば、「無口」と「おとな しい」は、両方ともあ りやべらないとい う意味だが、	「無口」と呼ばばその人を嫌 がるように感じ、「おとな しい」と呼ばば「おし とやかな性格」と感 じられる。	例えば、「好きで はない」と呼ばば、 「まあまあ」と「普通 」と感ぜられるが、 「嫌い」と呼ば ば、もっとも好き ではないと感ぜ る。	
中1		小学校の話です。朝、 いつもより早めに でておまわり(冒険)し て学校にいくことに しました。	でも、学校をちこ くしてしまいました。	友だちとテストの 点を比べていたら、	二人とも100点ば かりになった。	例えば、「ガリ勉」と「勉 きょう家」はどちらも「勉 強をよくやる」とい う意味だが、	「ガリ勉」はいい印象を あたえず、「勉きょう家」 はいい印象になる。	例えば、「変人」と「個 性的な女子」は同じ すこし変わっている という 意味だが、	「変人」は少しマイ ナス(?)で「個 性的な女子」は少 しプラス(?)のよ うな印象になる。 ??
中1		友達に教科書を借 りしたが、	借りたことがば れて先生に怒られ た。	A君とB君はど もながく、プライ ドも強いのでテ ストの点数でも きい合っ ていた。	その結果、2人の 成績の向上でク ラスの平均点 があがった。	「消極的な人」と「慎重 に」は、両方とも「あ まり自立たがり」とい う意味であるが、	「消極的な人」と呼ばば軽蔑 になるのに対して「慎重 に」は「おとなしい」と 呼ばば悪い意味には ならない。	「けち」と「節約家」は共 に「お金をあまり使 わない」という意 味だが、	「けち」といえは軽蔑に なるのに対し、「節 約家」と言っ ても悪い意味 ではない。
中1		つまみ食いしたら、	お母さんにば れて怒られた。	テストの点数で競 争したら	すごく良い点 がれた。	「口に合わない」はただ 自分の口に合わ ないだけ、「まずい」は だれがた べてもまずい。		「お菓子好き」と 明るく て嬉しいが、「うる さい」は、 けなしている。	

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは危機を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1	見栄を張り、自分の100m走のタイムをごまかすと、	じつさいにやるときはおくれて、人から悪いイメージにおもわれる。	国と国の対立、戦争は、	勝利のために、核兵器を作りあげた。	例えば「お調子者」や「ノリがいい」は、周りにぎやかにさせるかんじだけ	「お調子者」は、空気がよめないかんじで、「ノリがいい」は周囲の状況を理解してるかんじ。	例えば「ねばり強い」と「負けず嫌い」は、両方面の意味だが、	「ねばり強い」はつこい人に思われがちなのに対し、「負けず嫌い」はとも頑張り人にも思われる。
中1	殺人をすれば	必ずつきとめられてたいはされる。	対立したのち、	ベルリンの壁はほごかいした。	「デブ」といって体かの人」はおおがらなことを言うけど、	「デブ」は、馬鹿にしているような感じがする。	「身体障害者」と「身障」は身体に障害のある人のことを言うが、	身障は見た目馬鹿にしている。
中1	実験で、毎日コップの水の量を減らしていき、そのコップをたおしてしまつた。適当に水を入れたが、	ばれて怒られた。			はげどスギンヘッド		パーマとかみの量が多い	
中1	日々の宿題が終わっていないのに、親にうそをついた。	しかし、面談などで親にばれてしまいひどく怒られた。	ライバルと何事にも争った。互いに自分が勝とうと努力する。	その結果、互いが成績も上がり、自分のためになった。				
中1	コップをわけてしまつて、内緒で捨てたら、	後でお母さんにばれておこられた。	お父さんとお母さんの夫婦ゲンカによって、	「夫婦円満でいる」と約束した。その結果、家族内での対立がなくなり、仲良くなった。	「老けてる」と「大人っぽい」は「実年齢よりも年上に見える」という意味だが、	「老けている」は失礼なのに対して「大人っぽい」はほめことばになる。	「徹夜」と「夜更かし」は「夜遅くまで起きていた。」という意味だが、	「徹夜」は「徹夜で勉強した」など、いい時に使うが、「夜更かし」は「げむをして夜更かしした」など、悪い時に使う。
中1	ブッシュ大統領がイラク戦争をしたら、	支持率が下がった。	ある2人の人が恐竜の化石のつかけたでもめて、化石発掘の競争になった。	その結果、いままでの何倍の数の恐竜の化石などが見つかった。				
中1	友達のを休みの宿題を写させてもらって提出したが、	後で写したことが先生にばれて怒られた。	日本とアメリカの戦争は、	日本を軍国主義から民主主義に変える事になる。	「ムカツク」と「腹が立つ」とも「嫌だ」という意味であるが	「ムカツク」と呼ばば軽蔑になるのに対して「腹が立つ」といえばほえる事になる。		
中1	親にうそをつくとそのうそをかくすためにうそをくりかえしている	うそに現実性がなくなりばれて怒られた	友達とテストの点を見せあっていたら、	負けたくないで勉強し点があがった。	「老人」と「シニア」は同じしよりという意味だが、	「老人」といえば、その人をしてとった人としてみているが、シニアはひびきがジュニアにしている。	年よりと長寿は老人という意味だが、	年よりは、年をとっているから、軽蔑しているが、長寿はほめているから。
中1	携帯電話が壊れたことや、カベに穴をあけてしまつたりしても、名刺でなくていいと	いつか見るから。	誰かがけんかしている、	その周りの人は仲良くなる。	「やる」と「やれ」は「実行すること」なのに、	やるは自分、やれは命令になる。	「さす」と「さされる」は「さす」ことなのに、	さすは自分でやること、さされるはうけみになる。
中1	万引きをした人を見つかった	盗った物以上の罰金をとられた。	友達とテストの点で競いあっていたら、	二人共成績が上がった。	例えばある問題が解けなかったとき、それが「簡単な問題」と言うか「基本的な」			
中1	コップを割ってしまい自分ですて、お母さんにはかかっていたが、	後でコップの個数が足りなくなっていたことにお母さんが気が怒られた。	友達とけんかをしていて、勉強もスポーツも対立するようになった。	そうしたら、二人共勉強もスポーツも良い成績を残せた。	「静かにしてください」と「うろさい」は、静かにしてほしい時にかける言葉だが、	「うろさい」はともこわく感じるが、「静かにしてください。」は言葉にやさしさを感じる。	相手をほめる時、「かわいい」と「世界一かわいい」は、「世界一かわいい」は、おせちのように聞いただけで変わる。	「かわいい」というのは自然のよだが、「世界一かわいい」は、おせちのように聞いただけで変わる。
中1	コップがわかれたのでだまっていたが、	後でみつかったて怒られた。	ライバル同士きそいあっていたら、	どんどん上達していく！	「けち」と「節約」はどちらも「お金を大切にしている」ということなのに	「けち」とよばばそれは軽蔑になるのに対して、「節約」といえばほめことばになる。	例えば「死んだ」と「亡くなった」も「死んでしまった」を表現しているのに	「死んだ」と使えばそれは失礼にあたるのに対して、「亡くなった」は尊敬にさきええる。
中1	友達のをシャープペンで勝手に使つて壊してしまつたので、隠していたが	見つかったて、怒られた。	友達と次のテストでどちが点数が良いかを競争した。	その結果、両者とも、必死に勉強し、良い点数が取れた。				
中1	万引きをしようとしたら、	店員に見つかった。	友達とケンカをしたが、	仲直りした後は、以前より親密になった。	「モラリスト」と「やさしい人」では、	「やさしい」と言われたほうが嬉しい。	「あと10分もある」と「もうあと10分」では、	後者のほうはその状況を羨しんでいるが、前者はうんざりしている。
中1	絶対の自信があつて万引きしたが、	防犯カメラにパツチり写つて、警察につかまされた。	他の人とテストの点数で競った。	そしたら、いつもより勉強に集中できてお互い成績が良かった。	「デカイ」と「背が高い」とも「身長が大きい」という意味であるが、	「デカイ」と呼ばば、体全体が大きいとなるのに対して、「背が高い」といえばスタイルが良い、ほめることとなる。	「暗い」と「静か」はとも「口数なくおとなしい」という意味であるが、	「暗い」は性格も何もかも全て「ドーン」とした感じになるのに対して「静か」はうさくないし、ずかでない子だね〜となる。
中1	食べ物を盗みくい(家で)したが、	後で見つかったて、こっぴどく親にしかられた。	友達とテストの点で競いあっていたら、	ものすごいやるきがでて、点数があがった。	「たいしんきょうどぎそう(サキ)」と「せつやく」は「お金をあまり使わないようにする」という意味であるが	「たいしんきょうどぎそう」は犯罪になり、「せつやく」はいい意味となる。	「デブ」と「体が大きい」はとも「体がでかい」という意味があるが、	「デブ」はひどいことばになり、「体が大きい」は背がたかいか筋肉がたくさんついているということになる。
中1	今、姉業さんやその関連会社が耐震強度の低い家を建築して、より多い利益を得ていたが、	その事が発見されて全国から批判されている。	ビール会社ではより安く作り、売るために	妻以外の原料でビールを作る事ができるようになった。	例えば、「無口」と「冷静」はとも「静かだ(落ち着いている)」という意味だが、	「無口」といえば否定的になっているのに対して、「冷静」といえば肯定的な意味になる。	例えば、「うろさい」と「にぎやか」はとも「大きな音を出している」という意味だが、	「うろさい」といえば否定的になっているのに対して、「にぎやか」といえば肯定的な意味になる。
中1	割ってしまった蓋を隠していたら、	翌日、見つかったて怒られた。	太郎と三郎が対立してしまつた。そして、多く手伝いをしようとしたら、	結果、二人とも手伝いが上手な人になった。めでたし。	例えば、「ガリ勉」と「秀才」はとも「頭が良い」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して、「秀才」と呼ばば、ほめることとなる。	例えば、「マニア」と「物知り」はとも「〜のことに詳しく知っている」という意味であるが、	「マニア」と呼ばばそれは馬鹿にしたような言い方になるのに対して、「物知り」と呼ばばほめることとなる。
中1	友達のを勝手に使つたことをだまっていたが、	後にみんなに知られクラス中からきらわられてしまつた。	スポーツ界での自分とライバルとの間には「負けたくない」という気持ちが生まれる。	結果、二人は、お互いに自らを高めることができた。	「フリーター」と「ニート」はどちらも「就職してない」という意味だが、	「フリーター」は仕事をやる気があるのに対して「ニート」は働く気がないということになる。	「おだやか」と「どんかん」はどちらも「めったにおこらない」という意味だが	「どんかん」はけなし、「おだやか」はほめている。
中1	青年の時に暴力団などとたざざわると	後に政治家やえらい人になるときにこまな。雑誌などにけいさいされ支持率がさがるから	小泉首しようと反対勢力の対立は	小泉首しようの支持率をたかめけんぼうがかいせいしようしている。	例えば、「秀才」と「知ったかぶり」はとも「知識がある」という意味	「秀才」は自力で勉強した人だから「知ったかぶり」はみんなの前で「秀才」がなにかをまちがえた時からよばれる人である。	例えば、「マニア」と「オタク」はとも「一つの物に集中する人」を示すが、	「マニア」はたいていカッコいい人やふつうの人をさし「オタク」は太っている人やブスな人やアニメなどを集中している人さしている

学年	問題	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1		そうじをやらずに家に 帰ったのだが、	ばれて怒られてし まった。	自動車会社「トヨタ」 と「GM」対立（競争） をすることで	ハイブリッドカーなど 環境のためのもの が進化した。	「しつこい」と「粘り強 い？」はとも「しつこ い」に「粘り強さ」が ある」という意味で	「しつこい」といえば相手 を批判していることになる が、「粘り強い」はほめて ることになる。	「粘り強い」と「粘り強 い」はとも「粘り強 い」に「粘り強さ」が ある」という意味で	「粘り強い」と「粘り強 い」はとも「粘り強 い」に「粘り強さ」が ある」という意味で
中1		飲酒運転をしてい ると、	検問でつかまり、罰 をうけた。			例えば、「〜博士」（例 虫博士）と「〜オタク」は ともに「それに対してくわ しい」という意味になるが、	「〜博士」は尊敬の意もある に、「〜オタク」は軽蔑した 言い方になる。		
中1		勉強するといって上 に行き、マンガをよんで いたら	バシて親にしかられ た。	友達とのテストの点 の対立は、テストの 点数の競争を生じさせ た。	その結果、二人とも テストの点が上がった。	戦闘アクションゲームで すこしづつしかすまな い人のことを	「おくびょう」と呼ばば 軽蔑になるが、「計画的」と 呼ばばほめてることにな る。	大量にほめなどをする 人に、	「成金」などと呼ばば軽 蔑になるが、「気まえばよ い」と言えはほめてること になる。
中1		友達の教科書を借 りて授業に望んだが、	後で借りたことが先 生にばれて怒られた。	友達と、どちらが シュートがうまくでき るようになるかを競争 した。	その結果2人は他の 人よりもシュートがう まくなっていった。	例えば、「慎重」と「優 しめず断言」はとも「し つこい」と「粘り強い」 はとも「粘り強い」と 「粘り強さ」が「粘り 強さ」に「粘り強さ」と いう意味であるが、	「粘り強い」と「粘り強 い」はとも「粘り強 い」に「粘り強さ」が ある」という意味である が、「慎重」と言えは否 定的ではない。	例えば、「デブ」と「太 っていらしやる」はとも 「太っていらしやる」に その様子を使うことであ るが、	「デブ」と言えは軽蔑に なるのに対して「太って いらしやる」と言えは否 定的ではない。
中1		夜おそくまでゲーム をしていたら、	見つかってしまって、 ゲームのデータがけ されてしまった。	国と国との戦いが 武器の強化の競争を 生じさせた。	その結果人類は核 兵器をもつようにな った。	例えば、「努力家」と「勉 強バカ」はとも「勉強 ばか」という意味では あるが、	「努力家」と呼ばばほめ ることになるが、「勉強 バカ」といえばバカに していることになる。	例えば、「マニア」と「オ タク」はとも「〜につ いてくわしい」という 意味だが	「マニア」と呼ばばほめ ることになるが「オタク」 は差別していることにな る。
中1		犯人の入念な犯行も、	取り調べの末、あえ なく犯人は捕まった。	仲の悪い人間同 士、何事にも負けたく ないという心が生まれ、	どちらも成長する。				
中1		コンビニの物をぬす んだところが見つかる	警察につかまる。	ライバルに勝とうと して努力すると、また、 ライバルも努力して勝 とうとするので、また、 努力するようになる。	そして、二人とも 段々強くなる。		個性的な人と言えはほめ ることになるが、変人と 言えはひどい言い方にな る。	同じ自分の考えを強く 主張するという意味でも、	良く言えは自己主張を通 すので、悪く言えはわが ままになる。
中1		建設会社が安あがり で耐震強度の弱い家 を建設したが、	後にばれて、さいば んにかけられた。	スポーツでライバル と競走していたら、	二人ともとても強 くなった。	「頭がいい」と「ガリ勉 強」はとも「勉強がよく できる」という意味だが、	「頭がいい」と言えはほ めてことになるが、「ガ リ勉強」と言えは軽蔑 していることになる。	「個性的な人」と「変 な人」はとも「他の人 とは変わっている人」と いう意味だが、	「個性的な人」と言えは ほめてことになるが「 変な人」と言えは軽蔑 していることになる。
中1		友だちのものを壊し てしまったが、	ばれてしまつて絶交 されてしまった。	対立した政党内は、 国民から票をもらおう とするため、	自然に国民が票を に生活できるような 考え方が生まれる。	「太平洋戦争」と「大 東亜戦争」はとも「194 1〜1945年までの日 本とアメリカの戦争」 だが、	「大東亜戦争」と言 うと日本がアジアを守 るための必要だった戦 争ということになる。	「におい」と「臭い」は どちらも「鼻でかくも のだ」だが	「臭い」と言えはほめ ることになるが「にお い」と言えは軽蔑して いることになる。
中1		宿題を答えを見なが らしたら、	テストのときに悪い 点を取り親に怒られ た。	様々な車を作る会 社が、いかに環境に やさしいか？という ことで対立し、	その結果ものすこ い車ができた。				
中1		友達とゲームを万引 きしたが、	防犯カメラにとられ ていて警察につれて いかれてしまった。	ドイツ軍がイギリ スに進軍したとき、情 報戦が起きた。	その結果イギリス軍 は世界初のコンピ ューターを作り、今 の世の中が便利とな った。	例えば、「冷静」と「冷 たい」はとも「おちつ いてい」という意味で あるが、	「冷静」と呼ばばほ めてことになるが、「冷 たい」と呼ばば非難す ることになる。	例えば、「デブ」と「ボ ツチャリ」はとも「太 っていらしやる」とい う意味であるが、	「デブ」と呼ぶと、呼 んだ相手を罵るのにつ いて、「ボツチャリ」と 呼ぶと、太っていても かわいさがあることが できる。
中1		漢字テストの勉強を 直前までしなかったら、	低い点をとってしま った。	中国の戦国時代、 争いのために孫子 が兵法書をかいた ら、	のちの時代の戦い にとっても必要とさ れるようになった。	「のろい」と「おちつ いてい」という意味で あるが、	行動がおそくてもほ めてことできる。	「細かいこと」に「だ わる」と「細かいこと まで気を配る」とい うのは両方、「細かいこ とまで気を配る」こと だが、	「細かいこと」に「だ わる」と「細かいこと まで気を配る」とい うのは両方、「細かいこ とまで気を配る」こと だが、
中1		人の家に侵入してお 笑い芸人のサインが 書いてある色紙をぬ すんだが、	ドアのノブに指紋を 残してしまつたので 自分だとわかってしま い、たいはばれた。	お父さんとケンカ した結果、	もう少し言葉を学 ばないと勝てないと思 い、たくさん勉強し たら、国語ができる ようになった。	例えば、「やらないと できない」と「やれば できる」はとも「や ればできる」とい う意味であるが、	「やらないとでき ない」と言えは馬鹿 にしているように思 えるが、「やればでき る」と言えは人を馬 鹿にしたような言い 方であるが、	例えば「赤組」と「白 組」の戦いで「赤組」 はとも「白組」に勝 てなかったという意 味だが、	「負ける」とい えば全能力が及ばな かっただけとらえる が、「準優勝」とい えばあと一歩、とい う印象をもつ。
中1		コップをわかってしま つておいて、	次の日に母に見つ かり怒られた。	友達と競走をし、 どっちが早く宿題 が終わるかをきそ つた。	その結果、両方宿 題が終わった。	例えば、「独立的」と「 ひとりで」という イメージだけでなく、	「ひとりで」と呼 ばば本当にことごと く「ひとりで」とい うような感じだけ で「独立的」とい う言葉は良い言葉に なる。	例えば、「いじょう」と 「変わった」とい うのはとも「変」と いう意味だが、	「いじょう」と呼 ばば相手も「変」と いうイメージで、言 いたいことを伝える ことができる。
中1		野球をやっている怒 りや、	たまたま先生が通り かから、ガラスを割 ったことがばれて怒 られた。	サッカーのチーム AとチームBはチ ーム同士でけんか したが、暴力はけ ないといふに いって、	ぜったいにこのチ ームには負けない！ と2つのチ ームが努力した結果、 2つのチームは全 国レベルにまで上 った。				
中1		野球をしていた時に 近所の人の家の窓ガ ラスを割り、そのま ま立ち去ったが、ま た窓ガラスを割って しまったので、	近所にも割ったこと があることがばれ、 おこられた。	自動車会社は他の 会社にはできないよ うな車をつくらうと した。	その結果環境に優 しい車ができた り、広い車ができ たりと、様々な車 が開発された。	変人と個性的な人は ともに、他の人は少 し違う人という意 味だが、	変人といえはただ の変な人という意 味だが、個性的な人 といえは、他とは違 うものをもった興 味深い人といえる。	「おせっかい」と「面 倒臭い」とい うのはとも、人の 手助けをするとい う意味だが、	「おせっかい」とい えば「やりすぎ」と いう否定的な意味に なるが、面倒臭い といえは「やりに くい」とい う意味になる。
中1		乳首を連れ去り、身 代金をとろうとした 犯人がいたが、	数日後に見つかり、 たいはばれた。	車を製造する会社 同士がお互いをライ バル視し、競い合 った結果、	お互いに発達し、 日本は世界最先端 の技術で車を作 るようになった。	例えば、「みんなに優 しい人」と「八方美人」 はとも「多くの人に 優しくする人」とい う意味であるが、	「みんなに優しい人」 といえはほめてこと になるが、「八方美 人」と言えは悪い 意味にとれること になる。	例えば、「変わり者」と 「個性が強い人」は とも「周囲の人とは 違うことをしたり、 考えを持つ人」と いう意味であるが、	「変わり者」と呼ばば 軽蔑に なるが、「個性が強い 人」と呼ばば自分 の意見を持っている 、ということになる。
中1		兄の引き出しに隠 してあったノートが 自分への誕生日プレ ゼントだと知らず、 落書きをしたら、	誕生日のときに、自 分落書きしたノート がプレゼントされ た。	受験生のとき、学 力を競い合っていた AさんとBさんはお 互いに負けたくない ので必死に勉強し た。	そしたら2人もレ ベルの高い同じ学 校に合格した。	食事のとき	「食べるのが遅い」と 言うのと、「もつと速 く食べてくれ」とい う意味になる。「食 べるのがゆっくり」 と「ゆっくり、よく かんで食べているね」 というように、ほ めてことになる。	10個入りのアメの袋 があり、いくつか食 べた。袋の中には3 個のアメが残って いる。そのとき、	「あと3個しかない」と 言うのと、「少ない、 残念」という意味 だが、「あと3個ある 」と「まだアメがあ った」という 嬉しいのと嬉しいの がある。

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは美譽を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1	宿題などを出さずに他の 事へ逃げていると、	後々は宿題に追われ ることとなる。	友達同士でけんかを しても、	仲間りができればけん かをす以前より仲良 くなる可能性がある。	何かに対しての考えを 変えずに押し通すこと を「頑固」といって「ね ばり強い」といってバ ラスのイメージであ る。	「頑固」といえば、ど ちらかというマイナ スのイメージだが「ね ばり強い」といえば プラスのイメージであ る。	「いつどんな時でもは たらつとしていて、覇 気のある人」とい う。	「明るい」といえば プラスのイメージだが 「空気が読めない」 といえはマイナスの イメージである。
中1	学校の備りに寄り道し たら、	見まわりの先生に見 つつかて怒られた。	16世紀ごろの武将 たちは領土や権力を めぐって対立して いたが、	その結果、銃砲を圃 内生産する技術や、 効果的に対敵する 戦法などが生 まれた。	「ちび」と「小柄」は ともに「比較的体の つきが小さい」とい う意味だが、	「ちび」といってバ カにした意味にな るが、「小柄」とい うと軽蔑した意味 にはならない。	「変わり者」と「個 性的」はともにも 「行動が違う」とい う意味であるが、	「変わりもの」とい えば、否定的に、 「個性的」とい えば肯定的な意味 になる。
中1	スーパーで、品物を方 引きすると	それがお店の人(店 員)にばれて警察に 捕まった。	例えば成績が同じ 人同士で対立すると 成績の伸びの競 い合いを生じさせ た。	その結果、2人とも やる気(向上心)が でて、成績もあが った。	例えば、「ピアノもひ けない」と「ピアノ はひけない」はとも に「ピアノをひくこ とができない」とい う意味だが、	「〜できない」は下 にみるのと同じ、 「〜はできない」は 軽蔑してない。	例えば、「やじ馬」と 「見物人」はとも に「人々をみては いる人達」とい う意味だが、	「やじ馬」と呼ば る人達は悪い意味 では言っていない が「見物人」と呼 ばる人は悪い意味 では言っていない 。
中1	立入禁止の原っぱで 遊んでいた、	へびにかまれてケガ をした。	入試は	学力を上げる。	「大人っぽい」と「老 けてい」とはとも に「実際の年齢れ いより目上に見え る」という意味で も、	「大人っぽい」とい えば「老けてい」と いえば「老けてい る」といふことに なる。	「バカ」と「手本に する」というのは ともに「あまやか い」という意味だが、	「バカ」といえば 悪い意味に、「手 本にする」とい えばいい意味に なる。
中1	いたずらで友達を物 をうばったが	友達にばれて怒ら れた。	友達とテストの点 数を競った。お互 い、もう勉強をし、	2人とも100点をと ることができた。				
中1	家の預金をこっそりお ろして高価な物を買 ったが、	家族にばれて関係 が悪くなってしま った。	クラス中で試験の 点数争いがおこ り、	そのクラスは学年 トップクラスにな った。	「いじわる」と「厳 しい」は	「いじわる」はそ の人の事を差別 しているように おきかえると、悪 い意味ではない。	「大切にすると」「 あまやかす」は 子どもにおきか えると、	あまやかすは決 して良い方では ない、大切にす る方は愛情があ る事になる。
中1	トイレに、トイレ ペーパー以外を流し たが、	つまって水があふ れ、目も飛び出す ほどだった。	A君とB君のケン カは、	お互いに他人の 気持ちを考えるこ とを学んだ、二人 もケンカをしな くなった。	例えば、「古くさい」 と「味がある」と はともに「古いも の」を指すが、	「古くさい」とい うと「味がある」 という対比にな る。「古くさい」 は「味がある」 を指すが、	例えば、「バカ」と 「参考にする」と はともに「あま やか」という意 味を指すが、	「バカ」とい えば、悪い意味 にはならない、 「参考にする」 はむしろ賞賛 に値する。
中1	人の悪口ばかり言 っていると、	言われた人が、そ の人のことを不快 に感じ、いつかは 言われてしまう。	戦国時代、戦国大 名たちは、自分が 天下統一をするた めに、	それを研究し、良い ものにしよとして いた。その文化や 習慣が、自然な り、	自分ではない人を 示す時、	「他人」とい えば、自分とは 関係のない人 のようになり ますが、「〜さん」 や「〜くん」な ど名前を呼ぶ ことにより、 友達である 人となる。	自分の主張や考 えを強く示す 人となる。自分 の主張や考 えを強く示す 人となる。	「自分の意見を しっかりと持 った」とい えば、人に流 されず、自 分の意見が ある人とな る。
中1	朝にないよでお菓子 を食べたら、	後でばれてしま いだら、	バスケの試合でラ イバルと戦うこと になり、	たくさん練習した ため、シュートが 百発百中になった。 結果、2人とも自己 ベストを更新した。 結果、2人とも自己 ベストを更新した。	「オタク」と「博 士」とはとも に「好きなもの の専門家」とい う意味があるが、	「オタク」とい えば「博 士」とい うよりも、 「オタク」と いふことの 対比にな る。	「物語」と「小説」 はともに「文 のまとま ったお 話」とい う意味だが、	「物語」と「小説」 はともに「文 のまとま ったお 話」とい う意味だが、
中1	万引きをしたが、	店員に見られて 警察に通報され、 親にもさんざん怒 られた。	成績をライバルと 争って必死で 勉強したところ、	入った学校に 2人とも入ること ができた。	「ねばり強い」と「し つこい」は	「しつこい」とい えば「ねばり 強い」とい う意味とな る。		
中1	夕食を食卓に運ぶ 代わりに、つまみ 食いをしてそのま ま知らぬふりを した。	母親に気付かれ血 洗いをさせられた。 友達と50m走の タイムを競って いたので2人とも 練習にはげ た。	結果、2人とも自己 ベストを更新した。	結果、2人とも自己 ベストを更新した。	「意思が強い」と「 頑固」はとも に「決めたこと はめげない」と いう意味だが、	「意思が強い」と いうのは「頑固」 と異なり、自分 の意思を貫く ことにより、 周囲に敬意を 払うことになる。	「物語」と「小説」 はともに「文 のまとま ったお 話」とい う意味だが、	「物語」と「小説」 はともに「文 のまとま ったお 話」とい う意味だが、
中1	裁判でお金目当てに うその証言をした が、	あとでそれがば れて、「ぎょうざい に」とい われ、ばつを とられた。	スポーツをする とき、実力を競 いあうライ バルがいれば、	二人で、より上 を目指すた めに、結果的 に二人ともど んどん上手 になっていく。	よく勉強をする 人、	「ガリ勉」とい えば、「バカに してやるよ」と いふことを する人」な ど、	悪いことをし て、	「よく勉強 する人」と いふことは、 敬意を払 うことになる。
中1	他のミュージシャン の曲を盗作して曲を 作ったあるミュージ シャンは、	そのことがば れたら、ファン の数を大に減 らした。	CDの売り上げ枚 数を競っていた、 あるミュージ シャンは、より ファンを増や そうとして、 才能に力を かけた。	その結果、2人の ミュージシャンは 異なる人気とな り、オリジナル のCDをそれぞ れ作った。	例えば、「古くさい」 と「古風な曲」と はともに「古い 感じの曲」とい う意味であるが、	「古くさい」とい うのは「古風な 曲」と異なり、 古い感じの曲 を指すが、	例えば、「バカリ」と 「見物人」はとも に「他人の マネをする」と いう意味であ るが、	「バカリ」と呼 ばれる人は、 「盗作」など の悪いイメージ に聞かされる 人となる。
中1	万引きをしたが、	店員に見つかり、 警察を呼ばれてしま った。			例えば、絵画や曲など に対して	「へた」とい えば「悪口」 になるが、 「個性的」と いえば、敬意 を払うこと になる。		
中1	学校で習字の宿題 が出たときに、お 手本を拡大コピー して下にして うつつしたが、	後で先生にば れておこ らされた。	AさんとBさん に数学の問題 について意見 が違っていた、 口論になったが、	そこから正しい 答えがわ かった。	例えば、「まじめ」 と「ガリ勉」は ともに「勉強 に対して熱心な 人」という 意味であるが、	「ガリ勉」は 「まじめ」と 異なり、 「ガリ勉」と いふことの 対比にな る。	例えば、「ヒマな 人」と「予定 のあい にやる人」 はとも に「やるこ とを決 まってい ない人」 を示す。	「ヒマな人」と いふことは、 「予定の あい にやる人」 とは異なり、 「予定の あい にやる人」 とは異なり、 「予定の あい にやる人」 とは異なり、
中1	近所の家の庭にある みかんの木からみ かんを取っていた ら、	ついでにはた いてしま い、	意見がく い違っていた、 意見がく い違っていた、	その2つの意見 が合 わさってよ い意見が 出来る	「ガリ勉」と「 勉強家」は ともに「勉強 を多くする」と いう意味だが、	「ガリ勉」と 「勉強家」は ともに「勉強 を多くする」と いう意味だが、		
中1	友達を消しコマを盗 んで使っていたら、	それがその友 達にばれて、 友達の信用 をなくした。	友達とけんかを したとき、お 互いを認め 合って仲 直りした。	その結果その友 達とより仲 良くなった。	「いい」と「 悪くない」と いうのは ともに「悪 くない」と いうこと を肯定し ているが、	「いい」とい えば、「悪くない」と いうこと を肯定し ているが、	「どうしようも ない」と「 危機一発」は ともに「危 険な状況」と いう意味であ るが、	「どうしようも ない」と「 危機一発」は ともに「危 険な状況」と いう意味であ るが、
中1	窓ガラスを割って、 知らぬ間に窓を 突き破ったが、	数日後、目撃 者がいたので、 捕縛されて しまった。	AとBがけんかを した。互いに反省 点を認め合った 結果、	二人はとも も仲良 くなった	例えば、「まじめ」 と「おつこ い」とはとも に「熱心な 人」とい う意味である	「まじめ」と 「おつこ い」とい うのはとも に「熱心な 人」とい う意味であ るが、	「きれいな子」と 「けいこしい子」 はともに「きれ いな子」と いう意味にな るが、	「けいこしい子」と 「きれいな子」 はともに「きれ いな子」と いう意味にな るが、
中1	なにをこわしてし まったことをみんな にだまっていたら が、	先生にば れて怒ら れた。	ZやNやナショナル などテレビを作 っている会社 が対立する ことで	よりやすく、高が つづいてい くもの がふ えてくる。	「全部の教科で平均 点をとっている」と 「どこの教科でも いい」とい う意味である が、	「全部の教科で平均 点をとっている」と 「どこの教科でも いい」とい う意味であ るが、	「アーチェリーが とても上手だ」と 「アーチェリーが 上手な子」は ともに「アー チェリーが 上手な子」 を示す。	「アーチェリーが とても上手だ」と 「アーチェリーが 上手な子」は ともに「アー チェリーが 上手な子」 を示す。

学年	レベル	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは危機を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1		テストをしている時、カンニングして、満点をとうとうとしたが、	先生に見つかって怒られた。	人と犯罪は、盗まれたか盗まれないかで対立した。	その結果、盗まれないためにいろいろな防犯グッズができた。	他にも「ひいき」「優先」はともに「それを他よりも先にする」という意味だ。	「ひいき」と言えば必ずしも聞こえるのに対して、「優先」は悪いやりがあるように聞こえる。	また、「せっから」と「すばやい」とも「はやい」という意味だが、	「せっから」と言えば、悪口になるのに対して、「すばやい」と言えばほめることになる。
中1		万引きしたら	ばれてつかまった。	TV局同士の視ちよーりつを高めたくて、対立したら	いいものをつくるのができたんだ。	For example. 「ゴミ拾う人」と「volunteerでゴミをひろっている人」はともに「ゴミを拾う人」の事だが、	「ゴミを拾う人」というのはなんかほーむれすっていうか少し汚い系だけど、volunteerで、をつつけるだけでこの人はやさしい人だ、みたいに思えるよ。		
中1		テストの時カンニングをすると、	試験官の人にみつかり、後でそのテストの点数が0点になってしまう。	日本と中国の東南アジア産出についての対立は、ものすごい競争率をあげた。	その結果、高級シヤンなどさまざまな高級品が店に並んだ。	例えば、「あんな」と「こんな」という接続詞があり、どちらとも同じ意味の言葉だが「人」をつけると、	「あんな人」と呼べば軽蔑になり、「こんな人」と呼べば相手をアピールするような形になる。		
中1		点数が悪いテストをかくしていたが、	見つかって怒られる。	徒競走などの競技で、ライバル意識をしたら	みんな記録がのびる。				
中1		大事な小さいつぼを割って、友達といっしょに作ったタイムカプセルに入れようとしたが、友達が自分の物を入れ忘れて、入れ直す時、	友に、中を見られて、それが観に伝わり、雷が落ちた	僕とある人はけんかばかりをして、	ついには、僕の仲間といっしょに、集団リンチをすることになった。	「えらい」と「立派」はともに「相手の努力をたたえる」が、	「えらい」は社長の地位をたたえているのに対して「立派」は、「人のためになった」とことごとくたたえている。	「ゆく年」と「くる年」はそれぞれ元旦の時によく言われるが、	「ゆく年」は前年をさりげなくふりかえる過去であり、くる年は、今年なが、おこるかを楽しみにしている。
中1		悪い点のテストをかくしていたのが	ばれてしまいました、おこられました。						
中1		建物の鉄筋の量を偽って表示コストを無理矢理落としても	後々の調査でそれが判明し、建築士の資格を剥奪されたりしている面倒なことになった。	キリンが昔木の葉を取り争っていたことは、	もっと高い所まで首をのびて葉を食われるようにキリンの首が長くなっていったことにつながった。	誰かが誰かのお下がりの洋服を着ている時、	「貧乏人」と言えば軽蔑だが、「節約家」と言えばほめていることになる。	カエルやカゲを可愛がる人	「気持ち悪い」と言えば軽蔑になるが、「動物に優しい」と言えばほめていることになる。
中1		とりの家のガラスを割ったのに、それを言わなかったから、	次の日その事がわかってしまっぺんしょうをした。	ケイタイ電話でも、それぞれの会社が、他の会社と対立し、もっと良い機能をつけるための競争が起きた。	その結果、動画やカメラ付ケイタイ、音楽が楽しめるようになった。	「クール」と「冷たい人」は「冷たい人」は軽蔑になり、「クール」はほめることになり、	ケンカの場合、A君が先にB君の気にさわることを言ったらB君が先に手を出したとき、	「人の嫌がることを言うのが悪い」と言えばA君を責めることになるし、「先に手を出さず方が悪い」と言えばB君を責めることになる。	
中1		勉強もしないで禁止されていた、ゲームやまん画などで遊んでいたが、	見つかって怒られた。	A君は親友であるB君を犯人と決めつけ、絶交していた。B君も犯人扱いされ、怒っていた。	しかし、ある自犯人は別の犯人と分かれ、A君は人を信じる心を学んだのです。	「自分に自信がある」と「ナルシスト」		「正義感がある」と「お節介	
中1		人を殺しても、	後でみつきり、つかまってしまう。	テストの点で競争をすれば、	やがて2人も点が上がる。	スポーツで、「下手くそ」と「下手の横好き」とでは、両方下手だが、	「下手くそ」だと軽蔑だが、「下手の横好き」とはほめることになる。	「かっこうつけ」と「かっこういいが、	「カッコウツケ」だと臍口でいやだが、「かっこういい」だとすこくほめ言葉となる。
中1		悪い点数のテストをかくしたが、	後で見つかり母に説教をうけた。	友達とテストの点でどちらが高いか勝負したら	どちらともテストの点が上がった。				
中1		親のさいふからお金を取っていたことが	ばれて怒られた。	友達とセンスを競っていたら、	どちらとも賞をもらった。			差別はいけないことと思うが区別と言えば、悪いようには聞こえない。	へりくつは軽蔑に聞こえるがりくつは悪いように聞こえない。
中1		授業で使う教科書を忘れて、他のクラスの友達にかりて授業をうけたら、	後で先生にばれてイエローカードを置くことになってしまった。						
中1		美術の宿題をお母さんにしてもらったが	あまりに綺麗なので先生にばれてしまい怒られた。	アメリカとソ連が対立していたおかげで	欧戦した日本の経済が良くなった。	「マニア」と「物知り」はともに「よく知っている」という意味であるが	「マニア」と呼べば軽蔑になるのに対して「物知り」といえばほめる事になる。	「口数が多い」と「話し上手」はともに「たくさんしゃべる」という意味であるが	「口数が多い」と呼べば迷惑していることになるのに対して「話し上手」と言えばほめる事になる。
中1		友達に嘘をついていたが、	嘘がばれて、友達から信用されなくなった。	A社とB社の対立は、品質の競争を生じさせた。	その結果、両社とも高い品質の製品を作れるようになった。	「字が汚い」と「味のある字」は同じ意味だが、	「字が汚い」と言えば否定的になり、「味のある字」と言えば肯定的になる。	「うるさい」と「元気だ」というのはほぼ同じ意味だが、	「うるさい」と言えば否定的になり、「元気だ」と言えば肯定的になる。
中1		ついカッとなって人をナグで刺し、それを森に埋めたが、	後で警察の調査によりそれが発覚してしまい、裁判の結果無期懲役を言い渡された。	携帯電話会社のA社とB社は、顧客争奪競争の関係になっていた。	しかし、その結果、A社、B社共に高機能な携帯電話を開発することになり、携帯電話というものが、より便利なものになった。	例えば人が太っていることを指すのに、	「デブ」といえばけなすことになり、「ふくよか」といえばそれを誉めていることになる。	例えば活発な人を指すとき	「うるさい」と言えばそれはその人をマイナスに評価していることになる。しかし、それに対し「元気な人」といえば、その人をプラス評価していることになる。
中1		親のいない時に血を割ってしまった。1枚だけなら大丈夫だろうと思っていたが、	数日後お血の枚数が足りないのがばれて怒られた。	友達と大ゲンカをした。	そのこともあり、今は1番わかりあえる親友となった。	変わった性格の人に対して、	「変な人」と言うのと傷つけてしまうが、「個性的な人」と言うときほめ言葉になる。	顔が少しふけている高年生に対して	「ふけた顔してるね」より「大人っぽい顔だね」と言った方が傷つけずに言える
中1		耐震偽装を行っていた建築事務所や会社が、	裁判で多額の賠償金を払うこととなった。	ある国に、隣国の宗教が伝わり、自国の宗教と対立したが、	結果的にどちらも民衆に受け入れられ、うまく融合して高度な宗教文化が生まれた。	「おたく」という言葉は、おむね否定的にとられる言葉だが、「マニア」という言葉は、「おたく」より肯定的な呼び方といえる。		「策士」とは肯定的なことばだが、「狡猾」とは否定的な言葉である。	
中1		授業をサボったら	見つかって、先生や親に怒られた。	友達と足の速さをタイムで競っていたら、	いつのまにか2人も速くなっていった。	「坊主」と「男の子」	「坊主」は「そのぼうず！！」とか、ちょっと怒る時だけ、「男の子」は「そのおこのこと」と普通の呼びかけ。	「オタク」と「専門家」	「オタク」と聞くと、嫌に思う人もいるけれど、「専門家」と聞くと詳しいだけ、という感じ。

学年	問5-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは免責を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる
中1	友達のものを持ってそれを隠して置いて、その友達と仲良くしている。	いつかはばれて嫌われてまわりにも見捨てられる。	ある人とケンカをしていて、今後のテストではその人よりいい点をとろうと考えてがんばった結果、	成績が上がった。	〇〇君の悪口を言うことで、「本人の前で言う」と「隠れたところで言う」のは、ともに「悪口を言う」ということになるが、悪質なことになる。	「本人の前で言う」のは相手のことをそんなに傷付けようとは思っていないと言うことにもなるのに対して、「隠れている」のは完全に相手のことをきらい、見えないところで言うという、悪質なことになる。	「ケンカ」と「暴力」はともに「相手を傷つける」ということになり変わらないが、	「ケンカ」は大切な物や人を守ったりするのであって、「暴力」は相手が何もしないかたがり何もできない状態にするものである。
中1	台所にあった料理を勝手につまみ食いしたが、	その後食べたことがバレて母親に怒られた。	各携帯会社の対立、競争から、	次第によりよい機嫌がうまれている。	「ちび」と「小柄」はともに「体が小さい」という意味だが、	「ちび」とよべばそれは軽蔑になるのに対して、「小柄」とよべばそういう意味ではなくなる。	「成績優秀」と「頭がいい」という意味だが、	「頭でかち」とよべば軽蔑になるのに対して、「成績優秀」とよべばほめる意味になる。
中1	近くのコンビニにどろぼうが入ったが、	そのどろぼうは1週間後つかまった。	仲の悪い2人の友達	その結果2人は高得点をとることができた。	例えば、「うるさい」と「活発」はともに「元気である」という意味であるが、	「うるさい」は軽蔑になるのに対して「活発」はほめることになる。		
中1	テスト(入試)中にカンニングをしたら、	かんどくの先生に見つかってしまい、不合格になった。	自民党と民主党はお互いに与党になろうと対立している。	そのため国民の支持を集めようとする、互いの党の悪い所を指摘し合っているの、段々と政治は良くなる。	「秀才」と「勉強バカ」は共に「勉強をたくさんしている」ということだが	「秀才」とよべばほめることにはなるが、「勉強バカ」では、ぶじよされたようになる。		
中1	ないしよでケーキを食べたら、	後でケーキの数がへついているとおかきさんがばれておこられた。			例えば、「デブ」と「ふくよか」はともに「太っている」という意味であるが、	「デブ」とよべばそれは軽蔑になるのに対して、「ふくよかな」とよべば上品なかんじになる。	例えば、「ボケてる」と「天然」はともに「とつぜんなどな事をいう」というイメージであるが、	「ボケてる」とよべばそれは軽蔑になるのに対して、「天然」とよべばほめる意味になる。
中1	食器をこわしてしまし、それをだまっていたら、	お母さんに見つかって、怒られた。	けんかしていた二人が、他にけんかしている二人を見て、それを止めたら、	意気投合して両方も仲良くなった。	例えば、「ブリッコ」と「オシャレ」はともに「かわいくしている」という意味であるが、	「ブリッコ」とよべばそれは軽蔑になるのに対して、「オシャレ」とよべばほめることになる。	例えば、「チマチマしている」と「慎重」とよべばほめることにはなるが、	「チマチマしている」とよべばそれは軽蔑になるのに対して「慎重」とよべばほめることにはなる。
中1	冷蔵庫にある兄のゼリーを、勝手に食べたら、	数が足りないことがわかり、怒られた。	受験の時、志望校が同じ(相手は成績が良い。)だった人と、私の苦手な計算テストのスピードと正確さを競っていたら、	点数がとくりになり、成績もよくなった。(合格できた?)	静かな人に、	「静か」というと、批判していると思われるが、「おとなっぽい(大人しい)」という尊敬しているように思える。	クラスを	「うるさい」というよりも、「にぎやか」「明るい」という方が聞こえがいい。(結局、遠回しに言っているだけだと感ずけど…うるさい悪印象をかける。)
中1	母のコップを割って割ってしまったので、戸棚の奥に隠しておいたが、	しばらくして見つかってしまった。さんざん説教された。	友達と50m走で競争したら、競争心に火がついて、	タイムがいつも1人で走っているときより短くなった。	例えば、私の友達に、帯にちやべっている人が入るが、その友達を言い表すとき、	ほめ言葉の「元気」も、行動を否定する言葉の「うるさい」も使うことができる。	例えば、びんの中にあるものがびんの半分入っていたとすると、それを見て	ある人は「もう半分しか入っていない」と言ひ、ある人は、「まだ半分も入っていない」と言った。どちらも同じ量の1/2。
中1	母の大切なお皿をわけてしまひ、かしていたが、	ばれて怒られた。	日本と中国は何度も戦争をくり返してきたが、	今では中国は日本の最大の貿易国となっている。	例えば、「冷めている」と「冷静」はともに「落ちついていっている」という意味であるが、	「冷めている」とよべば感じが悪いが、「冷静」とよべばひびきがいい。	例えば、「オタク」と「インテリ」はともに「1つのことについて詳しい」という意味であるが、	「オタク」とよべば印象が悪くなるのに対して「インテリ」とよべばかっこいい。
中1	その場でうそをつき、しのいでも、	後で確認などをされると、だまされたことが分かると、ともしかられてしまう。	ライバル同士の競走は、「あの人は美術をのびしている。じゃあ、私は音楽に好きなあの人はは敗けてしまう。」という競争心をかりたて、	自分自身の個性をのびすことができる。	例えば、「がんこ」と「しんちょう」はともに「自分の意志をきちんともっている」という意味であるが、	「がんこ」とよべば相手を見下すようになるのに対して「しんちょう」とよべばそれは相手をきちんとみている、えらいということと本質的には「ほめる」ということとなる。	例えば、「たんじゅん」と「すなお」はともに「相手の意見を反対せずに受け入れた」ということになる。	だが、「たんじゅん」とよべば、それは相手のことをバカにして、すなおはやさしい、などとプラスの考えとされる。
中1	授業に使う教科書を他のクラスの友達に借りて授業に出たが、	友達の名前が先生に見つかって怒られた。	友達とけんかをしたら、	しかしお互いの悪い所を見直せるいい機会となり、仲直りした後は以前よりも親密な関係になった。	「頑固」と「意志が強い」は共に「意志をつらめく」という意味であるが、	「がんこ」とよべば相手を不快にさせるのに対して「意志が強い」とよべばほめ言葉になる。	「目立ちたがり屋」と「積極的」は共に「物事を進める時に色々自分も参加する」という意味だが、	「目立ちたがり屋」とよべば相手を不快にさせ、「積極的」とよべばほめ言葉となる。
中1	人の物を勝手にさわって壊してしまったのをかしたがるが、	それを見ていた人が先生にばらしたので怒られた。						
中1	野球をしていて窓ガラスをわけてしまったことを近くでサッカーをしていた小学生のせいにしたが、	後でガラスにあいた穴の大きさから野球のボールだと判明し先生に怒られた。	AくんとBくんはお互いに相手よりも成績をよくしようとしていたので、成績の上位争いを生じさせた。	しかしその結果お互いに成績がよくなり2人とも第一志望校に入った。	例えば、「個性的」と「独特」はともに「独特の考え方をする」という意味だが、	「個性的」とよべばその人の考え方を尊重しているが、「とんでいる」とよべばその人の考え方をおかしいと思ひ、軽べつしていることになる。	例えば、「無作為」と「てきとう」はともに「ランダム」という意味だが、	「無作為」はそれなりの意志をもって進んでいる感じが「てきとう」は特に意志ももたず気の向くままという感じがしていやな感じがする。
中1	花の入っていないカバンを割ってしまったので、かかしておいたら	見つかってしまった。	誰かとの言い合いによるケンカは結果的に	最初よりもよい結果を出すことができる。	「頭のいい人」に	「勉強家」や「ガンバリヤ」などの言い方はいい気持ちにさせるが、「ガリ勉」などの言い方は否定的になってしまう。	何かが上手な人のことを	「〜バカ」と言うと、その行いをバカにしているような言い方になる。
中1	ゴミをポイ捨てしたら、	近くに人に見つかり、いやな目で見られた。						
中1	競でかいとうをうつしたのが	バレた。	友人とべんききょうで競争して	私立にうかった。			ものしりとオタク	グルメと大食っかん。
中1	何かを盗んだりしたら、	もちろんつかまる。	ライバルがいたら、その人に負けないように	一生懸命自分を磨いて、成長しようとする。	「ガリ勉」と「勉強好き」だと	「ガリ勉」は少しからかっていりうように聞こえる。	お花は屋敷などでゆっくり進んでいる状態を	「慎重」とよべばほめる事になるし、「おしげついている」とよべば軽蔑になる。
中1	全欄解答なし							
中1	ドロボーをしたが、	指もんなどが見つかり、タイホされた。	友だちとのテストの点数争いで、初めA子さんが勝ったのがくやしくてB子さんはたくさん勉強した。次のテストでB子さんが勝ったのがくやしいA子さんはたくさん勉強した。	やて2人は頭がよくなった。				

学年	テーマ	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1		いたずら電話をかけたが、	その後りれきを見られてばれた。	受験の時ライバルは、勉強する際の目印などになり	ともに良い環境となる。	大きな勝負を前にふるえている人に対して	「試者ふるい」といって肯定的に言うこと、「ピビっている」と否定的に言うことができる。	時間がたくさんある人	「自由」といえばプラスの意味とらえられるし、「ひま」といえばマイナス的にとらえられる。
中1		母にうそをついて、渋谷に行ったが、	先生に会って報告された。	動物どうしが戦い、	最後には一種の動物しか生きない。	「泣く」ということ。	悲しいから涙を流す時と、嬉しいから泣く、二つの意味があります。	「変」。	自分が変なことをしてるからとことと、「その言い方は変だ。」と言葉のことをいっていること。
中1		勉強をすると言っ、マンガをよんでいたが、	後でマンガを読んでいたことがばれて怒られた。	親とけんかして家を出したが、	家を出しているうちに親の大切さがわかった。				
中1		お店で商品を盗んだが	後で盗んだことがばれてお店の人と親におこられた。	仲間内でポジション争いをしている	結果的にどちらも最初より上達している。	例えば「頑固」と呼べば	頭がかたいという感じの意味と自分の道をしっかりもっているという感じの2つの意味になる。	例えば「冷静」と呼べば	冷たい人みたいな感じの意味と物事をしっかりみまわることができる人という2つの意味になる。
中1		割ってしまったつぼをポンドでくっつけても	すぐにこわれてみつきりしかられる。	スポーツなどでライバルがいると、相手をおいこそうして、	2人ともつよくなつちやう。	「しんけいしつ」 「●●」 「しんけいしつ」 どっちも細かいとこまで気にしているのはかわらないけど	「しんけいしつ」だといつもどりどりにしているかんじがする。	「ガリ勉」勉強家」 どっちもマジめに勉強している人のことだけ	「ガリ勉」はいきすぎてるかんじ。
中1		宿題を答えを見ながらやって提出したが、	あまりにもできすぎたので、ばれてしかられた。	友だちと対立した場合、2人のあいだにライバル心が生まれ、成績やほかのことで競争しあい、	2人とも成績がのびる。	例えば短気とせっからは両方「気がみじかなこと」という意味であるが、	短気は否定的、せっからは肯定的な言い方である。	例えば単純と純一は両方「いつわりのない、こみいっていない」という意味であるが、	単純は否定的、純一は肯定的な言い方である。
中1		万引きは	店員ばれると後に警察の運行される恐れがある。	インターネットは元々、アメリカが戦時中に	つくりました通信システムである。		「厚化粧」といえば大多数の女性の機嫌を損ねるだろうが、「色白」といえば喜ばれることうけあいである。		「単純」という言葉は軽蔑になりうる言葉だが、「相手を信じる」という言葉はほめ言葉になる。
中1		犯罪を犯すと	後でばれて、痛い目にあう。	長州小力とアントニオ小いの木の対立は	おたがい芸人として、うれるようになる。	「とんち」と「へりくつ」はともに言い分けという意味であるが、	「とんち」はほめることになると、「へりくつ」は嫌なように聞こえる	「坊主」と「ハゲ」はともに毛がない(頭の)という意味であるが、	「坊主」は別にふつのだが、「ハゲ」は軽蔑にあたいする。
中1		かびんわって同じものかかってまたおいておいても	ばれてしかられた。	友達との点数で対立すると	おたがいよくなる			ガリ勉は、勉強家といえはほめることになる。	オタクは一つのこととすぐれていると考えられる。
中1		他人の楽しみ(ゲーム・お菓子?)を許可なしに取ったら、秘密にしている	あやしまれて見つかった。	友達をテストの点数を競っていたら、	相手に勝とうとして点のひた。				
中1		人を誘拐し、殺して遺棄しても、	結局は、発見されて、捜査すれば見つかるので、罰を受けなければならない。	AさんとBさんの対立で、テスト等で負けたくないために	勉強をして、普段より良い点が取れるようになった。		「あと5分しかない」というのは、少ししかないと思うのに対して、「あと5分もある」というとまだ涙山あると思える。		
中1		筋トレをさぼったら、	後で10倍になってしまった。	50m走でお互いに負けないように練習したら	2人ともタイムがあがった。		「変わっている」悪いイメージ、「個性的」いいイメージ		「におい」悪いイメージ、「かおり」いいイメージ
中1		親に隠れてたくさん漫画を買っていたが、	大掃除のときにばれて怒られた。	トヨタと日産は新車の開発で勝つために激しい競争をした。	その結果、日本の車は世界にも大きく出回っている。	例えば「大ざっぱ」と「大らか」は「物事に対してあまり細かい」という意味だが、	「大ざっぱ」だと適当なイメージを受け、「大らか」だと人柄の良いイメージを受ける。	例えば「物知り」と「ガリ勉」はどちらも「勉強ができる」という意味だが、	「物知り」は何でも良く知っているというイメージを受け、「ガリ勉」は勉強にしか目を向けないイメージを受ける。
中1		友達のをこわしてしまい、隠しておいたが、	後でバシって、友達や先生など、いろいろな人に怒られた。	友達同士でテストの点数の競争をする	2人とも、いつもの点数よりもよくなった。	例えば「がんこ」と「まじめ」はともに、「正しいこと以外のことはやらない」という意味であるが、	「がんこ」といって否定的な意味になり、「まじめ」といってほめることになる。	例えば「うさぎ」と「たぎやか」はともに、同じような意味だが、	「うさぎ」は否定的な意味であるが、「たぎやか」といってほめることになる。
中1		犯罪を犯すと	つかまってしまう。	多くのことがらにおいて、自分に好敵手がいたら、	より進歩する。	「かげがうすい」と「おちついている」はともに「地味」というイメージだが、	「かげがうすい」はけなしている、「おちついている」はほめることになる。		
中1		親のさいふの仲から無断でお金をとったが、	親がそれに気付いておこられた。	体育の準備体操のときに、友達と、どちらの方が声を大きく出せるかをやっていたら、	みんなも少しづつ声が大きくなってきた。				
中1		母に悪いテストの点数をいわなかったの、方の母から「私の子は一点とったけど、どうだった?」と聞かれたので、	テストあつたじらされてしまった。	「赤毛のアン」では、ギルバートとアンが競いあっていたから	二人ともすごく勉強できた。	英語では、「金がいっぱいある」のいいかたでは、「wealthy」と「filthy rich」があります。	「wealthy」はやさしくて、ほめていますが、「filthy rich」はお金ありすぎてきもちわるいという意味です。	英語で「頭がいい」という時に、「smart, intelligent」が「dork, geek」ってつかえます。	「smart, intelligent」はすごくほめているが、「dork, geek」はメカネキている、鼻いっつもつまっている、変な人のイメージです。
中1		答えを写して、宿題を提出したが、問題が身についておらず、	テストで悪い点をとってしまった。						
中1		黒板にばらばら落書きしたら	消し忘れて、先生に見つかり怒られた。						
中1		いつも友達をろうかであらう食べながら歩いているが、	最近先生に食べ歩きを禁止されていることが見つかった。その友達は先生に怒られた。	テニスとかで自分とは違うチームに自分より強い人がいると、その人に勝つために	努力して、結局は自分がその人より強くなることができた。	例えば「変な人」と「変わった人」の場合、どちらも「他の人とは違うものをもっている人」という意味だが、	「変な人」はどちらかというと変態というような意味も含まれてしまうが、「変わった人」の場合は個性があるという意味も含まれているから。		
中1		友達に自分のしたつみをもたせていたら、	後でばれて、怒られた。	友達とのライバルが	二人ともじょうたつた。				

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1	こわしたものをかくしておく		ライバルと	せつたくまわしていく。	金持ちと成り金		力持ちと金持ち	
中1	お年玉を1000円などくずねたが、	あとで見つかりバテて怒られた。	スポーツは、うまくないとおもっているだけで、あまりうまくないが、大会があることで	目標が生まれ、技術が向上する。		例えば「にやにやしている」といえば、あまりいいイメージは持たれないが、「にこにこしている」といえば、わるいイメージは持たれず、いいイメージになる。		例えば「話や物事に慎重な人」といえば、注意深く何事も、いろいろなパターン持っている人ということになるが、「うすうすしている人」といえば軽蔑になる。
中1	友達とのけんかに勝ったが、	夜、友達の母から電話がかかり、とてもおこられた。						
中1	嘘をついても、動作の不審や話の矛盾から	嘘がばれ、信用をなくす。	戦争により	情報を伝える手段としてインターネットが開発された。そしてインターネットは現在、世界中で利用されている。	例えば「大らか」と「おおざっぱ」はどちらも「細かいことを気にしない」人を指すが、	「大らか」は長所としてとらえているのに対し「おおざっぱ」は短所としてつけている。	例えば「なかなかどう行動するかを決めない」とも指して「慎重」ともいって「おくびょう」ともいう。	「慎重」がほめ言葉になるのに対し「おくびょう」は見下している感がある。
中1	友達と手紙交換をもし授業中にやっていたら	後で先生にバレて怒られる。	友達と対立した時、お互い色々なことにライバル心を生じさせる。	その結果、お互い学力、体力がのびる。		「家人」といえば軽蔑になるのに対して「個性的」といえば良い意味になる。		「男好き」「女好き」といえば軽蔑になるのに対して、「男中がよい」といえば良い意味になる。
中1	親に宿題を終わらせてから遊びに行くと書かれたが、宿題をせずに遊びに行ったら、	家に帰ってきたら怒られた。	テストの成績を競いあっていたら、	勉強をたくさんするようになり、二人の成績が上がった。				
中1	テストでカンニングをする、全く同じ答案を書いたり、同じ言葉を使ったり、同じ問題をまちがえたりすると、	採点者にばれてしまう。世の中そう甘くない。	テストで対立している相手より良い点数をとろうとして、	テストのためにも慎重に準備をする。	優しなのは自分より他人を優先したり、思いやりのある人などたくさんあるけれど、	度がすぎると、自分の意見があまりもてない事になってしまう。「おひとよし」になってしまう。	頑固なのは、人の意見を聞こうとしない事だけ。逆に自分の意志が強いとも言える。	
中1	借りていた物を壊してしまい、その持ち主に黙っていたが、	結局ばれてしまい、もう何も償ってもらえなくなった。						
中1	コンビニで芳名を書いたが、	しっかりと防はんカメラにとられていた。	友達とテストでどちらが良い点をとれるかを競争していたが、	いつの間にか二人とも特待生になっていた。	例えば「ガリ勉」と「勉強家」はともに「勉強が好きで、頭のよい人」をさすが、	「ガリ勉」と呼ばれ軽蔑になるのに対し、「勉強家」と言えばほめることになる。	例えば現代において「地味」と「制服をきちんと着こなす」という事は同じ意味になる。	「地味」は軽蔑の言葉の一種であるが、後方は立派なほめ言葉になる。
中1	花びんを割ったことをかくしたら、	母に割られているのが見つかってしまったのか、と怒られた。	レオナルド＝ダ＝ヴィンチは、他の画家よりも良い絵が描きたりあり、	死体を墓場からぬすんで、かいぼうを行い、初めてせい密な人体かいぼう図を描いた。そして、きん肉の構造や働きが分かったため、「モナリザ」のような独特な絵が描けた。	例えば、「もろい」と言うのは物の悪さを表しているが「びんかん」と言うのは、物のせむさうさを表している。		何かを「嫌いだ」と言うのは、誰かが一方的に何かを嫌っているような感じがするが、「口に合わない」と言うのは、一方的に嫌っているような印象はなくなる。	
中1	外から帰ってきたら、きちんと手洗いがはなしてはくきやが言われたが、面倒くさがってやらなかったら、	かぜをひいた。	悪い方(犯人)と警察がそれぞれ対立している、	善い方(警察)は、どんな手でも「機能(おれたつたら検断防止プログラム)やすかし」がうまれていく。	「悪知恵」と「知恵」だと、どっちも同じような意味だが、	悪知恵はよい方には使われなく、知恵はくわしい、などのいい意味で使われる。	「前進」と「後退」はともに、何かに向かって動いたことだが、	前進は前にすすむ一いいことにつながるが、「後退」はしりぞく一よくない方につながる。
中1	犯人が人を殺しても	後で警察につかまった。			例えば「どじ」と「おちょこちよい」で	相手が転んだときに、「どじ」と言えば見下ろしている感じが、「おちょこちよい」ならそこからも余話はずむように、相手を怒らせずにすむ。	例えば「どじ」と「おちょこちよい」で	
中1	テストでカンニングをしたら	それがばれて点数が0になった人も	私のライバルにまけたくないので	一生けん命勉強したらクラスでトップになった。	たとえば、友だちがたいせつなネックレスを友達にこわされてしまった時、その子がこわしてしまっただけをゆるしその時に、	「あなたやさいね」と「あなたあまいよ」とではふんいきがまったく違う。	例えば、「勉強いっしょけんめいやっていね」と「ガリ勉だね」とは意味が同じだが、	言われる側としては「勉強いっしょけんめいやっていね」のほうがよい。
中1	先生に怒られている時に、その場逃れの嘘をついたら、	後々、たかさんの嘘をつくことになってしまい、結局自分の重荷になってしまった。	敵対する相手に、負けたくない、と思うと、	負けられないよう努力をするようになり、結果的に自分自身が進歩した。	例えば「専門家」と「オタク」は、共に、「ある1つの事に詳しい」という意味があるが、	「専門家」と言えば、尊敬の意味が含まれるが、「オタク」といえば、あまり悪い意味ととらえられない。	例えば、「警察」と「	
中1	例えば、人をなぐったりしたとしたら、	その何倍か、先生にどやされてしまう。	国会では野党が与党のいうコトに欠点があれは、かならず反論し	じゅう分話し合せて、よりよい国になるようにしている。	「おくびょう」と「ようじんぶか」では何にでも一歩ひいた目でやることだが、	「おくびょう」はよわいものがするコトのようになって「ようじんぶか」とは、大分印象がらがる。	「たれにでも優しい」と「八方美人」では、	優しくしている人から見れば、素直でやっているのか、わざとそうふうふうしているのかでちがうが、はたからみれば、気にさわる優しさは「八方美人」といわれるがらになってしまふ。
中1	お血を割ってしまった時、誰にも言わずに捨てたら、	いつか親に見付かって、よけいに怒られてしまう。	女子と男子が対立した時、	学芸会というものがクラスを一つにしてくれた。その結果、みんなが仲良くなって、笑って卒業することができた。	例えば「みんなに優しい」と「八方美人」はどちらも「どんな人でも上手にやろ」という言う見だけど、	「みんなに優しい」と言えば良いイメージを持たれるが、「八方美人」と言えば悪いイメージを持たれることになる。	「何事にも時間をかける」と「ゆうじゆう不断」は、どちらも「すぐに、物事を決められないこと」という意味だが、	「何事にも時間をかける」と言えば慎重という意味になるのに対し、「ゆうじゆう不断」は決断力がないという意味になる。
中1	お店で盗みをはたらいたが、	後で見つかった指紋で警察にばれ罰を受けた。	盗で生徒の二人が互いをライバル視し、負けたくないと思つたので、	二人とも勉強した。その結果、二人の成績が上がった。	例えば、「消極的」と「おとなしい」はともに「静か」な人の様子をあらわすが、	「消極的」といえば否定的なものに対し、「おとなしい」は肯定的になる。	例えば「おせっかいな人」と「世話好きな人」はともに「他人に対し、世話を焼く」という意味だが、	「おせっかいな人」といえるが「世話好きな人」はよく聞える。
中1	こうとう事件がおこった時、	犯人はそのうちかならず警察につかまる。	第2世界戦争で日本とアメリカは戦っていたが、	その後日本が負けたあと、日本は必死に経済成長を目指し、新しい印さつ機や電気せいの品をかい発した。				

学年	テーマ	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 痛い目にあつ	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問7G-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否 定にもなる
中1		ご飯を食べ終わって 食器を台所に持って 行き、食器に水を張る とき、面倒くさくて、油 ものともうでないもの をまぜてしまったら、	母に見られて「自分 で洗いなさい」と怒ら れた。	コンピュータなどを 主にあつたアップル (企業)と電化製 品をあつたSONY の音楽機器の販売 争いによって、	互いによりよい商品 を開発するに至つ た。	「積極的」「自立ちがり」 はともに「人の前に出て 色んなことをする」という 意味であるが、	「積極的」と言えばほめる事 になるのに対して、「自立ちが り」と言えば軽蔑になる。	「世話好き」「おせっ かい」は共に「人をよく 手助けする」という意見 だが、	「世話好き」と呼ばはほめ 言葉になるのに対し、「お せっかい」と呼ばれば軽蔑に なる。
中1		店から物をぬすんだ けれど	カメラに写ってばれ てしまった。						
中1		高価なものを壊して、 だまっておくと	後で母にみつけれ て怒られた。	ライバルとテストの 点数を競いあうこと で、	頑張つて勉強し、結 果的に両方いい点 がとれた。	例えば「うるさい」と「元 気」では両方が大きく ハキハキしている感じ ですが、	「うるさい」ではネガティブに軽 蔑しているが、「元気」ではポジ ティブにほめている。	例えば「善舌」と「正直 」は共に「人をよく 手助けする」という意味 だが	「善舌」の場合、人を傷つけ ていて、「正直」は素直で裏 表のない性格がよいと、ほ めていることになる。
中1		お菓子を取ったら、	高額なお金をべん しようする事になつ た。	対立しても	その先に良い事 がある。	面白い、その人が言 っている事が面白いのかその 人自身が面白いのか			
中1		人の物をこわしてし まった時に、かくしたり すると、	かくしたことでま でおこられる。	スポーツで対立する と負けたくないとい う気持ちにより、	たくさん練習するの で能力が向上する ことができる。	「おしゃべり」と「明るい」 は二つとも「はつとつし ている」という意味である が、	「おしゃべり」と言えば悪いよ うな言い方だが、「明るい」とい えば良い言い方になる。	「デブ」と「がっちりし ている」は二つとも「体が 大きい」という意味だ が、	「デブ」と言えば悪口だが、 「がっちりしている」とい えばその人の長所になる。
中1		どろぼうがお店で万 引きしても	かくしカメラでば れたいほされてしまう。	けんかしたあと、1 人になって悪いこと かえしてみると	相手の言い分も理 解でき、物事の他の 考え方をみつけるこ とができる。	「いい加減」と「よい加減」 はともに「ちょうどいい加 減」という意味だが、	「いい加減にしなさい！」と言 われれば、ケイベツになるの に対して「よい加減」は「ち ょうどいい」ということ になる。		
中1		おかしを勝手に食 べたが、	後で親に量が減つ ていることに気が付 かれ、怒られた。	友達とけんかをし て	その痛みを知り、2 度とケンカをしな くなった。				
中1		野球とかをしてガラ スをわけてしまったが、	ボールをとりにく きにばれて怒られ た。	Yくんが数学 のテストで勝負し ていたら	2人とも9割は軽く えるハイレベルな戦 いになっていた。	「がんこ」と「意志が強い」 はともに「自分の意見 をかえめない」という意味 だが、	「がんこ」とい えば悪口になる し、「意志が強い」とい うことばになる。	「協調性がある」と「自 分の意見が言えない」 はどちらも「まわり にあわせる」という意味 になるが、	「自分の意見が言えない」 のは短所で、「協調性 がある」のは長所。
中1		万引きをしたが、	万引きGメンに見 つかり怒られた。	戦争により	兵器の技術を意 義、ステルス機など を生んだ。	「感情が豊か」と「感情 的」というのはともに「感 情の幅が大きい」というこ とだが、	「感情が豊か」とい えばほめるこ とになるが、「感情的」とい えば軽蔑になる。		
中1		他人の物を壊してし まって隠しても、	いつか見つかつて しまうと言われて しまう。	イギリスやフランス とドイツの間では19 ～20世紀の間、領 土の奪い合いをして いて、武器の開発 が急がれた。	その結果、第1次世 界大戦で、毒ガスな どの新兵器が利用 された。	例えば「積極」と「遠慮」 はともに「ものを 受けとらない」という意味 であるが、	「積極」と呼ば ばそれほいら ないのに対して「遠慮」 は相手 を気づかうこと になる。		
中1		記入なし							
中1		友達のロッカーを勝 手にあけて、教科書 を買ってもらったが、	後で先生に「勝手に 開けた」事がば れて怒られた。	北朝鮮と韓国は昔 から対立あつて いるが、	そのおかげで、北 朝鮮のいい所、も しくは、韓国のいい ところがそれぞれわ かった。(?)				
中1		友達の教科書を勝手 にロッカーからとりだ し授業にでたが、	友達に大変な迷惑 になり、もうかして もらえなくなった。	テストで友達と勝負 したら、お互い勝 つような勉強には けんかのため、	両者とも高成績を おさめた。	「気が利く人」と「おせっ かいな人」はともに「他人 の世話をやく人」だが、	「気が利く人」はほ め言葉だが、「 おせっかいな人」は 軽蔑である。	「地味」と「けんきょ」 共に「自立して いない」という意味 だが、	「地味」は印象がうす味 けがないの のに対し、「けん きょ」は上品でひか えめということ になる。
中1		友達の教科書をだ まていつも使ってい たが、	ある日友達にば れて怒られた。			「ポジティブ」と「しつこ い」はどちらも「積極 的だ」という意味 であるが、	「しつこい」と呼ば ば否定的に なるのに対し、「 ポジティブ」と呼 ばば肯定的に なる。		
中1		学校の帰りに焼き鳥 を買い食いしたところ、	後日、母親に現行 犯で見つかり怒 られた。						
中1		万引きをされた事 がわかったが、	防犯カメラに写 っていたので、犯人 をたしなめる事 ができた。	塾の中の成績競 争は	すばらしい発 達を生む。	「ガリ勉」と「努力家」 はともに努力を して物事を こなす意味 だが、	前者は軽蔑に なるのに対し、 後者はこの行 動を尊敬する 意味になる。		
中1		一回両書きをして怒 られなくても、何回 かやっているうちに	その工場で見つ かて怒られてしま った。	受験塾で順位を 発表するのはみんな と競って	しっかりと勉強を させ、合格させる ためだ。	「いいよ」と言うとき、何か 物事に対して「良い」と いう意味であるが、「いい よ」とい えば何かの嫌 いに対して控 えめな態度を とることにも なる。			
中1		人を殺してバレルば	後に逮捕されて終 身刑になる。	友達に負けたく ないという気持 ちは、	努力をし、誰と するから、だん だんいい方 向へいく。	受験した時、	「受かった？」は期待 していたこと で、「落ちた？」は 期待してな かったこと になる。		
中1		おかしを立ち食い していると	見つつかけてお こられた。	かってベルなど の人は電話が 使えるよう にするために、特 許争いをした。	その結果、人類 は便利にしたい をつくりだした。	例えば「ずるがしこ い」と「天才」は ともに頭がよ いという意味 だが、	「ずるがしこ い」はずる い、ひ きょうとい う意味もあ り、「天才」 とい えば単にす てれている とい う意味に なる。	例えば「哀れ」と「非 難」はとも に同情する とい う意味だ が、	「哀れ」はその 人に対する 同情のよ うなものに 比べ 「非難」は その相手 に 対する いかり などを 意味する こと にもなる。
中1		図書室の本をずつと 家においていたら、	あとで図書委員 と先生にば れてすく 怒られた。	友達とけんかを して、	そのあとまた、友 達が勇気をだ してあや まってくれたら けんかを するまえより もっともつと 仲良しに なること が出来た。	積極的は、自分を 主とする 意味で、自 分の意 見をき ちんと 言っ てい い こと だと思 うが、積極 的 な と、周 りの 意 見を あ ま り 聞 か ない とい う 意 味 で 自 己 中 心 の い う い み に な っ て し ま う。		個性があるとい うこと は、ず ご い い こ と だ け れ ど、 ち よ つ と ず れ て い たり す る と、 微 妙 に な っ て し ま う(?)	

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1	茶わんを落としてこわしてしまし、適当にこわれた茶わんを片付けて、ごまかしたが、	母が「茶わんがないことに気がつき、こわしたことがばれて怒られた。」	友達とけんかした後「あいつには、絶対に負けない」とそれそれ思い、勉強や運動でもはりあって、	結局2人も有名な中学へ入学することができた。	例えば「自立ちがりや」と「積極的」はともに「物事をすすんでやる」という意味であるが、	「自立ちがりや」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して、「積極的」と言えばほめることになる。	例えば「お氣楽」と「楽観的」はともに「困難なことも大丈夫」と考えられているという意味であるが、	「お氣楽」といえば「軽蔑」になり、「楽観的」といえばほめる言葉になる。
中1	こっそりおつかいの余りの小遣いで自分のものを買ったが、	その後母にレシートが見つかってしまいとても怒られた。	昔、山名氏と細川氏の対立によって	新しい戦国時代が	なんでも断らずに引きつけてくれる白さんは	「優しい」という印象でもあるが、断りきれない「お人好し」という印象にもなってしまう。	「正直」というのは	うそを言わないという意味であるが、「結構キツイ人」ともなり、良い意味にも悪い意味にもなってしまう。
中1	学校のをこわしてしまつてそのままだまっていたら	後でこわしたことが先生にばれ怒られた	走るの自分より足がおそいや速い人と対決するよりも、自分とほぼ足の速さの人と走るほうが	タイムが速くなる				
中1	家の水道を壊したのをだまっていたのだが、	自分がやったとばれて父に怒られた。	友達とけんかをして仲が悪くなったのだがいつか負けたくない	互いにかんばつた結果二人は学校で1、2位の成績をとった。	例えば「慎重である」と「のろまである」はともに「行動がはやくない」という意味であるが	「のろまである」と呼ばれば軽蔑になるのに対し、「慎重である」と言えばほめることになる。	例えば「自己中心的」と「自分の主張がはっきりしている」というのはともに「自分の意見を強く信じている」ということであるが	「自己中心的」といえば軽蔑になるのに対し、「自分の主張がはっきりしている」といえばほめることになる。
中1	殺人や誘拐などの犯罪を犯すと	後で警察につかまされて逮捕される。	ベトナム戦争でベトナムを舞台に米ソが戦争したことによって、	平和への高い意識が生まれた。	例えば「～に優しい」と「～に甘い」というのは	「～に優しい」という思いやりがあって良いということになるが、「～に甘い」という対象をだまらせてしまうので、悪い意味になる。	例えば「愛」と「個性的」というのは	「愛」というのは周りと遠いすぎたかというニュアンスを持つが、「個性的」というと変わっていることも含めその人の性格を良い性格としているので、良い意味となる。
中1	問題の答えを写して提出したが、	問題の答えを写したことが先生にばれて怒られた。	第一次世界大戦で、ドイツとアメリカの対立は、	兵器製造の面で大きく発展した。	「成金」と「富豪」はともに「お金持ち」という意味であるが、	「成金」は悪口になるが、「富豪」はほめることになる。	「ずる賢い」と「賢い」はともに「あたみがいい」という意味があるが、	「ずる賢い」は悪口だが、「賢い」はほめることになる。
中1	最近、小学生をわらつたゆかいやその他の犯罪もばらばらにならなくても	いつか警察につかまされて分かってしまいたいほされ。			「手伝い」と「おせっかい」はどちらも他人のなにかをすることをさすことだが	「手伝い」といえば他人にたのまれているのに対して、「おせっかい」はやってほしくないのに手伝いをしてきていることになる。		
中1	友達遊びに来たとき、私の宝物を「ほしい。」というので妹のものをあげ、その事をかかっていたが、	妹がないことに気がつき事情を悟った母に「汚い真似はほしくない」と叱られた。	バレーボールの試合でライバルと対決した。	試合には負けたがライバルの強い点を知り、真似ることで私のグループは強くなることになった。	例えば「にぎやか」と「うるさい」は	「にぎやか」といっても肯定的に受けとめているが、「うるさい」は否定的に受けとめている。	例えば「天才肌」と「変わり者」はどちらも「周りがおどろくことをする人」という意味だが、	「天才肌」がほめていることになるのに対し「変わり者」は軽蔑の意味を持つ。
中1	姉歯建築士たちは、マンションの耐震強度を偽造し、そのまま建てていたが、	人間にばれて、警察から取り調べをうけたりしている。	日本はアメリカと戦争をした後、	外国の技術を受け入れ、アメリカと並ぶぐらいの経済大国になった。	例えば「ちび」と「小柄」はともに「体が小さい」という意味であるが、	「ちび」と呼ばれば軽蔑になるのに対して、「小柄」といえば可憐らしさなども表現していることになる。	例えば「太っている」と「デブ」はともに「標準より少し太い」ということを意味するが、	「太っている」はその状態をあらわしているのに対して、「デブ」は軽蔑になる。
中1	提出プリントで、友達に写させてもらって提出したが、	テストの点が悪くなったので、親におこられた。	友達同士のけんかの結果、	以前よりも仲良くなった。	例えば「天才」というのは「頭いいね」というのは、	天才といわれると、からかわれる気がするのに対し、頭いいねといわれると、そんなことないよ～とかがありがたうなど、ほめられた気になりうれい。	例えば、かげで悪口を言う人がいるとする。その人が「あの人も、もつと～してくれといいいね～」とか、「あの～といいいね～」とか、「あの～といいいね～」とか、「あの～といいいね～」とか、「あの～といいいね～」	かげで言われている側になると、「あたしは、～いう所を聞きなさい」という気持ちで「あの～といいいね～」といいいね～」とか、「あの～といいいね～」とか、「あの～といいいね～」
中1	机の上の引き出しに悪い点のテストをためこんで	大そうじて見つかった、怒られた。	ライバルに負けたくないと思ひ、	一生懸命練習したらとても上手くなった。	「リーダーシップが強い」と「自分の考えをおしつける」では、人を指導する気持ちの表れですが、	「リーダーシップが強い」という表現の方が「まとめ役」という感じがしている。	「積極的」と「何事にも首をつっこむ」では	「積極的」の方がほめていて、「何事にも首をつっこむ」では、じまらなっている。
中1	法律的な悪事をはたらき	つかまてて刑務所の中へ・・・	築式部と簿式部は、お互いに「自分が一番だ」と言い、イイ作品をつくっては相手を批判した。しかし、その争いがあつたからこそ、	「源氏物語」まぐらの「そのうし」などのベストセラーが生まれた。	「ラタク」と「ファン」はともに「ある物事をとても愛する人」という意味だが、	「ラタク」は軽蔑であり、「ファン」は普通の意味だ。	「～バカ」と「～筋」はともに「～をとても多くする」という意味であるが、	「～バカ」は軽蔑だが、「～筋」はほめていととれる。
中1	ものをぬすんでも、	誰かにみられたり、防犯カメラなどにつつてたいほされる。	友達とケンカしても	相手の良い点・悪い点が見え、お互い反省しあつて最後には仲直りする。				
中1	問題集の答えを見てやつたが、	ばれて、もう一度やらされる。	ライバルがいると、ライバルに負けたくない	がんばっていろいろなことをする。	「ガリベン」と「どりよく家」は、ともに「どりよくとしてがんばっている」という意味だが、	「ガリベン」というと軽蔑になり、「どりよく家」といえばほめることになる。	「～でいい」と「～がいい」はともに「何かほしうこと」につづかうが、	「～でいい」というと「しょうがないからこれでもいい」ということになり、「～がいい」というのは、「これじゃくてはいけない」というようなことになる。
中1	いろんなウソをつく	後でバレて大変な事になる。	友達と競い合い勉強した。お互い負けじと	勉強したら2人も成績upした。	ガリ勉と勉強家。	ガリ勉は相手をからかう感じ。勉強家はほめるほうで頭がいい。		
中1	不りんをして、隠し子をつくつて黙らせているも、	死後の遺産相続の際に、全てがばれる。	子供Aと子供Bはお栗子の取り合いで一時的な対立を生んだが、	それを機に子供Aも子供Bもゆずり合うことを覚えた。	許さるべきなのでコストを減らすとき、	「節約」と言うと、ちまましたイメージになるが、「キャッシュアウトを無くす」というと、しっかりしたイメージになる。	歌を聴くとき、	「声はキレイね」と言うが、「次は頑張ろう！」と「声はキレイね」と言うのと、美声の歌手のようなイメージ。
中1	テストの点数を親に知られぬように机のそばに置いたが、	はがが部屋をそうじしているときにみつけてしまい、こっぴどくしられた。	兄弟同士のけんかには、	最終的には人間ごとの性格の違いを感じ、「心の視野や思いやりを心を広げる良いチャンスだったりする。	「親父」と「お父さん」はともに同じ「父親」という意味だが、	「親父」と言うと、少し乱雑な「お父さん」と言うと、やさしく、あたたかい感じがする。	「におい」と「香り」はともに同じきゆう覚で感じとられるもの」という意味だが、	「におい」と言うと、下品な「香り」と言うと上品な感じがする。
中1	濃さなければならぬ出欠を問う手紙を濃さなかつたため	提出期限の日に先生に怒られた。	日本と米国の戦争は多数の人が戦死するという大変つらい戦争だったが、	日本は敗戦により、民主化・平和を手に入れた。	失敗した時に	「駄目だ！」と言われると、がつかりすが、「ドンマイだ」と次につながる失敗になる。	成績の悪い子に	「バカ」と言うとおつてしまつたが、「次は頑張ろう！」と言われれば、次は頑張れると思う。

学年	テーマ	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかるって 悪い目にあつた	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中1		お母さんのさいふから、こっそりお金をとったが、	後でとったことがばれておこられた。	AさんとBさんはテストの点数できそつていたが、	その結果2人とも点数が上がった。	例えば、「きちょうめん」と「けつべきしやう」はともに「整理整頓」として「慎重だ」という意味であるが、	「けつべきしやう」と呼ばれ軽べつになり、「きちょうめん」と言えはほめることになる。	例えば「静か」と「しづか」はとも「静まりかえっている」という意味であるが、	「しづか」といえば肯定的な意味になり、「静かだ」といえば肯定的な意味になる。
中1		家が豪いでプールつきの庭があるわけでもないのに、友達にそれを自まんしたら、	後でうそのことがばれて除悪な仲になつてしまった。	ライバル同士の2人がバスケでどちかが上手くなるか競争をし、	どちらも、立派なバスケプレイヤーになつた。	自分の考えがはっきりしている、という意味の「積極的」と「わがまま」があるが、	「積極的」といえばほめることになり、「わがまま」といえば、軽蔑になる。	人の助けをすること、という意味の「親切」と「おせっかい」があるが、	「親切」といえば、ほめることになり、「おせっかい」といえば軽蔑になる。
中1		母の買ったマドレーヌを1つだけこっそり食べたなら、	後でそれにきずきても怒られた。	テストの点数でいつも張り合っていた二人が	どどん成績をのばしていった。				
中1		建物をたてた時にコストを安くするために鉄きんなどを基準より減らしたが、	細い検査により見つかった。	友達とけんかをしたが、	それにより相手のことがよく分り、より一層仲良くなった。	「小心者」と「慎重」はともに「安全かどうか考える人」だが、	「小心者」は軽べつになることに対し、「慎重」はほめることになる。	「おたく」と「物知り」はとも「あることをよく知っている」ということだが、	「おたく」は否定的なイメージだが「物知り」はプラス的なイメージになる。
中1		誰も見ていないだろうと放火をしたら、	後で目撃証言が出てきたせいで捕まった。	仲の悪い友達と、今度のテストの点で競い合うはめに、	必死で勉強したら、とても良い点を取れた。	下手な絵は、	「下手」と言ってしまうはそれまでも「個性的」と言っても無理矢理ほめることができる。	あの人のことを、みんなに指摘されてもちっともあせらないので、自分勝手」と言うが、「自分のペースを持っている」とはいいことだと思ふ。	
中1		0点のテストを見つからないような場所にわすれたが、	三日後に親にみづかりどなられた。	二人の幼児がけんかをし、	お互いに反省していた。それが自立への一歩につながった。	例えば「事故」と「事件」はとも「日常のトラブル」という意味だが、	「事故」といえばそれは誰かのせいであるという事に対し、「事件」は誰かのせいではないということになる。	例えば「けんか」と「暴力」はとも「相手を傷つける」という事につながるが、	「暴力」といえば相手を一方的にこなすというのたいてい意味だが「けんか」といえばお互いが対等になることになる。
中1		小学校の池の鯉をつつたら	どこからか見られていておこられた。	どんなことでもなげに人がいたら相手をどつちも抜かそうとするので精神的な面で			子供が親にほしいものを買ってもらえなかった時にケチと言う。みんなが何かを買っているときに1人だけガマンするとみんなから使役家と書かれる。		
中1		教室の壁にらくがきを書いてかくておいたのだが、	先生がかくっていたら発見し、おこられてしまった。	日本と中国の、工業技術の対立は、	市国の工業をさらに発展させるのに、とてもいい壁となつた。				
中1		一万円札を拾ってサイブに入れておいたら	高価な物を買った時に親の家で外された。	東京のサッカーライバル校が、負けたくない一心で	練習に動き、東京都が全国優勝に近づいた。	「like」と「love」は似た意味だが、	外人で「I like you」と言われると友達になりたいのか、ひやかしに聞こえるが、「I love you」だと意識している様にかんじる。	社会で「おまえは今ほは後でいる」というのは同じ意味だが	否定的に取ったり、肯定的に取ったりの差が生じる。
中1		お母さんの香水を蒸らして使いたらばいにしてものに戻したが、	結局お母さんがからっぽになつていて、自分が香水のおいのがなんぶんしているの、こっぴど怒られ、自分のお小遣いを前がりして弁償させられた。	ニッサンとトヨタが日本一の会社について競争となり、車の開発も競争となつていった。	そのせいで、日本には、高性能の車が出ふえ、外国の輸出も開始し、どちらがもうかるかきそつていたので、日本は世界で一番新しい性能をもつ車をもっている！ということになつた。	「マザコン」と「親孝行」はとも、「親の事を一心に考えている、愛している」というような人のことをいったりするが、	「マザコン」だと、その人がまだ幼い、幼ちだというニュアンスがあり、「親孝行」だと親のためにながらぶ、大人になつたネー。といわれ、ほめていく。	「潮時」と「丁度いい」は、どちらもタイミングがいいときにつかうが、	「潮時」は悪いときにつかうたりするし、「丁度いい」はともラッキーなときにつかうことが多い。
中1		提出物は毎日ちゃんと出しておかないと、	最後の日にまとめて出さなければいけないため、逆に大変になる。	なんでも対立しながら、たがいにライバル意識をもちながらやると、	そのものについて力のupが早い。	分からない問題でも、	「おもしろい」と思いつながらやる、「分らない」とはしめから思いつながらやるのでは、言い方が全然ちがう。		
中1		人をいじめたら、	その人の親から自分の親と伝わつて怒られた。	学習塾で、互いに互いを好いていない人同士は、テストの時など、その方には負けたくないと思ふ。	点数が互いに上昇する。	例えば「冷気性」と「寒がり」はとも「周りが寒いとすぐに体が冷えてしまう」という意味であるが、	「冷気性」といえばその人をあわれんでいるのに対し、「寒がり」といえば、その人を非難していることとなる。	例えば「ど田舎」と「山奥水明の地」とは、ともに「自然が多い土地」という意味だが、	「ど田舎」というのは、ただ便利な物がなかったり、貧乏な場所という非難する言い方に対して、「山奥水明の地」といえば、自然がたくさんあるのどかな場所という意味になる。
中1		スポーツの大会で勝ち進んでいたが、選手が怪傷を吸っていたことが発見し、	その学校はきけんする事になつた。	大手企業の2社が対立している、	どちらも新商品の開発にとりかかると、その結果商品の質がどんとんと向上していった。	例えば「ガリ勉」と「勉強熱心」はとも「たくさん勉強」を力かけ、努力している」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばれ軽蔑になるのに対し、「勉強熱心」といえばほめることになる。	例えば「運動バカ」と「運動ができる」とも「運動が得意な人」という意味であるが、	「運動バカ」といえば軽蔑・嫌味になるのに対し、「運動ができる」といえばほめることになる。
中1		学校の裏で火遊びをしていたら、	後で、燃えかすが見つかり、ばれてしまった。	翔君と敏郎君はいつもテストの点数を競っていた。	その結果、二人とも特待生になつた。	例えば「オタク」と「熱愛」はとも「一つのものをすこく好きになる」という意味であるが、	「オタク」と呼ばれ、軽蔑になるのに対して、「熱愛」といえば、ほめることになる。	例えば「ガリ勉」と「努力家」はとも「一生懸命に物事に取り組む」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばれそれは軽蔑になるのに対して、「努力家」といえばほめることになる。
中1		テストの点数が悪かったので、ずっと言わずにテストをかくしていたら	親に見つかりひどく怒られた。	けんかしてあんな仲の悪かった2人が	仲直りしたらけんかする前より、仲が良くなった。				
中1		財布からお金をとってしまったのが	ばれて、親におこられた。	バレスチナとイスラエルは長い戦いの末	核を保有するにいたつた。	「ぜいたく」と「お金持ち」はとも「お金がたくさんある」という意味だが、	「ぜいたく」といふ印象を与える。	「でかい」と「体格がいい」は、ともに「大きい」という意味だが、	「でかい」といふ印象を与える。
中1		大事なびんを割つてしまい、その事を黙っていたら、	後で自分が割つた事がばれて怒られた。	友達とテストの点数を競っているうちに、	お互いが高得点をとれるようになった。	例えば「自画自賛」と「ナルシスト」はとも、「自分をほめたたえる」という意味であるが、	「ナルシスト」と呼ばれそれは軽蔑になるのに対して、「自画自賛」といえば良い印象を持つこととなる。	例えば「チクる」と「告げる」はとも「誰かに伝える」という意味であるが、	「チクる」と呼ばれそれは軽蔑になるのに対して、「告げる」といえば良い印象を持つこととなる。
中1		学校の音楽室の音がこわしてしまつたのだが先生にだまっていた。	しかし、しばらくしてからばれて先生におこられてしまった。	宗教上の対立は、敵をたおすために	軍事的なことに力を入れるため、軍事的なことが発展する。	例えば「まじめ」と「ガリ勉」はとも「よく勉強をきん」と言う意味で共通しているが、	「まじめ」といえばほめるというイメージになるのに対し、「ガリ勉」といえば、相手からかうようなイメージになる。	例えば「オタク」と「〜筋」というのは、ともに「あることが好きでとてもはまっている」という意味であるが、	「オタク」といえば軽蔑のようになってしまうのに対して、「〜筋」というのは、おもむき半分のようになっているの？のようにかるい気持ちでかかっているようになる。
中3		お母さんが大切にしていたティーカップを割つてしまい、隠していたら	後でばれて、割つたこととすぐに言わなかつたことで2倍おこられた。	江戸時代ころに「たまたまや」とか「かぎや」という花火屋はどちらかがすごい花火をつくるか競争していた。	その結果、現在花火があがる時に「たまたまや」とか「かぎや」という日本の文化をうみだした。	例えば「嫌い」と「好きじゃない」はとも「好きの逆の意味になるが、	ある人でも物に対してでも「嫌い」といふイメージを悪くするが、「好きじゃない」といふは、たまたま合わなかつたというわりと良いイメージになる。	「おばちゃん」と「お姉さん」はとも「自分より年上の人」を指すが、	「おばちゃん」と呼ぶと、その後のその人との関係はけん悪なものになり「お姉さん」というその後優しくしてくれる。

学年	期5-1 悪いことをすると	期5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	期6-1 対立は	期6-2 中々仲よく発展を 生む	期7B-1 状況を言い表すとき	期7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	期7C-1 状況を言い表すとき	期7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3	テストでカンニングをした。	後日、テストが返ってきた時、あまりにもとなりの席の人と答えが似ていたのので先生に呼びだされた。当然カンニングのことはばれ、怒られ	私は友達と次のテストでどちらが良い点をとれるか競った。	その結果、私も友達も前よりも良い点数をとった。	「にぎやか」「うるさい」はともに「静かでない」という意味だが、	「にぎやか」は肯定的であり、「うるさい」は否定的である。	「出しゃばり」と「積極的」はともに「自分からすすんで何かをしたがる」という意味だが、	「出しゃばり」は否定的で「積極的」は肯定的である。
中3	友達AがBにあげた分のクッキーを、自分のだけでは足りなくて食べてしまったその分はさき妹が食べてたよ、と嘘をついたら	後日、テストが返ってきた時、あまりにもとなりの席の人と答えが似ていたのので先生に呼びだされた。当然カンニングのことはばれ、怒られ	定期テストの点数をAに負けたくない私は必死で勉強していたら、	クラスで1番になれた。	自己中とマイペース		おもしろいと滑稽はどちらもゆいなおかしな意味だが、	おもしろいは友好的であるのに対し、滑稽はバカにしているような意味あいになる。
中3	浮気をした男が、	両者(女)にバレてしまい、結局双方に別れをおかす一人になった。	土方歳三とえの本武明は五教かくにて降伏するしないで対立したが、お互いの意見をぶつけあった結果、	知恵を出しあい長州・薩摩軍と最後まで協力して戦った。	「ガリ勉」と「勉強家」はともに「熱心に勉強する人」という意味を持つが、	「勉強家」は相手をほめているのに対し、「ガリ勉」は勉強ばかりのヤツというように軽蔑することになる。	「きれい好き」と「神経質」は「部屋などをきれいに、きちっとしていないと気が付まない」という意味だが、	「きれい好き」はほめる要素があるのに対し、「神経質」は人の性質+それを軽蔑する要素が含まれている。
中3	人の弁当のおかずをだまて食うと、	いつか自分の弁当をおかずを食われるはめに。	けんかをしない友達には、あまり長続きしない。		例えば「楽観的」と「ポジティブ」はともに「ものごとを深く考えない」という意味であるが、	「楽観的」と呼べば何も考えていないという印象を与えてしまうが、「ポジティブ」と言えばなんかつきよ聞こえる。	例えば「冷たい人」と「クール」はともに「物ごとあまり関心がない」という意味であるが、	「冷たい人」と呼べばあまり近よりに関心がないのに対し、「クール」と呼べばその人にたんに興味があわく。
中3	駐車禁止のところに自転車をおいたら	自転車をもっていかれて、あずかってもらったところの係員に怒られた。	熱い中にライバルがいて、互いにテストをきそいあっている。	成績がよくなくて、受験に合格した。	「のろま」と「遅い」どちらも、「足が遅い」時に使われるが、	「のろま」は、音段から足が遅いので、けなしているのに対し、「遅い」は、その時だけに使われる言葉なのでけなしてはいない。	「はげ」と「防主」、どちらも、頭髪がないことが共通しているが、	「はげ」は、もう一生毛がはえないのだけではないのに対し、「防主」は、まだ髪をそっているの毛がはえるため、けなしてはいない。
中3	人のものを許可無しに使い、	後に本人にバレて嫌われた。	運動会などの行事で、対立、あるいは競争をすすと、勝ちたいと思う。	そして頑張ると努力するの進歩する。	例えば「親切」と「おせっかい」はともに「誰かに何かをしてあげる」という意味であるが、	「親切」と言われれば嬉しいが、「おせっかい」と言われると不愉快である。	例えば「体●」と「サボる」はともに「今までやってきたことを一度中断して休む」という意味であるが、	「体●」と言えば有意義に、「サボる」といえば無駄に時間をすごすように思われる。
中3	掃除うそをついてサボったが、	それがばれて信用がなくなった。	友達と点数を競った結果、	両者とも頭が良くなった。		「オタク」は差別的に使われてしまいが、「もの知り」となる「頭が良い」というイメージになる。		「元気」なら健康なイメージだが、「うるさい」だと面倒くさい人のように思われる。
中3	コンビニで万引きをしたが、	それが防犯カメラに映っていて、その後警察と顔におこられた。	仲のわるい人が成績がいいと、その人に負けたくないよう自分もがんばって、	その結果成績がよくなった。	「めんどくさがりや」と「合理的」はともに、自分に必要のないことをやらない人ささるが、	「めんどくさがりや」は軽蔑的だが、「合理的」はほめる言葉である。	「騒々しい」と「にぎやか」はともに、回りの音が大きいことをささるが、	「騒々しい」は不快で「にぎやか」は快いことをささる。
中3	A君をいじめたら	親から電話がかかってきて怒られた。	友達とレギュラー争いをし、2人共練習にはげんだところ、	2人ともレギュラー入りを果たした。	「デブ」と「体がふくよかな人」はともに、体が大きい人のことを指すが、	「デブ」だけなら言葉で悪罵口なのに対し、「体がふくよかな人」なら、優しい感じがして悪くは思われない。	「smart」と「forever」は、ともに頭のいい人のことを指すが、	「smart」は思いっきり頭がいいの表現ではないのに対し、「forever」は、頭の回転が早く、利口で、ちがう意味での頭のよさを表す。
中3	テストをカンニングして、	それが後でバレて、そのテストを0点にされた。	友人同士でケンカをしたら	その後かえって前より仲が良くなった。	他人の助けをよくする人に対して、	おせっかいといえは悪い言い方であり、気がきくといえは褒めことばだ。	スポーツばかりやっている人に対して、	お前は熱血だなどいえはほめる言葉だがスポーツバカと言えは悪い言い方だ。
中3	ES細胞の論文が出版、ノーベル賞を取れると思われたが、	後におつたどと分が、国民から非難を受けた。	日本とアメリカの対立は、ついに原爆投下となるまでになり、	平和の大切さをのちの語り、二度と核を使わない約束などが出来た。	「親切」と「おせっかい」はどちらも他人に何らかの施しをしてあげるものであるが、	「親切」と呼べばほめることになり、「おせっかい」と言えはけなすことになる。	「ほめる」と「おだてる」はどちらも他人を得意にさせるものであるが、	「ほめる」はいい意味、「おだてる」は悪い意味となる。
中3	いじめをしていたら、	先生に見つかった怒られてしまった。	大嫌いな隣のクラスとのサッカーの試合は、お互い負けたまるかという気持ちがある。	それは回を増すごとに強まり、自然したものと成る。	例えば、ほっちゃり系とデブはともに「太っている」という意味だが、	デブと呼べばそれは軽蔑になるのに対し、ほっちゃり系はまだかわいい感じがする。	例は、	
中3	この間仙台で起きた赤ちゃんのゆかい事件の犯人は	結局バレて、たいほされた。	クラス中で対立が続き、クラス内が二つにわかれてしまったが、	最後は皆で団結して、一つの行事を大成功で終わらせることができた。	例えば「報告する」と「告げ口する」では、同じ人に物事を伝える表現でも、全く、違う印象を受ける。	「報告する」であれば、肯定的に、「告げ口する」では否定的な印象になる。	「絵を書く」と「落書きする」では、同じ絵を書いているという状況でも、ずいぶん違う印象が違ふ。	
中3	人に対していやがらせをしてると、	先生にばれてしまい怒られる。	日本とアメリカの車の輸出と輸入の問題によって、	両国の自動車メーカーはより良いものを作ることができた。	「質素」と「貧しい」という意味だが、	「質素」は金を持っているが、使っていないことがあるので、金の使い道が良く分かっているの、よい。	「遅刻」と「遅延」は「時間に遅れる」という意味であるが、	「遅刻」は自分のミスなどで遅れてくるので、その人がどんな人かわかる。「遅延」は公共の乗り物が、事故のため遅れてしまったので、誰の責任でもないということ。
中3	部活うそその理由でさぼると、	のちのちそれがさぼりだったとばれて怒られる。	現代の携帯電話各社は、より多くの客を得るため、	どんどん新しい機能のついた携帯を改良している。	「わがまま」と「自己主張の強い人」では、	「わがまま」は明らかに自己中心的な人となり、「自己主張の強い人」はアイデンティティのある人と感じる。		
中3	スーパーの商品を盗んだが、	店をでるときに店員に見つかり怒られた。	同じチームのA君とB君はどっちが多くゴールを決めるかで対立していた。	その結果そのチームは優勝した。				
中3	電話してはいけないと言われたが、こっそり電話して、	月末にばれてその分の金を払わされた。	AさんとBさんがけんかしてどなりあっていたら	声が大きくなって、よくとおる声になった。	人に対して「今のほうが音よりきれい」というのは「音はぶすだった」というのは同じ意味だが、	はじめのほう聞こえて、後のほうは嫌な印象をうける。	「みみずみみたいかわいい」と「天使みみたいかわいい」というのは、どっちも「かわいい」ということを言っているが、	はじめのほうはあんまりいい気分にはならない、後のほうはほめられる感がある。
中3	人の家を通り道にすると	怒られた。	星飛馬と花形満は少年時代から互いを潰しあって、	巨人や阪神に入団した。		「せつから」と言えは軽蔑になるが、「行動が遅い」と言えはならない。		「時間ルーズ」と言えは軽蔑になるが、「のんびりやさん」と言えはならない。
中3	学校の物を壊してしまっただが、先生には言わなかった。	数日後、誰かがその壊を見ていて、報告したため、先生におこられた。			例えば、「ざつ」と「おざっぱ」			

学年	ポイント	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかった 罰目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3		犯罪などを犯したら、	刑務所に入らなければいけない。	私が友達とテストの 点で勝負をすると	いつもよりいい点を とれる。	「積極的」と「じゃぱり」 では「進んで行動を する」という意味だが、	「じゃぱり」は悪意が込められ ていて「積極的」はほめたり、尊 敬の意志が込められている。	「スポーツバカ」と「ス ポーツ万能」はともに 「スポーツができる人」 という意味であるが	「スポーツバカ」はスポーツ しかできない、というばかりに しているのに対して「スポーツ 万能」はスポーツができて ほめることになる。
中3		銀行強盗をした時に、 その時はまんまと逃げ おせたが、	防犯カメラに自分の 姿が映っており、後 に警察に逮捕され た。	中学時代ライバル 同士であった2人 は、互いに競いあう ように勉強し、	最終的に自分の希 望していた大学に 入学した。	例えば「デブ」と「ポっちゃ り系」はともに「体の横 幅が長い」という意味だが、	「デブ」と呼ばれ軽蔑になるの に対して「ポっちゃり系」と言え ば、言われた本人も気にならな い。	例えば「ウルサイ場 所」と「にぎやかな場 所」はともに「その場 の音が大きい場所」とい う意味だが、	「ウルサイ場所」と言うと気 分が悪くなるのに対して、 「にぎやかな場所」と言え ば、気分がウキウキしてく る。
中3		姉のおやつをこっそり 食べた、	お母さんに見つかつ て次の日からおやつ なしになった。	50m走でどちらも 絶対に負けたくな いようになつた。	この結果、2人はど ちらも自己最高記 録を出した。	「個性的」と「変」はどちら も「普通の人と少し違う」 という意味を表すが、	「個性的」はまだ相手を上 に立っているが、「変」は見下し ているように思える。	「オタク」と「専門家」 はどちらも「あることにつ いてよく知っている」 という意味だが、	「オタク」は軽べつしてい るのに対して、「専門家」はほ めてくれる。
中3		日本は満州一帯を欲 しくてわがごとく満鉄の線 路を爆破し、満州事変 をおこした。	しかし、国際連合に はれて太平洋戦争、 そして第2次世界大 戦へも発展してい き、最終的に日本に 原爆を投下されてし まった。	プロゴルファーの宮 里進選手と横濱さく ら選手はお互いの仲 親で年齢も近い のでマヌキなど では互いにライバル 視しているといわれ ている。そして相手 に負けたくない、追 いつかれないようにした 結果、	2人とも女子プロゴ ルフ界でも上位の 実力を持つようにな りいろいろな試合で 活躍している。	例えば「真つすく人」 を言い表す言葉に「単 純」と「すなお」がある。	しかし、「単純」は人をこぼかに するような言葉なのに対して、 「すなお」は純粋であるという 誉め言葉である。	例えば「誰とでも仲よ くできる人」のことを言 い表す言葉に「八方美人」 と「物腰がやわらか い」がある。	しかし、「八方美人」とは誰 にも良い顔をするという 軽べつ言葉であり、それ に対して「物腰がやわらか い」は良い言葉である。
中3		車で人をひいてしまっ た、とっさに逃げた が、	後で警署につか まされた。	友達とどちらが多 くの知識を手に入 れた。	その結果どちらも多 くの知識を手に入 れた。	「おっとりしている」と 「ちま」は2つとも「ものご とに対してゆっくりしてい る」という意味だが、	「おっとりしている」とい えば上品なように聞こえるが 「ちま」と言えば軽蔑にな る。	「ふくよか」と「ふとつ てい」はどちらも「体が 大きい」という意味であ るが、	「ふとつてい」とい えばふくよかに言っているよ うに聞こえるが「ふくよか」と い えば美しいとほめてい るよ うに聞こえる。
中3		ある人はクラスの人 気者でいたがために、 ずっと自分のつくりつ づけ、うそをつきつ づけていた。しかし、う そをつくことに限界が 生じ、	あるときクラス中 にそれがバレて、仲 間はそれによって けがらされてしま った。	2つのグループが ダンスのオーディ ションを受けた。期 日までに振り付け を完成し、全員お どれるようになら なければいけない ため、両グループ はお互いに負け たくないで死に ものぐるいで練習 した結果、	お互いのグループ もすばらしく、結 局どちらもオー ディションに受か った。	あるアニメのフィ ギュアが大好きで、 たくさんもっている 人がいるとする。	コレクターとい えば普通に納得 するがオタクとい われると皮肉に 聞こえたりシ ョックをう ける(かもしれない)	いつも声が高く 内気で女の子 らしい服装や 性格の子が いるとする。	女の子らしいね、と 言われれば素直に喜 ぶが、ぶり っ子と言われ ても素直に 喜ばない。
中3		人の悪口を言ってい たら、	その悪口を言われ た本人の耳に入り、 無視されてしま った。	私の家における最 大のライバルは妹 だ。いつもお互 いの悪事を密告しあ っている。	2人とも悪い事 をしなくなった。	例えば「にぎやかだ」と いうことと「騒々しい」と いうことはともに大きな音 をたてていることを形 容しているが、	「にぎやかだ」とい えば楽しく愉快 であるのに対し、 「騒々しい」とい えば不愉快な感 じを受け	例えば「ふくよか」と 「デブ」はどちらも「肥 えている」という 意味だが、	「ふくよか」とい えば誉め言 語になるの に対して、「 デブ」とい えばけな すことにな る。
中3		テストでカンニングを した。	しかし先生にば れ、しまいには 退学させられて しまった。	分かりません。	今年の目標を「美」 にした。	たのしむの美、 らくの楽2種 の意味がある し、とれば 明らかプラス イメージだが、 らくとれば、 「なんでもら くやりたい というマイ ナスなイメ ージになっ てしまう。	人通りの多い ところ に立っている 人を注意 する時、	「どいて」と迷 惑になるの でどいてい ただけま すか」 では同じ 意味だが、 「どい て」の方が 嫌なイメ ージが ついて しまう。	
中3		嫌いな友達の上 ばかりだったが、	見ていたクラス の生徒がいてか えって自分 が嫌われるは めになった。	2つのクラスが 成績の上下を めぐり対立 したが、	結果両クラスの 生徒はそれ ぞれ団結し、 勉強した ので成績 が良くなった。	例えば「他人を優先 する」人の ことを	「自己中心で ない」と言 えば肯定 的だが、裏 を返せば「自 分の意見が 言えない」と も言うこと ができ、こ の場合、否 定的な意味 であること が多い。		
中3		授業中、居眠りや内 ろばかりしていたら	テストで悪い 点数をとって しまった。	今、どの分野 でも(例えば 車)各会社 が競い合っ て、	どんどん安 くてよい ものが出て きている ので結果 私たちの 生活はど んどん便 利になっ てきてい る。	例えば「オタク」と「ファン」 は両方とも「すごくスキ」 になるが、	「オタク」と呼ば れどどこか 変わった感 じになるの に対し、「ファン」 はただ好き みたいな 印象をも つ		
中3		夏休みの宿題を やらずに、ずっと いると	いつか残され てられる	自民と民主 が対立する ことで、	日本がよ くなって いく				
中3		携帯料金を気に せず使っていたら、 次の月に請求 が来た時に、	決められた額 を超えている 事がバレて怒 られた。	同じくらの 成績の生徒 と毎回の ように勝負 をしていると、	知らない間 にお互いの 成績が上が っていた。 (一英検も 受かった)	例えば「努力家」と「ガ リ勉」とい うのは、2 つとも「(勉 励を)がん ばっている 」という 意味であ るが、	「努力家」と 言えば、ほ めてい る事に対 して「ガ リ勉」と 言えば、 嫌味や皮 肉になる。	例えば「賃 相」と「キ ャッシュ」 は、2つ とも「や すい」と いう意味 だが	「キャッシュ」と い えば、ほ めてい る事に対 して「賃 相」と い えば、け なす事 になる。
中3		完全犯罪のつもり で銀行強盗をした が、	悪女ぬこころに 目撃者がいて ばれ、	スポーツや勉強 面でのライバル は	おたがいの 能力向上 につなが っている というベ タな内容 の少年 マンガが 多い。	例えば相手の顔を 	「プサイク」だ と言え ば相手 をあ きらか にけな している が、「個 性的な 顔」と 言え ば、そ こまで 軽蔑 にはな らない。	「オタク」と 言え ばキモ い悪 人とい え ばま だマ ンだ。	
中3		勉強をしないで遊 んでばかりいたが 「勉強している」と うそをついていた。	結局テストの 結果がうそが ばれてしま った。	友達と夏休 みの宿 題をど ちらが 先に 終わ らさ ずか つた と こ ろ	2人とも宿 題があ った とい う ま に片 付 い た。	「単純」と「素直」は ともに「考えがま つすく」とい う 意 味 だ が、	「単純」では ほかに している の に 対 して「素直」 はほめて いる。	「大人っぽい」と 「ふけてい る」はとも に「実 年齢より 上と思 える」と い う こ と だ が、	「ふけてい る」では 悪口に なるが「大 人っぽい」 だとほ め こ と に な る。
中3		悪かったテストを 親から隠したら、	見つかった時 にばれ、怒 られた。	ライバル 同士が 同じ 所に いた ら お 互 い に 負 け た か ら、	行事で勝 てた。	「頑固」と「信念が 強い」は「融通が きかない」とい う 意 味 だ が、	「頑固」は否 定的に なるの に 対 して、「 信念が 強い」と 言え ば肯 定の に な る。	「明るい」と「騒 がしい」は 肯定的 で、「騒 がしい」 は否 定の だ。	
中3		犯罪を せずに捕ま れたら	後で見つ かると罪 が重 くなる。	ライバル 同士が 同じ 所に いた ら お 互 い に 負 け た か ら、	行事で勝 てた。	「けち」と「節約 上手」は どちらも 「あまり お金の 使わ ない」と い う 意 味 だ が	「けち」は 人を 軽蔑 する 言葉 だ が「節 約上手」 と言え ば誉め 言 語に なる	「筋力が すごい」と 筋力 が す ご い と い う 意 味 だ が	「筋力が すごい」と 言 われ ば 筋 力 が す ご い と い う 意 味 だ が、 「筋力 がす ごい」 は筋 力 が す ご い と い う 意 味 だ が、 「筋力 がす ごい」 は筋 力 が す ご い と い う 意 味 だ が、 「筋力 がす ごい」 は筋 力 が す ご い と い う 意 味 だ が、
中3		授業中に隣の席 の友達に話を していたが、	先生にば れ、反省 文を書か された。	携帯電話 会社は 今 まで 激 しく 競 争 を し て い る。	その結果、携 帯電話 の機能 やサー ビスが 向上し、 普及 率も あ が っ て い る。	よく勉強する人」と いう 意 味 を こ めて「ガ リ勉」と 「勉強家」 とい う 言 語 が あ る。	しかし、「ガ リ勉」と 呼ば れ る 人 を 嘲 笑 し て い る の に 対 して「 勉強家」 と 呼 ば れ る 人 の 好 印 象 の 意 味 を 示 し て い る。	「よく涙を流 す人」と い う 意 味 で	「感情豊か」と 言え ば悪い 意味に はな れ ない が「泣 き虫」と 言え ば 明 ら か に そ の 人 を 中 傷 し て い る こ と に な る。

学年	テーマ	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すととき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すととき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3		ミートソースのついたTシャツをたんの奥に隠していたが、	あとで母に見つかって怒られた。	前からあるレストランの近くに、新しいレストランができたが、前からあるレストランは新しい方に負けないように、値段サービス共に良心的になり、それに対抗し新しい方も	値下げをし、客にはうれしい結果となった。	例えば「捨てると」という同じ動作であるが	「捨てられてしまった」は否定的であるのに対し「捨ててくれた」は肯定的である。	例えば「フレンドリー」も「なれなれしい」も親しくしてるという意味だが	「フレンドリー」は肯定的で良いイメージのに対し、「なれなれしい」は否定的で悪いイメージである。
中3		ろうかを走っていたら、	人にぶつかり痛い思いをした。	友達とケンカしたら、	その結果さらに仲良くなった。	例えば「ずバ」と「ぼっちゃり」とはともに「太っている人」と言う意味であるが	「ずバ」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対し「ぼっちゃり」と言えばかわいらしい。	例えば「ハゲ」と「ボウズガリ」はともに「髪が極端に短く、頭皮が見えている姿」という意味であるが、	「ハゲ」といえば人のキズつが悪い方だが、「ボウズガリ」といえばオシャレな人だといふ言い方になる。
中3		合唱コンの練習がありA君はずっと歌っていたふりをしてた。	そこでB君が「A君一人で歌って」と言ったがA君はまったく歌うことができなかった。これによりクラスのみんなの信頼を失った。	AとBは勉強で対立している。そのことによりAとBは対立をくり返したことに、	どんだんテストの点数が上がった。	例えば「きりかえが悪い」と「視気強い」とは、どちらも「何事にもきちんと取り組む」ということである。	しかし、「きりかえが悪い」では、悪い意味になるが、「根気強い」とは、良い意味となる。	例えば「慎重」と「決断力の不足」とは、どちらも「きちんと選ぶ」ということである。	しかし、「慎重」は得に悪い意味になるのに対し、「決断力の不足」はあまり良くない意味となる。
中3		こっそり学校をズル休みしたが	先生が親に電話したのでバツでししまい、怒られた。	A君とB君はあるスポーツでライバルだった。2人とももう片方の人より強くなるうとして、	いつのまにか2人も世界で活躍するスポーツ選手になっていた。				
中3		師爺さんは釘や鉄筋を減らしてマンションを建築したが、	見つかって一級建築士の資格をとられた。	日本と中国は領土問題で対立しているが、	センカク諸島はいい島だ？				
中3		人の悪口を言っている	その発言が広まって後で怒られる。	ライバルがいると普通の時より努力し	良い結果がでる。	「おせっかい」と「親切」はともに「他人の行為に口をはさむ」という意味だが、	「おせっかい」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対し、「親切」と言えばほめることになる。	「甘い」と「優しい」はともに「他人に敵意がない」という意味であるが、	「甘い」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対し、「優しい」と言えばほめることになる。
中3		策国心を馬鹿にしている	いつか世間に見離されて暮らせなくなる。	運命と権威との間で第二次大戦は、	平和を重んじるようにさせた。	例えば「金持ち」と「資産家」はどちらも「お金をもっている」という意味だが、	「金持ち」と呼ばればいいやみになるのに対し「資産家」と言えばほめることになる。	人がねむいというときに、	まぶたが重いというごく自然に言われると起こりにくくなる。
中3		車に向かって石を投げている	近所の人に見つかり学校まで連れていかれる。	二人でいがみ合っている競争している	いつの間にか二人とも成長する。	「活発性」と「おちつきがない」とはどちらも「元気がよい」という意味ですが、	「活発性」はいい性格だと思われ、「おちつきがない」はその言葉通りによくないと思われてしまう。	「マッスル」と「筋肉バカ」は両方とも「筋肉がある」という意味だが、	「マッスル」というのはほめていて、「筋肉バカ」はけなしている。
中3		人の物をこわしてしまつてくれたが、	後で見つかって持ち主に怒られる。	人が対立し、相手に負けないようにしている	二人とも大きな力を身に付ける。	「おせっかい」と「世話やき」はどちらも「お金をたたくをする」という意味だが、	「おせっかい」と言うのを軽蔑となり、「世話やき」と言えばほめ言葉となる。	「タダ働き」と「ボランティア」はどちらも「お金をもらわずに、なにか仕事をする」という意味だが、	「タダ働き」と言うのを軽蔑の意味となり「ボランティア」と言うのはほめることになる。
中3		昔はよく、つまみ食いをしたことが	母にばれて叱られた。	近所に住んでいる兄弟はたびたびけんかをしているが、	その度自分の改善点を知り、毎日仲良く遊んでいる。	ある絵画を	「下手だ」と言うのを描いた人に失礼だが、「個性的である」と言えばほめることになるかもしれない。	ある食事を	「不味い」と言うのと作った人に失礼だが、「今まで食べたことのない味だ」と言えばほめることになるかもしれない。
中3		年末にかけての楽天での大量ポイント所得は	9日になって現金請求という問題に発展した。	Intel社とAMD社のプロセッサ開発における対立は、	消費電力あたりの効率がよい新しいプロセッサへの技術革新が行われている今を生んだ。				
中3		ワソの理由で外出したが、	帰後後にワソをついたのがすぐにバレた。	彼らはお互いを長きライバルと認め合っていたため、二人とも負けないように	勉強した。その結果、二人とも良い成績を修めた。	「愛護」と「過保護」はともに、何かに対して非常に大切に扱うという意味であるが、	「過保護」と呼ばれば、マイナスのイメージにつながる事になる。	「マニア」or「おたく」と「愛好家」はどちらも、何かに対して熱中しているなどの意味を持っているが、	「マニア」or「おたく」などは軽蔑的な言い方であり、「愛好家」と言えば、良い意味となる。
中3		出席簿に穴をあけたが、	2週間後ぐらいにばれて怒られた。	人と喧嘩をした後、	仲直りすることは人間形成の中で重要なものに成り得る。	「のんだくれ」と「酔っ払い」はともに「大酒飲み」という意味だが、	「飲んだくれ」と言えば軽蔑になるのに対し、「酔っ払い」と言えば驚きになる。	「白痴」と「素直」は「正直」の意味だが、	「白痴」は軽蔑になるのに対し、「素直」は賞賛となる。
中3		万引きをしてはしていないと思っけていても	防犯カメラのビデオは1年交換だからいつか見つかってしまうのである。	ドイツの東西対立後、	自動車産業やハイテク産業がそれぞれ発展している。	例えるならば、「アキバ系」と「おたく」は双方ともに「ある種に対して秀でるものをもつ人」の極端なものである。	しかし、「萌え」とか言っている「アキバ系」をゲームしているから詳しいだけの「おたく」に対して使えばバカにすることになる。	例えるならば、「愛人」と「恋人」である。双方「思う人または想い合う人」などであるが、	恋している奴に愛しているといふは、そんなに…と答える。愛している奴に恋人といふはそんな生はんかものではないということになる。
中3		イラクの刑務所でイラク人を虐待している	いつかNGOとかにはばれて世界中で報道される。例えばアメリカの州兵とか。	アメリカとソ連の間での冷戦により軍拡競争を生んだ。	その結果水爆やステルス機などが開発され、兵器は発展、戦争の戦術は根本的に進化した。	「クール」と「さめている」はともに「態度が落ちついて冷静」ということであるが、	「クール」と呼ばれば少し落ちついてはいる、ぐらいたが、「さめている」は場の盛り上がりやマイナスの立場をとったり、否定的な意味だ。	「クレイジーだ」と「エキセントリックだ」はともに「非常におかしい、キレている」ことを表すが、	「クレイジーだ」はただおかしいというだけだが、「エキセントリックだ」は面白いと同時にならざるも意味合いも含まれている。
中3		鈴木宗男は国民から得たお金で遊んでいたことがばれて、	有罪の判決が下された。	サッカーの国際試合で、さまざまなチームと対立して戦うことにより	自分のチームのスキルをさらにみがくことができる。	たとえば「のほほん」と「のろい」はともに「行動がゆるゆる」という意味であるが、	「のほほん」と言えば、いやしの意味で、ほめているのに対し「のろい」と呼ばればそれはいけないことになる。	たとえば「スマート」と「ガリガリ」はともに「やせている」という意味であるが、	「スマート」と言えばほめていて、「ガリガリ」といはいは軽べつしていることになる。
中3		本当は補修をサボっているが、母には出ていると嘘をついた。	しかし、先生から母に直接電話があり、サボっているのがバレてしまった。	マラソン大会で、意地悪なあの人のだけは負けたくない。	意地でもあの人にかつてやる!!		「奮快」といえばおほかから賞大な感にはするが、「大雑把」と言えば、仕事で遅て、手抜きしているような意味になる。	「慎重な性格」というと、失敗しないようにしっかりと計画して物事に取り組む意味だが、「神経質」というと、何事にも心配しすぎて、常に緊張している、という意味になる。	
中3		友達のグチを言つて「秘密ね」と言つても	どこかでばれて今度は自分のグチを言われた。	どっちの方がキターが上手い友達が争っていたら、	お互いの不得意な所がわかり注意し合うことでより二人とも上達することができた。	例えば「おせっかい」と「世話焼き」はともに「相手に気がつかけている」という意味であるが	「おせっかい」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対し「世話焼き」と言えばきつとほめ言葉になる。	例えばある人がある人のことを好きで好きでよがらないときに、	「一途だね」といふほめ言葉になるが、「盲目だね」は軽蔑となる。どちらも「相手に夢中な状態」という意味である。
中3		園をみがかないでいると、	虫菌になってしまう。			「にぎやか」と「うるさい」は、色々な音が聞こえ楽しいような状態を言うが、	「にぎやか」は、見ている方も楽しそうで、「うるさい」は見ている方からしてみれば、迷惑がついていようなイメージがある。		

学年	問題-1 悪いことをすると	問題-2 いつか見つかって悪い目にあつた	問題-1 対立は	問題-2 ゆくゆくは発展を生む	問題-1 状況を言い表すとき	問題-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる	問題-1 状況を言い表すとき	問題-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
中3	母親にうそをついていたのが、	ハレて後でしられた。						
中3	どろぼうをして、	何か手がかりを見つけて必ず警察につかまる。	文化祭で出し物について2つの意見が出されていたが、	その2つの意見を合わせた出し物に決した。		「優と生」と言えば勉強をしっかりとやって、みんなや先生からも一目置かれている存在で、「ガリ勉」と勉強ばかりしてて他にたどり着かないという、暗い意味になる。		「涙もろい」は、感動したりよっしゃしたことで涙が出てきてしまうという意味だが、「泣き虫」は全然痛くないときでもすぐ泣くという意味で、いじめる言葉になる。
中3	親の大切な時計を壊してしまっただけ、	次の日見つかって怒られた。	日本は第二次世界大戦でアメリカなどに争った結果	戦後、憲法などで市民により良いものになった。	ある分野で秀でた人を	「もの知り」と呼ばれば、良い意味にとらえられるが、「マニア」と呼ぶと軽蔑になる。	誰にでも優しい人に対して	「あの人はみんなに優しい」と言えば良い意味だが、「あの人は八方美人だ」と言うとう悪い意味になる。
中3	お皿を割ってしまったが、たまたまいたら、	破片が見つかって結局ハレて怒られた。	a)とドコモのけいたい会社の争いはすく、各々の会社が他社に負けないようにと	次々に新しいけいいたいを開発している。その結果今ではけいいたいでチャットまでできるようになった。	「八方美人」とどこを売っている」とも「相手に愛想よくする」という意味をふくんでいるが、	「八方美人」はどの人にもよくするいい意味で、「こびを売る」はなんだかあまりいい気がしない。	「ライバル」と「敵」とはとも「競争する相手」という意味であるが、	「ライバル」は互いを認めあっているいい競争相手となるのに対して「敵」は何から何まで排反した悪い競争相手を浮かべがらせる。
中3	浮気をすると、	いつか相手にばれて、離婚され、いしや料も請求され、人生がどん底になる。	テストで良い点をかけて対決すると両方も絶対負けないぞ。」と思い、	成績が上がり、頭がもつと良くなると思う。	「わがまま」「我がまま」は自分の選んだ道を行くという意味だが、	「わがままだね。」と言えばマイナスのイメージになるが「我がままに進むんだね。」と言えば自分も持っているという誉め言葉になる。	「真面目」という言葉は一見プラスのイメージをもっているが、	休み時間も勉強や本ばかり読んでいる人「真面目でえらいね。」と言うとマイナスのイメージをもっていることになる。なぜなら「休み時間くらい遊ぼうよ。」ということをおぼせるからだ。
中3	窓を壊したら	親に怒られた。						
中3	コンビニでこっそりおかしをポケットの中に入れて、	防犯カメラにうつって、数時間後にたじはされた。	セブンイレブンの対立はお弁当の競争を生じさせた。	その結果、どこにいても、好きな物が食べられるようになった。	「ガリ勉」と「努力家」はともに「勉強をよくする」という意味だが、	「ガリ勉」と呼ばれば軽蔑になるのに対し、「努力家」はほめることになる。	「お年玉」と「おこづかい」	
中3	ムカつく人を殺してすっきりしても、	いつかは警察につかまってしまう。	AちゃんとBちゃんは今仲が悪く、2人ともいつか対立して、その結果、2人とも「あいつには負けない」という気持ちになり、	成長していく。	例えば「ずるい」と「かしこい」はともに「頭を使って」という意味であるが、	「ずるい」と呼ばれば軽蔑になるのに対して「かしこい」はほめることになる。	例えば、「くさい」と「かおる」はともに「においがする」という意味であるが、	「くさい」と言えば悪いイメージになるが、「かおる」と言うのは良いイメージになる。
中3	その場でうそをついてごまかしても、	まわりのくちがいからばれてしまう。	うさぎとオオカミは、	うさぎは大きな耳を手に入れ、オオカミは速く走れるようになった。	「おまえ」と「あなた」	「おまえ」は目下したかんじだが、あなたは同じ立場で見てる感じがする。	「博士」と「オタク」1つこのことに熱心でよく知っていること。	オタクはきもち悪いと思われがちだけど、博士だとすこいと思わせる。
中3	親にひみつがあって、なんだかソワソワしているのを感じて、	ひみつをしていたことがばれて、怒られた。	A君とB君は共にサッカーの補欠選手だった。はやくスタメンに入りたいので、お互いに競うように練習にはげんだ。	その結果、彼らのがんばりようを見た他の部員もがんばるようになり、部が強くなった。	例えば、「おとなしい」と「落ち着いている」はとも「しずか」という意味であるが、	「おとなしい」と言えばマイナスなイメージになるのに対し、「落ち着いている」はプラスなイメージがある。	例えば「がんばる」と「努力する」はとも「何かを積極的にやる」という意味があるが、	「がんばる」は心からいつてるのに対し、「努力する」は表面上にいつてるようにかんじる。
中3	毎日の大事な皿を割ってしまい、その時は隠したのだけれど、	数日後に見つかることになった。	赤と青は対立する色だけれど、	2色を混ぜることで紫が誕生する。	たくさん読書をしていて知識の豊富な人に	「何でも知っているんだね」と言えば肯定的になるが、「暇なんだね」と言えば否定的になる。	「おせっかい」と「世話好き」とどちらも同じ意味だけれど、	片方は肯定的で、もう片方は否定的。
中3	友達が大切にしている物を壊して隠していたが、	友達に気付かれて、喧嘩をしてみました。	友達の方が、テストの点数が良く、2人で張り合うように勉強した所、	苦手な教科がお互いに30点も上がり、得意科目も上がった。		「のろま」と言う「行動が遅い」という意味の軽蔑だが、「のんびり」と言えば、相手の和やかな部分をほめる事になる。		「腹」という「腹しい」という意味の軽蔑だが、「腹捨者」という、ほめ言葉になる。
中3	店で物を盗んで逃げたが、	その様子が防犯カメラにうつってしまったためつまった。	最新テレビの開発に向けて、多くの電気機器会社が薄さ、映像のきれいな、大きなテレビを開発している。	今ではまるで映画館のスクリーンのようなテレビが存在する。	「おせっかい」と「世話好き」は、ともに「人の為に何かしてあげるのが好きな人」を指すが、	「おせっかい」と「世話好き」とはどちらも同じ意味であるが、	「頑固」と「意思が強い」はともに「まわりに左右されず自分の考えを持っている」という意味だが	「頑固」は軽蔑になり、「意思が強い」はほめることばになる。
中3	好ききらいがはげしく、小さいころから野菜を食べなかつた偏食をすると	大人になったとき大勢の他人の前で恥をかきことになる。	マッキントッシュとアップル、ウインドウズなどパソコンのメーカーは「より安く、より良い品」をめざし	今ではまざましいほどネットが発達し情報社会となった。	「真面目」と「カブツ」はともに「大人しく、動揺がない」という意味であるが、	「真面目」は尊敬を含める意に「カブツ」は頭がカタクつまらないという印象をうける。	「マイペース」と「のろま」は共に自分の自由な速度でものごとを行うことだが、	「マイペース」は他人に流れず自分でじっくりする意に、「のろま」と呼ぶのは他人に迷惑をかけるほどゆっくりな意になる。
中3	せつとうや殺人をおかすと	必ずけーさつにつかまってしまう。	ポケモンをいろんなライバルと戦わせると、	いつのまにかレベルアップしている。	「おちついて」と「物静か」とともに「うるさくない」という意味であるが、	「おちついて」と言えばそれは「大人っぽい」という風にとるのに対して「物静か」と言えば「暗い、地味」などととらえる。	「自己中」と「マイペース」はともに「自分自身を失わない」という意味であるけれど、	「自己中」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「マイペース」と言えば良い方に考えられる。
中3	人を殺して物を盗んだ。	その後警察に捕まった。	誤解により、一番仲の良い親友とケンカをし、絶交となった。	しかし、その後誤解が解け仲直りをした。二人の仲は前よりも親密となった。	少女とお年寄りの女性がいる。少女は女性に向かって「お年寄り」と言ったりすると女性は「美しく顔を重ねたのよ。」と言った。	「お年寄り」という言葉は罵言になるが、「美しく顔を重ねた」というと、前向きなイメージ、すずと女性は「美しく顔を重ねたのよ。」と言った。	「真面目」と「お堅い」	「真面目」という良いイメージがあつて、「お堅い」という、きやう固なイメージがある。
中3	テストで悪い点数をとったので、親に隠していたが、	保護者面談でテストがばれて怒られた。	ライバルに勝つために、	今まで以上に練習をしたので、自己ベストの記録を出すことができた。	「積極的」も「目立ちがり」も自ら行動するというような意味なのに	「積極的」ならば長所となり、「目立ちがり」ならば短所となる。	外出をするのが好きじゃない人を表すとき、	「出ぶしよう」では意図しているようだが、「インドア派」だと、楽しんでいるように感じられる。
中3	万引きをしたが、	防犯カメラにより見つかって、警察で注意をうけた。	ダンスのグループで、ある2人がお互いの悪い点を言い合ひ、ケンカになったため、グループ内の他の人がその2人を和解させることになった。	その結果、チームワークがさらに良くなり、また、お互いの悪い点を言ってお互い、それを改善でき、ダンスも上達した。	例えば「うるさい」と「にぎやか」はともに「明るい性格だ」という意味であるが、	「うるさい」と言えばそれは他人の迷惑になっていることになり、「にぎやか」と言えばそれは他人を楽しませていることになる。	例えば「個性的」と「変人」はともに「他人とくらべてある部分異なる」という意味であるが、	「個性的」と呼ぶとそれはほめていることになり、「変人」と呼ぶと、それは軽蔑していることになる。
中3	宿題を提出したことにしようとして、チェック表にチェックを付けたが、	あとで出していないことがばれて怒られた。	例えばSONYとTOSHIBAではテレビの売り上げの競争を生じ、	その結果、今ではDVDなども発売されている。	例えば「うるさい」と「にぎやか」はともに「大きな声を上げている」という意味だが、	「うるさい」は人の迷惑になっているような意味で、「にぎやか」と言えば良い意味にとれる。	例えば「派手」と「鮮やか」はともに「目に映える」という意味だが、	「派手」は周りより浮いているという意味にとれる。「鮮やか」は色がきれいなイメージにとれる。

学年	性別	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかるって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7-1 状況を言い表すとき	問7-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問7-3-1 状況を言い表すとき	問7-3-2 言葉次第で肯定にも否 定にもなる
中3		学校の授業中寝ていたら	先生に見つかったら痛い目にあう	スポーツのチームでレギュラーの争奪戦がおこると、レギュラーになりたい人同士でどちらも相手よりも上手くなるうとするので	チーム自体がどんどん強くなっていく。	「マイペース」と「トロイ」はともに「物事をゆくり行う」という意味であるが、	「マイペース」と言えばほのぼのとした人のように感じられるのに対し、「トロイ」と言えばけなしていることになる。	「オタク」と「物知り」はどちらも「あることに詳しい人」を指す言葉だが、	「オタク」と言えば少し差別したような言い方になるのに対し、「物知り」と言えば、ほめていくことになる。
中3		テスト中にカンニングをしたら、	クラスメイトがつけ回しをしたら、学校を退学になってしまった。	テストの高数がどちらの方が高いかを友達と競った結果、	競争をしなかった前回に比べて全体での順位が高かった。	「優しい」と「優柔不断」はともに「自分の力で決断するのが苦手」という面を持っている。	しかし「優しい」と言えば相手の意見を優先するようなニュアンスがあるのに対して、「優柔不断」と言えば、ぐずぐずして周りに迷惑をかけるようなニュアンスになる。	「おおらか」と「おおざつ」はどちらも「物事の細かい部分はあまり気にしない」という面を持つ。	しかし「おおらか」というと「おおざつ」という言葉になるのに対して、「おおざつ」というと、不満を示しているという文句のようなものになる。
中3		柱の本数を減らしてマンションを設計したが、	後に耐震強度偽造が発覚し、逮捕された。	友達とケンカをしたが、	お互いに言いたいことがあって、自分の欠点があった。その後は、互いに欠点と長所を見つけ、指摘しあえる関係を築いた。	「浮いている」というのは、「個人的である」というのは、「周囲とは異なる性質を帯びている」とことを表すが、	「浮いている」と言えば相手を自分主体で評価しているが、「個人的である」と言えば、相手を認めて対人関係の中で評価していることになる。	A君、B君の2人に、水200mlを与えた。A君は「200mlしかない」と言わない、B君は「200mlもある」と言った。	同じ200mlの水を与えられた状況の中で、「200mlしかない」というと、不満を示している、「200mlもある」というと、満足していることになる。
中3		たまたま欲しいものを万引きして店を出たら	つかまってしまう。	けんかするほど	仲がよいはいいことである。	例えば「おたく」と「マニア」はともに「何か1つのことにちよとつもうしん人」という意味であるが、	「おたく」と言えばそれは軽蔑になるのに対して、「マニア」と言えばほめることになる。	ポジティブとかネガティブっていくことです。	
中3		花びんを割ってしまったのを隠していたが、	後に見つかりてしまい、怒られた。	元NBAのマジック・ジョンソンは高校時代、その友人達とのスタメンを争ううち	いつのまにかうまくいったらしい。	「エスキモー」と「イヌイット」は	「エスキモー」と「イヌイット」とは	「南極人」と「北極人」(スベイン人)を指すが	南極人と北極人とを差別用語になる。
中3		親にうそをついたが、事実が他人から親の耳に入り、	うそがばれてしまい怒られた。	第二次世界大戦は、核兵器を使い、	世界で核兵器を使ったことはない、平和を望む人々の平和への発展がみられた。	例えば「個人的なしゆみ」と「変なしゆみ」というのも、「人と変わったしゆみ」という意味であるが、	「変なしゆみ」というとあらかじめそのしゆみを否定しているのに対して、「個人的なしゆみ」と言えば、人たちがいいともとれる。		
中3		茶碗を割ってしまったことをごまかすために、われた茶碗をゴミ箱に捨てて処分したが、	母親に一枚残っていないことがばれてしまい怒られた。	友達とケンカしてその相手にだけは負けたくないという思いから	勉強をがんばって良い点数を取れた。	例えば「せっかち」と「行動力がある」というのも、「行動にうつすのが早い」という点では同じだが、	「行動力がある」というのは良い意味でとられるが、「せっかち」というのはあまり良い意味ではとられない。	例えば「賢い」と「ずる賢い」という意味ではおなじだが、	「賢い」というのはほめ言葉に「ずる賢い」というのは言われたとき、良い気がしない言葉である。
中3		人の物をぬすんで、	もし誰かに見られていたら、注意を受ける。	戦後の日本は、会社同士の競争によって、	先進国になることができた。	「差別」と「区別」はときに「何かを分けて区別する」という意味だが、	「差別」は悪い部分のみで分け、「区別」はいいか悪いかも分けられる。	「オタク」と「マニア」はともに「〜がすごく好き」という状況であらわしているが、	オタクは人によってはあまり軽蔑されるものではない。
中3		人から借りたものをこわしてしまい、	後にそれについて問われ弁償させられた。	第二次大戦後	国際連合ができ世界での協力がとれるようになる。	例えば「物知り」と「おたく」はともに「一つの分野をわくわく知っている」という意味であるが、	「物知り」と呼ばば良い意味になるのに対して、「おたく」と呼ばば悪い意味になる。	例えば「マイペース」と「自己中心的」とはともに「人に合わせず自分の速度で行う」という意味であるが、	「マイペース」は肯定的で「自己中心的」は否定的な意味になる。
中3		まるで目に浮かぶように場面を描く小説があったので、全く分野の違う雑誌に、その小説と同じような内容の小説を出し採用されたが、	読者にばれて出版停止となった。	自分より年下の青年が同期として同じ課に配属されたのが悔しくて争っていたところ、	自分の仕事ぶりが認められて昇進した。	例えば「好き嫌いが激しい」と「美食家」とともに「自分が美味しいと感じる物を食べる」という意味であるが、	「好き嫌いが激しい」と言えばそれは皮肉めいた言葉になるのに対して「美食家」と呼ばばほめることになる。		
中3		寝についてその場をとりつくるが、	後になって嫌だったことがばれて余計に怒られた。	テストで友達と競いあひ、	2人とも成績が上がった。	「あきらめが良い」と「三日坊主」は「すぐに物事をやめる」という意味だが、	「あきらめが良い」は切り換えが早くこだわらない良い印象だが、「三日坊主」はあきらめなく続けることができない印象になる。	「はっきり」と「無神経」は両方「直接的に言う」という意味だが	「はっきり」は自分の思った事をそのまま相手に伝えるのに対して、「無神経」は相手のことを考えずに自分の考えをおしつける。
中3		カンニングしてテストを受けたが、	後でカンニングしたことが先生にみつかって退学になった。	テストで友達と競いあひ、	お互い家でたくさん勉強して結果良い点をとることができた。	たとえば「オレ」と「わたくし」はともに自分を指す「あい」につかわれるが	自己しようかいなどで「オレ」と言えば知れわたるが「わたくし」と言うと頭が良く見られる。	ぐちを言うときは必ず否定的な表現が用いられるが、ほめる時は肯定的な方しか言わない。	
中3		冷蔵にあった母親のシュークリームを母親の留守中に食べたが、	後で見つかりて怒られた。	AさんとBさんは同じ人を好きである。AとBは対立した。負けたくないという思いから自分を離した。	二人ともさらに魅力的になった。	背が高くやせている人のことを	「ひょうろつしている」というと軽蔑になるが、「スウツ」といえばほめることになる。	動機などのことを	「努力家」といえばほめ言葉になるが「かり勉」といえば軽蔑になる。
中3		人殺しをすると	指紋などから分かってしまい、たいはさせられる。	学園祭のたしもので意見が対立したが、	話し合ってから協力するようになり、大成功した。	ある店の名前を日本語でかくと、くだらない名前前に聞こえるけど、英語である響きがよく、かつよくなる場合がある。		例えば「自分のことが好きか」と質問し、	「はい」と答えれば質問したほうは喜ぶが、「いいえじゃない」と、あまり喜ばない。
中3		スーパーで万引きをしたら	後で防犯カメラの映像から自分が万引きした事がばれて怒られた。	幹線道路でのガソリンスタンドの客引き競争は	結果的にガソリンの値を下げ、サービス向上につながった。	「マニア」と「オタク」はともに「ある事に熱心な人」を指す言葉だが、	「マニア」と呼ばば、それは尊敬を込めた言葉であるのに対し、「オタク」と呼ばば差別的な言葉になる。	「にぎやか」と「うるさい」はともに「音量が大い」という意味になるが、	「にぎやか」は好意を持った言い回しであるのに対して「うるさい」は批判的な言い回しである。
中3		ふすまの障子を破ってしまった。バネがないように白紙を裏からはるが、種類が異なるもののため	すぐに見つかりてしまう。	ある科目でAとBはほぼ同じ成績で今度のテストでどちらが高成績を取るか争うことにした。どちらも相手に負けたくないという気持ちで勉強した。	確実に力が付き、ゆくゆくは自分の専門とする教師に2人共なることができた。	「ゆつたり」という意味の言葉として「ゆつたり」と「とろとろ」という2つのものがある。	しかし、「ゆつたり」は肯定的、「とろとろ」というとどちらか否定的になる。	「何をしたいか」という欲望を表現するために「〜してくれませんか?」「〜してよ」という2つがある。	しかし、前の疑問形は自分が相手より立場が下で丁寧で受け入れられたいが、後は命令形に近く相手は少なからず不満な気になる。
中3		万引きなどの事件は、その場では成功したと思って、	防犯カメラや目撃者情報などからいづれはつかまってしまうものである。	日本は昔、国策を優先化して、電車会社同士の競争をした。	そうすることにより、交通の便が急速にようになった。	自分の考えを最後までおしとおそうとする人を	自己中心的な人だとしてけなすこともできれば、自分の主張がはっきりしてるとしてほめることもできる。	時間やまわりを気にせずに行動することを、	マイペースといえはあまり否定的にはならないが、時間にルーズといえはマイペースのイメージになる。
中3		人の物を無断で壊して隠していたが	後々見つかりて怒られた。	朝青龍が6場所連続優勝をしたことにより、他の力士たちが「打倒朝青龍」との想いを持ち練習に励んだため、	黒海が朝青龍を打ち負かすことができた。	「残り1時間」と「残り1/24日」では	前者の方が後者よりも時間が長く感じられる。	「〜しろよ!」と命令口調で言われると腹が立つが、「〜してくれませんか?」と丁寧な言葉で言われると快く受け取れる。	

学年	性別	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 嫌いだらどう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3		親のお金を財布からぬきとって遊びに使ったが、	あとでバレて怒られた。	成績が同じくらいの二人がテストの点を競い合ったとき、相手に負けないようがんばり、	結果互いの点があがった。	「自己中」「マイベース」はどちらも他人のペースなどにかかわらず自分のペースで物事を進めることだが	自己中だと軽蔑、マイベースだとほめることになる。		
中3		庭の植木を割ってしまった、犬のせいにしたが、	後でばれて怒られた。	A君とB君はお互いに何かと張りあい、対立していた。2人は競って	勉強に励み共に東大に合格した。	例えば「ねばり強い」としつこい、はとにも「なかなかあきらめない」という意味だが、	しつこい」と言うのが悪い意味を持つのにたいし「ねばり強い」はほめ言葉だ。	例えば「愛」と「独創的」はともに「人と異なっている」という意味だが、	「愛」と言うのが悪口のように聞こえるの、たいし「独創的」はほめ言葉だ。
中3		万引きをくり返すうちに、	店員に見つかったと警察へつれていかれた。	ライバルでもある友人とテストの点数を競って勉強したら、	2人とも前回より点数があがった。	「お人好し」と「親切」はともに「他人に対して優しい」という意味だが、	「お人好し」は軽蔑の対象に、「親切」は尊敬の対象になる。	「チビ」と「小柄」はともに「背が低い」という意味だが、	「チビ」は軽蔑の対象に、「小柄」はほめるなどの対象になる。
中3		マンションの強度をきそうして安く建てていたが、	世間にはばれて立てなおしをさせられる。	カータイ会社どうしの契約争いは	それぞれのサービスの向上につながる。	自分の考えを変えようとしない頑固な人でも	自分を強く持っている人」とすればいいイメージがわく。	自分の考えを持たない気弱な人でも	協調性のある人」とすればいいイメージがわく。
中3		隠れてタバコをすっていたが、病気になることがきっかけで	ばれたので、停学となった。	車メーカーの対立は、低燃費車の開発で競争を生じさせた。	その結果、水素電池という新しいエネルギー源を持つ車が開発された。	例えば「一匹狼」と「なまはずれ」はともに「あつまりに入らず一人で行動している」という意味であるが、	「一匹狼」と呼ばばほめていることになり、「なまはずれ」と呼ばば軽蔑することになる。		
中3		質問されたことに対して適当に知ったかぶりをして答えてしまったが、	あとで質問をした人が自分で調べてみたところ、正しい答えをみつけて、知ったかぶりをしていたことがばれ、はじをかいた。	ラーメン屋がたくさんあるラーメン店では、それぞれが他の店より売上げと客入れをよくするために	味やメニューに工夫をし、新たにおいしいものをつくりあげていく。	例えば「社交的」と「八方美人」はともにいろいろな人と感じよくつきあうことができる」という意味だが、	「八方美人」と呼ぶと嫌みになり、「社交的」といえば相手肯定することになる。	例えば、「勉強家」と「ガリ勉」では、ふたつともよく勉強する人のことをいうが、	「勉強家」は相手をほめているけど、「ガリ勉」は相手をきかすむい方である。
中3		テストの点を38点から88点にかきかえたが、	補修にひかかって親にばれて怒られた。	AさんとBさんがテストの点数を競ったら、	Bさんが勝ったが、結果的に2人とも成績があがった。		良く言えば自分の意見をはっきり言える。だが、悪く言えば自己主張が強い。		良く言えばポジティブに物事を考える。だが、悪く言えば同じ失敗をくりかえす。
中3		今問題になっている「強度偽装問題」で、強度をごまかしたとされる姉善元一級建築士やユーザーの社長などが国会で審問をうけ、	多くの国民から批判的な声があがっている。	日本の自動車はアメリカなど多くの国で愛用されていて、アメリカも日本に對抗するために低燃費などの工夫をし、日本もそれに対抗するためにもっとと工夫	そしてだんだんと環境にやさしい車が開発されてきた。	「慎重」と「神経質」は共に「物事をよく考えてから行う」というような意味だが、	「神経質」といえば考えて、何もできなくなるような、いい意味とは思えないが、「慎重」といわれれば、ほどよく考えるので肯定的な意味になる。	「競争」と「争う」は共に「相手より勝ろうとする」という意味だが、	「競争」は互いに切磋琢磨して、向上するという肯定的な意味だ。それに対して「争う」というのは競争や暴力というイメージがあり、あまりいい感じがしない。
中3		嘘をついてほっておいたら、	後で嘘をついた事を知られ、友達が悪く思っていました。	ある友達とケンカして、	仲直りした後は前よりお互いを知れて仲良くなった。	「すみません」というのは、	一般的には謝る時に使うが、何かをとってもらった後などに使うと「ありがとう」ともとれる。	「～のおかげよ」というのは	～のおかげで～することができた、というの、～のおかげでこんな目にあわされたらよかったという皮肉の意味もある。
中3		窓ガラスを割ったことをだまっていたけど	それを見ていた他の生徒にチクられておこられた。						
中3		ボールを投げている怒りを抑えてしまっすぐに逃げたが、	それを見ていた人がいてあとで呼び出されて説教を食らった。	A君とB君はどちらか足が速いからケンカをしていた。	その結果2人はせうさたかまして陸上選手になった。	例えば「マイベース」と「自分勝手」はともに「自分の思うように行動する」という意味だが、	「マイベース」は長所になるのに対して、「自分勝手」は短所になる。	例えば「ふとつばら」と「浪費家」はともに「お金をたくさん使う」の意味だが、	「ふとつばら」はほめ言葉になるのに対して、「浪費家」は軽蔑になる。
中3		悪かったテストを隠して親に「良く出来たよ」と、うそをついたが、	その後親がテストを発見し、余計に怒られた。			例えば「マイベース」と「自分勝手」はどちらも「自分の思うように生きる」という意味であるが、	「マイベース」と呼ばば長所になるが、「自分勝手」と言えば短所になる。		
中3		勉強をするふりをして部屋にこもり、勉強をしないで寝てばかりいたが、	それが親に見つかり怒られた。	部活でも勉強でも、他人と競い合う事によって、	両者共に能力があがる。	例えば、普通の人は少しがうの事を表す時、	「変わり者」と言われるより、「個性的」と言われた方が言われた人は悪い気はしない。	自分の話し相手の事を言うとき、	「～さん」、「～君」で呼ぶより「おまえ」と呼ぶと否定的になる。
中3		テレビなどでたまにやっていることだが、スーパーなどで万引きをすると	必ず人に見つかる警察を呼ばれたりと大変な目にあう。	似たようなことをやっている会社があると、相手の会社に負けないよう	相手がやっているとサービスなどを互いにやるようになり、2つの会社と大きくなっていく。	「イタズラ」といじめはともに「ある人に何か危害が加わることだが	「イタズラ」と呼ばば遊びですむが「いじめ」とよばば遊びではすまされない。	「マニア」と「通」などは「何かについてくわしい」という意味があるが、	「マニア」では軽蔑の意味も入ってくるが、「通」ではそうはならない。
中3		とどりの家の植木鉢をこわしてしまい、だまっていたが	のちに母親にバレて謝りに行かされた。	1人で走るより、友達と走ってきそった方が	良い記録が出せる。	たとえば、急いでいるときに	「あと少ししか時間がない」と、時間がなくて間に合わないということになるが、「あと少し時間がある」ならまだ急げば間に合うというふうにもきこえる。	たとえば、どんな人にもここにきて接する人を	「八方美人」といえば、その人を悪く言っているが、「人と話すのが上手な人」ならばその人をほめている。
中3		犯人が証拠を隠して	警察官は見つけ犯人はたいはされる。	ライバルがいるとその人に負けないように互いに努力するが、いなくなると、気がぬげ、努力しなくなる。		同じ時間、例えば10分を与えられた時、	「10分しかない」といえばあせっているのに対して、「10分もある」といえば余裕が感じられる。	例えば「太っている」と「体格が良い」というのは同じことがだ、	「太っている」といえばその人をけなす言葉になるが、「体格が良い」といえば悪い意味でなく良い意味に変わる。
中3		授業中先生が出す問題を何も考えず友達のをみていたが、	テストが始まったらその問題に関する問題が出てきた悪い点を叩いて悔しかった。	ラッパーAとラッパーBのビープ（HIPHOP用語で対立）は、新しいビートやライムの内容が多くなってODの売り上げ競争になった。	お互い熟れるために今までにない独特のビートやライムをいろいろ考えた結果、新たなテクニックとしてHIPHOPシーン全体に広がりに向かった。	「オタク」と「取っ組み合い」はともに「なんらかの事に対して熱心になっている」という意味だが、	「オタク」と呼ばれたらそれは軽蔑になるのに対して「取っ組み合い」といえばふつうになることとなる。		
中3		そうじ当番だということだまっていたらばうじをしなくても平気だろうと思いきやしなかったが、	後で先生にばれて、1人で教室すべてをそうじさせられた。	トヨタとホンダは互いに自社の利益をあげようとして、よりよい車づくりをした。	そのおかげで振動が少なく、乗り心地のよい車ができた。	例えば「ガリガリ」と「細い」はともに「やせている」という意味であるが、	「ガリガリ」といえば卑下しているかのようになるが、「細い」といえばほめることとなる。	例えば「優柔不断」と「慎重」はともに「考えることに時間がかかる」という意味であるが、	「優柔不断」といえば短所を指しているかのようになるが、「考えることに時間がかかる」といえば長所を指していることとなる。
中3		学校の天井を壊したがる、その場はやりすじしたが	見ていた人がいたのを見て先生にばれて怒られた。	色々な携帯電話会社が料金の値下げや新しい機能を増やしたりして	より便利なものが発展している。	例えば「自だちたがり」と「積極的」はともに「自分から進んで物事をすすむ」という意味だが、	「自だちたがり」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して「積極的」といえばほめ言葉になる。	例えば「おせっかい」と「親切」はともに「人のために何かする」という意味だが、	「おせっかい」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して「親切」といえばほめ言葉になる。

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 無い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3	点数の悪いテストを机の下に隠しておいたら、	掃除していた母が見つめて怒られた。	同じくくを好きな日さんとCさんはAくんが好きになってもらったために、張りあっている。	どんどん自分を見て「おしやれでカワイくなるよ、BさんとCさんはすあらしい発展(成長)をよびた。	「男美」と言えば気持ち悪いが、「ワイルドだ」と言えば、かっこよさそうに見える。	「男美」と言えば気持ち悪いが、「ワイルドだ」と言えば、かっこよさそうに見える。	静かでおとなしい人を表すとき	「おしとやかだ」といえば良いイメージがもたれるが、「地味である」といえば、暗い子というイメージがもたれてしまう。
中3	万引きを何回していたら	見つかってつかまされた。	情空とベジータはお互いに一方より強くなるように	超サイヤメチになるまでに至った。そして世界を救った。				「変人」と言えば迷惑をかける人のように思えるが、「一風変わった人」といえば、何か天才的なものを持っているように思われる。
中3	人を殺すと	いつかは警察につかまる。	クラスの目標をたてる時にいろいろな意見が出るので、討論する。	その結果すばらしい目標が見つかる。	例えば「がんばり」と「意志が強い」とも「自分の意志を貫く」という意味であるが、	「がんばり」と呼ばれば軽蔑になるのに対し、「意志が強い」と言えばほめることになる。	例えば「無口」と「ひかえ目」とも「静か」という意味であるが、	「無口」と呼ばれば、それは軽蔑になるのに対し、「ひかえ目」と言えばほめることになる。
中3	人のものを壊してしまった時、その場はごまかせるかもしれないが	後で友達にはばれて怒られてしまう。	人同士の軽いケンカがあり、その後対立状態になると、お互い相手に負けないように	立派な人間になることとする。すると、お互い立派な人間になる。	例えば、ある人がハンカチを落としたり、通りがかった人が拾ってくれた。その人を評価するとき、	「偽善者」と言えば軽蔑することになり、「親切な人」と言えばほめることになる。	例えば、夏休みの宿題などでテストが「出た」とする。ある人がやらなくてもいい問題までやっていった時、	その人に対して「勉強バカだ」と言えば「バカにする意味だが」「真面目だ」と言えばほめることになる。
中3	教室でボールをなげている、	先生に見つかって、怒られた。	友達とテストの点をきょううとして、	どんどん二人とも、点数が上がった。	「それでいいよ」と「それもいいよ」とも「物を選ぶ時に使うが、	「それでいいよ」はどちらともよいけれど、「こっちがまだいいよ」という意味になる。	「行かない」と「行けない」とも「行く時の返答だが、	「行かない」は否定で「行けない」は行かないが「予定がなくて行けない」となる。
中3	コンビニで万引きしたら	店員に見つかり警察へ連れて行かれ、親にもこっぴどくしかられた。	会議コンクールで隣のクラスとのライバル意識が強かったが、	結果的にお互いに切磋琢磨することですばらしい発表ができた。	例えば「おどろしている」と「のろま」は「行動がゆっくりだ」という意味だが、	前者は主に警備言葉のに対し、後者は軽蔑になる。	例えば「社交的」と「八方美人」は「人付き合いが良い」という意味だが、	前者は(以下略)
中3	親にうそをつくと、	後ではばれて、怒られる。	友達と何年間テストを練習していると	二人ともうまくなった。	例えば、「セレブ」と言う英語から訳した言葉は	米国では「有名人」という意味ですが、日本では「お金持ち」という意味です。同じ言葉でも使え方が、意味が変わります。	例えば、	
中3	友だちに手あみだと 言ってマフラーをあげたが	後に買ったものだと ばれて嫌われた。	学力で対立した2人だが、	互いに勉強にとりくむことによってテストで高い点を取れた				
中3	部活をサボって友達と放課後寄り道して帰ったが、	後で先生の耳に入ると怒られた。	A大学の選手とB大学の選手は毎年の対立が激しく、1位・2位を競い合っていた。	その結果、大会新記録も更新され続け、さらには世界にはばたく選手も生まれ、オリンピックでは日本発の金メダルをかく得ることができた。	例えば「ヲタク」と「物知り」はともに「ある分野のことに詳しく」という意味であるが、	「ヲタク」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対し、「物知り」と言えばほめることになる。	例えば「デブ」と「体格が良い」とも「少しポッチャリした体型のこと」を言うが、	「デブ」と言えばそれは軽蔑になるのに対し、「体格が良い」と言えば軽蔑にはならない。(ほめることにならない場合もあるかもだから)
中3	交通違反をすると、	おばさん警官にキップをせられる。	私と彼女は、いくつものケンカを乗り越えて、	信頼しあひ結婚していた。	「肥満」と「クソデブ」は「太っていること」を意味するが、	前者では、悪意もなく、軽蔑もないが、後者では、軽蔑になる。	「めくら」と「目の不自由な人」は、ともに「目が見えない人」のことを意味するが、	前者で呼ばれば、差別になるが、後者で呼ばれば差別にはならない。
中3	母のサイフから金を盗んだのが	見つかり、後で痛い目にあった。	2PacとBiggie Smallsのケンカのおこげで、	ギャングスターラップがはかった。NikeとAddidas=新しい発明●スポーツの道具	「やかましい」と「にぎやか」「死んだ」と「無くなった」「忙し」と「自分勝手」		「つかれている」と「つかえない」「しんたいしようがほしい」と「頭が働かない人」	
中3	違法駐車をして買ひ物を、車で帰ろうとしたら	車がレッカー移動されて、罰金させられてしまった。	ケンカをした2人は	やがて親友になる。	「ファン」と「ヲタク」はどちらも何かをすごく好きなことを言うが、	「ファン」と呼ばれても良いことだが、「ヲタク」と呼ばれると異状だということも悪い意味になってしまふ。	「ぼっちゃり」と「デブ」はどちらも太っているという意味だが、	「デブ」はとて悪い意味であり、「ぼっちゃり」はわりと優しい言い方である。
中3	友人の物を壊してしまひ、何も言わずに返したので	後でそれがばれ、絶交された。	AとBはささいな事でケンカをしたが、	ケンカ中お互いをつめ直し、無事仲直りしました。結果彼らは今まで以上に仲の良い親友となった。(イワンの青春ストーリー)	例えば、「よくゲームをする人」	良一ゲーム好き 悪一ゲームおたく、	例えば、	
中3	うそをついて	バレる	強い人とテニスをすると	うまくなる。	細い人ととがりな人		大きい人とでぶの人。	
中3	人の悪口を言う	本人にバレた時その人の仲が回復しようもないくらい悪くなる。	友達同士でテストの点数を勝負すると勉強をすれば、互いに高得点での勝負を決する事になり、	お互いの点数が上がる。		デブって言うときも悪いイメージがわくけど「ぼっちゃり系」って言うとかわい聞かせる		さわがしいって言うときも怒っている様聞かせるけどにぎやかって言うときも優しい感じがする。
中3	赤ちゃんをバクッて身代金を要求したが、	逆探知され、見つかって逮捕されてしまった怒られた。	ブーチンがヒロシのネタをバクッた事件で、ヒロシが後輩のネタをバクッて	どうとう裁判になってしまった。	お坊さんとハゲはりょうほうとも頭がテカって寺とかにすむ人のことだが、	お坊さんはまあ、さんがついでに尊敬、しかし、ハゲはもう完全に悪口ですね。	例えばカンニング竹山さんとメガネブタ。	竹山さんと呼ぶのはふつうより少し尊敬が入ったかんじ。メガネブタは完全に「ブタ」と見なされているので...
中3	テスト前に勉強しないと、	良い点がとれない。	何か友達と張り合っているとき、相手に負けまいとして必死になって物事を行う	結果、どちらも成長する。		「活発だ」と言うときも良く思うが、「やかましい」と言われたら悪い意味でとらえる。	「感性が豊か」というのと「非現実的」	
中3	まんびきをしたら、	店員に見つかったらいばされた。	Docomoやauなどの携帯の会社が争っているが、	そのおかげで、いろんなタイプの携帯ができていく。				
中3	授業をサボったら、	テストの時に分からなくて赤点を取ってしまった。	スポーツで試合をすると、	自分のいい所、直すべきところがわかったりして、よりよくなる。	子供とガキは同じ意味だけど、	ガキという方がバカにしている感じがある。		
中3	金を盗んだら	怒られた。	先生と生徒の対立は生徒内の団話を生むことが多い。	その結果、友情が生まれる。	慎重とおくびょう。	慎重と言えば、ほめことばになるし、おくびょうって言えば悪口(?)になる。	頭良いとがり勉。	頭良いと言われるのをうらやましく、がり勉って言われるのはちょっと.....

学年	シナリオ	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
中3		授業中、小テストでとなりの人の答えをみてしまったが、	後々ばれてしまい、結局直しを借書いた。	すぐ仲の悪い友達に告げろ、負けないよう頑張っていたら、	良い学校に入れた。	ある人に	せいしん年れいが低いと言ったから息をそねねが、そうそうせいがかたと言ったらよこばれた。	しんけい質ときちようのんは似たような事なのに	いんしようばちがう
中3						けっべきしよう キレイ好き		バカ 天才	
中3		親をだましてお金をもらったが、	後でうそだとばれて怒られた。	友人とのけんかは	我々を大人に成長させる。	「雑」と「大胆」では、	「雑な人」と呼べば良いイメージはないが、「大胆な人」と言えばアグレッシブなイメージがある。		
中3		人にうそをつく、	いつかは必ずうそだったことがバレてしまう。	ケータイ会社が他局より売れるためにどんだん	より機能が多くて小型のケータイを生み出している。	ある特定の芸能人にハマっている人	「ファン」といえばただ「その芸能人が好きなんだ」というけど、「オタク」とか「マニア」というと「熱狂的すぎて気持ち悪い」ということになる。	あの人は	ぼつちやしている、どうと悪い意味にはとられないのに、太っているという悪口になる。
中3		教室に置いてあった花びんをわってしまったが、	後で先生に見つかりてしまい怒られた。						
中3		お昼を食えないままでしたら、	母親に食べていないことがばれて怒られた。	お互いライバル視していたスポーツの選手が、そのライバル心から	技術をより磨いた。	何でも人の言われた通りにするのは	よく言えば「聞き分けがいい」のだが、悪く言えば「自分の意思がなく、機械的」である。	何事にも一生懸命なことは	「熱心」と表されるが、見る人から見れば「著しい」だけである。
中3		より道をしていたら	先生とめぐり合わせ怒られた。	第一次世界大戦でドイツ側とイギリス側は兵器の開発を競い合い、	毒ガスや戦車を生んだ。		「おおざつぱ」という細かきことを気にしないことに対し否定的に聞こえ、「大たん」といえば肯定的に聞こえる。		「活発」と表現すると肯定的、「騒々しい」と表現すると否定的な意味になる
中3		妹はいつも人のおかしを横取りして自分の机の中に入れていたが、	入れたのを忘れ、やがてはくさってしまつて臭いなどで親に見つかり、怒られた。	A君とB君は仲がわるく、いつもはわり合っていたが、	そのおかげで勉強もスポーツもできるようになった。	無口な人がいた。	クールとよばれほめ言葉だか冷たいといえは悪い印象になる。		自分は自立して1人でなんでもできる性格と言えはほめことばだが、協調性が無いといえは人に嫌われる。
中3		本屋にあるまんがをプラスチックカバーをはずして読んでいたら、	店員に見つかりて怒られた。	第一次世界大戦などで各国・各同盟が対立していた時は、武器・書楽などが競って開発された。	その結果、科学技術が次々進歩し、原始力発電所などが作られた。	「うるさい」と「にぎやか」は両方とも「大きな音がする」時に使うが、	「うるさい」はそれが不快であるのに対して「にぎやか」はそれが楽しい状況である。	「オタク」と「専門家」はともある分野の事をよく知っている人であるが、	「オタク」はある意味いべつしているのに対し、「専門家」は立派な役職としてのいげんが感じられる。
中3		万引きの常習犯をしていたが、	ある日そのことが警察にバレ、近所の人にもそのことが伝わり、学校にも広まり、住んでいた町から引越さなくてはならなかった。	テニス部でライバル同士だったとと暫久はいつもお互いに勝負として一生懸命練習した。	その結果、2人は世界にも名のしれる超有名テニスプレーヤーになり、その2人におかき結果でテニスは大流行、日本の国民的スポーツとなった。	「ガリ勉」という言葉と「勤勉」という言葉はどちらも「勉強を一心にする」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼べばそれがあざけりになるのに対して「勤勉」といえばそれはほめることになる。	残りの仕事と同じく3つある時	「もう3つだけ」と言えば、明る気持ちはなるが、「まだ3つもある」と言えば、とても悲しい気持ちになる。
中3		そうじをサボると	野口先生が無駄に近づくて怒る。	けんかをして	仲直りしたら前より仲良くなる	「デブ」と「まるっこい」とも「太っている」という意味であるが	「デブ」は軽蔑になるのに対し、「まるっこい」はかわいく聞こえる		
中3		まんびきしたら	警察につかまる。	友達とケンカしても	話し合えばもつと仲良くなれるコトもある	例えば「バカ」と「無知」はともに「物事をあまり知らない」という意味であるが、	「バカ」と呼べば反感をかうが「無知」といえば何か肯定的になる。	どちらも「他人がやらないうようなコトをする人」という意味。	「変わり者」→「軽べつ」と「個性的」→「ほめる」
中3		机に落書きをして、消さないでいたら	テストのときに先生に見つかりて注意された。	A君とB君はずっと対立して、ライバルどうしだった。二人は勉強でもきまえて	結果的に二人とも勉強がとでもできるようになった。				
中3		子ガマをいじめていたら、	親ガマに見つかり怒られた。	ケータイ会社の新商品開発競争は	やがてケータイでテレビを見たり、買い物をする事ができるようになった。	例えば「協調性がある」と「自分の意見がない」とも「みんなに合わせる」という意味にできるが	「協調性がある」はほめることだが「自分の意見がない」は軽蔑である。	例えば「れいせい」と「消極的」はとも「一歩待つ」という意味にできるが	「れいせい」はほめることだが「消極的」はけいべつである。
中3		万引きをして、その時に見つからなかったが、	かんしカメラの画像でバレた。	仲の悪い二人がいた。お互いに「あいつには負けたくない」と思っていたが、	その結果二人とも勉強しまくって成績UP!	勉強が大好きで、ものすごく頭のいい子がいる。	肯定的→勉強家or努力家(??) 否定的→ガリ勉	複数の女性と交際している男性	肯定的→プレイボーイだね 否定的→一夫一妻or女の敵! Or浮気性
中3		公園でたばこを吸っていたら、	警察に見つかり、番まで連行された。	部内の仲間とレギュラー争いをした。	その結果、2人ともうまくなった。		「ガリ勉」と呼べばそれは軽蔑になるのに対して、「勉強家」といえばほめることになる。		「家人」と呼べばそれは軽蔑になるのに対して、「異端児」といえばほめることになる。
中3		年金を、若い時に、はらわなくていいと、	将来困る	航空路線で、同じ区間を2社以上が運行している、	客をたくさん乗せるために、大きい飛行機が必要になる。				
中3		忘れ物をチェックしないで出けると	何かを忘れている。	コンビニ弁当の対立は激しかった。	そのため、現在おいしいものが作られている。	「食い地が張ってる」と「食欲がある」とも「たくさん食べる」という意味にできるが	「食い地が張る」とは他人の食べ物までとって食べるという否定的なイメージがあり、「食欲がある」とは食べることにやる気があるというイメージができる。	「声が細い」と「声がおだやか」とも「声が小さい」という意味。	でも「細い」と言われれば主張ができないみたいでいやだ。「おだやか」はオブラートでうるさくない声をだててることになり、いわれたらうれし。
中3		スーパーで万引きをしたが、	私服警備員に見つかりて罰金一犯となつた。	黒ネコヤマトと佐川急便は同じ職種のため顧客争いで対立していたが、	その対立により両者ともサービスの質が向上した。	例えば「キレイ好き」と「潔癖症」はとも「清潔だ」という意味であるが	「潔癖症」という病的なものになるのに対して「キレイ好き」といえばほめることになる。	例えば「マイベース」と「のろい」とも「動作がゆっくりである」という意味であるが、	「マイベース」といえばその人の個性になるのに対して「のろい」といえば軽蔑になる。
中3		テストで悪い点を取って、	親に見せずに机にかくしていたが、後からばれてとても怒られた。	女子フィギュアスケートのトリノ五輪の選手わくをめぐって激しい争いがくり広げられ	人々に関心をもたせた。その結果、テレビの視聴率が大幅に上がった。	例えば「優柔不断」と「慎重」はとも「物事を決めるのに時間がかかる」という意味だが、	「優柔不断」と呼ぶと人をけなし、のろいに対し、「慎重」といえばほめることになる。	「オタク」と「ファン」はとも「ある人(物)をすごく好き」という意味であるが、	「オタク」は軽蔑になるのに対して「ファン」はほめている訳ではないが「良い意味」になる。

学年	性別	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
中3	○	母に言われたにも関わらず風呂掃除をせずにテレビを見ていたら、	怒られ、おこづかいを減らされてしまった。	友達同士でケンカをし対立すると、	お互いが近くいない寂しさ、大切さを実感し、仲直りした後前よりも仲良くなった。	「まずい」と口に合わない」は何か食べ物を食べた時にその味が気に入らないという意味である。	しかし「口に合わない」といえば「おいしいけれど自分の好きな味ではない」という意味になるのに対して「まずい」はその味自体を否定する。	例えば何かを見た時にそれが「派手」だとか「色鮮やか」と言ったり、そのものは色よくさん使っていたりして目に止まる、という意味である。	しかし「派手」といえば「ちよつとした非難になるのに対して「色鮮やか」は肯定的な感想になる。
中3	○	学校をずる休みして遊園地に行ったら、	隣の電車で先生に会ってしまいおそれがばれて退学になった。	ある中学校で、テストの成績のクラス平均をと、クラス対抗で競わせたところ、	その学校の学力向上につながり、高い偏差値の大学の合格率があがってその学校は進学校になった。	「そっとしておいてあげる」と「ほうっておく」は共に「その人と意図的に関わりをもたない」という意味だが、	「そっとしておいてあげる」と「ほうっておく」は共に「思いやりのある態度になって、ほうっておく」と冷たい態度になる。	「さむい」と「すずしい」は共に「気温が低い」という意味だが、	「さむい」だと気温が低すぎるために不快になっている状態で、「すずしい」だと適度に気温が低くて心地良い状態だといえる。
中3	○	掃除をさぼって早く帰ったら、	いないことに気付かれた後の掃除を一人でやらされた。	第2次世界大戦で様々な国が対立し、多くの被害者や犠牲者が出た。	戦争が終結した後、平和主義が主張され、多くの国で平和憲法ができた。	「変だ」と「個性的だ」は両方一般と少し違っているという意味だが、	「変だ」といえばほかにしているが、「個性的だ」といえばほめていっていることになる。	「マニア」と「専門家」は両方ある分野において詳しく知っているということだが、	「マニア」と言えば気持ち悪い感じが、「専門家」は頭の良い感じである。
中3	○	親の財布から500円くすねたら	次の日ばれて説教された。	お母さんとレスゲームを何ともやっていたら	いつものまにか神技的スコアを生みだしていた。	「大変」と「おたくまにあ」は両方「1つものものがすごく好き・熱中している」という意味だ。	しかし、「大好き」は可愛いものに対して、「おたくまにあ」は軽蔑までがふくまれている嫌らしい言葉になる。		
中3	○	洋服をカレーで汚してしまつて、自分の部屋に隠した。	そうじしたお母さんに見つかって、汚れも落ちにくくなっており、余計に怒られた。	思春期のころの子供と親がよく対立する。しかし、この何回も対立した後、	子供は自立を覚えていくのだ！！				
中3	○	夏休みの宿題が終わったといつて遊んでいたら、	まだ終わっていないことがばれて怒られた。	ある食糧品店のA店とB店が価格競争をしたので、	消費者は楽に生活できるようになった。		太っている人に「でぶ」といえば軽蔑したことになるが、「よく肥えている」といえばほめたことになる。		
中3	○	近所の家のガラスを割ってしまいそのまま帰ろうとしたが、	道路脇の監視カメラに撮られていて見つかって怒られた。	名古屋近辺の鉄道では長年JRと名鉄が競い合っていた。	その結果、新しい技術を使用した車両が製造された。				
中3	○	他人のハンドバッグを盗んだら、	その犯行現場を見つけた三日後に捕まっていた。	友達とテストの成績の対立を続けていくにつれて、	一年後自分とその友達は特待生になることができた。	結婚した人がもし太っていた場合、	「デブ」と呼べば軽蔑になるのに対して、「幸せ太りをしたんだね」という形で言えばそれは間接的に結婚して幸せなんだねという意味につながる。相手が好きぶ表現になる。	「ガリ勉」と「勉強家」というのはともに一生懸命になって毎日勉強し好きなことがない人のような否定的な意味になるのに対して「勉強家」というのは日々勉強を頑張っている努力のある人というようにほめ言葉になる。	
中3	○	授業中、先生が職員室に忘れ物を取りもどっての間みんなしゃべってたら、	隣の教室の先生にうろたえと注意された	2人のランナーはお互いライバル視していて2人とも負けないうように努力した	2人とも走るのが遅くなった。		「八方美人」は「みんなにいい顔で接する」という意味のはずだが「八方美人」というと悪口になる。	「手ピ」も「小さい」も「背が短い」ことを表すが、	「手ピ」は軽蔑になるのに対して「小さい」はただ事実を述べるだけになる。
中3	○	毎日そうじをさぼっていたら、	先生にみつかり、一人でそうじをやらされた。	サッカーをしている二人が互いにきそいあっていたら、	二人とも上達した。	親が子を育てるとき、「めんどろみがいい」と「過保護」はともに、「しっかりめんどろみをつけている」という意味になるが、	「めんどろみがいい」と呼ばばほめてくることになり、「過保護」と言えば悪い意味になる。		
中3	○	人にけがをさせたりすると傷害事件となり	けいさつにつかまるとうやにこいれられてしまう。	各国が戦争し、海や空から攻めつける計画を立て、それを実行することで	飛行機ができて人を運べたり潜水艦ができて海洋学の進歩に大きく貢献したりした。	「安い物好き」と「貧乏」は「安いものしかかわらない」という意味だが「貧乏」というそれはけなし言葉なのに対して「安い物好き」というそれはけなしではないといえる。			
中3	○	親の財布からお金をとっていたら、	あとでばれて怒られた。	auとvodafoneは携帯電話の機能で競い合い、	携帯電話でテレビも見れるようになった。				
中3	○	勝手に銀行の金をおろして使ったら	あとでばれてしまい怒られた。	おとなりさんの家の庭がキレイだったので、うちの庭もキレイにした。すると次の週おとなりさんの庭はもっとキレイになっていた。そんな感じで互いに競い合ううちに	2つの庭はすばらしくなった。	月5万でくらしている人に	「貧乏」というと軽蔑になるが「せつやく上手」というとほめることになる。	車を5台持っている人に	「金使いがありがたい」というと軽蔑になるが「金前がいい」というとほめることになる。
中3	○	友達の足をひっかけたそのままだにしてたら	しばらくたって親にばれて、すごく怒られた。	友だちとどっちが勉強ができるか競争していたら、	しばらくしたら、両方とも勉強が少なくなるようになった。	「ガキ」と「子供」両方とも子供ということ、	「ガキ」だと、うるさそうな悪いイメージ、「子供」だと素直そうないいイメージ。	「ヲタク」と「○○好き」、両方とも○○が好きな人、	「ヲタク」だと、くらいイメージ（電車男みたいなかんじ）、「○○好き」だと、なんかいいイメージ、
中3	○	悪いことをサボり続けると、	いつかそれがばれて怒られる。	第2次世界大戦で日本は負け、苦しい思いをした。	その結果、二度と同じ過ちを犯さないよう戦争放棄を唱え、世界初の平和主義国となった。	例えば「慎重」と「気弱」はともに「慎重に動く人」という意味だが、	「気弱」と呼ばば軽蔑になるのに対して、「慎重」は立派な作戦ということになる。	例えば「平和主義」と「おくびよー」はともに「戦争をしない」という意味だが、	「おくびよー」と呼ばば弱々しく聞こえるのに対して「平和主義」は貴重な考えであるということ。
中3	○	母親が大切にしていたものを無くしてしまったのでごまかしたが、	後で親にばれて怒られた。	アメリカとソ連の対立は核開発競争を生じさせ、	結果、水爆を生むことになった。	例えば「おもたち」と「顔つき」はともに顔の雰囲気を表す			
中3	○	何度か万引きをして成功していたが、	ある時お店の人が見つかりつかまえてしまった。	選挙での立候補者達の対立は、	一番国民が望む人が当選することで国民にとってよい影響を及ぼす。	例えば「にぎやか」と「騒がしい」はどちらも静かでない状態を表すが、	「にぎやか」といえば肯定的な意味になるのに対して「騒がしい」といえば否定的な意味になる。		
中3	○	学校でタバコを吸っていたが、	ある日、先生に発見された。	田中さんと中西さんは、教師として互いを強くライバル視していた。その事で2人の間で、教え子の競合校進学率の数値を競い合いをしていた。	その結果、2人が教えている学校の進学率が上がり、全国有数の人気進学校となった。	「まし」は「～よりよい」という意味だが、	「～よりよいもの」と「～よりましなもの」とは前者は肯定的だが、後者は否定的。		

学年	問題-1 悪いことをすると	問題-2 いつか覺つて 痛い目にあう	問題-1 対立は	問題-2 ゆくゆくは発展を 生む	問題7B-1 状況を言い表すとき	問題7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問題7C-1 状況を言い表すとき	問題7B-2 言葉次第で肯定にも否 定にもなる
中3	ろう下に置いてあった花びんを倒してわけてしまったのだが、誰も見ていないと思い逃げたが、	すぐ先生にばれて怒られてしまった。	マクドナルドとファーストフード店などの低価格競争で	高かったハンバーガーも今では安くで手に入る。		おしゃべりだと言えはうささいという意味だが、社交的であると言えはほめる意味である。		
中3	知り合いで万引き常習犯だったAさんが	昨日逮捕された。	友人と大喧嘩をしたが、	仲直りした後は以前よりお互いのことを知っているような気がしてよかった。	例えば「個性的」と「派手」と呼ばれ批判になるのに「個性的」と呼ばれカッコよく聞こえる。	「派手」と呼ばれ批判になるのに「個性的」と呼ばれカッコよく聞こえる。	A「年より若く見える」とB「子供っぽい」と	AはほめていることになるがBだと幼いだけなしているようだ。
中3	私しか知らない友達との秘密を友達にばらしたので、	その友だちは秘密をばらされたため、私に怒った。	第二次世界大戦のあと、	平和に近づきより往みやすい世界になった。	例えば、自分が言われた言葉を「ほめ言葉」「おせじ」と思った場合、それぞれ意味が違ってくる。	ほめている事には、変わりないのだが、「おせじ」と思われた場合、不愉快になる。	例えば、「おたく」と「マニア」はどちらも一つの物を集めている人だが、	「おたく」は世間的に気持ちわるいことになる。
中3	人の人形の首をひっぱたら取れかけ、わががで出てしまったので、死角で見えないうようにしたが、	後でその人に見つかったら、怒られた。	はんばい業社A、Bが自分の経営のため、商品開発の競争を生じさせた。	その結果、今日では日本を代表とする人気高い商品がつけられるようになった。	例えば「にぎやか」と「うるさい」とも「様々な音がする」という意味だが、	「うるさい」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「にぎやか」と言えはほめることになる。	例えば「変人」と「個性」はどちらも「他人とは違う人」という意味だが	「変人」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「個性」と言えはほめることになる。
中3	子供の頃から家事の手伝いをせず、ファッションにはばかり気をとられていたまま結婚してしまつたら、	洗濯一つさえまともに出来ず、離婚にまで発展しかけた。	朝鮮半島は南北に分割され、両国の関係を悪化させるだけかと思いきや、	韓国の先進国化する速度は恐ろしく早い。		「マジシャン」という、トリックによって物を自在に操る人々の名称があるが、「うそつき」と呼ばれば素晴らしい印象はことごとく消える。	「お金を多く使う」ということに対して	「浪費家」と言えは悪いイメージなのに、「太っ腹」は善良な気さくしてしまう。
中3	物をぬすんだりするどろぼうも、	すぐに警察につかまり、たいはされる。	テストでもなんでもライバルがいると、負けたくないという意識がうまれ	どんな点も良くなっていく。	「幼い」「ガキ」というコトだが、	ガキだとバカにしてるっぽい幼い、本当にバカにしてるうかんじでバカにはしていない。	「バカ」「天然」はどちらも抜けているという意味だが、	「バカ」と呼ばれ軽蔑感だが天然と言われても受けがせらる(?)
中3	姉が大事にしているペンを内緒で使ったが、	ペンは減っていることに姉は気が付き、怒った。	アメリカは、日本と第2次世界大戦で対立しているとき広島と長崎に原爆を落とされた。	それによって世界中の人々は原爆がどんなに危険なものか気付く。平和に對しての意識が高まった。	例えば友達自分がすごく甘えたり、くっついてきて	「うざい」という言葉を使うより、「人なつっこい」という表現を使うとかわいというイメージになり良いことになる。	例えば食べたことのない料理を食べてみなかった。	ストレートに「まずい」というよりも「独特な味」とか「今まで食べたことない」など遠回しの表現を使えば相手もあまり気を悪くしない。
中3	頭で割ってしまったつばを倉庫に隠しておいたら	後に親に見つかり怒られた。	友だちとけんかをしていたら、相手の短所や欠点を並べていくうちに、	自分も当てはまっている点があることに気づき、それを直す努力が出来たし、友達のことを認めてあげようと思えた。	例えば、「勉強家」と「ガリ勉」という言葉はともに「勉強に努める人」という意味であるが	「勉強家」と呼ばればほめることになるのに対して、「ガリ勉」というのは「勉強にしか能のない人、という、のしりになる。	例えば、「意志が強い」と「自己中心的」というのはどちらも「自分の確固たる信念を貫く(または貫こうとする)」ことだが、	「意志が強い」と言うのはほめ言葉であるのに対して「自己中心的」というのは軽蔑になる。
中3	勉強しにくいって図書館に行くふりをして遊んでいたのだが、	たまたま買い物にいったお母さんに見つかり怒られた。	オリンピックなどで世界の国々の人と争うことで、	毎回毎回どんなに苦戦があがっている。	「用意周到」はしんちような人「おくびょう」はしんちような人といえそうだが、	しかしこの2つの言葉を比較すると「おくびょう」は軽蔑されているような気持ちになる。	「みんなに優しい」と「八方美人」は誰にでも優しいという点で一線なのだが	「みんなに優しいね。」と「みんなに優しいな。」と「八方美人だね。」と言われれば軽蔑の言葉となる。
中3	授業中先生の言っている事が簡単だと思つて寝てしまったが、	テストの日になって問題の意味がわからなくなっていた。	僕と先生は落ちているゴミをひろうべきかについてけんかをしてホームルーム中に険悪な空気になってしまった。	それをきっかけに先生にうろたえろ言われないうちにゴミをひろうようになった。	慎重と徳病はともにすぐには行動にうつさないと言う意味であるが	慎重と言われれば頭が良く聞こえるが徳病といえはただの弱い人間という事になってしまふ。	「独断的」と「変人」とも「風変わりな人」という意味があるが	「変人」と呼ばれば軽蔑になるのに対して「独断的」と言えはほめることになる。
中3	学校のガラスをわつたが、	後で自分がやったことがばれて怒られた。	トヨタとホンダは自動車開発の競争をしていた。	その結果、国内の自動車産業は大幅に発展した。	「きちょうめん」と「しんけん」はともに「物事に対して細かい」ということを意味するが、	「きちょうめん」と言えはほめることになるのに対して「しんけん」は軽蔑することになる。	「さわがしい」と「にぎやか」とも「音が大きい」という意味であるが、	「さわがしい」と言えは悪いイメージがあるのに対して「にぎやか」は比較的良好なイメージがある。
中3	遅刻したのを親にだまっていたが、	後で通知表を見てはばれて怒られた。	マックやロッテリアなどのファーストフード店は客を確保するため、	どんなに低価格化している、今では100円以内のハンバーガーを食べられる。	「ふける」と「大人っぽい」はともに「年齢より年上に見える」という意味であるが、	「ふける」はマイナスで「大人っぽい」はプラスに聞こえる。	「まずい」と「不思議な味」は少しはどっちも自分の口に合わない、という意味だが、	「不思議な味」の方がプラスに聞こえる。
中3	調子にのって万引きをくりかえしていたら、	見つかったら、警察に通報された。	そは屋が2けん並んでいたら、おたがい両手に負けないように、	味を競突したり、値段を下げたり、サービスをよりよくなるように考え、よいそは屋になる。	「やさしい」と「優柔不断」はともに、「人を受け入れやすい」という意味であるが、	「やさしい」といえば良いイメージだが「優柔不断」は悪いイメージになる。	「自分の意見を持って人」と「がんこも」は「がんこも」は「自分の意見を変えない」という意味であるが、	「自分の意見を持って人」は良いイメージだが、「がんこも」は悪いイメージになる。
中3	つまみ食いしたら	ばれて夜食を食せさせられた。	体育の時間に50メートル走のタイムをはかる時、となりのレーンにも人を走らせると	自分のタイムも遅くなる。	利くつっぽいというの	そのまま言えは軽蔑になるが物事を理論にたてはめて考えることができるといえはほめた事になる。	「でぶ」というのは	そのままつかえは軽蔑になるが肉づきのいい健康的な人と言えはほめることになる。
中3	練習逃げをして逃げ切ったかと思つたら、	しっかり目撃者がいた。	会社でもスポーツ選手でも同じレベルのライバルがいると、	常に目標が持てる。		「命知らず」「死にたがり」などの言葉はあまり警戒言葉としては使えないが、「勇気のある」と置き換えるだけで警戒言葉になってしまふ。	何でも程度出るのに対して、	「取り得がたくさんある」と言えはほめているが、「器用ひんぼー」と言つたらそうでもなくなる。
中3	〇〇本屋で万引きが起こつたが、	犯人は防犯カメラにうつっていたので、すぐに見つかったが、僕も友達も負けまいとする努力により、	友達と期末テストの平均点を勝負することにした。負けはしたが、僕も友達も負けまいとする努力により、	中間テストより平均点が上がった。	「ガリベン」と「勉強家」はともに「よく勉強する人」という意味であるが、	「ガリベン」と呼ばればそれは勉強ばかりして嫌な人となるが、「勉強家」と呼ばればよく勉強する偉い人となる	「おせっかい」と「世話好き」は共に「他人の事をよく気づかう人」という意味であるが、	「おせっかい」は短所だが、「世話好き」は長所である。
中3	よごした服をベッドの下にかくしていたら、	母親に見つかり怒られた。	けんかした人には絶対負けたくないと思つたら、	テストで成績がかなり上がった。	「バカ」と「無知」はともに「一般的な知識が足りない」という意味であるが	「バカ」とよべば相手を見下しているのに対して、無知と言えはかわいい感じがする。	「ガリガリ」と「やせている」とも「一般の人よりも小柄で体重も軽い」という意味であるが、	ガリガリとよべばそれはその人が細すぎて病気のようだとおもうのに対して、「やせている」といえばスタイルがよいとほめることになる。
中3	ほしい物があるって親のお金をこっそり借りたが	あとでどこからそのお金を手に入れたのかときかれ、すぐにばれた。	隣のクラスと文化祭の発表を競つて	その結果どちらのクラスも断然、良い発表ができた。	休み時間でもいつも一人で本を読んでいる人のことを	「暗い」といつたら否定的だが、「真面目」だといつたら肯定的である。	ある人のことを	「かっこいい」といつたら肯定的だが、「かっこつけている」といつたら否定的である。

学年	シチュエーション	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
中3		テストの点がわるく、親にみせないうつしたが	親に偶然みつかって、余計に怒られた。	成績をきそっている二人が互いに互いを越えようとして勉強し、	二人とも成績があがった。	「ドラッグ」と「薬」はともに体のためのものだが、	「ドラッグ」という言葉は肯定的なものである。「薬」といえば、身体に良いものになる。	「正直な人」「単純な人」も自分の心に素直に行動する人のことだが、	「単純な人」というと軽べつになるのに対して「正直な人」というとほめ言葉になる。
中3		いじめなどは結局	怒られる原因となる。	日本と北朝鮮の拉致問題会議は	北朝鮮の偽装を明かした。	「一時の夢」と言っても	「悲しくも一時の夢に終わった」と悲観的な言いまわしもあるが「うれしくも一時の夢を見せられた」と前向きな言いまわしもある。	「災い」のような	「口は災いのもと」と悪い意味しかたないような言葉も「災い転じて福となす」と良い意味でもとらえることもできる。
中3		いたづらをしたが、	すぐにばれて怒られた。	日本と韓国がサッカーの競争をし合う事で、	強国となっていった。	「がんこもの」と「自分を 持っている」		「太っている」と「かんろくがある」	
中3		法を犯したら、	後で調べられてばれ、捕まる。	量販店同士の客寄せの対立は、	やがて低価格化や様々なサービスを生じた。	「ファン」と「オタク」は共に「何かが好きで熱中している人」という意味だが、	「ファン」という言葉は肯定的なものの対し、「オタク」という言葉は否定的に聞こえる。		「仕事を尻山する人」と言えば肯定的に聞こえるが、「仕事中毒」と言えば否定的になる。
中3		物をめずんで、捨てようとしたが	見つかっておこられました。	かけっこで同じ速さぐらいの人と一緒に走るとお互い相手に勝とうとして、	結果的には2人ともいつもより速く走れる。	何か爽快感を感じたとき	「くさい」といえば悪いイメージになるが「香る」といえばよいイメージになる。	やがやしたところにいるとき	「うるさい」といえば悪いイメージになり「にぎやか」といえばよいイメージになる。
中3		新曲の歌詞を考えた時に、良いものが考えられず、「ババな曲か」と思い、ある曲から、一言そのまま写して書いた。そしてそれを世見に発表した。初めは売れていたが、後で、盗作されたことが	雑誌にバツしてしまい、イメージが下がった上、しばらく活動停止になった。			「親切」と「おせっかい」は、ともに、「相手のことを思いやっけて色々やってくれる」という意味であるが、	相手がその行為をどう思うかによって、言葉が違ってくる。「親切」と言えば賞める事になるが、「おせっかい」と言えば、相手が嫌がり、軽蔑になる。		
中3		友達にいたづらをして	誰かにバツして友達や先生から注意を受けることになる。	第二次世界大戦で戦争が進むにつれて	原子爆弾などができた。	「幼児」と「子供」はともに「小さい子」という意味であるが	「幼児」といえば幼稚な子ということになるが「子供」といえばある程度自分のことができる子だと認められることになる。	「怪獣」と「ウルトラマン」はともに「怪物」という意味であるが	「怪獣」は人をおそろしいイメージがあるが、「ウルトラマン」は、怪獣を倒すものであるから人間の味方であるということになる。
中3		テストで悪い点数をとったことを親に隠していたが、	答案が見つかってしまい、怒られた。	友達とテストで上の成績をとった方が勝ちとした。2人は一生懸命勉強し、	その結果学年でトップクラスの成績をとった。	例えば、「デブ」と「ふくよか」はともに「太っている」という意味であるが、	「デブ」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「ふくよか」といえば否定的にならない。	例えば、「行動が遅い人」と「慎重な人」はともに「ゆっくりしている」という意味であるが、	「行動が遅い人」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「慎重な人」と呼ばればほめることになる。
中3		悪い点のテストを隠していたが、	後で親に見つかり、怒られた。	ライバル同士のような関係の間には、互いに、相手に負けないよう勉強、スポーツなどをがんばり、	結果的に互いを高めあうこととなる。	「人がよい」と「お人よし」は意味的には同じようなものだが、	「お人よし」というと馬鹿にしているような印象を与えてしまうことがある。	「かつぶくがよい」と「ぼつちやりにした」と「太った」「デブ」などと同じような意味だが、	「かつぶくがよい」「ぼつちやりにした」という方が、「太った」「デブ」といった言い回しよりも肯定的である。
中3		悪い成績をとってしまつたテスト用紙をタンスの中に隠しておいたのだが、	後に母が衣替えを手伝っている時に出てきたつぷりしらばれた。	私は演劇部で主役争いをAさんとくりひろげていた。何がなんでも主役をとろうと練習をたくさんしていった結果、	私とAさんはトップレベルの女優になることができた。	例えば「動機な人」と「勉強しな人」はともに「勉強をたくさんやる人」という意味であるが、	「動機な人」と呼ばればほめることになるのに対して、「勉強しな人」と呼ばれば否定的な意味になる。	「マニア」と「オタク」はともに「一つのことに興味がある」という意味だが、	「マニア」と呼ぶと肯定的な意味に聞こえるのに対して、「オタク」と呼ぶと軽蔑することになる。
中3		コップを割って自分の部屋に隠したら	親にばれてとても怒られた。	スポーツマンは今までも競い合ってきたため	プロのスポーツのレベルがとて上上がっている。(記録に、世界新記録が次々に生まれる。)	ある事柄について、とても詳しく人がいた時、	その人を「オタク」と呼んだら、軽蔑になるが、「専門家」と呼んだらとても敬意が出る。	放課後、クラスメイトが、掃除の時間でないのに、クラスを片付けて整理している人がいて、	その人に、「ありがたう親切だね」といって褒めると、増すし、「暗だね」といってケツカになる。
中3		習い事の練習をさぼっていたら、	先生に見てもらうときに全然できなくて恥ずかしい思いをした。	兄弟がいると、兄弟げんかがおこるが、	上の子も下の子も、友達とものごとがおこるのを防ぐのが上手になる。	「無口」と「大人しい」はともに「物静かであり話さない」という意味であるが、	「無口」は悪口になるのに対して「大人しい」はほめ言葉になる。	年下のことを、	「子供」といえば悪く聞こえるが、「若い」といえばほめるように聞こえる。
中3		人の物をこわした後、持ち主にならざるまかしたが、	結局、うそがばれて怒られた。	トヨタやホンダなど、自動車メーカーが、きそってよいものを作ろうとして、	今はハイブリットカーまで出てきた。	例えば	「マニア」というのは、その物が好きだから集めるなどのことをするので、だだ、「好き」といって、その人を「マニア」といって、その物が好きな人だといえる	「力持ち」と「バカ力」とは、両方とも「力が強い」ということだが、	「バカ力」といって、悪い意味に聞こえるが、「力持ち」といって、いい意味に聞こえる。
中3		学校の掃りにカラオケに行つたが、	先生に見つかり、怒られた。			例えば「ガリ勉」と「勉強家」はともに「たくさん勉強する人」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばればそれからかかっている、又はバカにしているのに対して「勉強家」といって尊敬の念が込められている、ほめていけることになる。		
中3		人の物を盗ったら、	見られていてケツカにつかまった。	日本と連合軍の第2次世界大戦で日本に原爆がおとされた。	その結果原爆は2度と使ってはいけないうと学んだ。	「のろい」と「おつとり」はともに「ゆくり行動する」という意味であるが、	「のろい」は否定的で「おつとり」は肯定的。	「回りくどい」と「奥ゆかしい」は「遠回しに何かを言ったりすること」だけ	「回りくどい」は否定的で「奥ゆかしい」は肯定的。
中3		じゅく予習をこたえをうけて丸つけたのでじゅくにいき、	授業で問題がとけなくて大●をかいた。			「優柔不断」と「用じん深い」は	優～ならばーの意味だけで用じん深いとなるとしんちようでいいの意味になる。	「誰にも優しくできる」と「八方美人」は同じ「周りの誰に対しても優しい」ということだけ	八方美人は誰にでもいい顔をしてくれる人というイメージがある。
中3		大切な物を壊してしまつた、ばれないように隠しておいたが、	結局見つかって怒られた。	日本の携帯会社は、1人でも多く自社利用者を増やそうと競争している。	その結果、大幅な料金の値下げや、テレビ携帯、着うたなどの新しい技術やサービスが生まれた。	例えば「ガリ勉」と「勉強家」はともに「よく勉強する人」という意味である。	しかし、「ガリ勉」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「勉強家」といってほめることになる。	例えば自分の性格を表現する時に、両方「物事に意欲的に取り組む」という意味だが、	「積極的」といって、それはプラスのイメージになるし、「でしゃばり」といってマイナスイメージになる。
中3		友達に「ばれなきゃ大丈夫」と言ってピンポンダッシュをしたら、	見つかって怒られた。	AチームvsBチームでサッカーの試合をやつたら	最後には両方ともまくなつていった。	「うそ」と「冗談」というのはともに「本当ではない」という意味であるが、	「うそ」というのは悪いが、「冗談」は少しましな意味になる。	「つつこみ」と「たたく」というのはともに「相手にいたみを与える」というわけだが、	「つつこみ」は芸人さんがみんなを笑わせるためにやることだが、「たたく」はただいたみをあたえていることになる。
中3		友達と遊ぶために部活を休んだら	バツて怒られた。	宿題を友達を競争してやつたら	早くおつた。				

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかる 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
中3	作品を盗作すると、	後々盗作したことがばれてしまったら、	フエーター社とギブソン社(共に有名なギターのメーカー)の対立はギターの技術開発の競争を生んだ。	その結果今では昔に比べてある程度良いものがあつて買えるようになった。	「変人」「個性的な人」は共に「人とはちがうものを持っている人」という意味だが、	「変人」は差別的になるのに対して「個性的な人」はほめ言葉になる。	「慎重」と「消極的」はともに「ゆくゆく」と行動する」ということだが	「慎重」は様子を見て見極めながら行動するという良い意味だが「消極的」は物事にあまりかかわるまいとするような悪い意味で使われる。
中3	修学旅行へ行つたとき委員が決めたマナーを破り買い食いをして、その場では先生にばれなかったが	目撃者がいたので結局は先生にばれて反省文を書かされることになった。	携帯を作るA社とB社は共に売り上げがよく人気なため対立していた。両社とも相手に負けないよう売り上げ向上を目指したので携帯の機能向上をはかった	その結果おさいふケータイやテレビ付きケータイなどの高性能なものも生まれた。	「勤勉」と「努力」はともに「よく勉強をする人」をさす時に使われるが、	「勤勉」とよばばほめることになるが、「努力」とよばば軽蔑することになる。	「すなお」と「バカ正直」はともに「正直な人」をさす時に使われるが、	「すなお」とよばばほめることになるが、「バカ正直」とよばばなすことになる。
中3	先生に呼ばれて、お前々をいじめたかどうを聞いていた	しかしあとで証人や証拠が出てきてばれてしまい、さらに怒らされた。	AとBがけんかをし、どっちもあいつにだけは負けないという気持ちになり	けっきょく二人とも能力が上がっていった。	例えば「きちょうめん」と「整理整頓」ができてという意味だが、	「神経質」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して「きちょうめん」と言えはほめることになる。	例えば「冷静ちゃんや」と「ネクラ」とも、「明るくない」という意味だが、	「ネクラ」と呼ばばそれは軽蔑になるのに対して「冷静ちゃんや」と言えはほめることになる。
中3	友達にうそをついて、隠し通そうとしたが、	後でばれてしまい、友達に話しかけてくれなくなった。	学校の文化祭の準備で、あまり、仲の良い人がそれぞれ自分たちの意見を言いつつあった。	主張しているうちにだんだんいろんな意見が出てきて、素晴らしいパフォーマンスをすることができた。		「誰にでも優しく、笑顔が絶えない」という素晴らしい人の特徴だ。しかし「八方美人」と言われてしまえば、悪いイメージしかかからない。		「自分の意志をしっかりと持っている、つめくと」という良いイメージだが、「自分の思ったことの通りにならないと納得しない」と言えは、あまりよい印象はない。
中3	テレビで報道されていた殺人犯が	裁判で死刑に決まった。	スポーツで、ライバル校の争いは、	お互いのレベルを上げた。		よくいえば、「目標が高い」わるくいえば、「現実的でない」		よくいえば、「太っ腹」わるくいえば、「金遣いが荒い」
高2	殺人をして14年逃げたが、	15年目に、犯人さがされた。テレビ番組で特集されたその翌日、たいはばされて死刑になった。	競争は、兵器開発競争をうみ、	その結果、科学技術は大幅に進歩した。	「フリーター」と「無職」はともに「働かない状態」という意味だが、	「フリーター」は格好良いニュアンスがあるのに対し、「無職」は情けないマイナスのニュアンスがある。	例えば「日本人」と「ジャップ」はともに「日本国籍をもつ人」というイミダが、	「日本人」はニュートラルな言い方なのに対し、「ジャップ」は軽蔑という差別用語といつか、とかくマイナスのニュアンスを含む。
高2	点数が悪かったテストを、親に見せないと隠しておいたら、	親が勉強をそうした時に怒られた。	携帯電話の会社で、最も契約数を多く確保しよう、	各々の会社が、機能の充実した機種や割引料金プランなどを次々にだして行く。	どちらにも喜んでもらうためにする動作によるものである。	「おせっかい」といえばその人を批判しているが、「親切」といえばその人をほめている。	例えば、人に何度も質問する時、	「積極的に質問する」というと前向きで良い印象を与えるが、「しつこく質問する」といって、邪魔でいやな印象をうける。
高2	友達に借りたお金をいつまでも返さずにいたら、	友達に親に言っ、怒られた。	友人とテストの点数を競い合った、	二人とも点数が伸び、成績表も前よりよくなった。	「勇気」と「無茶」はともに「大胆である」という意味だが、	「勇気」といえばそれはほめることだが、「無茶」といえば軽蔑することだ。	「馬鹿正直」と「素直」はともに物事に対して本心をだすことであるが、	馬鹿正直は軽蔑すること、素直はほめることである。
高2	コンビニに強盗に入つて、お金の盗みを入れたが、	防犯カメラに自分の顔が写ったため逮捕され、五年間の懲役となった。	ある友達をライバルと見て、仲が悪かったが、	お互い負けじと勉強したため二人とも志望校に合格した。	「家出」と「プチ家出」はともに家を出て両親や周りの人を心配させるものである。	しかし「プチ家出」と言うだけで、なんとなくすぐ帰るような軽い家出の印象を与える。それに対し「家出」は数々の問題を積み、固い決意の下行われていて脱得し難い印象を与えてしまう。	トイレのことを「お手洗い」や「便所」と言い換えることができるが、	「お手洗い」と言うときいて「便所」というと清潔感がない印象を連想させる。それに対して「便所」と言うときいて「汚い、公共トイレのようなトイレ」を連想させる。
高2	村上君のかばんにふざけてつぶしたスマホを二、三個入れた。スマホを入れたことは自分しか知らなかったが、	村上君が先生に言いつつ、「こんなことをしたのは誰だ?」と自分しか知らなかったが、	富士通とパナソニックがより良い液晶テレビをより安く売ろうと対立、	何年か後とちの会社も非常に良いものは安く販売する結果となり、日本の液晶テレビは世界一となり日本の景気が回復した。	例えば「背の高い女」は太ってはいない女の手には	「モデルみたい」と言うのはほめてくれることになるが、「のっほ」といえばその子は良い気持ちにならず、ましてや「のっほ」といえばそれはふじよくなる。	平円で売られているコートを見て	「安物」といえばとつてもつまらない商品に見えるが、「お買い得品」といえば良い品のように思える。
高2	友達と意見が合わずライラしたので、相手の悪口を次山様に書いて紙飛行機にして怒から思い切り飛ばした。	すると、運悪くそれが相手の部屋に落ちて、二人の関係は最悪になってしまった。その上私はクラス中から冷たい目で見られるようになってしまった	私と友達のA君は、いつも勉強で競い合っていた。	ライバルがいたおかげで、二人は全力で勉強して二人とも成績が伸びた。	例えば「秀才」と「ガリ勉」はともに「勉強する人」という意味であるが、	「秀才」といえばそれはその人の努力を賞賛してほめることになり、「ガリ勉」といえばそれはその人の勉強に対するやる気さびがんだ悪口になる。	例えば「臭う」と「匂う」はともに物事に対して臭いを感じるが、	「臭う」は不快そうな感じになるのに対して、「匂う」は心地良さそうな感じになる。
高2	母親に怒られるのが嫌で、大切な花びらを割ってしまったことを隠していたが、	結局高子さんがばれて、よくいっそう怒られた。	イギリスから追われ、アメリカに渡り、ビルグリスとなった。	今ではアメリカは世界の最も最先端を走っている国である。	「オタタ」と「マニア」はともにある物に対しての熱心な興味を示しているが、	「オタタ」は人とは全然違う異質なものを対象としているように思える。	「社交的である」と「八方美人」はどちらも人と接するが上手で、周りとうまく溶けこめるという意味を持っているが、	「八方美人」はいやみ的な意味で使われることが多い。
高2	コンビニからカゴを盗んだが、	家に持ち帰ったらその金庫部分で手を縛り付けられてしまった。	中国は周りの国々から度々侵略をうけていたから、	万里の長城を築くことになった。		農家の人が「からからだったから雨が降ってよかった」と言うといい風を感じるが、同じ雨でも都会の人が「同じ雨」と言うことでネガティブなニュアンスを持つ。	誰かが数学がとくいて、	「あの人の数学ができる」という良い感じだけど、「あの人の数学はすっかりできると言うことも悪い印象を与える。」
高2	よく汚職によって逮捕される政治家がいるが始めは見つからないものだ。		戦争による軍事技術の進歩で	科学技術は発展した。	新鮮な魚と殺したての魚はどちらも少し前まで生きていた魚を意味するが	前者は好意的に受け入れられるが後者はよくない感じがする。	服などに書いてある英語のロゴは	日本語に直すと思わぬ意味になることがある。
高2	親に見つかったら怒られるものを隠すと、	見つかった時二倍怒られる。すぐ謝れば許してくれることも無い。少なくとも隠した以上には怒られるものだ。	スピードを競う競走ではよく聞くレーサーの選手は相手がいけないと記録は伸びないという。これは	「コイツには負けたくない」「あの人が勝たない」という正真正正関係ない対立の精神が自らの限界以上の力を発揮させるかららしい。	他に	「頑固」は頭でっかちで人の話を聞かないといったイメージだが「自分の意志を曲げない」という言い方をすると良かれ悪かれ芯がしっかりして軟弱でないという良い意味のイメージが先に出て来る。	体重が重い人を	「デブ」と言ってしまうはただそれだけが「ふくよか」というと心やさしいみたいな感じが語感が良い。
高2	北朝鮮は日本人を拉致したり、核開発をしているから、	世界の国々から敵対視されている	携帯会社同士の対立は、	携帯会社同士の対立は、	「負けず嫌いな」と「反抗的」はともに「何かをさからながら何かをやりとす」という意味だが、	「負けず嫌いな」といえば、肯定的にとらえられる。「反抗的」というと否定的にとらえられる。	「おちよもの」と「楽観的」はともに「物事を好都合に考える」という意味だが、	「おちよもの」といえば否定的な対し、「楽観的」というと、肯定的にとらえられる。
高2	テストでカンニングをしてしまったら、	見ていた友達が先生に言っ、とても怒られた。	携帯会社は、1人でも多く客を確保するために、他社にはない機能をつけようと努力した結果、	世の中にとんどん便利な機能が登場してきた。	例えば「きれい好き」と「潔癖」はともに「清潔な」の嫌という意味であるが、	「潔癖」といわれれば多少嫌な気持ちになるが、「きれい好き」と言われれば嫌な気持ちにはならない。	「おたく」と「専門家」は共にある1つのことについてとても詳しいという意味だが、	「おたく」という言葉の意を含み、「専門家」は軽蔑の意は含まない。

学年	単	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2		食べてはいけいと言われていたおやつを食べて黙っていたが、	すぐに見つかった。それに比べて黙っていたら見つかった。	どんなスポーツにおいても、あるチームは他のチームへのライバル心によって	強くなっていく。	例えば、「デブ」と「ふくよかかな人」は両方通常より太っている人のことを言うが、	「デブ」は軽蔑であり、「ふくよかな人」はいい印象を与える。	例えば、「エナルギッシュ」と「落ち着きがない」とはともに驚かしている人を指すが、	前者はいいイメージを与え、後者は軽蔑であるといえる。
高2		彼は手抜き仕事をして金をもうけていたが、	ついに明るみにでて懲つにつかまった。			「うるさい」と「にぎやかか」は共に「さわがしい」という意味だが、	「うるさい」はそれを嫌う言い方だが、「にぎやかか」は好ましく思う言い方になる。	「勇かん」と「無謀」では共に「強大な相手に立ち向かう」という意味にも使われるが、	「勇かん」はほめ言葉だが「無謀」はきざすことにもなる。
高2		ほしいものは何でも方引きして手に入れたけれど、	それが見つかって警察に捕まった。	日本各地のバスケットボールチームが優勝めざし、他のチームに勝とうと日々練習した。	その結果日本全体のバスケットのレベルは世界トップレベルにまで上がった。	例えば、「がんこである」と「真念をつらぬく」は共に「自分の意思を変えない」という意味だが、	「がんこである」といえば軽蔑になるのに対して、「真念をつらぬく」といえばほめることになる。	例えば、「しつこい」と「ねばり強い」は共に「めげずにずっと何かをすることを意味するが、	「しつこい」は軽蔑になるのに対して、「ねばり強い」はほめることになる。
高2		お店で物を盗んだが、	防犯カメラにその姿を撮られ、警察に捕まってしまった。	A君とB君が数学の問題の解く量争った結果、	2人とも数学のテストが平均より高かった。	例えば「熱中している人」と「オタク」という言葉には「何かに集中している人」という意味があるが、	「熱中している人」と呼ばる真面目な人と思われ、「オタク」と呼ばるその人のイメージが悪く聞こえる。	例えば性格的に「明るく」「熱心」と呼ばれる人に対して、「きれい好き」といって、「その人がよくやる」という意味があるが、	「明るく」と呼ばれれば、良い人と思われ、「うるさい」と呼ばれれば、悪いイメージがわく。
高2		キャッチボールをしていて、隣の家の窓ガラスを割ってしまったのだが、ちょうど留守だったので、私がやったと気づかずにすんだのだが、	現場を遠くから見ていた町内会長にバラされてしまい、その家の人に、こっぴどく怒られた。	友人と、お互いの性格のことで言い合いになり、口も聞かなくなるとなりました。	しかし、それからお互いの性格の悪いところを改善してゆくという事となり、今では2人とも人間として成長し、そしてかけがえのない親友関係となった。	「個性である」というのは、「変人である」というのは、両者とも月並みの人とはどこか違う部分があるという意味において使われるのだが、	個性というのは、独自の世界に誇りを持ち、ほめ言葉に使われる事が多いが変人であるという方は、どこか狂気みているというマイナスな意味も含まれることになる。	人にやさしい」と「他人に甘い」というのは、どちらも人の他人に対する態度を表すものだが、	「やさしい」というのは、親切を表している「熱心」と呼ばる肯定的な意味を持つが、「他人に甘い」というのは、厳しさを欠いた状態であり、否定的な意味としても用いられる。
高2		習い事をさぼったら、	家に電話されてばれておこられた。	互いに良く思っていない人間同士が、時々「あいつだけには負けたくない」と強さをがんばり	お互い成績がよくなった。	「マザコン」と「母親おもしろい」とは「母を大切にしている人」という意味だが、	「マザコン」と言うとき軽蔑になるのに対し、「母親おもしろい」といって「母を大切にしている人」という意味があるが、	「けっぺき症」と「きれい好き」といって、「その人がよくやる」という意味があるが、	「けっぺき症」と言うとき軽蔑になるのに対し、「きれい好き」といって「その人がよくやる」という意味があるが、
高2		一つそをつくと、うそがつみ重なっていき最後には逃げられなくなり、	結局全部うそだと気づかされておこられた。	2人のクラスメートがライバル心を持ってテストの点数で戦っていて、	気が付いたら2人とも優等生になっていた。	何かについて詳しい人を「教養がある」といってほめることになるが、「オタク」と呼ばる軽蔑していることになる。	物事について深くつきとめようとしている人を「熱心」と呼ぶべきであるが、「しつこい」と呼ぶべきではない意味を持つ。		
高2		子供料金で電車に乗っていたら、	ある日駅員の人に話しかけて三倍以上の料金を払うことになった。	楽道家であった小川直也と吉田秀彦の対立は、	一方をプロレスラーとして、他方をK-1の選手としてお互いを活躍させた。	「独創的」と「自己中心的」とは共に「他人とは一味違う」という意味だが、	「独創的」といえば他人が思いがけないような考えで、一人でもみんなを引っ張っていく肯定的な意味だが、「自己中心的」といえば、わがままで他人の事を考えない否定的な意味になる。	例えば人が何か一つのことだけに集中しているときに、	「集中力がある」といえば長所を表している「熱心」と呼ぶべきであるが、「しつこい」と呼ぶべきではない意味になる。
高2		ワイロをわたして選挙で当選することができたが、	選挙違反が見つかったことがばれてしまった。	郵政民営化をめぐる自民党内の対立は、ワイドショーなどでたくさんとりあげられた。	その結果日本の若い人たちが政治に関心を持ち始めた。	太っている人に対して	「デブ」といって否定的な意味でとられるが「ふくよかかな」といってほめることになる。	たくさん自分の意見を言う人に対して	「積極的」といって肯定的な意味を含むこととなり、「でしゃばり」といって否定的な意味を含むこととなる。
高2		完全犯罪を行ったとしても、	いつかは足取りがつかまると容疑者はつかまらる。	真向かいにあるローソンとセブンイレブンは、売り上げの競争を始めた。	そのおかげで、品物の向上や値段に力が入り両社とも売れ行きが伸びた。	クラス野中で「場盛り」を上げる元気があの子は、	いい意味で「明るい」子供が、悪い意味では単にうるさいだけである。	背が低い人は、	「かわいいく」と敬られることと多いが、「幼い」と馬鹿にされることもある。
高2		ばれなければいいと思ってお金を何度か使っていたが、	一度見付かって、今までの犯行もすべてばれてしまった。	友達同士で模試やテストで競い合うことは、	おたがいの良い姿勢となり、成績が伸びた。	例えば「変わった人」と「変人、不思議な人」はともに「他人とは一風変わった人」という意味だが、	「変わった人」と呼ばれば、他人にないセンスの持ち主のような褒め言葉になり「変人」と言うとき奇妙な人のような軽蔑になる。	例えば「面倒みがいい」と「おせっかい」はともに「人に気にかけてあげよう」という意味だが、	「面倒みがいい」といってほめることになり、「おせっかい」といって否定的な意味になる。
高2		逃走中だった事件の犯人は	警察にタイホされ、終身刑を言い渡された。	勉強のライバルだったAとBはお互いに張り合い、	最終的に勉強で彼らにかなう者はいなくなった。	子供がはしゃいでいるのを見て	「うるさい」とするか、「活発だ」とするかはそれぞれだ。	古いタンスを見て	祖母は「古びて良い」と言っていたが、私は「古臭い」と感じてしまった。
高2		マンションの鉄骨を抜いて経済設計をしたが、	あとで強度不足であることがばれてしまった。	戦争によってお互いの国が科学技術を開発させた結果、	元は軍事目的に作られた車や飛行機のおかげで私たちは高度な文明社会にいられている。	マンションの鉄骨を少なくしろという時に、	「鉄骨を減らせ」というとつかまってしまうが、「勉強しろ」とはつかまらない。	「自衛」という責任を逃れようとして行った行為にきこえるが、「切腹」という責任を負おうとして行った行為にきこえる。	
高2		万引きをして、	その後店員の人に聞かれたり、警察につれていられるなどする。	友達をけんかをして、	その結果、新しい、もっと深い友情が生まれました。	「彼女はげつそりした」というのはマイナスの意味になるが「彼女は細くなった」というのはプラスの意味になる。			
高2		だまって学校を休んだが、	連絡が来なくて怒られた。	日本と他国との技術競争により、	今日の日本は安くて性能の良い日本車を世界に送り出すことになった。	例えば「独身貴族」と「負け犬」といって「結婚をしない」という意味であるが、	「負け犬」といって軽蔑になるのに対して「独身貴族」といって褒められることもあるが、	例えば「おせっかい」と「面倒みがいい」とはともに「相手に良く何かをしてあげる」という意味であるが、	「おせっかい」と呼ばる軽蔑になるのに対して「面倒みがいい」といってほめることとなる。
高2		日々、復習しないと	後で勉強が大変になる	自動車会社が車の性能や値段を競争することで、	高性能、低価格ができる。	「ガキ」と「子供」は「子供」という意味だけ	「ガキ」は軽蔑で、「子供」はほめる	「チビ」と「小さい」は「身長が小さい」という意味だけ	「チビ」と「小さい」は「身長が小さい」という意味だけ
高2		うそをついたら、	あとで矛盾が突かれて、友達に疎外された。	自民党と民主党政はそれぞれマニフェストを作り、	より良い政策をつくり出そうとした。	米国のメディアは、異議を述べた人に対して自分の主張を言う人を、	米国人については「フリーダムファイター」(自由のために戦う人)、中東系の人に対しては「テロリスト」という。	日本の「自衛隊」は、	自衛のためにあるようにきこえるが、世界では「軍隊」と言われている。
高2		親に勉強すると言って遊びに行ったら、	テストの点数がわるくてばれて怒られた。	携帯電話のメールでケンカをして、自分の意見の送り合いになった結果、	携帯電話の打つスピードがはやくなった。	「だまされやすい」と「純粋」とはともに「相手を信じやすい」という意味もあるが、	「だまされやすい」と呼ばる否定的だが「純粋」といって肯定的な意味もあるが、	「マザコン」と「家族思い」といって「相手に良く何かをしてあげる」という意味であるが、	「マザコン」と呼ばれば、軽蔑になるのに対し、「家族思い」といってほめることとなる。
高2		鏡面がとれてしまったが、お母さんに言うとうとう怒られるのでだまっていたが、	結局笑ったことに気づかされた。	A子とB子は仲が悪い。そしてお互いライバル意識を持っている。お互いまいまいに勉強したところ、	2人とも成績がうなぎ上りになった。	例えば「ポツチャリ」と「デブ」はともに太っている人を指すが、	「ポツチャリ」と呼ばればそれはかわいらしく聞こえるが、「デブ」と呼ばればそれは軽蔑となる。	「八方美人」と「社交的」といってほめることとなるが、	「社交的」といってほめることとなるが、「八方美人」といってほめることとなるが、

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2	前向きだったのを さぼった、	後で親にバレて怒ら れた。	友人間での競争心 は	成績向上につなが る。	「流行に敏感」と流行に 流されやすいというの は似たような意味だが、	「敏感」という言葉はほめ言葉 になるのに対して「流されやす い」は見方によればバカにして いることになる。	「きれい好き」と「潔癖 症」は同じような意味を 持っているが、	「きれい好き」は良い印象を 与えるのに対して、「潔癖 症」は度を越えているような 感じかしてあまりイメージが 良くない。
高2	学校の前でガラスを 割ってしまったのをど まっていたが、	後で目撃証言が出 て犯人が自分だと分 かってしまい、よけい 怒られることになっ た。	友達とけんかしてし まったが、そのこと によって	相手が本心で何を 考えていたのかを 知るきっかけとな り、今まで以上に親 しい付き合いになっ た。	「大らか」と「いいかげん」 はともに「一つの物事を 強く追求することがない」 ことを指すが、	「大らか」はほめ言葉になり、 「いいかげん」は軽蔑になる。	「大人しい」と「暗い」は ともに「自己主張があ まり強くない」という意 味だが、	「大人しい」はほめ言葉に なる。「暗い」は軽蔑に なる。
高2	連続殺人をしたら、	そこに残した根せき などから警察によつ て自分が犯人だとい うことがわかり、裁判 でその罪に対する刑 が死刑となり自分も 死んでしまった。	スポーツではライバ ルがいるからこそ、	より自分たちでお互 いの技術を高め合 うことができる。	「筋肉質」と「マッチョ」は ともに「体に筋肉がつ いている」という意味で	「マッチョ」は体をきたえすぎ ている人になるようにたいして「筋 肉質」は普通である。	「差別」と「区別」はとも に「あるものを分類」す るという意で	「差別」は問題があるように 思え、「区別」といえば普通 のことである。
高2	コンビニで店員から見 えない所で万引きをし たら、	カメラに写っていて お捕まようだとい うことになった。	松屋と吉野屋等の 牛丼屋の価格競争 のおかげで	私たちはより早く、 安く、うまい牛丼を 食べることが出来 る。	「石橋をたいて渡る」と 「ピリピリ」はともに「慎重 な様子」を表しているが、	前者はことわざとして定着しよ い意味で使うが、後者は軽蔑 になる。	「昔ながら」と「古くさ い」はともに「以前の様 子が残っていること、ま たその様子」だが、	「昔ながら」のものはなんと いっても「以前の様 子」が残っていること、ま たその様子」だが、
高2	勝手に読んではいけ ないと言われた兄の 本を中の留守中に 黙って読んでいたが、	本のめんどろをまち がいで盗んでお捕ま うことになった。	2つのコンビニが向 かいあわせに店を 建て、売り上げを競 い合った。	少しでも多く客を集 めようとする結果、多くの人気サー ビスを生むこと になった。	自分の意思を変えよう としない人のことを	「わがまま」といえば軽蔑に なるが、「こだわりがある」とい えば長所となる。		犬が苦手なジンは、いつ も「ドッグ」と呼ばれてばか にされていた。しかし、ある 日親友が大きな犬から犬にお それているのを見て、勇 気をふりしほり犬をおいは らった。それから、彼は鼻 歌をこめて「ドッグ」と呼ば れるようになる。
高2	(空白)							
高2	盗みを働いて食品を 得ることに成功し たが、	捕まるかも不安に かられた。ただの足音 にさか驚き、走り出 した。運悪くトラック が通り、死んでしま った。	二つだけに負 けたくないとほり 合っていたら、	学業においても部 活においても好成 績を残すことがで きた。	「ボーカウェイ」であ る人のことを	「無表情」といえば否定的な意 味になり、「きも五が座ってい る」といえば肯定的な意味に なる。	「東京の住みごころ」を 聞かれたとき、	「便利である」と答えれば満 足しており、「縁が少ない」 と答えれば不満であるとい える。
高2	政治家が選挙の時に 裏金を渡して当選し たが、	警察に発覚したいほ うにされた。	スポーツ選手はライ バルがいると、互い に競い合い、	相手をこえようと して、能力を高めあ っている。	「行動を起こすのに時間 がかかる」ということを	肯定的に言えば「慎重」に、否 定的に言えば「臆病」になる。	一見無茶と思えること をすする人を	肯定的に言えば「勇気がある 人」に否定的に言えば「無 鉄砲」になる。
高2	遅刻した理由をうそで ごまかしたら、	後で先生にばれて 起こされた。	ドコモやauのような 携帯電話会社の打 り上げにのりついて 対立は、他の会社 よりどれだけ高度で 便利な機能をつけ られるかという競争 になった。	その結果、携帯電 話で写真が撮れ たり音楽が聴けたりお 金を払うことができ るようになった。	例えば「きちょうめん」と 「神経質」は両方とも「何 事にも対しても細か、注 意を払う」という意味だ が、	「きちょうめん」はその性格をほ めることになり「神経質」は嫌 がっていることになる。	例えばたかさんの人が 同時にしゃべっている 場面、	その状況を「ぎやかだ」と いってその状況を好ましく 思っていることになり「騒 がしい」といえば嫌がっている ことになる。
高2	悪い点のテストを親に 見せないで、隠して いたら、	後で親にばれて怒ら れた。	友達と足のほやさを 競っているうちに、	2人とも足が速く なって、リレーの選 手にえらばれた。	例えば、コップに水が半 分あるとき、「もう半分も ある」も「まだ半分もあ る」も同じ量を示すのに、	前者はあと少ししかない感じ するのに対して後者はまだた くさんある感じになる。	かなえられないような 大きな夢を持っている 人に対して、「非現実 的」とも「夢がある」とも 言えるが、	前者は否定的であるの に、後者は肯定的であ る。
高2	テストでカンニングを して良い点を取った が、	後でカンニングした ことが先生にばれて 留年になった。	第一次世界大戦で は、敵を多く殺すた めに新兵選考が行 われ、それに対抗 するためとして競争 が生じた。	その結果、新兵選 考のために物理 学、化学などは急 速な進歩を成し 上げ、新たな法則・化 学物質の発見に 至った。	例えば「子供らしい」と 「子供っぽい」は共に「無 邪気である」という意味 であるが、	「子供らしい」といえばそれは身 分相応だと肯定的にとれるの に対して、「子供っぽい」とい えば精神的に未成熟だとい う批判になる。	例えば「チビ」と「小柄 だ」はともに「背が低 い」という意味である が、	「チビ」といえばそれは軽蔑 になるのに対して、「小柄 だ」といえば身体的特徴を 良く評価することになる。
高2	テストでカンニングし たが	ばれて0点になった。	野球のライブドアと 楽天の新規参入は、	2つの会社を有 名にした。	「マイペース」と「自己中 心的」はともに「自分に 合わせる」という意味だ が、	「マイペース」といえば他人に迷 惑をかけず、「自己中心的」と いえば自分勝手ということに なる。	「太っ腹」と「ムダづか い」はどちらも「お金を 多く使う」という意味だ が、	「ムダづかい」は悪い意味 である。「太っ腹」はいい 意味である。
高2	マンションを、手を抜 いてお金をかけずに ついていたが、	ほんの少しの衝撃で 崩れてしまうことが ばれて、住居に賠償 することになった。	友達とテストの結果 の良し悪しで対決 していたら、	ふたりとも志望大学 に受かった。	「マイペース」と「自己中 心的」はともに「他人に 流されず、自己を持 っている」という意味であ るが、	「自己中心的」という、批判に なるが、「マイペース」とい えばほめることになる。	「勉強家」と「ガリ勉」 はともに「勉強に対して 一生懸命である」という意 味であるが、	「ガリ勉」と呼ばれ軽蔑に なるのに対して、「勉強家」と いえばほめることになる。
高2	知り合いの冬休みの 課題を8割方写して 提出したが、	先生にばれた。	ライブドアとフジテ レビ、対立したが	お互いにいい宣伝 になり株価がさ がった。	背が高い人	「でか」と「大きい」でか は敬称、大きいは敬称である。	太っている人	「デブ」と「巨漢」、デブは けなしている巨漢はま●●
高2	授業をさぼったが、	学校が家に電話をし たことで親にばれ、 しかられた。	携帯電話の会社は いくつかあり、競 い合っている。	その結果、携帯の 新しい機能がどん どん増える。	昔の競争について話 す時、	国によって、ある事件の呼び 方が違う。	珍しい人がいる時、	「変」は失礼であるが、「個 性的」は良い意味を持つ。
高2	長年働んでいた男を 強姦で殺し、自殺とお もわせるためにその 男の手に強姦をにぎ せカモフラージュを したが、	銃痕から長距離から の発射であることが あばかれ、他殺だ ということがわかり、 結局つかまわっ てしまった。	小さな商店街1つ しかなかった田舎町 に大型デパートが 進出してきた。顧客 をとり戻すため商店 街全体で品物改革 や価格調整をした。	田舎町の商店街は 品ぞろえよく便利 なところになった。	「おおぞっぱ」と「おお ろか」はともに「こまかい こと」にこだわらないとい う意味であるが、	「おおぞっぱ」とよべばいい か「おろか」と思おうの 対し、「お おろか」とよべば「おもしろ い人」と思おうことになる。	「オタク」と「専門家」は ともにある1つのことに 精通している人とい う意味であるが、	「オタク」とよばれるとな んだか疎遠にされたような 感じが「専門家」とよば れると、少しらしい人のよう で鼻 が高くなる。
高2	犯罪を犯したとし たら、	後で捕まり、一生刑 務所に入れられる。	カメラ業界の競争は 	結果素人にも簡単 にきれいに撮れるよ うなデジタルカメラを 生み出した。	例えば「気がきく」と「お せっかしい」はともに「相 手をフォローしていること」 を指すが、	「気がきく」はほめていること になるが、「おせっかしい」 は軽蔑していることにな る。	例えば「真面目」と「厳 しい」は	「真面目」はほめていること になるが、「厳しい」は敬 遠されていることになる。
高2	日頃から、その場しの ぎのような返答ばかり をしていると	いざというときに、頼 りにしてもらえない。	互いにあいつに だけは負けてたまる かという気持ちで 走っていたら、	気がつけば、信じら れないような記録を 出していた。	本心に良い人はもちろ んにはいると思うが、	一般的に「人が良い」とい えばその人の人柄を良く 言うことになるが、「八 方美人」と言っ てしまえば、悪いように聞 こえない。	生真面目とは、何事 にも真実に取り組む 人	どちら方によっては頭が固 い人も捉えることが できる。

学年	テーマ	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2		万引きをしたら	警察につかまった。	AさんとBさんがお互いに成績を競い合っている。	そしてだんだんと2人は成績があがっていった。	「マイペース」と「自己中心的」	「マイペース」は自分に合ったペースを知っているという良い意味。しかし、「自己中心的」は自分のことしか考えないで、行動するというよくない意味。	「ねばり強い」と「あきらめが悪い」	「ねばり強い」とは嫌なことに對してもやり通すことに對して使われるが、「あきらめが悪い」とは相手が嫌だと書いているのに何度も同じことを言ったりすることに對して使われる。
高2		友人を苛めると、	それが親や教師に知られ、叱られる。	受験勉強では、競い合うライバルの存在が、勉強に目標を生じさせ、	生徒は努力をし、成績の向上につながる。	例えば「優柔不断」と「考え深い」はともに「物事をすぐには決断せず、迷う期間が長い」という意味だが、	「優柔不断」は否定的であり、「考え深い」は肯定的である。	例えば、「お節介」と「世話好き」はともに「他人のことも親身に」ということだが、	「お節介」は否定的であり、「世話好き」は肯定的である。
高2		信号がないところで、車道をななめ横断したら、	ちょうどおまわりさんに見られていて、延々と怒られた。	ケンカ中の友達に、テストで負けて、悔しかったので、次のテストでは頑張った。また次のテストでは友達が頑張ったので抜きかえされ	と、やっていると、お互いの成績が伸びていった。	「頑固だ」と「意志が強い」は、同じ意味だが、	「頑固だ」は、人の意見を聞かないとひたむきに頑張るが、「意志が強い」は、有言実行とほめてくれる。	人の家などでまず料理を食べたとき、	「マズい」とはいづらひので、「変わった味ですね」と言うと、その人の味付けをほめてくれる。
高2		贈子をやぶつてしまったのを隠しておいたけれど、	次の日に親にみつかりて怒られた。	AさんとBさんは意見が合わず口論となった。	その結果お互いの考えをさらけ出すことができた。	友達の着ている洋服が、あまり良いとは思わなかったときに、	センスが悪いといえば相手を傷つけるが、個性的と言えば喜ばれる。	物事何でもすばやくすませる人を	いい加減という軽蔑だが、要領がいいといえばほめることになる。
高2		うそばかりついていたのがバレて、	何も信じてもらえなくなった。	太郎君と正太郎君は、互いに負けないよう必死に勉強して、	その結果2人とも成績が上がった。	犬について、	「犬はかわいいけどよく吠える」という犬に対して悪い感情を持っているように聞こえるが、「犬はよく吠えるけどかわいい」というと、犬のことが好きであるように聞こえる	よくおごってくれる人に対して、	「尊厳をきんだね言葉に言うが、「お金持だね」と言う、と皮肉やイヤミにとれる。
高2		友達から借りたものをわざと返さずについて、自分の物にしようとしていたら、	ある日友達にその事がばれてしまい、二度と物をかしてくれなくなった。	第二次世界大戦では、ミサイルを正確に飛ばすために膨大な量の計算が必要とされた。	その手段としてコンピュータが開発され、現在では生活に欠かせないものとなっている。	「何でも否定する人」というのがある。	何でも否定するだけ聞けばその人に話しかける気は失せてしまおう。しかし「他人の意見をまだわかれず、自分の意見をしっかりと伝える人」と言いかえれば、とても良い印象を人に与えられる。	例えば「時間」に正確な人と言え、しっかりとした人というイメージを与える。しかし「時間」にうるさい人と言いかえると、いちいち細かい面倒な人というイメージを与える。	
高2		金子先生の背中に秘密ではり紙をしたが、	筆跡鑑定によってバレてしまって校長に怒られた。	A君はB君が勉強のできるのに腹が立ったので	頑張ったB君の背中を叩いた結果、B君よりも良い成績を出した。	例えば「ふくよかだ」と「太っている」はともに「やせしない」という意味だが、	「ふくよかだ」は肯定的であるのに対し、「太っている」は軽蔑になる。	例えば、「ゆっくり」と「のろい」はともに「遅い」ということを表すが、	「ゆっくり」は肯定的なのに「のろい」は軽蔑になる。
高2		長期にわたり脱税をしたら、	後にバレて捕まった。	戦争の時、新兵の訓練とともに	科学技術が発達した。	ポジティブとネガティブという言葉は前向きなどという意見だが、	ネガティブという言葉は前向きなどという意見となる。	バカと個性という言葉で二つとも独特な意味だか	バカとあまりよい意味でない。
高2		まだ中学生の頃、友達と一緒に電車に乗った時、大人料金ではなく、子供料金でのったが	あやしまれて、結局駅員さんに事務所に連れていかれて、おこられ、危うく3倍のお金を払うことになりそうだった。	仲のあまりよくない友達と、しょっちゅうケンカをした。	しかし、その結果お互いのことがよくなって仲良しになった。	風邪で休んだ友達に	頭(痛いの)大丈夫？とききはずが「頭大丈夫？」ときいたら心配したのに、バカにされたらとられてしまった。	別の人が先にもって行った、同じ物を買ってしまった時、	その友達が「おそろいなね。」って言ったとき「おそろいなね。」と「バツたよ？」というとき「おそろいなね。」
高2		例えばうそばかりついている人間がいるとしよう。周りの人が彼はうそつきだとわかりはじめると、	皆彼のことを信じなくなる。そして彼は困った時、誰からも助けられず泣くだろう。	今の日本の携帯電話会社、ドコモ、イーユー、ボーダーフォン等は常に利用客をめぐって争っている。	その結果彼らは私たちにさまざまなサービスを与え、みんなにも多くの人が携帯電話を持っているという環境を作った。	例えばある子供に「ちび」と呼ぶと	呼んだ人が怒って書いている場合にはただの小さいというマイナスの意味になるが、小さくかわいいものに「ちび」と言え小さくかわいいということになる。	「ヤバイ」という言葉は	困っている時に使えば「大変だ」という焦っているような感じがするが、本音においては「ヤバイ」と言え「とてもおいしい」という意味になる。
高2		授業中にゲームを嗜んでいたら、	先生に見つかりて怒られた。	牛丼チェーン店の競争は、	安くて、よりよいサービスを客に与えようという技術の発展を生んだ。	あまり好きではない食べ物に対して、	「おいしくない」「嫌い」という言葉では作った人に失礼だし、周囲に嫌な印象を与えるが、「口に合わない」と言え周囲に不快感を与えずにすむ。	誰かが失敗した時、	「何やってんだよ。」など直接的に責める相手は侮付けるが、「気にするな。」や「次頑張れよ。」などと書てあげれば、相手にやる気を持たせてあげられる。
高2		万引きをしたことが	後に見つかりて警察につかまった。	私と友達とはとても意見が違い対立していたが、	結果的にそのおかげで良い結論をみちびけた。	例えば「～のおかげで」と「～のせいでは」とも「～によって」という原因を示す言葉であるが、	「～のおかげで」はその原因が良いことをもたらすのに対して、「～のせいでは」、その原因が悪いことをもたらしたことになる。	例えば「あいさつがある」と「八方美人」は、ともに人に対してあいさを振りまくことであるが、	「あいさつがある」といえば「八方美人」は、ともに人に対してあいさを振りまくことであるが、
高2		人を殺したら	後でつかまって刑務所に入れられた。	ソニーとニンテンドーが対立したことにより、	テレビゲームは技術的にも市場的にも発展し、現在世界に流行している。	「おおらか」と「大ざっぱ」はともに「細かいことを気にしない人」という意味なのに、	「おおらか」というのはほめたことになり、「大ざっぱ」というのは悪い意味に聞こえる。	「個性的」と「変」はお互いに「普通と違っている」というような意味だが、	「個性的」というと、ほめているが、「変」というとけなしている。
高2		給食の牛乳が嫌いだと飲まずに隠したら、	後で見つかりて飲まされた。	友達と100m走の記録を競った。	お互い必死でトレーニングした結果、共にタイムが大幅に伸びた。	「個性的」と「変」は両方とも他と違うという意味だが、	個性的は肯定的で変は否定的だ。	「のろい」と「ゆっくり」は両方とも時間をかけて行動するという意味だが、	「のろい」は否定的で「ゆっくり」は肯定的である。
高2		長期休みの間に運動することをサボっていたら、	休み明けの体育の時間にケガをした。	同じ部活内で、ポジションがぶつたらライバルとの競争は	個人のスキルアップを生み、又それはチーム力の向上にも繋がっている。	例えば「慎重」と「臆病」はともに「何か行動する時にまず様子を見る」という意味であるが	「慎重」と呼ばば誉め言葉だが、「臆病」と呼ばばそれは非難となる。	たとえば「ちょっとうしろ」と「まわりを見ない」とは共に「物事や状況の変化に影響されずまっすぐ突き進む」という意味であるが	「ちょっとうしろ」と呼ばば勢いがあるということや「まわりを見ない」と呼ばば先のことや身の回りの状況を考えていないと言った警告である。
高2		本屋で万引きをししたら、	店員に見つかり、警察に連れて行かれ怒られた。	文化祭の発表で、ダンスをやりたいグループと演奏をやりたいグループに分かれ、話し合いは難航したが、	結局両方を組み合わせ、発表は成功した。	「マイペース」と「自分勝手」は自分のペースを崩さないという意味があるが、	「マイペース」は、良い意味で受けられるが、「自分勝手」は悪い意味で受けられる。	「でぶ」と「ふくよか」は同じ、太っているという意味だけど、	「でぶ」というのは悪口になるが、「ふくよか」というのはほめ言葉になる。
高2		いくら鉄金を抜いた手抜き工事をして建物を建てたが、	後でバレて、裁判の場で親子にのった政治家にほろくそ言われた。	重政を民営化する、と、競争が生まれ、	経済が発展することが考えられる。	「個性的な容姿」と「変な格好」はともに変わったすがたを示す言葉だが、	前者は他の人とは違った、という良い意味であるのに対して、後者は軽蔑の意を持っている。	「大人しい」と「無口」は両方あまりしゃべったりはしない人の特徴だが、	前者はほめ言葉、後者は悪口になる。

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	
高2	違法建築をして黙っていたが、	後でその事実が判明し、何もかも失った。	勉強でお互いに負けたくないと対立した結果、	頭がなくなった。	「標準より体重が重い」という意味で	「デブ」と言うと、バカにしているが「ぼっちゃり」と言うとかわいらしいことになる。	「顔が年より上に見える」	「大人っぽい」と言えば、ほめてくれるが、「老けている」と言うと、けなしている。	
高2	夫を殺して保険金を手に入れたが	ばれて死刑となり、保険金は国有となった。	ファーストフードショップの対立は	メニューの改善、値下げ、オーガニックフードの追加などがつながる。	例えば「いいかげん」と「大らか」はともに細いことに気にしないという意味であるが	「いいかげん」は非難する際に「大らか」はほめるときにつかう。	例えば、「なまっちょろい」と「美白」はともに色素の薄い肌に対して使われる形容詞であるが	「なまっちょろい」を使えば軽蔑になるのに対して、「美白」といえばほめることになる。	
高2	校則違反をしたら	とりあげられた。	ライバルがいると	受験勉強に火がつく。	性格が変わっている人に対して「変」というのは「個性的」というのはちがう。	「変」と気づけるかもだが、「個性的」は少し驚めていると思う。	「どんくさい人」	「どんくさい」とか「どろい」というと否定的だが「行動がゆとりだね」とかだとかわいらしく聞こえる。	
高2	昔ついた嘘が	ばれて、みんなに怒られた	ある人とテストの点を競って対立したら、	以前に比べ成績が上がっていた。	「謙虚」と「消極的」はどちらも、「関わることをしない」というイメージがあるが、	「謙虚」はプラスイメージ、「消極的」はマイナスイメージだ。	「何でも首をつっこむ」と「積極的」は、どちらも「とにかくやってみよう」というイメージだ	「何でも首をつっこむ」はマイナスイメージ「積極的」はプラスイメージ	
高2	夜寝る前に「歯みがきした？」と親によく聞かれていた。幼い私はみがきが面倒だったのだからうん。」と嘘をついた。	しばらくして虫歯になり、親に「だから言ったじゃない」と言われた。怒られたことももちろん痛いけど虫歯のずきずき感も相当痛かった。	友達とテストの合計点が悪い方が悪い方に「チュッパチャップス」をおごってもらう、というルールを作った。菓子はちびちびでも食べてもいいという気持ちで	2人も成績がのびた	ある大仕事をした人に対して		「ごろうさま」と言うのは言った人の方が立場が上な感じがして少し印象が悪いが、「おつかれさま」と言うのは素直にその苦勞を賞賛している感じがして良い。	「がんばって勉強している人」に対して	「ガリ勉」というと、バカにしてるが、「まじめ」というとほめてくれる。
高2	ひき逃げをした男は、	ナンバープレートを見られ、数日後警察に御用となった。	隣の席のライバルが勉強を始めたので、負けずと勉強したら	10年後2人とともに博士となった。		例えば「オタク」と言えば悪口になるが「自分のしゅみを集める」と言えばほめることになる。	「肩幅すごい広いね」というと、嫌な態度だが「すごくがっしりした体形だね」といわれるとほめられた気分になると思う。		
高2	そのワンマン社長は不正な手法で会社を大きくしていき、有名人となったが、	不正な手法であるとばれて警察に捕まった。	第二次世界大戦という世界をまき込んだ戦争は、	原子力関連、医学等において人類に大きな進歩をもたらした。	遠くで困っている人に対して親切な人の事を、	「良い人」と言う人もいれば「びびり者」という人もいる。	ある人が物事を理論的に話した時に、	「理」にかかっている」と言えば聞かされた方が良いが、「理屈ばかりだ」と言ってしまうとあまり良い印象は受けない。	
高2	1度方引きをして、うまかったので、再び方引きをしたら、	今度は店員にみづかり、警察に行くこととなった。	頭のよくない A君とB君は、いつもテストの点を競いあっていた。	その結果、2人は勉強ができるようになり東大に合格した。		「大人っぽいね」というと、ほめているように聞こえるが、同じ意味でも「ふけてるね」は、けなしているように聞こえる。		「Aちゃんによくふりまわされてるよね」というと、けなされているが、同じような意味でも、「めんどろみが良いね。」といえば、ほめているように聞こえる。	
高2	学校のパソコンにこっそりパスワードをかけるイタズラをしたら、	後にばれてしまい、学校のパソコンは開放禁止になるわ謝辞壇らうわで大変だった。	経理部内のあるバンドと仲が悪く対立していた。互いが互いに負けないよう練習し、客を集める工夫をした。	それぞれの努力の結果それぞれが多くの客を集めることに成功し、復活発表会は大いに盛り上がった。	実年齢より10年下に見える人(女性)を形容する場合、	可愛い、若いと言えばほめてくれるように聞こえる。子供っぽいと言えはほめてくれるように聞こえる。	にぎやかなクラスを、	明るく活発であると言えはほめてくれるように聞こえる。うるさい、おちゃめなと言えはほめてくれるように聞こえる。	
高2	いつも国語の授業中は集中できず、他のことをやっていた。	定期テストの成績が悪く、親におこられた。			例えば「にぎやか」と「うるさい」は同じような意味だが、	「うるさい」は他人に迷惑をかけているという否定的な意味に対して「にぎやか」はおもしろく、楽しい肯定的な意味をあらわす。			
高2	親にバレないようにマンガを買っていたが、	すべてバレて、古本屋に売られた。しかも売ったお金は親へ。(泣)	近くにスーパーが2つできたが、争ってどんだん安くなっていくので、	この付近に住む人が増えた。	「マイペース」と「自分勝手」はともに「人を気にせず自分で行動する」という意味だが、	「マイペース」と言うと	ケンカしている2人を見て、	「ケンカするほど仲が良い」というと、それほど大きな仲違いには思えないが、「火花を散らしてやる」というとマジなケンカに思える。	
高2	手振きの設計をして	発覚し、会社がつぶれる。	相手に対してきらいだ、と思っていれば	そのうち話さなくなっていく。		純粋と言えば褒めにゆがんでない感じだが、世間知らずといえは何も知らないだけになる。		のめり込むといえはそれしか見えない意味だが、熱中しているならそれに特に力を入れていくぐらいの意味になる。	
高2	その頃のぎのうそをつくと、そのうそが積み重なると、	最後にはバレる。	あの野郎には負けねえ、と意気込み勉強すること、	お互いを刺激し合い、学力が向上する。	「積極的」と「しつこい」はともにある物に対する執着を表すが、	「積極的」は好意的に思われるのに対して「しつこい」は気持ち悪いとマイナスのイメージになる。	「元気」と「うるさい」はともに活発である様子を表すが、	「元気」はプラスのイメージであるのに対して、「うるさい」は不快に感じる。	
高2	使ってはいけないものを、使ったところへ戻したはずなのに、	ちよつとした事でバレてしまった。	友達には負けたくないとお互いに思い、努力した結果、	お互いに良い結果を残した。					
高2	いつも成績表を親に見せていないと	見つかったら怒られた。	プロサッカーチームが増えれば増えるほど	日本のサッカーチームは強くなっていく。	同じ女好きでも	女子に優しい は女好きよりも好印象で女ったらしは悪い意味に聞こえる。		無愛想はためだがクールはいい意味	
高2	みんなで野球をしていたら隣の家のガラスを割ってしまった。怒られるのが嫌で逃げたが	ボールに名前を書いていたためにばれてげんこつをくらった。	友達とテストの点が悪い方がチュッパチャップスをおごるというかけをしたら、	二人ともいつもより点数が高かった。	先生が通知表に書くとき	「うるさい」とか「落ちつきがない」と書けばけなす表現だが、「とても元気で明るい」と書けばよい表現になる。	一風変わった人やちよつとおかしい人に対して	「変」と言えばけなす表現だが、「個性的」と書けばいい表現である。自己中、マイペース	
高2	ライブドアの堀江元社長みたいなことすると、	地検特捜部に逮捕される。	第二次世界大戦で、アメリカとナチスドイツがにらみ合いを続けた事によって	原子力という概念が生まれた。	「オタク」と「マニア」は共に「一つの事柄に関して知識が深い」という意味であるが、	「オタク」は悪い意味で、「マニア」は良い意味で使われる事が多い。	「変人」と「個性的」は「変人」は悪い意味で、「個性的」は良い意味で使われる事が多い。	「変人」は悪い意味で、「個性的」は良い意味で使われる事が多い。	
高2	塾をさぼって家でゲームをやっていたら、	親にバレてゲームを壊された。	友人に負けまいと練習をしていたら、	大会で優勝することができるようになった	「ドライ」と「クール」はともに「そっ気ない」という意味であるが、	「ドライ」は悪い意味で、「クール」は良い意味で使われる事が多い。	「陽気」と「能天気」はともに「明るい」という意味であるが、	「陽気」と呼ばば肯定的になり、「能天気」と呼ばば否定的になる	
高2	違法偽装は素人の目には見ても分からなく偽装した分だけ多く金を稼ぐことができたが、	発覚によって全てを失うことになる。	野球で同じポジションのレギュラーを争っていた選手が競っているが故に	お互いレベルアップして、バッテリーとしてデビューすることになった。	例えば友人が出てくれた料理が正直不味かった時に	「前衛的」といえばけなすことはないが、「マズい」と正直に言った時は相手はけなすことになる。	例えば先生が生徒に質問する時に生徒が間違えて答えた時に	「お前、面白い事言うな」といえばほめ言葉になるのに対して、「違うぞ」とただ事実を伝えるだけでは生徒を傷つけることになる。	

学年	インタビュー	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる
高2		工作中、毎日少しずつ 進めなければならない けど、時間がなくて、 同じ日に数時間おいた だけで、進んでしまっ て、	先生にみつき、もう 一度やりなおしになっ た。	嫌いな人がいる2人 が、お互いに相手 に負けたくないと何 にでも努力し、	2人はほとんど学年 のトップになって いった。	「しつこい」と「粘り強い」 はともに同じことを繰り返 すという意味だが、	「しつこい」は周囲が嫌がること を繰り返すというマイナスのイ メージだが、「粘り強い」は、努 力してあることを成しとげよう とするプラスのイメージになる。	「無邪気」と「無鉄砲」 は、ともに悪気がない かんじだが、	無邪気はかわいげがある のに対し、「無鉄砲」はかわ いげがなく、考えなしとな る。
高2		高いつぼをまっつた に割ってしまい、焦っ てかき捨て、その場は なんとかごまかした が、	後で見つかり、正直 に言わずかしたこ とも含めて厳しく説 教された。	AとBがクラス内で 大きく対立した為、	担任は生徒と相談 してクラス内ルール をみんなで作ったと ころ、クラス内での 大きなケンカはな くなった。	1週間後にテストがある。	もう1週間しかない→否定的 「まだあと1週間ある」→肯定的		「ゆるがない強い意志を 持っている」→肯定的「人の 言うことに聞かさない」→ 否定的
高2		ホリエモンは、株主を だまし続けて、色々と 調子に乗っていたが、	最後には公にバテ 逮捕された。	小林幸子と美川憲 一の紅白での衣装 対決は、年々派手さ を増していき、	遂には、衣装とい うより乗り物のよう になってしまった。		日本人は「まねしかできない」と よく言われるが、しかしそれは 「相手の技術を分析することに たけている」ともよく感じる ことができる。	太っている人を	「デブ」ととらえるか「ポッ チャリ系」ととらえるか。
高2		弟の好物のイチゴを 弟の皿にあった沢山 のうち1つだけ食べた ら、	トイレから戻ってきた 弟は、15から14に 減っていると言っ て私を責めた	3つの企業が電子レ ンジの新商品開発 に今度力を尽くし、 値下げ競争を行 ってきた結果	現在私達は安くで 買える電子レンジ が入手できる。	「変だ」と「個性的だ」は共 に「人と違っている」とい う意味だが、	「変だ」というのは批判的な意 味を含むのに対し「個性的だ」 というは賞める意味で使われ る。	落ちつきがない人も活 発な人も共に、いつも 動き回っているのだ が、	落ちつきのない人は人に迷 惑をかけるという意味がある のに対し、活発な人は人 に好感を持たせる。
高2		ホリエ社長や不正を 行ったみずほ銀行の 元副行員は	不正がばれて、逮捕 され、将来がなくな っていった。	部活や勉強でライ バルに負けたくない と頑張れば	互いに成長して良 い結果を出す事が できる。	「マイペース」と「自己中」 はどちらも自分の要領で 物事を進めるという意味 を含むが、	「自己中」は批判になるのに対 し、「マイペース」は他人にまど われないという点でほめ言葉 になる。	利益のために思索を めぐるせている人に対 し、	「計算高い」といえばマイナ スの意味になるのに対し 「頭の回転が早い」とい えばプラスの意味になる
高2		ちゃんと歯をみが かなくて、	虫歯ができて、後で ひどい痛みが悩ま される。	大手のファースト フード企業は、それ ぞれが客を少しでも 多く獲得しようとし て、どんどん新商品 を作ったり、改良を 重ねているので、	どのファーストフ ードも日々進化して いる。	「個性的」と「へん」はとも に「他の人にはないもの を持っている」とことだが、	「個性的」は肯定的であるの に対し、「へん」は否定的に意味 でとられてしまう。		
高2		バネはだらうと思っ て、母の財布から千 円を何回か抜いて いた。	しかし、母にはバレ ていたようだ。	プーマとアディダ スはともとは1つの 会社であったが、兄 弟ケンカをして、 別々の会社を持つ ことになった。	今では、両会社と も、世界中に知られ るスポーツ用品メー カーとなった。	「繊細」と「敏感」とはとも に「心が弱い」というニュ アンスで使われるが、	「繊細」は「心がきめ細やかでデ リケート」と感じられ、「敏感」 は「本当にささいなことで動 揺してしまう」という感じがす る。	「平凡」と「普通」は共 に「平均的、標準的」と いう意味である。	しかし、「平凡」は特別な ものが何もなく、味けない、つ まらないと言った感じがする のに対し、「普通」は「一般的 で常識的である」という印象 をうける。
高2		ライブドアの堀江社長 は、小会社を本 当に「黒字だ」 と誇っていたのが	ばれて逮捕された。	カンオとセイコーは 時計事業で争って いる。	その結果人々は 何もなくても正確に 時を刻む電波時計 を手に入れた。	「不思議」と「変」はどちら も「普通でない」という意 味だが、	「不思議」は「個性的な」とい うプラスの言葉としてとらえら れるが「変」はマイナスと言葉 としてとらえられる。		
高2		夕食前に、料理をつ まみ食いが、	親にバレて、夕食 抜きになってしまっ た。	泥棒と警察のいた ちごっこは、	防犯設備を 進化させた。現在では、 防犯を専門とする会社 も少なくない。	「たくましい」と「マッチョ」 はともに、「体格がいい」 という意味だが、	「たくましい」の場合は、ケイ ンコスギなど割とカッコイイ 顔をしているが、「マッチョ」 だと、中山きんに君が思い 浮かぶ。	「新しい自分を見つ けた」と「過去の自分を 捨てた」とは、新しい自分を 作ることで同じだが、	前者は過去の自分を 生かして、ポジティブに 生きているが、後者は 過去の自分を否定 し、ネガティブに 生きている。
高2		法律の隙間を かいくぐって利益 をあげていた ライブドアの堀江 社長も、	結局は法を犯して 逮捕された。	僕と友達は野球部 のレギュラーを めぐるライバル だったが、互いに 意識して頑張った おかげで、	今では二人とも、 レギュラーとして 活躍している	「なかなかな断を下せな い」という事で、「優柔不 断」と「慎重」と表せるが、	「優柔不断」ははっきりしない人 であるのに対して、「慎重」は思 慮深く考えられる。		
高2		殺人を起こしたが、	凶器から指紋が検 出されて、警察に ばれて逮捕された。	例えば、コンビニ エンスストアをや っている会社が一つ しかなかったら、	商品の内容は 変わらないだろう				
高2		ライブドア社長だ った堀江容疑者 は違法な手段 を使って利益 をあげていたが	結局その事が判 明して逮捕された。	商店街で2つのス ーパーが価格競争 によりどんどん 値段を下げた結果、	安売りの店として 有名となり客が 増え、町が活 性化した。	意志の固い人	「頑固」とよべば融通の きかないという風にとら えられるけど、「一貫 性」という言葉を使うと 最後まで自分の意志 を貫くという感じ になる	自己が確立している人 を	「個性的」とい えば良いイ メージが つくけど、「奇 抜」とい うとマイナ スのイメ ージがあ る
高2		友人に借りたものを そのままにして、	その友人が家に 来たとき、その友人 が借りたものを見 つけられて、怒ら れた。	会社内で、2つの 派閥に分かれ、ど ちらがよいもの を作れるか競争 になり、	どうとう2つ 会社が出来 るぐらいの 発明をして、 グッドデザ イン賞を受 賞した。	変わっている人に、	「変わっている」とい うと失礼だ が、「独創的だ よね」とい えば大 体ゆるさ れる。	小さい子に	「小さい」とい うとまあ失 礼だが許さ れるが、「手 短」とい うと軽蔑 になり、 ケンカを 売ったこ とになる。
高2		親に反抗して、髪を そめたが、	そのせいで28才 からハゲ始めた。 マジで。	50m走などの ときに、隣のレー ンと競って走る 方が	独りで走るより も早いタイム ができる。	「Aはたったの3000円しか かからない」と「Aは3000 円もかからない」とい うのはどちらもAに要 する費用が3000円 であることを示す が、	前者は、お徳感があり、後者は 損なイメージがある。	「You. やつちやえはい じやーん」と「やれよ」 はどちらも相手 にある行為 を強用している が、	前者はジャーニー ンほくて 響きが良いの に対し、後 者は単にウザ い。
高2		親のお金を勝手に 使ったら、	後で見つかって怒 られた。	大みそ日は紅白 (NHK)というの が昔の定番で、 NHKは対立した が、視聴率をと る為に民放が いろいろ用意 したため、	紅白も工夫され るようになった。	すごく勉強をしている人 に対して、	「勉強家」とい うと努力家 な感じが するが、「ガ リ勉」とい うと、それ しかできな い、ささい なイメージ がある。		
高2		刑事ドラマでは、	犯人は最後には 必ずつかま ってしまふ。	第一次世界大戦 中、	様々な国が まったく 新しい武器 を開発して きた。	友人が2股を かけていて その行動に ついて、2股 とはどんな ことでも友 人はどう 思っている かを「理解 した」と「 納得する」 では違 う。	「バカだ」 という人 に対しては、 その人に対 するフォー ローが 含まれて いるが、「 悪い人 じゃな かった けどバ カだ」 だと、 明らか にけな して		「ちょっと トイレ。」 と 言う人 のイメ ージは 極めて ふつ つな 感じが するが、「 ちょっと 便所。」 だとど う考 えても ただ のお やじ が思 い浮 かぶ。
高2		1000円をわたされて リンゴを買って いって、おつり を少し自分 のふところ に入れて親 にかえしたが	レシートを見て おつりが少ない のがバレ、 来月のこ づかい は無 くなった。	「漂流教室」で 主人公が命 をかけて 対立した 場合、	自己防衛 のため に人を 殺すこ とので きる武 器や技 術を生 むこと になっ た。	友人が2股を かけていて その行動に ついて、2股 とはどんな ことでも友 人はどう 思っている かを「理解 した」と「 納得する」 では違 う。	「理解した」は情報 の1つとして とらえるが受け 入れたわけ ではなく「 納得する」 は2股を受け 入れること になる。	「個性的だ」とい うのと「 変人だ」とい うのは	一方はアイ デンティ ティの 確立が 大切とい われて いる現 世で良 いこと である が、「変 人だ」 という のはフ ツツ から逸 脱して いるこ とを指 す。ど っちも フツツ と違 うの に。

学年	問題-1	問題-2	問題-1	問題-2	問題-1	問題-2	問題-1	問題-2
	悪いことをすると	いつか見つかって痛い目にあう	対立は	ゆくゆくは発展を生む	状況を言い表すとき	言葉次第で肯定にも否定にもなる	状況を言い表すとき	言葉次第で肯定にも否定にもなる
高2	友達に嘘をついていたことが	ばれてしまい、絶交された。	携帯電話の会社がライバル会社よりもよい製品を作ろうとし、お互いのぎをけずった結果、	大変便利な機能を持った携帯電話が数多く生み出された。	例えば相手に何かを貸してほしいと頼まれた時に「貸したくない」と答えるのと、「ごめん、今ちょうど使っているところだから無理。」と答えるのではどちらでも貸すことを拒否していることを表しているが、	前者は全く貸す意思を示さないのに対し、後者は貸す意思があることを示す。	「今日は晴れた」と言うのと「今日も晴れた」と言うのではどちらも「今日の天気は晴れていること」を示しているが、	前者は前日までもしかした晴れてはなかったのかも示していないが、後者は昨日の天気も晴れていたことを示している
高2	子ども用の羽符で改札に入ったが、	出るときに高校生だとおぼしめ、むだにお金を払うはめになった。			例えば「きゃしゃ」も「ガリガリ」も、人の体が細いことを表わすことばだが、	「ガリガリ」というその人を不快にさせるが、「きゃしゃ」と、細いことがよいように思える(女の口の場合)。	例えば「デブ」も「ポッチャリ」も人の体が太いことを表わす言葉だが、	「デブ」は差別的にきこえるが、「ポッチャリ」というと太いことがチャームポイントのように思える。
高2	保護者会の出欠の有無の紙を提出するのを忘れたけど朝には「提出した」と嘘をついたら	机の上にあるのが見つかって怒られた。	勉強で「あいつにだけは負けるもんか」と思っており張りついていると、	お互い成績があがる。	どちらも音量的には同じであっても、	「にぎやか」というと楽しそうだが、「やかましい」というとただうるさいだけのイメージとなる。		「ユニーク」というとその人の個性が出てくるを良い事として捉えるが、「変わっている」というとその個性を否定するに捉えているように感じる。
高2	ヒューザーはなどいくつかの会社は、耐震偽造を長年していたが、	今それが発覚して倒産や、業務の停止などに陥った。	父と母のどちらがえらいかという喧嘩は、互いの家事全般のことに及び	着しく食事がおいしくなり、家庭環境がともよくなった。	例えば、彼は成金だというのと、一代で富を築いたんだという言い方が、	前者は軽蔑しているがちであり、後者はほめている。		
高2	うそをついたら、	ばれて、友達に縁を切られた。	親友と大げんかをした。	仲直りしてもつと仲良くなった。	「天才」と「ガリ勉」はともに「頭がいい」という意味だが	「ガリ勉」といえばちょっと嫌なイメージなのに対し「天才」は誉め言葉になる。	「あと5分もある」と「あと5分しかない」とはともに5分という意味だが、	前者は肯定的で後者は否定的
高2	嘘を吐いてごまかしても、	後でそれが嘘だと分かって怒られた。	友達に成績で負けたくない、という思いから	自分の成績が上がれば、その友達も同様になること、2人とも成績が上がった。	「単純」と「素直」は共に「物事をそのまま受け止める」という意味で使われるが、	「単純」といえば馬鹿にしたようなイメージになるのに対して、「素直」といえばほめることになる。	「頑固である」と「信念を貫く」はともに「自分の考えをねじまげないこと」であるが、	「頑固である」といえば、それは相手に批判的なものに対して、「信念を貫く」といえば肯定的である。
高2	気に入らない奴の家に入火したところ、	現場に自分の名前が彫ってあるライターを落とすので、すぐ捕まった。	アメリカとソ連の冷戦状態は、高度な情報戦を生み出した。	その結果、今やメディアにとって欠かせない存在であるインターネットが開発された。	「孤高の人」と「孤独の人」は、ともに他人との関係が希薄な人の形容だが、	前者は、本人の自発的な意思による孤独を尊敬している表現であり、後者は逆に、同情、軽蔑の念をこめて表現した。	「意見をはっきり言う人」と「場の空気を読めない人」はともに、どの状況においても、自分の主張を周囲に伝えるが、	前者のように評価されれば賞賛の言葉であり、後者は非難されていることになる。
高2	コンビニで万引きをし、走って逃げた際、逃げきれなかったが、	生徒手帳を落とすので、警察に捕まった。	A君とB君とのエピソードの争いにより、	ついに150kmが走るまで成長した。	どこか危険な場所に行ったり、危険なことを行うときに、	「勇敢」といえばよい意味で使われるが、「命知らず」といえば無茶をする悪い意味で使われる。	少し頭の悪い人がいるとき、	「ワイルド」といえばカッコいい、いい意味になるが、「悪い人」といえばマイナスの意味になる。
高2	学校をさぼっていたら、	次の日みつかった。	scioto高校とcoffman高校はアメフトに關してライバル心が強いので	次の試合のためにみんな頑張った。	マイペースとこっちは良い意味と自己中〜あまり良くない			きつめの〜良い方、しんげい〜あまり良くない
高2	人を殺したら、	警察につかまって何年も牢屋に入れられる。	アメリカと日本は戦争をして、日本は敗戦したが、	その結果日本は世界に進出するほど経済が発展した。	休日仕事のために家にいない父親のことを	家族のことをほつたらかしているだめな父親ともいえるし、家族のために一生懸命働いている良い父親とも言える。	普通とずれたファッションセンスを持っている人に対して、	いつも変な服を着ているね」と言ったら失礼だが「斬新な服の着方をしているね」といえばほめることになる
高2	部活の練習を理由なくさぼった。	先生にみつかった信頼を失った。	自民党と民主党は激しく争った。	それによって、日本はいい方向に向かっている。	例えば「明るい」と「うるさい」はともに「元気な様子」をあらわすが	「明るい」はほめているが、「うるさい」はほめていない。	例えば「天然」と「ぶりっ子」はわざと「ボケていてかわいらしい」意味をあらわすが、	「天然」は素直だが「ぶりっ子」はわざと「ボケていてかわいらしい」意味をあらわすが、
高2	誰にもわからないと思って万引きをしたが、	防犯カメラに写っていたらしく捕まっていた。	第二次世界大戦中に開発された飛行機やロケット等の兵器は、	後に人間のフロンティアを広くすることとなった。皮肉なことである。	「死」という言葉は一つの否定的な現象を示すが、	それを「神に召された」と言うとき悲しみは減らすが、死が結果として悪くならないように思える。逆に「くたばった」といえば、乱雑さが加わりさらにイメージが悪くなる。	「占領」すること、「解放」することは、国家規模でいうと実は同じ意味だ。	ただ「占領」と言うとき圧政や重税が課せられるという否定的なイメージがあり、「解放」と言うときそれが解かれたようなプラスのイメージがある、というだけである。支配者が変わるという結果は同じだ。
高2	クラスの前にお金を盗んだが、	しかし、後日それが見つかって停学になった。	曲を作るうえで2人の考えが違い衝突していたが、その2人の考えを取り入れたことで	曲はよく売れた	マネと見習うはともに「相手と同じことをする」という意味だが、	「マネ」は相手を尊敬していないが「見習う」は相手を尊敬していることになる。	「無意識」と「純粋」はともに「気づかない」という意味になるが、	「無意識」といえばしょうがないことになるが「純粋」といえば馬鹿にするようになる
高2	外人が偽造パスポートで日本に入国したが、	ある日事故に巻き込まれてしまいました。	クラスに勉強面でのライバルができて、お互いがお互いに負けないようテストでがんばった	二人とも好成績を修めた	「におう」と「かおる」はともに鼻で感じる時に使う言葉だが、	「におう」はくさいとか嫌なイメージになるのに対して「かおる」は良いイメージになる。	「にぎやか」と「うるさい」はともに音が大きいような時に使う言葉だが	「にぎやか」はプラスのイメージがあるのに対して「うるさい」はマイナスのイメージしかない
高2	親の財布から金を盗んだが	後にお金が足りないことに気付かれ怒られた	A君とB君は勉強家でライバルだったお互いがお互いに負けないよう勉強し	2人は共に東大へ入学した。そして2人は政治の世界で活やく			「でぶ」と「ふくよか」は共に人が太っていることを表すが、	でぶは悪口であるのに対しふくよかは褒め言葉であるイメージでやさしい雰囲気
高2	そうじをさぼろうとしたら、	言いつけられて先生に怒られた。	グループで発表しなければいけないが、準備中にグループ内で対立が起きた。反対意見を言い合っていたら	色んなアイデアが生まれ、いい発表することができた。	「ありえない」という言葉は、	たとえばとてもいいことがあっておどろいているときに言えば「驚かす」といえるが、嫌なことがあったときには悪いということになる。	「ガリ勉」と「勉強家」はともに「勉強をよくする人」という意味だが、	ガリ勉は軽蔑になり、勉強家はほめ言葉になる。
高2	部活の練習などで誰にもわからないやと思いきや、思わぬくらい得意で、	後で自分がやっていない分だけできないものである。	勉強などお互い負けないように頑張る	成績がよくなったりできる。		「たいがい」は「だいたい」に近い感じがするけど「たつた」は「たつた」感じがする。		個性的だと個性があって良いという感だけだと、変わると人と違って変だという意味がする。
高2	親の財布からお金をぬすんでも、	すぐにばれてしまった。	友達とテストの点数を競争したら、	どちらも成績が上がった。	「デブ」と「ぽっちゃり」	「デブ」はめっちゃくちゃ太っていて愛着がないみたいだけれど、「ぽっちゃり」だとふっくらしていてかわいらしい。	「マイペース」と「自己中」	「マイペース」は自分のペースで周りにまどわされること、自分だけのペースで周りを合わせさせてしまう。
高2	万引きを繰り返していた人が、	ある日道断してばれて、警察につかまった。	仲が悪くて嫌いな人に負けたくないので、勉強を前よりするようになった。	その結果、二人とも前より成績があがった。	例えば「ナイーブ」と「神経質」ということばは、「傷つきやすい心をもっている」ということである。	「ナイーブ」なら純粋な心という肯定になるのに対し、「神経質」なら気にしすぎだという否定になる。	例えば「人あたりが良い」と「ぶりっ子」というのはともに「いい印象を与えるように自分を随って人と接する」ということである。	前者なら感じの良いというほめ言葉で、後者なら人にこびているという悪い意味になる。

学年	内容	問5-1 悪いことをすると 痛い目にあう	問5-2 いつか見つかって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2	数人の女と同時に暮ら せにおつきあいをして いたら、	結局全員が浮気は 許せないと言ひ全員 を失った。	ライブドアはさまざま な会社を買収し多 方面から反感も買っ てしまったが、	株に興味をもつ人 が増え、日本の経 済が活性化してき た。	石橋を叩いて渡るこ とが	「思慮深い」と考え自分もそう なりたか言者もいるが「臆 病」とらえ自分はそうなるまい と言者もいる。大人はたい いすでにどっかかになっている。			
高2	授業中に授業を聞か ずに、適当にやりすご していたら、	テスト直前になって 何もわからないこと に気づきあせった。	部活内の話し合い で、2つの意見がで て、2つのグループ に分かれてしまっ た。けれど、	結果的にその2つ の意見をまとめて、 個々の意見よりも、 すばらしいものにな った。					
高2	政治家が、裏で違法 な取引を行い、	それがバレて捕ら れた。	第1次世界大戦は、 化学兵器が初めて 使われた戦争だっ た。	これにより医学や化 学がめざましく進歩 した。	例えば英語では太って いる女の人を「fat」か「curvy y」で表す。	「fat」は「デブ」という意味で否 定的だが、「curvy」は「ほっぺち りしてかわいい」として、肯定的 な意味をもつ。	頭が良い人に向かって	「かり勉」と言えげなすよ うな意味にとられるが、素 直に「頭が良い」、または 「知的だ」と言うどほめてい るニュアンスになる。	
高2	スーパーでおかしを盗 んだが、	お店の人に見つか って警察を呼ばれた。	ライブドアがいて、そ の人の負けたくない という気持ちがあれば	向上心が上がり、さ らに上を目指すこ とができる。	「単純」と「純粋」は共 に性格を表しているが	「単純」は頭が足りないとなるけ れど「純粋」はほめることにな る。	「おもしろい人」と「変な 人」	「おもしろい人はほめてい るけど変な人は軽蔑	
高2	学校で返却された点 数の悪いテストを、親 に見つからないように 隠したが、	見つかって怒られ た。	テストの時、「あいつ には負けたくない」と いう気持ちで、	互いの勉強する意 欲をアップさせる。	面倒見がいいという言葉 は、	いい意味だと相手のことを気 にかけて、世話をするというこ にできるが、悪い意味ではおせっ かいということになる。	深刻な状況に對して、 ある人のことを	「ポジティブ」といえば、いい 意味にとれるが、「楽観的」 という、悪い意味にとれて しまう。	
高2	姉の洋服をだまっ て着てしまったが、汚 してしまい、	姉にばれ、注意さ れた。	仲の悪い友達と 同じ塾に入ったた めに、お互い負け たくなくて、二人の 勉強に熱が入り、	成績が上がった。	一つ一つのことを 細かくて、そのため に遅い場合、	肯定的に言えば「丁寧」だが、 その選別に焦点を当てれば「の ろま」とも言える。	何事に対しても、自分 の本当の気持ちを書 てしまう人は、	「正直者」と呼ばれるが、逆 に、「空気の読めない人」と も言える。	
高2	トイレそうじをサボ ってしまわないまな ごとが	見つかって上島先 生に怒られた。	チーム内でライブ ドアとして競い合 っている選手どう しが	力を合わせ、全国 優勝を果たした。	「面倒見がいい」と「お せっかい」は共に「人の 世話をする」という意味で あるが、	肯定的な「面倒見がいい」に 対し、「おせっかい」は否定的な 意味をもつ。	「意志が強い」と「頑 固」は互いに「強く自分 の意見を持つこと」を 指すが、	「意志が強い」はほめ言葉 だが「頑固」は軽蔑になる。	
高2	反罪者が罪を犯して、 知らない顔をしてい ても、	大てい警察に御用 となり、刑を受ける ことになる。	ある商店街での和 菓子屋と洋菓子屋 の対立がきっかけ で、	その商店街全体が にぎやかになった。	例えば	「自己主張がしっかりしている」 と言え、それはその人が人に 流されないで自分の意見をし かりとあらわすことができる という肯定的なニュアンスだが、 それを「我が強い」とか「わが まま」と言え、相手は怒りだ すか備付くだろう。	「1人体格が大変大き くなった子供がいる。久 しぶりに会った祖母が この子、太った」と心の中 で思っても、口では「成長 したわね」と喜ばしそ うに言ったのだ。		
高2	つまみぐいをする と数が減っているとい うことで	ばれ、結局自分の 分が減らされ、また、 怒られる。	部活内で大会に出 る人を選抜すると、 みんな大会に出 たいと一生懸命練習 するので	技術が向上する。	「かわいい」というのは、	本当にかわいいと思った時と、 見下された時に使われる。	「やさしい」は	親切な時と、甘やかして いるという意味がある。	
高2	ある建築士がマン ションを設計する 時に、コストを下げ るために柱の数を 減らしたが、	後に世間にはば れて、逮捕された。	同じ部活に入 った二人が、互 いをライバル視し、 一生懸命練習 した。	結果、二人とも大 会での良い成績を 残した。	例えば、「自由」と「自分 勝手」は、共に「自分を 尊重する」意であるが、	相手の捉え方で、印象が 変わる。	フリーターを説明する とき、	「夢を見つめる準備段階」と 考え、か、「怠け者」と考 えるか。	
高2	聖書の第1章で、ア ダムとイブは知識 の木の実だけは絶対 食べると神様から注 意された。しかし、 アダムとイブは誘 惑に負け、実を食 べてしまっ	神様はそれに 気付いて、アダムを エデンの庭から追 い出し、イブには子 供を産む際、とて つもの痛みが生じ るようになっ	古代ローマ時代、 互いに権力あ らそいをして いたポンペイ とカエサルは、 競いあってロー マ各地に遠征 した。	結果としてローマ 帝国は勢力を 拡大するに 至った。	例えば、勉強に打ちこ む青年がいるとし よう。	彼のことを努力家と呼 べば、「まじめで、目標 に向かって頑 張る人」という意味 であるが、 「カリ勉」と呼ば れ「暗くて、勉強 しか 能のない人」とい うようにとら れてしま	高校時代のイチロー が全体練習に 参加せず、 一人でティー バッティング をしていたと 言。それは、「 クール」とも 言えるが、「自 分勝手」とも 言える。	前者はイチローの 理性的な 一面を表す が、後者は 自己中心 のという意味 で、軽蔑 すること になる。	
高2	今までひた隠しに してきた北朝鮮の 踏襲などは、	徐々に明らか になり、今や各 国からクレ ームが上が っている。	妹が姉に抱くライ バル心は、「姉に 負けたくない」と いう思いから、	勉強、スポーツ、 特技など、多 方面で妹 の成長を促 すが、	「自尊心」と「ナル シスト」はど ちらも「自分 に自信があ る」という 意味だが、	「ナルシスト」と呼 ばれ自分 に酔い たかいい 好かれる 言葉で はないが、 「自尊心」と 言えれば 良い意味 にとれる。	「好きじゃない」と「嫌 い」はどちらも「好ま ない」という意味 であるが、	「嫌い」というそれは 絶対的 に「好き」 から離れ ているの に比べ、「 好きじゃ ない」と 言えれば 、「嫌い でもない 」とい うこと ができる。	
高2	ライブドアは法律 の穴を探しては、 金も上げ るこころ が考えて いなかったため、	それが発見され て300億もの 損失をくら った。	友達同士でお互 いをライバル として、 勉強に励むと、	成績が向上する。	例えば「変人」と「個 性的」はど ちらも人 とは少し 違う人 という意 味をもつ。	しかし、「変人」とい うと相手に 失礼だが「個 性的」とい うと相手 の良いこ とを尊敬し 、認める ことにな る。	例えば「でぶ」と「ふ よか」はど ちらも少 し、体 重が重 め、の 人をさ す。	しかし、「デブ」とい うと相手 を、バカ にしている が、「ふ よか」とい うと、あ なたが いお母 さんのよ うな、存 在をさ す。	
高2	疲れていたのに老 人に席をゆずらな かった。	そしたら寝て しまった。	友達とテスト などで点 数を競い 合っ た。お互 いに負 けたく なくて 勉強を よくす るよう になり、	2人とも成績優 秀者に なった。	「ほげ」と「天然」は 共同の 意味の 内容を持 つが、	「ほげ」は相手 をばか にした 言 い方 に對 して「 天然」 は少 しか わい らしい よう に聞 こえ てく る。	「ダイエット」と「 減量」は 結果は 同じよ うな こと にな るが、	「ダイエット」はど のような やり方 でもそ の 人 から すれば 「体 重を 減らす ため の 方 法 で あ る。そ れに 對 して 「 減 量」 はそ の 体 に あ っ た 方 法 な ス ポ ー ツ 科 学 的 な 方 法 な ど を 意 味 す る。そ の た め そ の 場 合 で は 「 ダイ エ ツ ト」 は 肯 定 的 と 言 え る と 思 う。	
高2	ビニール袋を ボイ捨て したら、	それを踏んで コケてしま った。上に、 好きな 女の子 に見ら れて、 カッコ 悪い所 を見 られて しまった。	IT会社の対立 状態は、 売収競争 を生じ させ、	その結果、イン ター ネット の普及 率が め っ ち や あ が る。	歌下手な人 に「歌下手 だな」とい うより「も っと練習 しな？」 というの は同じ 「歌が 下手」と いう意 味であ るが、	「歌下手だな」はム カツクこ とに なる。	「マイベース」と「 自己 中心 的」は 同じ 意味 であ るけ ども、	自己中心 的と呼ば ば、そ れは 人 間 関 係 を こ じ ら せ る こ と に な り、 マイ ベ ー ス と い え ば、 一 人 の 人 間 の 特 徴 と し て 良 い 意 味 に な る。	
高2	万引きをしたら	店員にみつか って取り 上げられ た。だ れも 注意 をさ さ ない。	二つの企業が似 たような 商品をつ くるた めに	よりよい商品をつ くろうとする。	「マイベース」と「 自己中 心的」は ともに その 人 が 自 分 一 人 の 勢 い で 物 事 を す ま せ て ま う こ と が あ る。	「マイベース」は 自分の ベ ー ス が 確 り し て い て 動 じ な い と い う プ ラ ス の イ メ ー ジ が 強 い。	「寛容だ」という 意味を 持つ「 甘い」と 「やさ しい」と いう 言葉 があ る が、	「甘い」は 甘やか すとい う言 葉が ある よ う に 少 し 寛 容 さ が 過 剰 で あ る と い う ニ ュ ア ン ス が あ る の に 對 して、 「優 しい」 は周 り が 許 容 す る 程 度 の 寛 容 さ で あ る。	
高2	赤字を黒字に見せ かける裏工作も、	ついに最近見 事には ばれた。	対立とまでは 言わな くとも、 ライバ ルがい た方 が競 争の 原理 が働き、	両者ともに加 速度的 に進歩 する。	ライブドアの経営は、	「頭腦的戦略」とも 言えるし、 「脱法行為」とも 言える。	小泉総理の北朝鮮 に對する様子見は、	「裏面外交」なのか、 ただの「 ヒビリ」 なのか……	
高2	マンションの鉄筋 を減らしたら、	後でばれ てマス コミに 叩かれ たり、 国会 に呼ば れたり した。	競争で	より強力な爆 弾や、 より速 い飛行 機が つく られた					

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つけて 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発露を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
高2	どろぼうしたのが	ばれろと罰せられる。	マラソンをする時、ライバルと一緒に走れば、	よりいいタイムをだせる。				
高2	学校で窓を割って逃げたが、	後々ばれて先生に怒られた。	第二次世界大戦で	日本は自分達の間違いがわかり、その結果外国を見習い、先進国の仲間入りをした。	「にぎやか」と「うるさい」はともに「音などが騒がしい」という意味だが、	「にぎやか」はその状況に好感を持っているのに対して、「うるさい」は不快感を持っていることになる。	「素直」と「馬鹿正直」はともに「まっすぐでわかりやすい」という意味だが、	「素直」は肯定的なみで「馬鹿正直」は否定的なみである。
高2	お皿を割ったことを母にだまっていたら、	母がそのお皿を使おうとした時に割れているのがバレて怒られた。	競いあって走ること、	1人で走った時よりもタイムが上がる。	物事を客観的に捉えることは、	「冷静に大人な判断ができる」とも言えるが、悪く言えば「冷たい」ともいえる。	50点取れたことを、	「50点もとれた」というと良いことに聞こえ、「50点しかとれなかった」というと悪いことのように聞こえる。
高2	宿題をため続けていたが、親には「やっていると」と言っていた	学期末に先生からの電話で全く提出していないことがばれ、一晩中怒られることになった。	合組コンクールで、他のクラスには負けないように、どのクラスも必死で練習した。	その結果、全てのクラスが素晴らしい合唱を披露することになった。	いつも本などを読み、あがり騒ぐことを好まない人に対し、	「静かな人」といえば肯定的だが、「暗い人」といえばそれは非難することになる。	普段から声の大きい人に対して	「明るい人」といえば、好意的に見ていることになるが、「騒い人」といえば否定的である。
高2	詐欺を1年間仕事としていて年間1200万円かせいたが、	捕まってしまい、裁判の弁護士代もお金が200万かかると、1200万円全額賠償金として返さなくてはならなかった。	彼は上智大学を私は立教大学を目標としていたが、	早稲田に2人も入った。	例えば「成金」と「セレブ」はともに「お金もちだ」という意味であるが、	「成金」と呼ばればそれは下品だということになる。「セレブ」といえばほめこぼしになる。	例えば「適当」と「適度」はともに「だいたいで行く」ことを示すが、	「適当」と呼ばれば、いいかげんな感じがして「適度」と呼ばれば、うまくやる感じがある。
高2	点数の悪い答案を盗にすてたら	友達が家に届けてくれた親に怒られた。	部活にいた気に入らないやつとお互い「負けたくない」という気持ちで必死に練習したので、	今は2人とも部活内でずばぬけた強さになった。		私は親に「行動が悪い」と言われるが「自分のペースを崩さない」と言い訳している。		「ガリガリ」と「スリム」
高2	ふざけて遊んでいた時に、花びんを壊してしまい、急いで隠したが、	花びんがないことに親が気づき、結局花びんを壊したこともバレ、一週間おもちやを上げられてしまった。	A君とB君がけんかをした。その時は中間テストの真直中で、お互い「こいつにだけは負けたくない」と思い、必死で勉強し、	結果、2人共、今までと違ったこともない好成绩を収めた。	ある物事に物議がましい人と言いつつ、	「物知り」と言うとはめ言葉になるが、「おたく」と言うとはけなす言葉になる。		A君は、よく言えば「あかるい」、悪く言えば「うるさい」。
高2	普段は良い人を装っていても、	ふとした瞬間に、素がでて、本性がバレた。	ケンカをして対立すると、	お互いをよく考えるので、人の気持ちを理解しようとする心が生じる。	「協調性がある」と「人の意見に流されやすい」では、人の意見を受け入れることにかんじて同じだが、	前者は、ほめこぼし、後者は個性のないマイナスイメージになる。	「マイペース」と「自己中心的」では、自分のペース、時間を持っている点で同じだが、	前者は、人の性格・個性として認められるが、「自己中心的」は単なるわがままのようにとられる。
高2	親に塾に行くと言ったが、実際は遊びにいった。	後で親に塾用の半券を見せられてしまい怒られた。	親友と大喧嘩をした。	その後で親友がどんな人間なのか、前よりわかるようになって、仲直りした後より仲良くなった。	コップに入った半分の水を見て「少ない」と思うが、「多い」と思うかは状況に左右される。	のどがすくかわいていれば「少ない」と思うし、今水を半分のみおた後なら「多い」と思うかもしれない。	すごく辛くて悲しい状況にしているとする。	ある人は「もう私はダメかもしれない」と考えるだろうし、別の人は「これ以上悪くなることはない、これからよくなっていく前ふれだ。」と思うかもしれない。
高2	ある女の子が、へそくりをしたが、	後で夫にバレて怒られた。	スポーツにおけるライバル意識は、	二人とも向上心がある。	例えば「適当」と「適度」はともに「だいたいで行く」ことを示すが、	「適当」と呼ばれば、いいかげんな感じがして「適度」と呼ばれば、うまくやる感じがある。	例えば「成金」と「セレブ」はともに「お金もちだ」という意味であるが、	「成金」と呼ばれば下品という印象になる。「セレブ」と呼ばればほめることになる。
高2	国王は私腹を肥やすために、民衆に高い税を払わせたので、	革命が起きてギロチンにかけられた。	ランナーのA氏とB氏は、同じ位のタイムの短距離ランナーである。毎日タイムを競っていたあげ、	2人ともオリンピック選手になる程のタイムになっていた。	「彼女は八方美人である」というのと、「彼女は実力が良い」というのは、ともに「彼女は皆に優しくふるまう」という意味である。	「八方美人」といえば皆に優しくしている彼女を見て軽蔑した時に発し、後者はその彼女をプラスに見ている。	「彼はとろい」と「彼はマイペースだ」とどちらもおそい	
高2	耐震強度を偽装したが、粉砕検査をしたが、危険部位を輸入したが、	ばれて怒られた。ばれて怒られた。ばれて怒られた。	A君とB君はライバルだ。AもBもお互いにテストで負けたくないと思っている。だから、AもBも勉強を頑張る。	その結果、2人とも高成績だ。よかったね。	「頭がきれる」と「ずる賢い」			
高2	人を殺して証拠を消したつもりでも、	誰かに必ず何かしら目撃されていると逮捕される。	電気のコジマとビュグカメラは、他店に對抗しより1円でも安い価格で販売し、	それを求めてお客さんも集まる。	スタイルを気にする女性に対して	「ガリガリ」と言うか「細い」と言うかでうらやましさが「細い」のほうが増す！！	「ガリ勉」と「勉強熱心」は	「ガリ勉」は陰気なわくわくイメージだけど、「勉強熱心」はまじめで努力するけど周りが信頼されあこがれられる感じがある。
高2	親のへそくりをこっそり盗んだら、	あとでばれて怒られた。	植民地は植民国に対して怒りや憎みの気持ちを抱いた。	その気持ちや音楽や絵画に表現され、新しい芸術が生まれた。	「理性的」と「非情」という言葉はともに「冷静だ」という意味であるが、	「理性的」と言えばほめることになるのに対して「非情」と呼ばればそれは軽蔑になる。	「従順」と「官僚的」という言葉はともに「規則に従う」という意味であるが、	「従順」と言えばほめることになるのに対して「官僚的」と呼ばればそれは軽蔑になる。
高2	母の大切な花びんを割ってしまい、さりげなくくっつけておいたけど、	後でばれてしまい、おこられた。	いつもテストの点数を競いあっていた2人は、	いつの間にかとても頭が良くなった。	「ガリ勉」と「勉強」は、ともに「よく勉強する人」という意味だが、	「ガリ勉」というと勉強しかしていい、嫌なイメージだけど、勉強という良い意味になる。	「おせっかい」と「面倒見が良い」は、ともに「よく世話をする」という意味だが、	「おせっかい」には、やりすぎ意味があるの、「面倒見が良い」には、良いイメージがある。
高2	いつもそうをついていると	本当の事を言った時に誰も信じてくれない。cfおおかみ少年	足の速い人と毎日競争していたら	タイムが2秒もちろんだ。	?	?		
高2	友人にお金をかりたまままだまっていたら	後に請求された上にさらわれてしまった	DocomoとAuは互いに売り上げを競っているが、	その結果過去に比べて料金がはるかに安くなった。	「頭がいい」と「ガリ勉」はともに「勉強ができる」という意味だが、	「頭がいい」は肯定的なのに対して、「ガリ勉」は否定的で暗いイメージがついてしまう		
高2	万引きしている所を	見つけられてしまった。	飛騨祭で劇をするか、ダンスをするか意見が二つに分かれたが、話し合いの結果、	2つを合わせてミュージカルという新しい企画を思いついた。		「めんどろみがいい」というのはほめ言葉だが、度がすぎると「おせっかい」と嫌がられる。	電車についてくわしい人を	専門的な知識があるとはめめる人も、電車オタクと言って軽蔑する人もいる。
高2	手をぬいて建物を作ったが、	地震が起きたときにずれてケガ人がでた。	部活の発表の話しあいでイメージが対立したけど、	最終的にはいろんなテイストが合体したすばらしい舞台になった。	例えば「うるさいわね」といわれたら怒られるけど、「にぎやかわね」といわれたら明るくて良い感じなイメージ。			「おせっかい」は望まれてもいないことをやってくれる人に対して「優しい」は感謝されている。

学年	性別	問6-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかるって 痛い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定に もなる
高2		冷蔵庫にあったケーキを盗み食いしたが、	数が減っていたことから後でお母さんに怒られた。	A族とB族は仲が悪く、	それにより互いの領地を守るため、身を守るための道具や武器、合図などの技術を身につけた。	例えば「消極的」と「ひかえめ」はともに「自己主張をあまりしない、前に出ない」という意味であるが、	「消極的」と呼べばそれはマイナスイメージになるのに対して「ひかえめ」と言えばほめることになる。	例えば「裏額が良い」と「計算高い」はともに「その状況に応じた最善策を見出すことができる」という意味であるが、	「計算高い」と呼べば利己的なイメージになるのに対して、「裏額が良い」と言えば「裏額が良い」と言えるというほめ言葉になる。
高2		妹がおかしそたくさんもっていたのでばれないうようにこくすねたら	後でゴミ箱からゴミが見つかったらおこられた	企業Aと企業Bが食品開発による利益競争をし、次々と新しい商品やおいしい商品を開発し、	食品界で大きな発展を促した				
高2		まんびきして、	けいさつにみつかると	テストの結果できょーそーすると	いつもよりできる。	こせいできと姿		ガメツイとけんやつか	
高2		彼女と話している時に、別の相手と行った場所の話をしていたら、	疑われて浮気かバレてしまった。	AスーパーとBスーパーの客引きの競争の	結果は、価格の下落につながった。	「デブ」と「ぽっちゃり」と共に太っている様子であるが	「デブ」と呼べば否定的な意味であり、「ぽっちゃり」と言えば肯定的な意味になる。	「背が高い」と「のっぽ」はとも背の高い意だが、	「背が高い」と言えば肯定的だが「のっぽ」は否定的な意味になる。
高2		受験競争での熾烈な争いに嫌気がさしてきた私は、塾を勝手に休んでゲームセンターに行った。	しかし、塾から家に連絡が入り、結局、両親と塾にひどく叱られた。	家庭用テレビゲーム業界において、各社の技術競争はテレビゲームを個人の娯楽から大衆文化に進化させ、	その結果、メディアミックスの新たな路線として、「テレビゲーム化」という概念が誕生した。	例えば「ファン」と「マニア」は、共に「一つの物事にはまっている人」を表す言葉だが、	「ファン」はそれで済まされる一方、「マニア」と言えば、一般常識の無さが浮かばれる表現になる。	例えば「真似る」と「インスパイアされる」は相手の物事を自分のそれとして使うことを表す言葉だが、	「真似る」は自分の意志のみで使う意味合いだが「インスパイアされる」は相手の物事に感銘を受けた上で、敬意を払いつつ使う意味合いになる。
高2		野球選手一石を友人に向かって投げたら	バットで打ちかえさず自分に当たった。	A君とB君は仲が悪く、お互い負けまいと勉強して	見事二人共望望校に受かった。	「ムードメーカー」と「お調子者」はともに「盛り上げ役」という意味であるが、	「お調子者」と呼べば軽蔑になるのに対して「ムードメーカー」と言えばほめることになる。	「頑固」と「意志が固い人」はともに一徹した精神を持っているというところであるが	「頑固」と言えば軽蔑になるのに対して「意志が固い人」と言えばほめることになる。
高2		花びんを割ってしまった。しかられるのがこわくて物置に隠しておいたが、	大掃除の時 母に見つかった しかられた	数学の成績で「あいつには負けたくない」と必死に勉強していたら、相手も同じように勉強した。	その結果 ふたりとも成績がすごく上がった。	教室でみんな話をして盛りあがっているところを	「にぎやか」と言えば肯定的な意味になるが「うるさい」と言えば否定的な意味になる。	いつも冷静でボーカークフェイスのうまい人に対して	「クール」と言えばほめ言葉になるが「冷たい」と言えばけなす言葉になる。
高2		ピンポンダンスを何回もしていたら、	ついに見つかるまで怒られた。	友達とテストの点数で競いあうことを決めたら、お互い負けたくないため必死で勉強し、	成績が2人とも上がった。	例えば「大人っぽい」と「老けている」はともに「実際の年齢より年上に見える」ということだが、	「老けている」とよべば、失礼になるが、「大人っぽい」と言えば、ほめこばになる。	例えば「マイベース」と「自己中心的」はともに「自分の思うままに行動すること」をささるが、	「自己中心的」とはひどい言葉だが、「マイベース」とはひどい言葉にはならない。
高2		あまりのかわいさに後歩中のチワワをさらってきたが、	散歩の時にばれて訴えられた。	「エースをねらえ！」のお嬢神人として対立しながら	お互い成長した。	「素直である」という事と「人の言うことを聞きかたにばかり」という事とは人々の意見に対し反抗しない事を指すが、	前者はほめているのに対し後者は侮蔑を示している。	「積極的である」という事と「でしゃばりである」という事とは人々の意見に対し積極的に取り組むことを示しているが、	前者はほめているのに対し後者はそう評された人に対する嫌悪感をあらわしている。
高2		2年間キセル乗車をしていた人がいた。	ついに車内改札で見つかった。逃れた分の運賃●2倍の追加運賃を払うはめになった。	ある問題についての解決法で対立していた。互いに意見をぶつけ合うことで、	両者がもともと持っていたものよりよい解決策が生まれることがある。	「にぎやか」といえば、肯定的に捉えられるのに対し、「うるさい」といえば否定的に捉えられる。			「細かいこと」にこだわらないといふはプラスイメージだが、「いいかげん」といえばマイナスイメージになる。
高2		会社のお金を横領すると、うまく裏工作をしても、	ほんの小さなことから、横領の事実がばれて、逮捕されてしまう。	A社とB社は、共にパソコンメーカーとして有名で、争っていたが、相手よりよりよい製品をつくるうとして、	パソコンの質があがった。	部屋に入って、「涼しい」と、「あたたかくない」は共に、同程度の気温をあらわしているはずなのに、	「涼しい」とよべば、そのままだからわわって肯定的な印象をうけるけど、「あたたかくない」は、「あたたかい方がよかった」と否定的な意味にとられることもある。	「だれにでもやさしい」と「八方美人」は、共に、「だれにでもやさしい」ということを意味しているのに、	「八方美人」は、ほめこばである「やさしい」とは反対に、「みんなに気に入られよう」というような、非難する言葉としてつかわれる。
高2		某IT企業は奇想天外な経営方法で有名になり好印象を得ていたが、その業績は脱税によるものであったことが	発覚し、経営陣は逮捕、会社は倒産した。	隣り合う2つの男子校は、文化祭に隣りより多くの女子を呼ぼうと奮起した。	そのため文化祭はより良いものとなり、女子だけでなく周囲の多くの人が両校を訪れた。	ともに物事に対して細かいところまでみるか	「神経質」とはものごとに対して細かいところまでうるさく、ゆづがきかない。わるい意味で「いいいみ」はものごとに対して細かいところまでしっかりやる。いいいみ	「うるさい」と「元氣」はともに話すが好きだったりするが	「うるさい」はところかまわずはやくまわること「元氣」はまわりのムードをよくする
高2		審判が犬をいじめていたが	後にケイサツにばれてつかまった	AグループとBグループは互いに文化祭の出し物について対立していたが	意見がまとまり、いざ行動となる。ものすごいスピードで作業がすすんでいった。	自分を押し進まず人に対して	「意志が強い」と言えばほめていることになるが、「頑固者」と言えば悪口を言っていることになる。		上の地位にいる人の命令を向く聞く人は、「協力的である」とか「従順である」とかほめられたりするが、それを良く思わない人は「無個性」とか「機械みたいだ」とか、又は「奴隷」と言ったりする
高2		万引きをしたら、	防犯カメラに映っていて 捕まった	第2次世界大戦でアメリカやイギリスといったような国々が連合を組んだことよって	戦後に国連という国際的な組織ができた	「ひきょう」と「ずるがしこい」は共に悪どい人を使うが、	「ひきょう」というと下劣きわまりないが、「ずるがしこい」は悪くても賢いという長点もあるようにとらえられる	「ぽっちゃり」と「デブ」は共に太った人を指すが、	「デブ」は悪いことと思われられるが「ぽっちゃり」はその人の普通の特徴である
高2		万引きをして	みつかって 学校をやめさせられた。	A社とB社が価格競争をし、	価格はほとんど下がった。	「人をまとめることができる人」を	「リーダーシップがある」と言えばいいが、「でしゃばり」と言えばよい。	「まげずきらい」は、	「まげずきらいだからがんばるならいいが、「人をおしのける」だとよい。
高2		母が大事にしていた権木鉢を割ってしまったが黙っていた。	後々見つかってしまい、酷く怒られた。	ある会議で、肯定と否定の意見の食い違いがあった。	それぞれの意見のメリットとデメリットを考慮して、よりよい計画ができあがった。	たとえば、お金に困っているわけではないのに必要な費用をださないような人をけちという。		それに対し、「電気をこまめに消す」「衝動買いを控える」などのことをこつこつ実践している人のかを褒め家とよぶ。	
高2		弁当がおいしくなかったので弁当の中身をトイレに流そうとしたとき	流し忘れて、親に見つかりかられた。	彼とテストの点数で競い合うことで	学力が増した。	狭狭つて学校に間に合わないとき	「学校に遅れる」と言えば悪い意味だが、「いづつか授業を受けなくてすむ」と言えば良い意味だ。	テストで難しい問題が出たとき、	ピンチだとすれば悪い意味になるが、「自分が成長するチャンスだ」と言えばいい意味になる。

学年	問5-1 悪いことをすると	問6-2 いつか見つかって 業目にある	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは発展を 進む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2	つまみ食いはい	必ずばれる。	友人同士の喧嘩は 一次的な対立を主 むが	距離をおくことにより 相手の長所が自 覚され、結果的に より親密な関係を築く ことにつながる。	「天然」と「ばか」という言 葉は共に「どこか間の振 けていて」という印象を 与えるが、	「天然」というと可愛らしく感じら れ「ばか」というと無能なイメージ を与える。	一つのことの中に なっている人のことを 「マニア」「専門家」など というが	「マニア」ほどマニアク のように感じられ「専門 家」といって知的に感じられる。
高2	仮病をつかってそう だいたいが、	沸いたら親に元氣で はないかと怒られて しまった。	私とA君は勉強の スタイルがちがいで、仲 があまり良くなかつ た。自分のスタイル で良い点をとろうと 互いに競合した結 果、	二人とも良い点だっ た。	「のろま」と「マイベ ース」はゆったりしたこ とを表すが、	「のろま」というと軽蔑的なニュ アンスなのに対して「マイ ベース」というと肯定的なニュ アンスになる。	「太っている」と「ふく よか」「ぽっちゃり」な ど同じ体型を表す言葉 だが、	「太っている」という言葉 は、否定的なニュアンスで 「ふくよか」「ぽっちゃり」な どは肯定的なニュアンスにな る。
高2	壁へ行かずに遊んで いたのが	ばれて親に怒られ た。	友達とテストの点 を争つたら、	2人とも成績が伸び た。	勉強熱心な人	「勉強家だ」といえばほめ言葉 になるが、「ガリ勉だ」と言えば 軽蔑になる。	例えばフィギュア集 めが趣味の人に、	「フィギュア好きだね」と言う のは良いが、「フィギュアオ タクだ」と言うのは軽蔑にな る。
高2	万引きをして	見つかったら怒られ た。	戦国時代の各武将 将軍による争いは	経済を活性化させ、 様々な技術一例え ば銃火器などの一 進歩をもたらした。		「愛国者」と呼ばば愛に忠誠心 があり「国民」として模範的な人 間と思えるが「国粋者」と称さ れると例えば日本では大戦時、 現代では中東イスラム過激派 などの響きを持たれる。		「きれい好き」は万人が万 人好ましいとする物事を清潔 に保とうとする人のことだ が「潔癖症」というのはゆ ぎすぎた感のある否定的な 意味合いが強くなる。
高2	先日赤ちゃんを誘 っていた男は、	2日ですぐつかま ってしまいました。	ラーメン店激戦区で は、それぞれの店 がくふうして、	よりよい味を追求す る。	例えば「おせっかい」と 「世話好き」では両方とも 他人に良くてあげよう という親切心だが、	「おせっかい」では他人に対して 迷惑をかけて、「世話好き」なら は迷惑とはいえないこともあ る。	「人あたりが良い」と 「八方美人」では、両方 とも他人に良い印象を 与えるということだが、	前者に比べ後者は悪口に なる。
高2	コンビニで盗みをし たら、	家で親に見つかり て、警察につき出さ れた。	A君とB君は仲が 悪かったのでも互 いに勝手にやろう と思ひ、	テストの成績が伸び た。	「統率力がある」と「仕 度」はどちらも「人ま まどめる」という意味だが、	前者はほめ言葉で後者はいや ないみになる	「気がきく」と「おせっ かい」はともに「他人の 話を聞いてあげる」ことだ が、	前者はほめことばで後者は いやな意味になる。
高2	他人の物を勝手に 使っていたら、	その人と絶交させ られた。	日本の電気機器 メーカーたちは、独 自のテレビをどこ よりも早く作るよ うと考え、	液晶プラズマテレビ を開発、普及させ た。	「頑固」と「自分を貫く」と いう二つの言葉は両方 も「自分を信じている」と いう意味だが、	「頑固」は他人の意見をきか ないマイナスのイメージに 対し、「自分を貫く」というのは プラスのイメージがある。		「いつも遊んでいる」と言 うとただ遊んでばかりいる人 というマイナス面が強くなる が、「活動的」と言えばプラス 面が強調される。
高2	金に困ってドロボウ をしたが、	結局警察につかま って法の裁きを受け た。	サッカークラブのMF のA君とB君はボ ンジョンも同じであり、 そのポジションは1 人しかつけなかつ た。2人とも相手に まげず、自分がその ポジションにつく ため	一生けん命練習し た。	例えば「おせっかい」と 「面倒見がいい」はとも に「人に対する接し方」を 表すが、	「おせっかい」と呼ばば一 の意になるが「面倒見がいい」と いえば+の意味になる。	例えば「粘り強い」と「し つこい」とは互いに「あ る物事に対しての●」 を表すが、	「粘り強い」とプラスの意 味になり、「しつこい」と呼 ばばマイナスの意味になる。
高2	完全犯罪をくろ み、殺人事件をお こなした	目撃者多数で警察 につかまり、実刑判 決を受けた。	A君とB君は互 いに勉強面でもライ バル関係にあり、ラ イバル視すること で互いに勉強に 励んだ。	その結果、二人とも が東京大学に入る ことができた。	「あきつぱい」と「好 奇心旺盛」とは、とも に「興味が一方 方向ではないこと」と いう意味だが、	「あきつぱい」は否定的な意味 で使われ、「好奇心旺盛」は肯 定的な意味で使われる。	「おせっかい」と「世話 好き」は、ともに「他人 の面倒を見る」という 意味だが、	「おせっかい」は否定的な 意味であるのに対して、「世 話好き」は肯定的な意味に なる。
高2	点数の悪いテスト を部屋に隠してお いたが、	母に見つけれ、隠 していた点数倍こ とに怒られた。	A社とB社は文房 具製品の市場で、 二を争う大企業で ある。A社がB社に 負けると張り合っ た結果、	消しゴムで消せる ペンをA社が開発 した。	「しつこい」と「ねばり 強い」という言葉にお いても同様である。	「しつこい」と呼ばば欠点をあら わすすが、「ねばり強い」と呼ば ばほめていることになる。	「幼い」と「若々しい」と いう言葉においても同 様である。	「幼い」と大人に対して言 えば否定的な意味を含むに 対し、大人に対して「若々し い」と言うのは相手に不快 な気持ちを与えないこと はない。
高2	付きあっている恋 人が、他の人が好 きになり、二俣を かけていたが、	両方に見つかり、 二人同時に別れる ことになった。	世界大戦中に各国 は、	次々と新たな武器 や機械を発明した。	例えば	「きれい好き」とい えば、程度が普通 くらいであるが、「潔癖」と いえば、程度が過度である ということ。	例えば、	「愛好家」と「マニア」と では、愛好家は事例と同 様に程度が普通で、マニア は程度が過度であるとい うこと。
高2	嫌いな食べ物 をばれない様に かくして持 っていたら、	見つかったら、結 局それをいっぺんに 大量に食べさせら れた。	特待生になろうと 友達と張り合っ たら、	2人とも急に成績 が上がり、特待生 になった。	例えば「積極的」と「 しゃべり」はともに「何 事にも挑戦しよう」と いう意味だが、	「積極的」とい えば長所の一 つになるのに対し、「 しゃべり」とい えば欠点になっ てしまう。	例えば、「非常に追い つめている」様 な状況を	「絶体絶命」と裏す とネガ ティブになるの に対して「成長 するための試練」と 表すと希望が少な からず見出せる ようになる。
高2	悪いことをさ ぼつたら、	いつもは電話など なのに、その日 だけたまたま連絡 事項があり、電 話がかってき て、親にさぼ つたことがば れてしまった。	私は友達と、次の テストでどちらが 良い点数をとるか 勝負したところ、	2人とも点数があ がった。	「意志が強い」と「頑 固」といえば、良 い意味になる	「意志が強い」とい えばほめて いることになるの に対して、「頑 固」といえば、 良くない意味に なる。	「親切」と「おせ っかい」は、とも に、「人になか かしてあげる」 ことであるが、	「親切」は、受手にと って迷惑なものである。 「おせっかい」は受 手にとって迷惑な ものである。
高2	かつあげたお 金をバイトして かかせたと言 ってたかんの 金を使っていた が、	かつあげている ところを先生に 目撃されて停学 処分になった。 さらにかつあげ して使ったお 金を返すために バイトをしなければ ならなかった。	スポーツや勉強 をする時に競い 合う相手は負 けないという 思いと努力が、	技術や能力を向 上させること になる。	例えば体のこと に関して「ガ リガリ」と「ス リム」はとも に「細い体」と いうことにな るが、	「ガリガリ」と呼 ぶと不健康な響 きになり、それ は軽蔑になるの に対して「スリ ム」というとほ めることになる。	「ガリ勉」と「勉 強家」という 言葉はともに「 勉強に励む人」と いう意味である が、	「ガリ勉」だと皮肉 っぽくなるの に対して「勉強 家」というと ほめることにな る。
高2	人の細胞からES 細胞をつくり 出すことに成 功したとして、 韓国の英雄とな った黄教授は、	その後すべてが でっかき失敗し、 世界中から非難 を浴びている。	20世紀の初め から、終戦が けて、日本軍が たつた海軍中 心の大和と武 蔵といった巨 大な大艦を 造った巨艦	戦後世界屈指の 船の建造技術 を残し、高度 経済成長期の 日本の造船業 のけんけん と進んだこと が、	同じように神経 がずい場合 でも	「鈍感」とい えば軽べつ になり、「強 心臓」とい えばほめ 言葉となる。	同じように誰 もが思 いつか ない悪 意を して も、	「非凡」と言 われる場合 もある。理 解されず、 受け 入れら れない「 非常識 」とい われる 場合も ある。
高2	母のGUCCIの バッグを 勝手に横取り して、も とにあった 場所に戻 していたのに、	汚してしま うのが見 つかって 怒られ た。	ずつと仲良 かった友 達と上手 いかわ りなて て距離 をおい ていた。	徐々に2人 で話さ れ、今 まで自 分の気 持ちは 明らか にわか らなかつ たこと が、心 から打 ち明け ること が出来 るよう になっ た。	「賑やか」と「うる さい」はとも に「騒がしい様子」 を指すが、	「賑やか」とい えば明るく 楽しい様子 だが「うるさい」と いうと邪魔 な、という ニュア ンスも 含 まれる。	何が抜けて 「アホ」っ ぽい子に、	「アホだね」とい うより、「の ぼんとして いるわ」と いうと、そ の子の長 所とも えら むことが 出来る。

学年	問題1 悪いことをすると	問題2 いつか見つかって 痛い目にあう	問題3 対立は	問題4 ゆくゆくは発展を 生む	問題5 状況を言い表すとき	問題6 言葉次第で肯定にも否定にも なる	問題7 状況を言い表すとき	問題8 言葉次第で肯定にも否定にも なる
高2	万引きしても、自分の行動が普通と違うの	見つかってしまう。	テストの点数をAさんとBさんが競争して対立すると、	お互いががんばるので点数がある。	例えば「マイベース」と「わがまま」はともに自分のしたいことを勝手にやるということだが、	わがままはよくない意味に聞こえ、マイベースは自己アピールになる。	スポーツをやっている時、	走れよ！ 1つというときと、～ちゃん走ってていうと、～ちゃんの思う気持ちは、～ちゃん走ってていわれた方がよっぽうがんばるぞって気持ちに変わって、走れよ！って言われると、お前が走れよって気分になる。
高2	ばれないと思って飲酒をしたが、	結局写真が見つかってばれてしまい、怒られた。	バスケットボール部の同じチーム内でレギュラー争いをするのは、誰もが相手よりうまくなろうと思って練習するので、	やる気が増し、より自分の能力を伸ばすことができる。	「オヤジささい」と「ダンディ」は共に強い人に使う言葉だが、	「オヤジささい」は悪口になるが、「ダンディ」はほめ言葉になる。	いつもより早く帰ってきた夫に、	もう帰ったの！？」と言うと、驚きの意味で言ったにもかかわらず、早く帰ってくるのが悪いような言い方に聞こえる。
高2	万引きをした人が、捕まらなかつたのをいいことに調子に乗って万引きを続けたり、	見つかり家と学校に連絡された。	ライバル同士で、何かにつけて競ってばかりいた。勉強もそうで、一人がよい点をとるともう一人も次のテストでいい店をとろうと努力し、	その結果二人とも東大に合格した。	「ポツチャリ」と「デブ」はともに太いことを意味しているけど、	「デブ」のほうが否定的。	「スポーツ馬鹿」「スポーツ少年」はスポーツに熱中していることを表しているけど、	「スポーツ馬鹿」は軽蔑している。
高2	こそこそ姉のまんがをよんでいけがうっかりページをおとしまったので	見つかってなられた。	AくんとBくんは仲が悪くて、お互いに相手よりもよい成績をとろうとしたので、	2人ともすばらしい成績をとった。	「がんごも」と「あの人があるわねえ」は同じ意味だけど、	前者はけなして後者はほめてます。	「におう」と「かおる」は両方ともなにかのにおいがあるけど	「におうだ」と「かおるだ」といって「かおる」の方がよいにおいがする。
高2	人の悪口をたくさん言っていた人が、	だんだんとそのことがばれていき、最終的に孤立することになった。	携帯電話会社は、互いに競いあい製品をつくり続けている。	結果、今では単に電話としての役目以外にも機能の充実した、生活になくてはならないもの、携帯電話はなっている。	スズムシが鳴いているのを、	秋の風物詩であるスズムシの音で音楽が聞こえるというのと、「ゴキブリ科の害虫が騒音をたてている」というのでは全く違う印象になる。	ドラマで女の人が恋人を平手打ちしたのを、	「愛ゆえに気持ちを一見つきはなした行動で伝えた感動的なシーンだ」とも、「調子に乗って突如人をなぐりつけた大変暴力的で不快なシーンだ」ともいえる。
高2	友だちにうそをついた後、	そのことが友だちにばれて信頼を失った。	戦争によってより優れた兵器を持つようになった。	その結果原子爆弾ができた。	例えば、「うるさい人」と「元気の良い人」とも同じに「うるさい」とも「元気の良い」ともいえるけど、	「うるさい人」といえば周りが迷惑しているが、「元気の良い人」といえば、とてもいい意味になる。	例えば、「デブ」と「体の大きい人」ではともに、太っている人をさすけど、	「デブ」といえば軽蔑になるのに対して、「体の大きい人」といえばいい意味とみなせる。
高2	放課後の塾を母に黙ってサボっていたら	塾の先生から電話があり、母からこっぴどく叱られた。	第二次世界大戦で、	後々に国際連合という組織を生み出した。	例えば「大人っぽい人」と「老けた人」というのはともに「実年齢より上に見える人」という意味であるが、	「大人っぽい人」といえば肯定的な意味になり、「老けた人」といえば否定的な意味になる。	例えば「にぎやかだ」と「うるさい」というのはともに人や場所が音を立てている状態を表すけど、	「にぎやかだ」といえばいい意味になるのに対し、「うるさい」といえば悪い意味になる。
高2	両親に勉強しているところを見て、部屋でテレビを見ていたら、	部屋に入ってきた母に見つかって怒られた。	AさんとBさんは、テストでどちらがよい点を取れるか競っていたが、	その結果二人ともよく勉強したので共に成績が上がった。	例えば「大ざっぱ」と「大らか」も「細かいことにはこだわらない」という意味であるが、	「大ざっぱ」といえばどこか適当で投げやりな感じがするのに対して「大らか」といえば寛大で優しい印象を受ける。	「なぐる」と「たく」はどちらも人や物に手を上げたたり物を当てたりすることを意味するけど、	「なぐる」の方が強暴な感じがする。「たく」の方が軽い感じがする。
高2	騒がめんどくさかったからはばったが、	電話がかかかってきて親にバシバシ怒られた。	数々の戦争は、より強い兵器を生じさせた。	その結果、現代の武器の能力ははかりしれない。	例えば「デブ」と「ぼっちゃり」はともに「太っている」という意味であるが、	「デブ」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して「ぼっちゃり」といえばほめることになる。	例えば「ガリ」と「ほそい」はともに「やせている」という意味であるが	「ガリ」と呼ばればそれは軽蔑になるのに対して、「ほそい」といえばほめることになる。
高2	テストでカンニングをして高点を取ったが、	後から見ていた男子にチクられ、警告点となってしまった。	私たちが、日頃手にしている携帯の便利さの裏側には昔からの各業界の対立競争がおこなわれてきたのだ。	現在の携帯電話の競争は目を見張るものがある。最近プッシュトークをうりしているDOCO MO. LOVE定額など、割引に焦点をおいているVodafone、メールでチャットができるというau、使いやすさと値段の安さが売りのTukaなどなど・・・				
高2	学校の掃き道に夜遅くまで街であそんでいたが、	友人と別れた後駅で先生に見つかってしまった。	第二次世界大戦中、アメリカとドイツは対立し、より被害の大きな爆弾を開発しようとした。	そしてアメリカは結果、原爆を発明した。	「マイベース」と「自己中心」はともに、「自分にひたすら行動している」という意味であるが、	「自己中心」だと自分勝手な行動がまな風にとらえられるのに対して、「マイベース」は、そのようにはとらえられない。	元気がいい様子や「活発だ」とも「さわがしい」ともいえるが、	「活発だ」は、明るくて良いにとらえられるが、「さわがしい」だとめいわくがらわれているにとらえられる。
高2	冷蔵庫にあった姉のお菓子を黙って食べたが、	後から姉がそれを見つけ、激怒した。	勉強においてライバルを見つけることは大切なことである。なぜなら、互いに負けたら勝ったりしながら反抗し、よりよい点をとろうと奮闘した末、	成績が向上するからである。	例えば勉強に対して「ガリ勉」といえば、「努力家」といえば、両者とも勉強に多くの時間を割いているということになるが、	「ガリ勉」は否定的で勉強しか出来ないと考えられるのに対して「努力家」は賞賛されることになる。	発明家は、独創的で思考力が豊かであるが、その性格や生活習慣も独特であることが多い。	彼らを「変人」と呼ばばマイナスの意味としてはたたくが、「天才」と呼ぶのなら、プラスの意味となる。
高2	友達に犬をかかっているのをばらしたら、	その友だちが家に来た時にかかっている犬がばれて、怒った。	ラーメン屋が沢山のところでは、競って昔がよりおいしいラーメンをつくらうとした。	その結果、その街はラーメン街として発展した。	例えば、「感情の起伏が激しい」とも「感情豊かな人」ともいえるが、	「感情の起伏が激しい」といえば短所を示しているのに対して、「感情豊かな人」といえば長所を示していることになる。	例えば、「おせっかい」と「面倒見がいい」ともいえるが、	「おせっかい」といえば短所を示しているのに対して、「面倒見がいい」といえば長所を示していることになる。
高2	幼い頃部屋の壁紙をはがして遊んでいたが、	ある日母にこっぴどく叱られた。	携帯電話の会社の対立は、	カメラ機能などを生じさせ、防水などの機能も充実させた。	「個性的な人」と「変わった人」はともに「一般の人」とは違う雰囲気の人」という意味であるが、	「個性的な人」といえばほめることに、「変わった人」といえば軽蔑の意味を込められていることが多い。	「小柄」と「チビ」はともに「小さい」という意味だが、	「小柄」は誉め言葉で「チビ」は軽蔑の意味が込められている。
高2	浮気して他の女と歩いてるところを	同僚に見つかって家族にばれた。	日本にはセブンイレブンやファミリーマートなど、いろいろなコンビニがある。それぞれの店がもっと便利に、と考え実行した結果、	今は食べ物・生活必需品の買い物以外にATM、宅急便の申し込みなどもできるようになった。	例えば、インバクトのある顔を言葉で表す時、	「顔が悪い」というと「しつこくて嫌」というような、あまりよくない意味に聞こえるが「顔立ちがはつきりしている」というと、「かっこいい」というような、良い意味に聞こえる。	例えば、クラス内でずつとしゃべっている人がいる時、	「うるさい人」というと不快な感を出すけど、「にぎやかな人」というと、ほめていることになる。
高2	万引きをしたら、	防犯カメラに映っていてつかまった。	部活内で、服られたレギュラーになるために競争が起こった。	その結果、チームの実力は向上した。	例えば「ガリ勉」と「勉強家」はともに「勉強に熱心だ」という意味であるが、	「ガリ勉」と呼ばれば軽蔑の意味を含むのに対して「勉強家」といえばほめることになる。	例えば「ぼっちゃり」と「デブ」はともに「ひまわり体型だ」という意味であるが、	「デブ」と呼ばればよくないのに対して「ぼっちゃり」といえばほめることになる。
高2	「おおかみが来た！」と何度も言っていた男の子は、	本当におおかみが来たとき信じてもらえない。	スポーツで友達に負けたくないという対立心は、やがて練習量での争いが生じた。	そして偉大なプレイヤーを生み出した。	例えば「大人っぽい」と「ふけている」はともに「本當の年より上にみえる」という意味だけど、	「大人っぽい」は良い表現で、「ふけている」は悪い表現になる。	例えば「できごと」は	「ちょうど良い」という「適当」と「どうでもいい」という「適当」がある。

学年	問5-1 悪いことをすると	問5-2 いつか見つかって悪い目にあう	問6-1 対立は	問6-2 ゆくゆくは免責を生む	問7B-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる	問7C-1 状況を言い表すとき	問7B-2 言葉次第で肯定にも否定にもなる
高2	割ってしまったグラスを、食器棚の奥に隠しておいたが、	棚の整理をしていた母に見発されて怒られた。	2つの洋服メーカー会社が、もう1つの会社より人気が出るようにと新デザインの開発・発表を急いだ。	その結果流行好きの若者に常に注目されるようになり、2社共同のファッションショーがひらかれ、大成功をおさめた。	掃除が好きで、身の回りや常にきれいな状態にさせたがる人は、「きれい好き」とも「潔癖症」とも言えるが、	「きれい好き」といふほめることとなるのに対して「潔癖症」と言ふと近寄りたいたい印象を与えてしまう。	自分の意見をしっかりと持ち、多少のことでは意見を変えないような人のことを「自分を持っている人」とも「頑固者」とも言えるが、	「自分を持っている人」と言ふと、良い意味になるのに対して、「頑固者」と言ふと悪い意味になってしまう。
高2	仲良くなりかけた子に、すぐバシる嘘をついて、案の上	すぐバシる嫌われた。	友達同士でテストのかけをしながら勉強を頑張った。	その結果、成績が伸びた。	「マイベース」と「自分勝手」は共に「人に流されず、自分の意見を持っている」という意味だ。	「自分勝手」と呼べば、否定的な意味となるが、「マイベース」といふ肯定的な意味になる。	「読書家」と「本の虫」は共に「よく本を読む人」という意味で使われるが、	「本の虫」と呼べば嫌な気持ちになる人がいるのに対して、「読書家」と言ふと悪い気持ちはならない。
高2	部活がめんどうだからウソをつけて欠席したが、	後にウソがバレて怒られた。	のび太はジャイアンにイジめられる。ドラえもんを借りて、のび太はジャイアンに逆襲をする。そのくり返しにより、	男同士のアツい友情が生まれた。	意味あいはほとんど同じなのに何なんだ、この差は。	スペシャリストはゴルゴ13。マニアは電車男。		「バカ！」彼女のほほには一筋の涙がこぼれていた。「バカ！」彼女の顔は真っ赤に染まり、まるで鬼の形相だった。
高2	風邪を引いたと言って部活を休み、外出していたが、	留守中に電話があり部活仲間にはばれた。	第一次、第二次世界大戦を通し、多数の新兵器が考案され、	各方面での技術力が発展した。	「マイベース」と「自分勝手」は共に「自分の好きなように事を運ぶ」という意味だが、	「マイベース」と呼べばその人の性質を尊重しているが、「自分勝手」と呼ぶとその人の性質を批判している事になる	「真面目」と「厳格」は(場合によっては)「規則や約束を守る」という意味であるが、	「厳格」と呼べば否定的であり、「真面目」と呼べば誉める事になる。
高2	参考書代と言ってごづかいとは別に親からもらっていたお金でマンガを買っていたら、	ある日、本屋で親に会い、用途偽りお金をもらっていた事がばれ、翌月からごづかいの量が半減した。	より多い顧客数を獲得するため、ドコモやauなど各携帯電話メーカーが、競って新しい機能をつけた製品を売り出した。	結果として、日本は世界最小の携帯電話を開発することに成功した。	アニメーションについてくわしい人を、	「あの人はアニメーションによく精通している」と言えば多くの知識を持っている人とほめることとなるが、「あの人はアニメーション・オタクだ」と言えば、侮辱的な印象を与える。	いつも平靜でいる人を	「あの人は落ち着いた人だ」と言えば尊敬の念が感じられるが、「あの人はノリが悪い人だ」というと軽蔑しているように感じられる。
高2	どろぼうして	つかまった。	陸上など、	どんどん新記録がつけられる。	「おせっかい」と「親切」は、	「親切」はほめ言葉だが、「おせっかい」は逆にウザい意味	「怒りがりや」と「ねっけつ」は	熱血は、いい意味だけど「怒りがりや」は否定的

【資料8】第3調査、問6から問7の全被験者のデータ

学年	性別	問6	問7(A)	問7(B)
中1	○	他の文化が入ってくるともとの文化は消えてしまう。	どちらも内容は違っても結果が同じである。	結果が1点差であるということ。
中1		強制的に脅しをされると、良い文化などが消えてしまい、もったいない。	巨人が中日に勝った。	近差(ママ)で辛くも勝った。
中1		どちらも欧米との関係があり、それぞれの文化がいきよを受け入れた話		
中1		以前からそこにあったものを無理やり変えようとして元からあったものがなくなってしまう。	巨人はチーム全員の力、そして個人の力を用いて勝利した。	巨人も中日もいい勝負でおたがいに一歩もゆずろうとしなかったが、ある一人を決め手に勝利した。
中1		ある人類や人について、くわしく説明している点。	巨人が中日を相手に勝ったという点。	巨人も中日も1回~4回までの間はおたがいに1点もとれなかった点
中1		強制的に何かされると結果は悪い。		
中1		自分の文化がこわされることによって、環境が悪化する。	巨人が勝っている。	勝ったチームは、ギリギリで勝った。
中1		正しいと思っている事をしても、多くの人が傷つく場合がある。	運が良くても悪くても勝利できればいい。	同点でも、最後まであきらめない事で報われる。
中1	○	外国のせいで 自分の国の文化がめっちゃくちゃになる。	巨人(ママ)は9回まで一点を取れなかった。	ホームランをうった。
中1	○		巨人が勝ったということ。	勝ったチームは、9回にホームランで1点をとってかっている。
中1		何かをなくさせようとしてたり、なくしたりしている。	両方巨人(ママ)と言う野球チームの活やくの事を書いてある。	両方巨人(ママ)と中日との野球のしあいの苦戦の事をかたっている
中1		社会的に発達させようと思うと、一人一人が悪くなっていくことが多い。	中日よりも巨人のほうが多く点を取ることができた。	巨人も中日も最初は全く点をとれずにいるが、最後はどちらかが1点とっている。
中1		文明は時に人にとって良いものにも悪いものにもなる。	巨人は勝つ	たった少しのちがいで、勝つときがある。
中1	○	文化が変化することにより、今までより悪い方向に進んでいってしまった。	巨人(ママ)と中日の戦いで、巨人(ママ)は選手の活やくのおかげで勝つことができた。	巨人(ママ)と中日は同点になって、最後の一点でどちらも勝てることができた。
中1		違う国がある言葉や文化を強制的に変えたためその国が変わったり、変わってしまったりする。	2回とも巨人が「藤」の草刈りを取りつ部分(ママ)っている。	いつもどっかが「藤」の草刈りを取りつ部分(ママ)つとは限らない。(どっかが「藤」の草刈りを取りつ部分(ママ)つが最後までわからない。)
中1		なにかを強制することによって一つの人々を切りはなすことも、独立した人々をまとめてしまう。	巨人が中日に勝った。	巨人も中日も最後のホームランで勝った
中1		人々はその国の文化を大切にしたい方がいい。	巨人が中日に勝った。	あまり点差のない試合だった。
中1		いままででよかったものを他のものにして悪くなったこと。	巨人がかった。	すごい巨人と中日の接戦だった。
中1		人間は自分の考えとちがう教育を受けても何年かたてば、自分もそのような考え方になってしまう		最後の最後で一点を取り、勝った。
中1	○	英語は、文化を破かいされる。	両方とも おさえたが中日は最後に点を入れさせてしまった。	両方とも同点だったが、点を最後に入れられた。
中1		いままでの文化をこわされると、生活様式をかえ、文化が消えていく。	巨人が勝利し、中日打線は振るわなかった。	同点になった後に逆転があり、その点のままで勝利した。
中1		他の文化にのつとられると、かつての文化は消えてしまう。	巨人が中日に勝った。	巨人対中日の試合は、一点差で勝負がついた。
中1	○	すでに文化をもっている人々が、他の文化に強制的に移行されると、もった文化はほろびてしまう。	どちらも巨人が勝っている	どちらも巨人が九回裏で1点差をつけ、勝っている。
中1			巨人がかった。	九回まで同点だった。
中1		他の文化と接触することにより、自分たちの今まで文化が壊れてしまう。	巨人が勝った。	最後にギリギリ1点を取り、勝った。
中1		各国の文化などを他の国の人が脅かしてはいけない。	どっちの試合でも、巨人が勝っている	どっちの試合でも、最初の方は同点だが、巨人が逃げ切り、勝っている。
中1		まったく違うことを強制すると、その地域の文化がほろびてしまう。	チーム一人一人の活やくで良い成績をおさめられる。	試合がホームランによって決まる。
中1		欧米の行動や文化は、正しいと限らない。	巨人が勝った。	九回の時点で同点だった。
中1		欧米は、あまり発展していない文化を脅かし、発展した国の文化を教えこんでいる。	巨人は中日に勝利した。	巨人と中日は接戦でなかなか勝負が決まらなかったが、九回に片方がホームランで1点を取り、勝利した。
中1		もたら存在しているものも後からきたものによってなくなっていく。	一点という価値感がすごく高い。	ホームランのおかげで一点追加することができ、勝つことができた。
中1		他国の文化と強制的にかかわってしまうと、かえて自分の国の文化がわるくなっていってしまう点。	試合はその時の選手達の様子によって結果が左右される。	試合は最後の最後まで結果は分からないという点
中1				
中1		昔のコトを大切にしたい方がいい。	両方とも点数が1-0。	両方とも辛くも勝った。
中1		欧米文化の影響で、悪い、結果になってしまった。	巨人が中日から勝利した。	最後の回に、点を入れて勝利できた。
中1		欧米のせいで、その他の民族の文化が消えていった。	中日が負けた。	1点差の試合だった。
中1		文化とは、人々に大きな影響をもたらす。	中日は、巨人との試合ではあまり得点を取っていない	巨人も中日も、とてもいい試合をしていた。
中1		他の国の文化と接触し、自分の国どくとの文化が失われてしまった国が多い。	巨人のピッチャーは中日打線を抑え、2試合勝利した。	巨人は小久保のサヨナラホームラン、中日は、立浪のホームランでそれぞれ1勝ずつあげた。
中1				
中1		一つの事で物事が大きく変わることがある。		
中1		新しい教育や言葉を使用すると、発展してよかった国々もあれば、自然的な物を失った国々もある。	巨人は中日に2回勝った。	巨人と中日は同じぐらいの強さで、最後の方でホームランを打って勝つ場合が多い。
中1		人はみな、それぞれの文化をもっているが、他の文化を押しつけられると、その文化はくずれてしまう。	巨人が勝った	巨人がギリギリで(一点差で)勝った
中1		他の国から来た文化によって、受けた影響。	巨人がどちらも 勝った。	二つとも初めは同じだったが、ホームランを打つことにより勝ったこと。
中1		何もなくても心を広くすることはできる。	いろんなことがある。	あきらめるな
中1		他の文化を取り入れると、よくない結果が出やすい。	巨人 vs 中日のゲームは、九回投げて0対0だったけど、巨人の1人がホームランを打ち、1対0で勝った。	同じ点を持っている巨人と中日は、巨人がホームランで一点追加して勝った。
中1		大きな力をもつ国が、親切でやったことが原因で、くずれてしまった小さな発展途じょうの国もある	巨人と中日のしあいで巨人が勝った。	巨人と中日はどちらも五分五分だったが、最後にホームランをうち勝った。

学年	問題	問7(A)	問7(B)
中1	米が国や文化に悪い影響をもたらした事がある。	西丸九回。	ギリギリ 勝った。最後の最後に点を入れた。
中1	欧米の文化に、他の国がいきなり受けていたこと。	どちらも、野球で巨人が勝ったことを述べている。	どちらも、野球で巨人と中日が試合したことを述べている。
中1	その地域の外から新しい文化が入ってきてもとにあった文化が無くなってしまった。	巨人が勝ったということ。	ホームランを打った選手がいた。
中1	戦争などは人をその文化から切り離す	巨人は中日とのあいしょうがいい	野球の試合は最後までどうなるかわからない
中1	欧米の文化の接触によって、国の様子が変わってしまった。	巨人と中日が戦って(ママ)、巨人が中日に勝ったということ。	巨人と中日が戦って(ママ)、9回に点数を入れて勝ったということ。
中1	他国との接触により、今まで築きあげてきた文化がこわされることがある。		
中1	他の文化に触れると、自分達の文化はくずれていってしまう。	やはり強く巨人が戦い、両方共勝利できた	
中1	英語圏の人と接触すると、時に悪い方向へ進むことがある。	巨人が中日相手に勝利した。	たった1点の差で勝つか負けるかが決まった。
中1	良いと思われるものは、その環境や状態などでちがってしまう。	巨人が試合に勝っている。	1点差で勝敗がきまっている。
中1		巨人が勝ったということ。	中日が最後にホームランを打っていること。
中1			
中1	他の国に自分たちの文化を強制的におしつけることはよくない。	巨人と中日との試合で、巨人が勝利した。	ずっとあきらめずにプレーしていると、最後の方で 点を入れることができる。
中1	どちらも、他国の文化によって、国などがダメになっていった。		最後にホームランを打ったことにより勝利している。
中1	その人達が持っていたもとの文化が、その人たちに一番合っているのだから、他の文化を無理におしつけてはいけないということ。	試合の点の入りかた等は違いますが、最終的には巨人が勝った。	勝ったチームは違いますが、どちらのチームも、九回で点を入れて勝ったという せっせんだった。
中1	各国の文化は少しずつ切り離されているという事。	絶対調とその反対という事。	巨人(ママ)と中日の厳しかった試合という事。
中1	もとの文化を人々から切り離すのは、よくないことである。	最後に1点をとられた。	ホームランを最後に打ち、勝利した。
中1	他の国の文化を受けると、今まであった文化も変わってしまう。	試合は巨人がかった	どちらも最後までは同点だったと、9回でホームランを打って勝った
中1	発展途上国は先進国に触れると昔の文化がどんどん失われていく。	巨人が勝った。	最後まで接戦が続いたが、最後の最後にどちらかがホームランで勝つ。
中1	文化は他の国の文化によってなくなってしまうことがある。	巨人が勝利した。	九回にホームランを打ったチームが勝利している。
中1	もともとあった文化が、他の文化を脅かされるとなくなってしまうこともある。	巨人は中日に点をあまりとらせてない。	巨人と中日は1点差になっている。
中1	今まで普通に使っていたことを他人に強制に切り離されてしまった。	巨人が中日に勝った。	九回裏でのホームランが決め手となって、試合が終わった。
中1	ある暮らしをしている人達が違った文化と接触すると暮らしが大きく変化する。	巨人が中日に勝利した。	どちらの試合も決勝点は9回のホームランだった。
中1		野球で巨人と中日が対戦し、巨人が勝った。	巨人も中日も 相手に 1点も許さず、やはり強く戦っていたが、一方がホームランで1点追加し、決着がついた。
中1	良い文化が他の国の文化とふれることでなくなっていく	最終的に勝った	点差がないところを最後に、一点とって勝った。
中1	必要以上に他の文化をおしつけられ、強制されることは、その文化をこわしてしまう。		同点で迎えた最後の回、一点差で勝利することができた。
中1	適宜はよかった環境が現在になるとかわってしまう。	巨人はピッチャー、上原とバッテリー小久保が好調	巨人は中日と強さが同じくらいだ
中1	他の文化と接触することによって、自分達の文化が脅かされる。	どちらも、1-0で終わっている試合	どちらも、危く1-0で勝利をしている試合
中1	とても静かしく人間として立派な生活をおくっていたが他のものの影響で壊れてしまう。	巨人はあっさり勝つたりギリギリで勝つたりとそれなりのパターンがあるが中日にはとにかく勝った。	巨人対中日戦は最後の九回が勝負となりそこで大体の勝敗が決まる。
中1	文化というものはかんたんにこわされてしまうので きちんと守っていた方がよいということ。	中日と巨人が試合をして、巨人がかったということ。	
中1	いいものは、悪いものと接触してしまふと、そのよさを失ってしまう。	どちらも、巨人が勝利している。	どちらも、ギリギリで勝利している。
中1	それまで、自分達で考えたやり方、いきいき生活していた人達に対して、いいと思ってる他人が手を加えると、逆にそれが悪い方へいって	どちらも巨人と中日が戦い、巨人が勝利したという共通点がある。	どちらも巨人と中日が戦い、途中で同点でなかなか試合が決まらず、最後の最後にどちらかが点をとって勝利したということ。
中1	欧米の文化と接触したことによって 自分たちの文化にも影響が出た。	巨人が勝利した。	九回裏まで、巨人、中日はともに同点だった。
中1	自分の国の文化ではなく、他の国の文化を使って生活していくことは、なじみず、困難が多い。	点差が大きい、小さいにしろ、巨人は中日に勝つことができた。	巨人と中日、どちらが勝ったにしろ、点数は、近差(ママ)だった。
中1	固執していた人達も、自分達の文化と、もっと進んでいる国との文化を比べると、やはり進んでいる方を進んでしまった。	巨人の方が点を取れ、中日に勝った。	どちらも同じような強さだったため、点数の差はあまりつかなかった。
中1	小さい文化などは、大きい文化にこわされてしまう。	巨人が中日打線をおさえ、巨人が勝利した。	巨人が勝つときも、中日が勝つときも両方ある。
中1	他の国の文化や言語が入ってくると その国、独特の文化などがすたれてしまう。	試合は巨人対中日であり①の試合も②の試合も巨人が勝った。	どちらの試合も、同点だったところ九回でホームランを打ち1点差で勝ち負けしている。
中1	大きな力を持ったものに制限をされると独自のものを失ってしまう。	巨人のある先手(ママ)たちの活やくによって、試合は好調に進んだ。	同点にはなつたが、最後には先手(ママ)1人のおかげで、勝利することができた。
中1	発展した文化は昔からの文化から人を遠ざけてしまうものもある。	どちらも巨人が中日に勝ったということ。	どちらも同点でゲームが進み九回でホームランを打ち勝ったこと。
中1	もともとあった古い文化が欧米文化によって、なくなってしまう。	野球の試合で、巨人の得点についてかかれてはいる。	野球の試合で、巨人と別のチームが九回裏で勝っている。
中1	他の文化と接触することによって文化が大きく変わる時がある。	巨人が勝った。	ホームランをうつことで勝敗が決まる場合がある。
中1	欧米によって 本来の様子をうばわれてしまったこと。	どちらも巨人が勝ったということ。	どちらも9回までは同点だったということ。
中1	欧米の文化は、それまであった良いものを消してしまう。	巨人が中日に勝った。	九回に入るとき、同点だった。
中1	時代とともに多くのことが変化してくる。	どんな方法でも、結果は変わらない。	最後にすべてが決まる。
中1	自分かかって、相手に何かをするのは、それまでの、いい所までも失う恐れがある。	ピッチャーがとても活やくしている。	どちらも、ギリギリの所で勝っている。
中1	アメリカは様々な国の歴史はうばっていらった。	巨人は中日に勝った。	九回に点を入れて勝負がついた。
中1	他国から圧力が加えられると、加えられた方の文化や言語はたちまち減ってしまう。	巨人は中日に勝利した。	巨人と中日との力の差は紙一重である。
中1	他国の文化にふれると、だんだん自分の文化が消えて、他国に染まってしまう。	どちらも、中日が負け、巨人が勝った。	どちらも九回でホームランを打ち、一点差で勝っている。

学年	期6	期7(A)	期7(B)
中1	他の国の人や文化に触れるとこれまでの生活が全然違ったものになってくる	巨人が勝利した。	どちらの勝利もギリギリのところまで勝利している
中1	自分達の慣れている生活に、別の生活の仕方を加えると慣れている生活は消えてしまうものだ。	巨人が勝った。	どちらも九回に一点をうばい勝った。
中1	人の生活というのはいつもの生活と一部分でも違えば、すぐに狂い始めてしまうということ。	巨人の投手から中日は点を取ることができず、負けてしまった。	同点でむかえる最終回に、決勝点となるホームランを入れて、勝っている。
中1	文化が変化することによって、失われる物も新たに得るものもある。	中日は巨人に、選手の活やくにより負けていること。	巨人と中日は同じくらい強い強さであるということ。
中1	自分達の文化を外から脅かされたり、強制されてしまうと独自のものがなくなってしまうことがあるということ。	勝ち方にも色々あり、圧勝する勝ち方もあれば、辛くも勝つ勝ち方もあるということ。	相手とわずかな差で勝つ勝ち方も色々あり、一点ずつ両方が追いかけて行って勝つような勝ち方もあるということ。
中1	欧米は、自国の文化をよくお守りしている。	巨人が勝った。	ギリギリで勝負がついている。
中1	他の国との接触は良い面もあり、悪い面もある。	試合経過はちがうが、結果的に巨人が勝った。	勝ったチームはちがうが、どちらも辛い試合で、1点差だった。
中1	欧米などの先進国の力により、独自の文化がくずされている国が多くある。	巨人と中日が試合をし、巨人が勝った。	途中で同点だったが、最終的に片方が点を入れ、勝った。
中1	どちらも自分たちのむかしからの文化がうしなわれてしまっている。	どちらも巨人が中日に対し勝利している。	どちらも途中で同点であり、9回にホームランで勝ち負けがきまっていた。
中1	自分に人の手がいいると、自分は変わってしまうものだ。	中日は調子がよくなかった。	中日も巨人も、九回でホームランを打ち、勝利した。
中1	人間はどんなことにもすぐ対応できる	たとえ勝てそうになっても負けそうになっても最後まで気をぬかないことの大切さ	たとえ1点差でも何点差でも勝ったことにかわりはない
中1	もともとあった文化がなくなってしまう。	巨人が中日よりも好調である。	1点で勝利した。
中1	欧米の文化により、自分達の文化がなくなった。	巨人が勝った。	巨人も中日も、互いにゆずらなかつた。
中1	新しい物が入ってくることで、今までの生活環境が変わってしまう。	巨人(ママ)は、中日に勝利した。	9回表の時点で中日が勝っていたが、九回裏で巨人(ママ)に逆転された
中1	他の国の現語、文化に接触すると、元からの文化、現語は消えていってしまう。		
中1	米のえいきようでいろいろな文化や国のふんいきがかわった。	巨人(ママ)は強い!	勝負はなにがあるかわからない。
中1	他国の文化を押しつけられることは、押しつけられた側にとってはとても迷惑で大変なことである。	場合は大幅に違うけれど、どちらも「勝利」を表している。	場合がよく似ていて、どちらも小さな差で勝負がついている。
中1	発展途上国の昔ながらのいい文化は、先進国にうばわれていくということ。	巨人が勝ち、中日がおしくもまけてしまった。	1点差という少ない点差で、危うくまけずにすみかった。
中1	他国のおかげでもともといた人たちの文化がなくなってしまう。	巨人が中日に勝った。	どちゅうまで同点で試合を決めた点がホームラン
中1	外部の接触で生活が変わってしまった。	結局、巨人は勝った。	最終回が勝敗を決めた
中1	自分たちと違う人種を差別しようとしている。	巨人は好調で二つも勝っている。	
中1	始めもっていた文化に何か他の文化が接触すると、始めあった文化は消えていってしまう。	どちらも試合では巨人が勝っている。	どちらも同点になりそこから決めた一点が決勝点となっている。
中1	とてもいいことをやっても、他から、やめさせられたら意味がない。	巨人が両方とも結果的には勝っている。	両方とも同点から、9回のホームランで勝利している。
中1		巨人が勝った。	なんとか1点の差で勝った。
中1	急にそこに住んで●た人の文化を変えることはやめてはいけないことである	巨人の誰か1人が勝つカギとなっている。	どちらもきんばした場面でのホームランで勝っている。
中1	いままであった文化も、新しい文化によってはすぐ壊れてしまうということ。	巨人が最後には勝ったということ。	最後の最後まで野球の結果はわからないということ。
中1	自分達が今まで使っていたものと違うものと触れると少数の文化はおとらえてしまう。	巨人が勝った。	どちらも同点になり最後にギリギリで勝った。
中1	欧米によって、文化がこわされてしまった。	巨人が勝った。	1点の差で勝ち、負けが決まった。
中1	その国ごとで、文化の違いや、考え方の違いがとてもある。	巨人と中日では、巨人の方が強い。	巨人が勝つ事もあれば、中日が勝つこともあり、2つのチームは同じくらいのレベルだ。
中1	ある行動が、そのことに対して+-の影きょう、どちらも与えた。	巨人と中日の勝負で巨人が勝利した。	最後の最後にわずかな差で勝敗がついた。
中1	他の文化のせいでもともとあったすばらしい文化がきえようとしている。	巨人が中日に勝った。	ホームランで、勝利した
中1	自由というものが、人々に大きな感動や喜怒哀楽をもたらすものである。	どのようにかはさておき、中日相手に巨人は勝利をおさめた。	繁ばくした空気の中で黒星をあげたチームはわずか1点差での勝利だった。
中1	世の中には、いろいろな民族の文化をこわす人たちがいる。	まわりによって1点でも、あらわし方がかわる。	1点差でかつたのでも、はじめに何点あるかによって、あらわし方がちがう。
中1	自分たちのしている事や生活は、他者からの強制により壊されていく。	巨人が中日との試合で、点をとり勝利した。	九回までの間は、巨人が中日どっちが勝利するのかかわらなかつた。
中1	他の文化をとりいれると今の文化がこわれる。	巨人が勝った。	ホームランによって勝った。
中1	欧米の文化などがかならずしもいいとはかぎらない。	どちらも巨人が勝っている。	どちらも、ホームランを打ち、勝っている。
中1	世界の発展によって、昔からの文化が破壊されている。	自分達が点をとり、相手に負けないように一生懸命頑張っている。	ギリギリのところまで点をとり、そのまま逃げ切っている。
中1		巨人が勝った。	試合が終わるまぎわまで引き分けだったが、その後ホームランを打ったことで、勝敗が決まった。
中1	他の文化とふれると、その地にあるもともとの文化はなくなっていくものだ。		
中1	新しい文化をとり入れることによって人は変わっていくものである。	調子がいい時と悪い時があるということ。	最後の方になって逆転することも可能だということ。
中1	自分達とはちがう文化などで強制されると、もともどりにくい。	巨人の事を重視して語っている。	最終回である九回を重視して語っている。
中1	悪いようなことにみえてもそれがきっかけでよくなることもある	巨人は中日に勝った	1点でもいければそれで勝ちである
中1	強制されたことによって失われたものは数多くある。	九回のときに一点入れ、結果的に巨人が勝った。	接戦の中、ホームランで一点を追加し、そのまま逃げ切った。
中1	なにかしらの影響で今までやってきた事と大きく変わるという事。	巨人が中日相手に勝利した。	九回目でホームランを打ち、ホームランを打ったチームが勝った。
中1	ある地域の文化などが、その地域よりも高度な文化によって削られていく。	両方のチームが粘っている。	最後の最後に、両方が同点のときに、一方がホームランを打って終わった。
中1	欧米の文化は昔さまざまな人々の文化を脅かしていったことがある。	どちらも巨人のピッチャーの調子がよくて勝っている。	どちらも最終回にホームランで一点追加して勝っている。
中1	いい物だと思われるが、周囲から非難されている。	巨人と中日の試合で巨人が勝った。	引き分けのまま迎えた九回の投げき(ママ)で一点と勝利した。

学年	関心	関7(A)	関7(B)
中1	自分の文化を相手に与えて相手が変化する	巨人対中日は巨人が勝利した	巨人対中日は九回にホームランがでて巨人が勝利した
中1	それぞれの文化で生きていたのに支配してしまったりそれぞれの良さがなくなってしまう	巨人が勝っている。	接戦になっていて、最後はホームランを打ち、勝つ。
中1	欧米との関係で、国や地域の今までの生活がずいぶんと変わってしまった。	巨人対中日の試合をして、巨人が勝った。	九回まで、引き分けて九回裏に巨人が点を取り、巨人が勝った。
中1	自分達の文化と違う文化をおしつけられると、悪影響を与えらる事がある。	中日に巨人が勝った。	八回までは同点だったが、九回にホームランを打ち、みごと勝利した。
中1	どんなことにもきっかけはある	巨人が中日に勝った	両チーム9回になるまで一点もとれなかった。
中1	もともとは、いいことだったので、何かに強制されると、悪いことになる。	巨人は、中日に勝つことができた。	お互い、大接戦で、一点差で勝ち負けが決まった。
中1		九回まで巨人が一点も取れずに勝った	九回にホームランが出て、試合が決まった
中1	元々のよい文化を近代的にしようとするあまり、壊してしまっている。	巨人・中日戦の様子を文章で表したものである。	どちらの試合も九回で決着がついている。
中1	進んだ文化の国が、あまり進んでいない文化の国に接触すると、あまり進んでいない文化の国が干からびていってしまう	9からみたらちっぽけな1だが、0からみたら1はとても大きい	
中1	ある文化をもつ人たちが、異文化をもつ人たちに強制的に異文化に引きこまれると、ある文化をもつ人たちの文化は消えてしまう。	巨人は中日と戦って勝利した。	巨人と中日は九回まで同点で、巨人が九回にホームランを打ち、勝利した。
中1	それぞれの国の言葉や文化が尊重されていない。	同じ一点でも価値が違うことがある。	接戦になるときがあるものだ。
中1	戦争などにより消えていくのは、人の命だけでなく、文化や見解もだ。	巨人は中日に九回で勝利した。	巨人も中日もサヨナラホームランにより勝利をおさめた。
中1	自分と何か違うものが自分に入ってきたら、何かを失ってしまう。	巨人が勝ったので、巨人の視線で、書いている。	勝った方の視線で書いている。
中1	他国との接触でその国が愛してきた文化は崩れてしまう。	巨人は中日と対戦し、勝利した。	途中の回までは巨人と中日は同点だったがホームランによって決着がついた。
中1	戦争によって他の国を支配し文化を奪うことは、他の国を壊すことにつながる。	巨人が中日に勝利した様子が、巨人中心に描かれ(ママ)している。	巨人も中日も九回表まで引き分けて、最後の九回裏で勝負が決まった。
中1	どちらも①はフィリピンの文化、②はナンビクワ族の文化をこわしてしまった。	どちらも巨人が勝利して中日が負けた。	九回までどちらも同じ得点。(巨人と中日の)
中1	教育などを強制された国(地域)は、独自の文化を失っていった。	巨人は、中日を相手に2回も勝った。	同点でむかえた9回に、1点を追加し、勝利した。
中1	いやでやらされたことが、後で役に立っていることに気がつく。	最初から、決ちやくが決まることもあるし、最後の最後で決まることもある。	最後まであきらめず、頑張ってたから、最後の最後に勝った。
中1	何かをさせられるともともとあった文化がほろびてしまうものだ。	巨人が中日相手に勝利した。	九回目に辛くもホームランを打ち勝利した。
中1	今まで、ずっと大切にしていたものが、自分達と切り離されてしまった。	巨人は中日との試合に勝利した。	8回まで同点で、9回で決着がついた。また、1点差で勝敗が決まった。
中1	今までのものとはまったくちがった生活をいられる点。	野球についての文という点。	九回裏まで引き分けな点。
中1	ある強い権力を持ったものからの方で自分たちのいままで築いていた文化がこわされてしまう。	巨人が勝利した。	どちらも一時同点だったがそこからホームランで1点をとり、勝利した。
中1	自分達の文化がすべて、他の国につぶされている。	巨人の方の投手や野手の活やくで、点をほとんどとられていない。	熱戦の末、九回にホームランを打ち、勝っている。
中1	近代文化を取り入れることは必ずしも正しいとは限らず、反対に迷惑になることがある。	1という少ない数も場合によってはとても重要な数になる。	小さな差も いずれ大きな差となる。
中1	人は他の国の文化や言語を強制されると、本来の生活習慣やリズムがくずれてしまう。	巨人は勝利した。	長い間接戦を繰り返したが、9回でホームランを打ち勝利した。
中1	他の文化と同じことをしていると、自分たちの文化を失ってしまうことがある	試合は、同じ勝ちでも 差をつけるのと、あまり差がつかないときがある	接戦がくりひろげられている。
中1	何か大きな出来事があったとしたら、必ずその良い点と悪い点がある	先に点をとっていても、後から点をとつても、勝つことには変わりがない。	最初は点差があまりなかったが、後から点が追加し、勝った。
中1	良い文化は、簡単に滅びてしまうということ。	巨人は、試合に勝った。	試合は、いずれも九回まで。
中1	進んでいる文化が、昔からのよき文化を消してしまう。	巨人と中日では、巨人の方が強い。	巨人と中日の強さはだいたい同じくらいだ。
中1	欧米の文化、言葉との接触により、彼らの文化がなくなっていた。	巨人が勝利した。	最後にホームランを打ち、辛くも勝利した。
中1	米国の文化や言葉を使うことで、自分たちの文化や言葉は干からびていく。	巨人と中日が戦い、巨人が勝利した。	巨人と中日が戦い、同点で九回裏を迎えた。
中1	その国の文化などを勝手に変えない。	巨人が中日との試合で勝つてた。	ぎりぎりまで勝負がつかないけど最後の1点を取ったチームが勝った。
中1	異文化どうしの接触は、助けになったり、片方に悪影響(ママ)を与えてしまう。	それまでの展開がちがうと、人の価値感(ママ)も変わってくる。	せりあっていると、人の価値感(ママ)は大きく変わってしまう。
中1	自分たちの国の文化を他国に切り離されると、その国が不安定になってしまう。	エースの活躍により、巨人が勝利した。	最後にエースのホームランで、一点を勝ちこした。
中1	人は簡単に変わってしまう。米国関係。	巨人対中日で巨人が勝利した。	巨人対中日で、1つの回の最大得点は1点である。
中1			
中1	どこの地域でも植民地にされたら、その文化はすたれていってしまうだけだ。	巨人が勝ったのはピッチャーが好調だったから。	同点の戦いの中で一人の活やくにより勝利した。
中1	相手のことを考えず何かを強制したりすると、逆に悪い結果が生まれてしまう。	巨人が中日に勝っている。	巨人も中日も、点は同じくらいかき合っている。
中1	素晴らしい文化をもっていても 他文化との接触で、消えてしまうことが多い。	巨人は、勝つ。	最初のうちは、どっこいどっこいだった。
中1	それまでの文化にちがう文化が入ってくると、それまでの文化はこわれていってしまう。	巨人が勝っている。	引きわは(ママ)の後にホームランを打ち、1点差で勝った。
中1	人に他の国の文化を強制させるのは悪いこと。	巨人が勝った。	接戦の試合だった。
中1	他の国がある国に手を加えることでよくなったり、悪くなったりした。	両者とも 相手に点がとられないようにがんばった。	なんとか勝つことができた。
中1	強制的に、国の文化を変えようとする悪い影響が出てくる。	同じ一点でも、相手によって すごさが変わってくる。	勝負では一点の差で勝敗が決まる。
中1	それぞれの文化、個性を大切にしよう。	巨人が中日に勝利した。	ホームランが勝利の決め手となった。
中1	何かがかきかきで、全てだめになるときもある。	1点というのは、場合によって価値がちがう。	総合的に多ければ勝ちとなる。
中1	文化を無理矢理(ママ)変えると、良くない結果をもたらす。	巨人が中日を相手に勝利した。	ホームランで一点差で勝利した。
中1	新しい文化を受け入れてしまうと、もともとの文化をうしなってしまう。	1点の対照的な見方。	1点の差が勝負の分かれ目である。

学年	単元	題名	問7(A)	問7(B)
中1		人間の文化には、物や形ではなく、感情が大切だ。	最後の最後まであきらめずがんばることが勝利へとつながる。	たった1点でも勝敗がきれいにわかれてしまう。
中1		自分達と違う文化と接触すると、もとの文化が壊れてしまうことがある。	どちらの試合も、1点はとっている。	どちらとも、1点の差で勝利、又は敗戦した。更に、その1点は、どちらともホームランでとった1点だった。
中1		あるものを突然変えることができちゃうということ	巨人は中日に勝つことができた	巨人と中日は互いにせつせんした。
中1		自分たちで納得したり、しているところに他人は、わりこまないほうがよい。	どちらの戦い方にしても巨人対中日で1対0になった。	ホームランで1点をとったこと。
中1		何かちがう文化が入ることで、その民族や国の独とくの文化がなくなってしまう。	十対一でも一対〇でも勝ったことに変わりはない。	相手より一点でも多く点数を取れば、勝ちになる。
中1		他の文化に自分達の文化を強制的に押しつければ、もとの文化は消えてしまう。	巨人が中日に勝ったということ。	お互いにいい勝負をして、1点差でなんとか勝っていること。
中1		事には欠点・美点それぞれあること。	運で勝つ時もあるということ。	最後に実力以上の方がだせるということ。
中1	○	新しく入ってきた力の強いものにより、昔からある弱いものは、だんだんと消えていってしまう。	ピッチャーの調子がよく、相手にさほど点数を取られなかったので勝利した。	九回までは引き分けて、最後のホームラン一本で勝敗が決まった。
中1		外部からの導入によって、文化がこわされた。	巨人が勝利した。	1点差でしようぶがついた。
中1		いい文化はいつか消えちゃうものである。		両方が同点となり、ギリギリのところまで1点取り勝利した。
中1		周りの影響で、周りと同化してしまうことが多い。	得点のとり方は様々だ。	巨人と中日の話、
中3		世界中の独特な文化が英や米国など権力を持つ国の文化と接触することによって失われている。	巨人(ママ)が中日に勝った。	巨人(ママ)と中日の試合はいずれも接戦だった。
中3		過去にあった話し。	巨人が中日に勝った。	一点差で勝負がついた。ソロホームランで決勝がついた。九回にキンコウがやぶれた。
中3	○	どんなことも利点や欠点必ずある	巨人が勝利した。	接戦だった。
中3		せんそうはしてはいけないことである	どちらのチームを9回に1でん●とった。	どっちも、9回で、かががきまった。
中3		たとえ昔に良い習慣があっても、見知らぬ人にじゃまをされたら、昔の習慣に戻ることはない	どんな状況になっても油断しないことが大切	集中力が最後まで続いた方が勝利を得る
中3		人に何かを強制したり、脅かしたりすると、人はだめになってしまう。	勝負は最後までわからない	
中3		独自の何かを持つ人々に、それとは違う先進的な何かをうけつけないとは、生活を向上させるが、彼らの独自性も奪ってしまう。	巨人は中日に勝利した。	1点差で相手チームに勝利した。
中3		異文化との接触によって、元あった生活が奪われてしまうことがある。	巨人のピッチャーが好投し、九回には一点が入った。	九回にホームランによって1点が追加され、この1点が試合を決めた。
中3		様々な国で国際化が行われている。	巨人が勝利をおさめた。	両試合接戦であった。
中3		両方とも、ある民族が、何かから切り離されている。	巨人が中日に勝った。	両方とも、勝ったチームと負けたチームの差が一点だった。
中3	○	他の文化を強制するのはよくない	巨人が「藤」の草カムリを取った部分(ママ)だった	ホームランで「藤」の草カムリを取った部分(ママ)だった
中3		すぐれたものや、新しいものは、昔(ママ)からつたわってきている知識などをほらぼしてしまふ	巨人(ママ)は中心人物の活やで中日にかた。	巨人(ママ)と中日は、9回までどうでもいいしあいをしていながら最しゅう回にけちやくがついた
中3		元にあった文化が、強制的に何かをさせられたことで、失われてしまった。	巨人がどちらとも同様に中日に勝った	しんぎを削る勝負の中、どちらかのチームのホームランによって「藤」の草カムリを取った部分(ママ)負けがまった。
中3		異文化とふれあったりする事は必ずしも良い事ではない。	巨人が中日とは良いバトルをする時もある、圧「藤」の草カムリを取った部分(ママ)する事もある。	巨人と中日は互いにゴカクで良い戦いをして、争っている。
中3	○	人は他の物や人によっていいにしても悪いにしてもかわってしまう。	どちらも巨人が勝利したが勝者方に違いがある。	巨人と中日がどちらか勝ったがどちらもぎりぎりだった。
中3	○	物事は人の見方によって変わってくる。	点を取られることがなければ勝てる。	勝負をあきらめてするようにならなければ、勝てる。
中3		アメリカのせいと個性(?)を失いつつある国がたくさんある。	どちらも巨人が勝っている。	どちらも同点の状態からホームランで勝っている。
中3		外国からのえいきょうで大切な自分達の文化が失われている。	巨人は結局中日に勝利した。	「藤」の草カムリを取った部分(ママ)負けが決まるまでの試合では巨人と中日はとも近い点で戦った。
中3		自分たちの文化を大切にすることは大切である。	巨人が中日に勝利した。	最後の最後まで勝負が決まった。
中3		他国によって自分の国にいがいをあたえられた。	巨人が中日を相手に勝った。	巨人と中日との試合が接戦であった。
中3		事例①、②ともに欧米の文化が関係している点。	事例①と②は、必ずどちらかのチームが一点とった点のと、対戦チームが同じ点と巨人が勝利した点。	事例②、③は、対戦チームが同じ点と、どちらのチームも②、③合わせて、一回ずつソロホームランで勝っている点。
中3		欧米を一方的な視点において非難している。	巨人対中日の試合で巨人が勝っている。	野球の試合。
中3		他文化はもともとあった文化を変えてしまい、またそこに住む人達も変えてしまう。	巨人は中日に対してなんども勝利をおさめている。	巨人も中日も実力ではほとんどどこかくである。
中3	○	異文化を取り入れることは良いことが悪いことか。	1点の感じ方はなぜこうも違うのか。	九回の決戦!
中3		新しい物や文化によって変わっていくのは、仕方ないことだ。	巨人のピッチャーが好調であること。	接戦で一点を争うゲームになっている。
中3		人々が余計手を加えることで、逆に一になることもある。	巨人は中日に勝った。	巨人と中日は共に接戦だった。
中3		国は自分の昔からの文化を大切にすべきである。	巨人が2試合とも中日に勝った。	中日が2試合とも巨人に勝った。
中3		他国に別の文化を取り入れさせると、もともとあった文化は消滅していってしまう。	巨人対中日の2試合の結果は、圧倒的なプレーと、辛い戦いの末、両方巨人が勝った。	巨人対中日の2試合の1つ目(②)は、巨人小久保のホームランで辛くも勝ち、2試合目では同点だったものの、中日の立浪のホームランで中日が勝った。
中3		他国の教育・文化が差別や文化の衰退を招く。	巨人と中日が戦った	八回の裏が終了した時点では、巨人と中日は同点だった。
中3		伝統がとぶれる	巨人は強い	巨人vs中日の話
中3		元からあった文化は勝手に変えるべきではなく、尊重すべきだ。	巨人と中日が試合をした。	ホームランによって勝負が決まった。
中3			場合によって一点のかががびみょうに違ってくる	一点の差が勝利につながった
中3		新しい文化を取り入れることにはメリット、デメリットがある。	巨人の先発上原は好調で、最終的には巨人が勝った。	試合の序盤は両チーム共無得点で中盤もほとんど差が広がらず、九回で勝敗が決まった。
中3		元々ある文化にえいきょうを与えてしまうと、悪い意味での変化をもたらしてしまう。	野球は最後までみないとならないものだ。	野球では、最後までホームランに動かせる事がある。
中3		他国の必要以上の干渉・影響によりその国の文化がほろびるときがある。	巨人が勝った。	巨人がどうにか勝利した。

学年	単元	問6	問7(A)	問7(B)
中3	○	新しい文化を教えることで、今までの文化が干からびてくる。	巨人は中日相手にともかく勝利している。	同点の時最後のホームランで勝敗が決まる。
中3		外部からの影響によって、内部の国の生活や習慣が変わってしまう。	巨人のピッチャーは中日の打線を少ない失点で抑えて、巨人が勝った。	巨人と中日は互角に戦っていた。しかし9回に1点が入り、試合が動いた。
中3		発達した文明は時にそのもともとの物のよさをも侵食してしまう恐れがある。	試合はいつでも同じ相手に同じ様に勝てるとも限らない	試合は一回勝てたからといって次回も勝てる保障はない。
中3		いい状態を保っているものに手を出すと、どんどん悪くなってしま	同じチームの対戦でも時と場合により内容が大きく違うことがある。	巨人と中日はいつも接戦である
中3		位がえらい人は、何でもかんでも命令してしまつたため、悪くなっていった。	巨人が中日と試合をして、巨人が勝った。	九回まで同点だったが、九回に片方がホームランを打ち、打った方のチームが勝った。
中3		1つの物事を自分の環境からのぞくことは、良いこともあるし、悪いこともある。	巨人のピッチャーとバッターのおかげで勝つことができた。	お互い接戦で、9回に勝敗を決め、1点差だった。
中3			試合は何かがおこるかかわからない。	勝ち方、負け方にもいろいろある。
中3		何かを強制されることによって、今まで築きあげてきた歴史が干からびること。	巨人は中日に勝っている。	①②とどちらかのチームがホームランを打ち、ギリギリで勝っている。
中3		今まででなしでできた文化から人々をきりはなすのは、人々の不幸につながる。	巨人も中日も点数をとれまいと必死でねばった。	巨人と中日が同点にして迎えた九回表、結局ホームランをくらって勝敗が決まった。
中3		他の文化と接触することは、自分の文化と離れることになることもある。	巨人と中日が戦い、中日はほとんど点が取れずに負けた。	巨人と中日の試合が9回目にホームランで一点差で勝負がついた。
中3		自分の国の歴史や文化を大切にしなければならない。		巨人も中日も最後にホームランを打ち、勝利した。
中3		文化の侵略は民族のアイデンティティを奪う	巨人は強い球団だ	
中3			巨人は中日に勝ったので、巨人の方が強い。	巨人と中日は、強さにあまり差がない。
中3		外国からの言語や文化の強制は、その土地の人の文化を切り捨てることである。	巨人と中日が戦い、巨人が勝った。	巨人と中日が戦い、結果は一点差だった。
中3			巨人が中日に勝った	接戦だった
中3		国が他国から干渉を受けると、人や文化に良くない影響が出てしまう。	巨人と中日が対戦し、巨人が勝利した。	巨人と中日が対戦し、どちらも近差(ママ)で勝敗が決まった。
中3		それぞれの地の文化やいきいきとした生活が欧米の文化の強制、接触によって過去かき引き離され、崩かされた。		
中3		2つの守りつづけていた それぞれの文化が、現代の人々によりこわされていって、それぞれの国のオリジナリティーが無くなってしまっ	巨人(ママ)は、がんばって、大きな達成感を感じながら、勝利をした。	2つのチームはどちらも最終までゴールの見えないゲームを行って、巨人(ママ)が続きよく勝った。
中3		伝統や文化の違いは世界中の人が認め合わなければいけない。		
中3		異文化は、ときに他の文化を脅かし、そこに住む人々の生活をおびやかす。	巨人が中日に勝った。	巨人と中日は九回表まで同点だった。
中3		その国に合わない先進的な異文化は、その国の状況を大きく変えることがある。	巨人対中日の試合で巨人が勝利した。	巨人対中日の試合は九回まで勝敗が分からず、最後はホームランで勝敗が決した。
中3		大国の権力が強まる一方、失われてしまう貴重な文化もある。	巨人は中日に勝利した。	巨人も中日も同じ様な力量である。
中3		自分たちとは違う文化によって自分たちの文化を失っていく人々もいたということ	巨人が勝ったということ、ピッチャーは1失点だったということ、巨人対中日だということ。	ホームランが決め手となり試合の勝敗が決まったところ、1点差だったこと。巨人対中日だということ、九回に点が入ったということ。
中3		他との接触等によって、今までは安全だった部分も、平和ではなくなっていく。	両チームのピッチャーが好調だったため、巨人は打線に集中し、勝つことができた。	「0対0」「2対2」は、ふり出しに戻るだけなので、点を取っても取らなくてもあまり変わらない。
中3		ひとつの民族の文化は、かけがえのないもので、他の文化とはとうい置き換えられない。	中日に対して巨人は、少なからず勝っている	巨人と中日の力の差は、時によって大きく変動する。
中3		人はなにかと交わりと少なからず変わってしまう。	巨人が中日に勝った。	九回まで同点でその九回にどちらかが点をとって勝った。
中3		人々が、苦しい生活をするようになった。	巨人が勝利した。	どちらが勝つか最後まで分からない試合だった。
中3	○	それぞれの国にはそれぞれの文化があり、外国に影響されすぎてはならない。	巨人は中日より野球が強い。	中盤までは同点だったが、最後の九回で点をとり勝負がついた。
中3		他国からの文化を受け入れることにより色々な影響が出てくる。	巨人が中日と試合をして、結果的に勝利した。	巨人も中日も接戦の試合を行っていた。
中3		ちがう文化を強制されてしまうと そこに元々あった良い文化が消されてしまう。	巨人が中日に勝った。	九回までは同点で九回にホームランで1点差で勝負がついた。
中3		何かと接触することによって変わる。	中日は九回まで一点しか取れなかった。巨人が勝った。巨人と中日が戦った。	巨人と中日が戦った。九回にソロホームランにより点数が入り、勝負が決まった。接戦だった。8回まで同点だった。
中3		そのままの状態が、一番良いのに、他の物に奪われてしまった。	巨人は、ピッチャーが守りきり、勝利を手にした。	途中まで同点だったが最後の最後に点をとられてしまった。
中3		文章の意味がよく分からない。	巨人が勝利した。また、中日の打線は不調だった。	同点で向かえた九回にHRを出して、一点差でどちらかが勝った。
中3		人は、周りの影響をうける。	巨人が中日に勝った。	引き分けになっていたが、九回でホームランを打った。
中3		欧米諸国により、伝統的な文化や生活が失われてきている。	巨人対中日の試合で巨人が勝利した。	巨人対中日の試合で、九回表のときには同点で、その後、ホームランによって勝利を得た。
中3		人々を、その国の文化から切り離す。	巨人が勝った。	ホームランは、勝敗に大きな影響を与える。
中3		世界的に他国を動かす力を持つアメリカは、その他国の文化をほろぼしている。	巨人は中日に「藤」の草カンリを取った部分(ママ)利した(点数等の状況はちがったが)	一度、巨人と中日が同点になり、その後どちらかが逆転し、「藤」の草カンリを取った部分(ママ)利した。
中3		異文化との接点(ママ)は、人も他の文化も変化させ、その人や文化の長所が失われることがある。	巨人は中日に勝った。	巨人と中日は互いに一歩も譲らない接戦をした。
中3		文化を取り入れることによって、人間は豊かな生活を手に入れたが、その反面、失ったものもあった。	巨人が勝った。	九回まで同点だった。
中3		昔からのその地での生活はなにものにもまさり、しかし、新しい異なる文化に脅かされ、簡単に滅びてしまった。	ピッチャーの好投で、巨人が勝利した。	接戦で、決勝点は九回のホームランだった。
中3	○	相手に強制的にやらせても、最終的には良いことはおこらない。	結局は巨人が勝った。	同点からのホームランがある。
中3		無理矢理(ママ)他の事をやらされても結果は悪くなってしま	巨人は攻守ともにいい選手がいて、中日に2回もかった。	巨人と中日は共に攻守いいチームで勝負したらほぼ互角のチームだ。
中3		自分達が持つ独特の文化は、いろいろな他国からの影響によって消えてしまうことがある。	巨人が中日に勝利した。	共に九回にホームランを打ち、一点差で勝っている。
中3		新しいものが入ってきたために、昔ながらの伝統などが消えていってしまう。	巨人が中日に勝った。	巨人は苦戦した。
中3		他の文化によって自分達が教えられることもある。	どれだけ点差があろうと勝つことには変わりない。	ギリギリの戦いで勝利をおさめた。
中3		ものごとは良い方にも悪い方にもとらえることができる。	巨人の選手がとても活躍し、中日に勝利した。	選手がホームランを打ったことで自チームが勝利した。

学年	問題	問7(A)	問7(B)
中3	他の文化の介入は、以前の状態を大きく変化させてしまう。	巨人のこどを中心としている。	仕合(ママ)の経過をくわしく書いています。
中3	欧米との接触により、その国の文化や生活がくってしまつた国がいくつもある。	ピッチャーの調子が良かったので巨人は失点が少なかった。	九回表まで同点だったが九回裏にホームランが出て勝負がついた。
中3	文化は大切だ。	巨人が勝利した。	巨人がなんとか勝利した。
中3	他の国の文化が、元々あった、その文化を脅かして、失わせてしまった。	巨人が中日に勝った。	ホームランが決定打となり、1点差で決着がついた。
中3	自国の文化を制限されてしまうことはおそろしい。	巨人が中日に勝った。	巨人対中日は1点差の接戦だった。
中3	他の文化を取り入れることが必しも(ママ)良い影響を与えるわけではない。	中日が巨人に負けてしまった。	9回にホームランを打ち、それが決勝点となった。
中3	文化は大切にしなければならない	巨人と中日が対戦して巨人が勝利した。	巨人と中立(ママ)が対戦して8回裏は同点で九回にホームランがでた。
中3	列強の進出により、その国に住んでいた住民に被害が出た。	巨人が勝った。	九回まで試合の勝負がつかなかった。
中3	自分達の文化と違う物に接触すると今までと違う生活になってしまう	巨人が勝利した	最後にホームランを打ち勝利した。
中3	先進国が他の国(場所)を侵略すること	巨人と中日が試合をして、巨人が勝った。	最終インニングで同点という、自然した試合だった。
中3	どちらも、よかつた時代から、自分達の悪いところになってしまった。	九回までで一点を取られたが、取られなかったかの話し。	巨人も中日もセットした試合をしていたが、1点をまもり切った試合だった。
中3	他の文化が他の文化と交り合い、共存していくことは難しい(ママ)。	巨人のピッチャーは、中日とは相性が良く、打たれにくい。	野球の試合というものは、最後の最後まで結果が分からない。
中3	他文化がおぼろげ影響でもともとあった文化が消されてしまう。	巨人が中日に勝利した。	接戦で向えた九回目で勝負が決まった。
中3	他文化との接触によって自国の文化を損なってしまうことがある。	試合に巨人が勝った。	試合にギリギリで勝った。
中3	違う場所の言葉や文化は、その場所に大きな影響を与える。	様々な勝利の仕方がある。	点をとつても、勝ち負けは最後に決まる。
中3	周りから少しでも影響を受ければそれは変わってしまう。	巨人は中日に勝った。	巨人と中日は同じくらい強い。
中3	他の文化と接触することによって、その国の文化が壊れてしまうこともある。	巨人は中日に勝った。	巨人と中日は試合をし、互いにギリギリの試合をし合った。
中3	他国の文化により、自分たちの独自のものが脅かされているところがある。	巨人が中日に勝った。	同点で迎えた9回でホームランを打ち勝利した。
中3	欧米の国々の支配によって、尊いものがどんどん失われつつあるのだ。	どちらの試合でも巨人はなかなか中日に点をとらせていないのが、この2つの試合からはあくできる。	たった1本のホームランが試合の点数や勝敗に大きく関係している。
中3	先進国、強大な国の文化は他国の文化を変えてしまうほど影響力がある	中日は巨人に負けてしまった。	巨人・中日 ともにいい試合をして大差はつかずに勝敗がついた
中3	新しいことを取り入れることはたしかに技術を進歩させる力があるが、今まで「築」の竹カンムリを取った部分(ママ)きあげた歴史を消し	選手その日の体調や気分?にもよるが、いずれにせよ巨人は強いチームである。	ホームランは野球の試合において、勝敗を左右する重要なポイントである
中3	異文化が介入してくると、人々はその異文化に簡単に染まってしまう。	中日が巨人相手の試合に手こずっている。	両方とも、均差(ママ)での決着となった。
中3	違う種族の文化は他の種族の文化をほろぼす力を持っている。	野球の試合は同じチームとの試合でも日によって結果がかなり異なる。	同点からの最後の得点はあまりいいようにみられない。
中3	他の文化と接触すると、自分たちの文化は干からびていってしまう。	巨人対中日の試合では巨人が勝った。	巨人対中日の試合は非常に接戦となった。
中3	純粋で素晴らしい物でも、悪い物が近づくとすぐ悪にそまる。	巨人は中日に勝った。	途中まで近差(ママ)だったが九回裏ホームランで勝敗が決した
中3	昔ながらの文化は新しい事、外からの事でけがされていく	巨人対中日戦で巨人が勝利した。	巨人対中日戦で両試合とも1点差のゲームだった。そして決勝点はどちらも最終回のソロホームランである。
中3	文化を多くいきなり取り入れることは、必ずしもいいことは限らない。	巨人が勝った。	幸く(ママ)も(ぎりぎり)勝つことができた。接戦。
中3	大きい国の文化によって、小さな国の文化が薄れてしまった。	巨人と中日が試合をした。	最後のあたりまで同点で、最後にホームランを打ったチームが勝った。
中3	他の国の文化は大切だ。	巨人は中日に2勝した。	2試合とも接戦であったということ
中3	それまで続いてきたことも、他者の勝手な考えなどによって、くずれてしまう。	ひつしにたたい 相手に点をとらせないようにがんばった試合だった。	最後の最後まで決着がつかず、はらはらどきどきの試合になった。
中3	他文化から影響	巨人のピッチャーが好調で勝った。	九回まで同点で最後にホームランを打って勝つ。
中3	他のものと接触をすると、自分たちのものに影響を及ぼす。	巨人が勝った。	巨人と中立(ママ)は接戦だった
中3	自らの文化を守ることは大切であり、強制的な行為はいい方向には進まない。	どんな勝ち方でも、勝つ事に変わりはない。	力の差があまりなくても、逃げ切った方が 勝ちである。
中3	何事も強制するのはよくない。	巨人は中日に勝った。	接戦の末 一点差で勝った。
中3	たとえある国の特徴として、その国の人に根づいている習慣や文化もたった少しのことで、全く変わってしまう。	なにかで戦う時、同じ相手でも勝負はつきりつく時と、つかない時とは、様々である。	もちろん同じ相手でなにかを戦う時、たとえ惜しい勝負でも時により、感じ方が全く違う。
中3	他の違う文化から悪い影響をうけてしまうこともある。	巨人は中日に勝利した。	九回まで同点でギリギリの接戦だった。
中3	戦争で欧米などに占領された国の人々は独自の文化を脅かされる。	巨人が勝った。	一点差で勝った。
中3	小さな国が大國に支配されると、文化が壊れていく。	九回で一点をとった巨人と中日。	苦しい状況でもねれば勝てる事がある。
中3	新しくて良いと思われる物でも、古き良き物を害している事がある。	ピッチャーが、抑えていれば、あまり負ける事が少ない	力が同じくらいでも、最後に気をゆるめると、負けてしまう事がある。
中3	国際的な交流が難しいのは いろいろな国の人がいるいろいろな考えを持っているからだ。	巨人と中日が戦い、巨人が勝った。	巨人と中日が戦い、九回で決着がついた。
中3	外の文化が入ってきたら、その土地の伝統文化が失われていく。	巨人が中日と戦い、巨人が勝った。	巨人と中日が戦い、九回で決着がつく接戦だった。
中3	文化は他人に強制されてよいものではない。	巨人と中日が野球の試合をした。	巨人と中日が野球の試合をしたがどちらの試合も接戦で、ソロホームランによる決着がついた。
中3	先進国の自分勝手な行動はその標的になった国を壊していった。	巨人が勝った。	接戦で、最後はホームランで勝負を決めた。
中3	他人に干渉されると、今までの自分とは変わってしまう。	巨人が勝ち、中日が負けした。	八回まででどちらも同点で、ホームランで それぞれ一点差で逆転した。
中3	人それぞれの文化や習慣などは他の文化や習慣などによってなくなってしまうこともある。	最後まで気を抜かず、諦め(ママ)なければ必ず報われる。	油断をしていると、最後の最後に負けてしまう。
中3	よそから入ってきた言葉や文化が、もともとあったものをなくしてしまった。	巨人が中日に勝った。	巨人も中日も、九回まで同点だった。
中3	両方とも外国の話である。	巨人の試合の話である。	ホームランが出た時の話である。

学年	問6	問7(A)	問7(B)
中3	他を取り入れることで生活などが一変してしまう。	巨人の選手を主に書いている	勝敗のわからない試合である
中3			
中3	欧米の文化との接触で、生活など全てが変わってしまった人が何人もいる。	どちらも巨人対中日の試合で巨人が勝っている。	どちらも九回までは同点で九回の投げきで勝利している。
中3	強制的に何かを押しつけることは、たとえそれが良いことだと思っても、やったことで逆効果になってしまう。	巨人が勝利した。	なかなか結果が決まらず、たった1点の差で勝負がついた。
中3	文化が変わると慣習も変わる。	巨人が中日に勝った。	1点差で勝敗が決まった。
中3	新しいことを初(ママ)めると、今まで愛きあげてきたものがすぐこわれる。	巨人が勝った。	巨人又は中日が相手に1点差をつけて勝った。
中3	大切な文化があったとしても国がらみの大規模な強制などが入れれば良い方向、悪い方向に関わらず変わってしまう。	1人の選手の活躍でチームは勝利することができる。	最後の方ですべて同点であったが、最後の打席で1人がホームランを決めれば勝敗はつく。
中3	先進国の都合によって過去から創造してきた大切な独自の文化が脅かされている。	試合の内容に良い悪いはあっても巨人は中日より強い。	中日と巨人は同じくらいの実力である。
中3	欧米人の侵略により、未発展の国の人の文化や生活が壊れ(ママ)された	巨人が中日に、勝った	互いあまり点の取れない接戦の末、9回にホームランが出てそのチームが勝った
中3	欧米の文化は進んでいるが、他の文化の美点を奪っている。	中日に対し、巨人が勝利した。	双方 一歩もゆずらない戦いをくり広げたが、ホームランにて勝負が決まった。
中3	違う人種の人々に他の文化を強要することは彼らの生活をも破壊することになる。	巨人と中日が対戦した結果、巨人が勝利した。	巨人と中日は九回まで接戦で戦った後勝敗がついた。
中3	昔からある伝統的なものが欧米文化との接触により、大きく考え方が変わってしまう。	ピッチャーの調子が良かったので一点もとられなかった。	ホームランを打ってから勝負がついている。
中3	世界には、欧米化が与えた悪い影響がしばしばある。	巨人は中日より強い。	巨人と中日は同じくらいの強さである。
中3	異なる文化を交えることによって、元の文化がこわされていった。	巨人が中日に「藤」の草カンムリを取った部分(ママ)利した。	九回裏、同点の場面から、ホームランで1点を取り、「藤」の草カンムリを取った部分(ママ)利した。
中3	○ 他国の言葉や文化が入って来ることで良くも悪くも変化する。	余裕の時もあれば苦しい時もある。	一点が「藤」の草カンムリを取った部分(ママ)負を決める。
中3	規模が大きいものの登場により、少数の人々が尊重されなくなる。	巨人が勝った	1点差だった
中3	同じ人種で、それぞれ文化を守ろうとしている。	巨人が中日に勝つことができた。	巨人も中日も、もの凄く苦戦をしていた。
中3	強制されてしまうと、それまでの自分達の生活を捨てることになる	巨人が勝っている。	ゲームが終わるまぎわに決着がついている。
中3	文化はひとつひとつ違うもので、そこにあった文化に新しい文化を取り入れるともあった文化が崩壊してしまう。	巨人が中日に勝利した。	同点のまま九回に突入り、その回に、1点を取って、辛勝した。
中3	人々の生活は、異なるものが少しでも入ってくる事によって大きく変わる。	巨人は投手が好投をしてゲームに勝利した。	巨人は試合の先制点をとった。試合は終盤に勝負が決する接戦だった。巨人はホームだった。
中3	○ 他国から様々な影響を受けると、自国の文化を失ってしまう。	最後まで試合に全力で臨めば勝つことができるということ。	試合というものは最後まで結果がわからないものだということ。
中3	文化は他の文化に影響されやすい。	巨人が中日に勝った。	最終回に決定打を打ち、近差(ママ)の試合だった。
中3	独自の文化を持つ国に他の国が干渉してしまうと その素晴らしい文化や歴史が弱ってしまう。	巨人と中日が戦って巨人が勝利した。	巨人と中日が戦って九回まで同点だったが、九回裏ホームランで勝敗がついた。
中3	○ 先進国だからといって自分達の分化(ママ)を押しつけず、その土地の文化を尊重した方がいい。	巨人はピッチャーが試合に貢献したおかげで中日に勝った。	中日・巨人どちらも九回まで同点だったが、九回のホームランで勝負が決まった。
中3	朱に交われれば、赤くなる。	野球？	共通点はないと思います。
中3	強制的な植民地化によって、貴重な文化が失われていく。	巨人が勝ちをおさめた。	試合の最後で勝負が決まった
中3	一般から見て優れていると感じる文化でも、その文化の接触によって、昔からの文化が脅かされることもある。	巨人のピッチャーは、中日打線を不振に押し(ママ)さえ、巨人が勝利した。	得点は均差(ママ)だったが、勝敗を決めたのは九回のホームランだった。
中3	欧米の文化との接触によって、様々な文化が破壊された。	巨人が中日に勝った。	近差(ママ)で勝った。
中3	どんなに活き活きとした環境でも、さいなみなどで壊れてしまうものである。	巨人は中日相手に勝った。1点をとられた。点数をおさえいた。九回で試合終了した。	九回でバッターがホームランを打ち、1点差で辛くも勝った。同点で九回を迎えた。九回で試合終了。
中3	他の文化との接触は、時に他の文化を失わせる		
中3	○ 米国に侵略された国々は、それまでのいきいきとした生活ではなくなってしまう。	最終的に巨人は勝者となった	巨人も中日も途中までは同じ感じだったが、最後にホームランを打って結果が決まった。
中3	違うものが入って来ると、もともともあるものを壊す原因になる。	巨人が勝利した。	1本のホームランが勝利を決めた。
中3	異なる文化を変えようとするのは良くない	巨人は中日打線をおさえ勝利した	巨人対中日戦は1点を争う接戦だった
中3	新しい文化を見ることによりもとの文化などは消えていってしまう	巨人は中日を相手に勝つことができた。	最後までどっちが勝つかわからなかった試合だった。
中3	地位の高いもの、強いものが無理に他を下につけようとしてしまうと、最も弱いものが代償となってしまいます。	中日打線は本来の力を出しきれず、好調の上原に抑えられてしまった。	九回まで同点の緊張状態が続いた。が、最後はホームランで試合を終めた。
中3		巨人の勝利	九回の時に、同点であった
中3	外国で起きた事	中日よりも巨人の方が強かった。	九回でホームランを打った。
中3	国境を越えた争いは、権力を手にいれようと同時に歴史を壊してしまう。		
中3	世界の文化の発達が良い方にも悪い方にも影響を与えている	結果は同じでも、そのかていが全く違ってくることもある。	結果は違っても、そのかていが全く違ってくることもある。
中3	植民地支配を受けた人々の文化は、統治する側の文化に触れることでこわされていった。	巨人は中日に勝った。	巨人と中日は九回まで同点だったが、九回のホームランで決着がついた。
中3	人間は、自分の方で他人の生活を脅かしていることがある。	中日は、巨人に対しほとんど点を取ることができない。	巨人と中日は競った勝負をした。
中3	もともとそこにあったものに手をくわえると色々なものを失う。	巨人が「藤」の草カンムリを取った部分(ママ)った。	どちらかのチームが僅差で「藤」の草カンムリを取った部分(ママ)った。
高2	強国の統治下にあった国は、独自の文化を失わされてしまう。	巨人が中日に勝利した。	巨人と中日の試合は、同点からの1点追加によって決着がついた。
高2	○ 人々の生活が、他の国の文化と交わることで千からびた。	巨人が相手にほとんど得点を許さず、勝利した。	ホームランがチームを勝利に導いた。
高2	“国際化”というものにはデメリットが多くあり、また、世界にとって貴重な文化も亡くなってしまふことがある。	巨人は中日に勝利を納めた。	巨人と中日は、九回にホームランを打ち、ゲームに勝利した。
高2	戦争は国の文化を変えてしまう。	巨人が勝利した。	
高2	より強い者に支配され、同化されてしまった。	巨人が勝った。	九回になるまで勝負の行方が分からなかった。(八回まで引き分けだった。)

学年	問題6	問題7(A)	問題7(B)
高2	欧米は文化の脅威になりかねない。	巨人の勝利であった。	緊迫した息詰まる投手戦であった
高2	異文化同士の混じり合いは難しい	巨人と中日が戦い、巨人が勝った。	巨人と中日が戦い、1点差の試合だった。
高2	起こってしまった事は元には戻せない。	巨人は中日を一点に抑えた巨人のピッチャーは好投した	シーソーゲームだったが一本のホームランが決勝点となり勝利した。
高2	ある文化が 1つの文化を飲み込む例。	巨人が勝った	1点差のゲーム
高2	他国からの干渉は干渉される国を良くしたり悪くしたりするが、どちらにせよ必ず大きな影響を及ぼす。	巨人が中日に対して勝利した。	巨人と中日の戦いは接戦で、たがいに良いプレイをした。
高2	新しい文化というのは古い文化を破壊してしまうことがある。	どちらかのチームが、相手から1点しか取れなかった。	接戦の長い試合の最後、一人の選手のホームランがチームに勝利をもたらした。
高2	強制的に人に何かを押しつけることで失うものは大きい。	巨人は中日に勝った。	九回で勝負が決まった。
高2	物事には助けられることも苦しめられることもある。	巨人が勝った。	巨人も中日の力は同じ位であるというコト。
高2	支配下におかれると、もともとあったものはなくなる。	巨人が中日に勝った。	ホームランでチームが勝った。
高2	文化の接触や強制は元々ある文化を消さしてしまう。		
高2	文化は他の文化との接触によっていとも簡単にくずれてしまうものだ。	巨人が勝った。	引き分けのまま、九回までできたが、ホームランをうち、逆転勝ちした。
高2	米国はさまざまな文化をはいした	巨人は中日に勝利した。	巨人と中日は接戦だった
高2	○ 欧米は他国の文化を変えられることができる	野球はちょっとしたことの結果に大きくかわる	最後の最後まで結果は良い方に変わりうる。
高2	○ アメリカはもっと人権を尊重すべきだ。		
高2	近代化はそのものの本来の文化を破壊してしまう。	巨人が中日に勝った。巨人は9回で中日に1点とった。	中日が先攻、巨人が後攻である。
高2	力があるものに支配されていく。	10点とれる好調の日もあれば、1点だけの不調の日もある。	同じ相手でも勝つ時と負ける時がある。
高2	○ 小さな国や民族は、大きな国や民族が脅威となる	巨人は中日に勝った	巨人も中日も、同点の九回にホームランで勝った。
高2	歴史上の悲惨な出来事の中では、自分らの文化を相手におしつけ、相手の幸せをうばうことがあった。	巨人対中日戦で、巨人が勝った。	②では巨人小久保が、③では中日立浪が、9回にホームランを打ち、それによって各チームの勝ちにつながった。
高2	新しいものが入ってくると、古いものは使われなくなる。	巨人のピッチャーが、がんばって抑えた。	チームが苦しい時にこそ力を十分に発揮できたチームが勝つ。
高2	文明の力は、時にそこであつた歴史や文化を大きく変えてしまうことがある	どちらも巨人対中日で、九回に一点が入り、最終的にどちらも巨人が勝った	どちらも巨人対中日戦で、九回に入った時点で勝負が決まっている
高2	ある時、自分の生活が外から影響を受けることによって、大きく変わってしまう。	巨人が中日を抑え、勝利した。	巨人と中日は接戦で、九回までは同点だった。最後、選手がホームランを打ったことで勝ち負けが決まった。
高2	欧米の文化を強制的に他の国に押しつけようとする、悪いダメージをその国にあたえる。	巨人が優勢である。	どちらのチームも 九回の攻撃に取った1点の差で勝った。
高2			
高2	歴史を持つ伝統でも、外からの影響で大きく変えられてしまう。	巨人は中日との試合で、中日より多く得点した。	巨人と中日との試合で、勝敗を決めたのは最後に打ったホームランで、それまでは同点だった。
高2	他国から文化が入ってくると、自国の文化を脅かされたり悪い影響を与えられりするものだ。	試合の結果は巨人の勝利となった。	巨人と中日の試合は 接戦であった。
高2	伝統的な文化が新しい文化によって脅かされている。	巨人対中日の試合があった。	巨人対中日の試合があり、巨人が勝った。
高1	欧米の文化、言葉は過去のものに無にする。	巨人(ママ)は強い。	巨人(ママ)は強いが、中日の方がねばり強さで勝った。
高2	○ 他国との交流の中で自国の歴史・文化が失われる可能性が多い(ママ)にある。	巨人が勝利した	九回でしようぶが決まった
高2	環境がいきなり変化することによって、悪い影響をももたらすことになる。	九回が終わるまでに1点を取った。	九回でのホームランで勝利が決まった。
高2	本来あった良さを、新しい物事の流入によって失ってしまった。	巨人が勝った。	辛くも勝利した。
高2	自分たちのものと異なる文化は自分たちの文化を途絶えさせる原因になり有る(ママ)。	巨人が中日に勝った。	引き分けから最後の攻撃で1点を取ったチームが勝利した。
高2	外界から受ける力は強力である。	巨人が中日に勝った。	九回表の前までは同点だった。
高2	英語の悪影響。	試合の結果とそれまでのかていい。	どっちのチームを応援しないでみた野球の試合。
高2	文化や言語など他国のものが自国に入ってくることによって、自国のものが薄れてしまうということ。	中日が負け、巨人が勝った。	それまでは同点だったが、最後の最後に勝負がついたこと。
高2	独自の文化を尊ぶべきだ。(重要視するべきだ)	巨人・中日戦で巨人が勝利した。	巨人が先に点をとった。
高2	物事の変化には必ずきっかけがある	結果的に巨人がかつた	九回になる前までは同点だった
高2	欧米の文化と接触すると、自国の文化が干からびていく。	巨人は中日の打線を抑え(ママ)、勝利した。	九回表の時点で同点であり、最後はソロホームランで突き放し逃げきった。
高2	欧米文化を持ち込む事は必ずしも良いとはかぎらない。	巨人と中日が戦か(ママ)った。	途中まで同点だったが、9回に出たホームランで勝利した。
高2	新しいことによる影響は、今までの人々の暮らしを変えてしまうほど大きいことだ。	◇巨人◇は中日に勝った♪	同点だったが、最後の最後に逆転負けしてしまう。
高2	自分にとって本当に必要なものはなんだったかは後になってわかる事が多い。	巨人が勝利した。どちらも一点というわずかな点がかかわっている。	同点だったが、1点はいって勝つことができた。
高2	外国の文化が入ってくるによってその国の人々や文化は何らかの変質を及ぼす。	巨人、中日とも一回から九回までで一点をとった。	巨人、中日とも九回裏で一点をとった。
高2	無理に押しつけてしまうと、元の良い点がなくなってしまうおそれがある。	巨人が中日に勝った。	両チーム接戦であったが、最後にはホームランで勝った。
高2	○ 人は物事を置きつけようとする。	巨人は勝った。	同点で9回をむかえて1点差で勝負が決まった。
高2	○ 他者からの文化への介入はその文化を腐敗させる。	巨人と中日の試合である。巨人が勝利した。	巨人と中日の接戦である。
高2	本来あった良さが外部からの強制により失われてしまう。	中日は不調子で巨人が勝った。	巨人も中日も点差がなく九回まで進んだが最後のホームランによる1点で勝敗が決まった。
高2	新しい習慣を強制させられてしまうと、元あった習慣の良き所が失われてしまうことがある。	同じ対戦相手であっても日によってお互いの調子は変わるもので、決まってどっちが勝つということはない。	
高2	何かを得ることは同時に大切な何かを失うということでもある。	巨人は中日に勝った。	勝負がつかないかに見えたが、ホームランによって勝敗が決した。

学年	問題	問7(A)	問7(B)
高2	欧米の文化にふれたことにより、今までの生活とかけはなれた生活を送ることになった人々がいる。	巨人対中日で戦い、巨人が勝利した。	巨人対中日戦で、八回まで引き分けで迎え、九回でホームランで一点とり勝利した。
高2	どんな人にとっても便利なものがないとは必ずしも限らない。	巨人が勝った。	同点で迎えた九回のホームランにより勝敗が決まった。
高2	自分たちが長い年月をかけて積み上げてきた歴史や文化も他者によって簡単にこわされてしまう	巨人は中日より強く、また、特にピッチャーが相手にほとんど点を与えない程強い。	巨人も中日もほぼ互角の強さであり、九回にどれだけの力を発揮できるかで勝敗は決まる。
高2	欧米文化の倒来(ママ)によって、今まで築かれていた独自の文化などが崩壊してしまう。	巨人はとも強く、どんなことがあっても最終的には勝利を獲得するのである。	巨人と中日の強さはほとんど同じで、最終的に巨人が勝つときもあれば、中日が勝つときもある。
高2	他の文化や言語との接触は、時にその文化を崩壊させることがある。	巨人は八回までは一点も取られなかった。	均衡していた試合は、ホームランが最後に打たれたことにより決着がついた。
高2	外国の文化との触れ合いによって、自国の文化が崩壊したという人がいた。	巨人が勝った。	九回になったとき、巨人と中日は同点で、勝敗を決めたのはホームランだった。
高2	文化というものは、かけがえがない。	結果として、巨人は勝った。	どちらも接戦であった。
高2	外国の文化が入ってくると、その土地の歴史や生活が脅かされてしまう。	巨人が勝った。	九回にホームランを打って決着が着いた。
高2	欧米の文化との接触による影響の様々なこと。	巨人が中日に勝った。	1点差でギリギリ勝った。
高2	他国の文化を強制され、自国の文化を脅かされた時、もともとあった生活はうしなわれてしまう。	巨人と中日が勝(ママ)った。	巨人と中日は同点だったが、ホームランにより試合の勝敗が分かれた。
高2	欧米との交流により自分たちの文化から切りはなされる人々がいる	巨人は中日に勝った	巨人と中日はせりあいをみせた
高2	他人が余計な協力をすべきではない	結果的に巨人が勝った。	引き分けからの九回のホームランで1点差で勝った。
高2	文化というものはもろいものだ。	巨人と中日が試合をして、巨人が勝つ	終盤での1点は勝負に直結する
高2	文化は少しの圧力や便利さによって、いとたやすく破壊されてしまう。	野球の試合を巨人と中日とでして、巨人が勝った。	野球の試合を巨人と中日とでして、両チームとも四回まで点が入らなかった。
高2	何かを強制されると、自分達が持っていた何かをなくす結果になってしまう。	巨人が最終的に勝った。	どちらか一方のチームが最後のホームランにより近差(ママ)で試合に勝った
高2	外国からの影響を受けることによって自分達特有の文化がなくなっていく。	両方とも巨人が勝ち、巨人のピッチャーがよかった。	緊張感のある試合内容で両方ともホームランで勝っている。
高2	土着文化に、無理矢理欧米文化を導入しようとすると、破綻(ママ)を向えるものだ。	中日は取った点数が少なく、巨人ピッチャーは絶対強かった。	九回まで同点。ギリギリの勝負でホームランを打ち、勝った。
高2	自分達とは違う文化が入ってくるとは、もともとあった自分達とは違う文化をこわすことになる	巨人(ママ)が勝った。	どちらも決勝点をホームランでとった。
高2	欧米の文化・言語は、その土地に古くから根付く生活様式を度々破壊してきた。	巨人(ママ)は、対中日戦を2戦共勝ち取っている。	
高2	文化が文化を傷つけ脅かしている。		
高2	人は、他国の文化を見て、自分の文化に影響を及ぼしがちである。	巨人(ママ)が中日に勝った。	勝負は最後までわからない。
高2	母国語を失うことは、失った人に多大なる悪影響を与える。	巨人は九回まで1点はとった。	九回裏を同点でむかえた。
高2	欧米文化とは両刃の剣である。	中日は巨人の先発投手陣を攻略するには至らなかった。	九回に生まれた劇的な攻防である。
高2	他の文化に触れると、最終的には、自分たちの元々の文化が無くなってしまふ。	巨人は中日に、1点も取らせないで勝利した。	九回裏まで同点だったが、1人のホームランで、1点の差がつき、勝敗が決まった。
高2	欧米の文化が他国に悪影響を及ぼした。	巨人が勝った。	最後のバッターのおかげで、どちらのチームも試合に勝てた。
高2	その国にもとからあった文化に、別の場所から来た文化が混ざると、その国の今までの生活が失われる。	巨人は中日に勝利した。	互いに点を奪い合い、なかなか勝敗が見えなかったが、最後の最後に一点追加し勝利する。
高2		中日相手の時の巨人の打線とリリーフ陣について。	巨人vs中日の点の取り合いについて。
高2	元々その地にあった文化というのは、風土や人々の感情の傾向にあったものであり、そこに強引に他所の文化を押しつけても、両文化にとって良いことはない。	巨人対中日戦の野球の試合をまとめたもの。両者とも、巨人の選手の活躍が響かされている。	九回目を迎えるまで両者は互角で、どちらも勝機があったが、二回の試合は、ともに一点差で一勝一敗に終わった。
高2	誰かに強制させられたりすると、自分にとって悪影響をおよぼす。	巨人は中日に勝利した。	接戦のあげくに勝敗がついた。
高2	自らの文化と違う文化と接して生活していくと、自らの文化とはどんどん切り離されていく。	巨人対中日戦で、巨人が勝った。	巨人対中日戦で、九回裏まで両者は同点だった。
高2	強制されるという事は害にはなっても益にはならない。	中日は打線が不調で、巨人にまけてしまった	差がひらくことなくナイスゲームをてんかいた。
高2	欧米文化が他の国の文化壊した。	巨人が中日に勝利した。	お互い同点で九回を迎えて、九回に1点を取り、この1点が決勝点となった。
高2	生活や文化は、新たな言語や文化の流入によって容易に変化する。	巨人対中日の試合である。	巨人対中日戦で、どちらもホームランで勝負が決まった。
高2		巨人が活躍し、勝った。	終盤まで、巨人も中日も互角であったが、ラストの回にて決着がついた。
高2	欧米文化との接触(ママ)はそれらの国の文化を脅かしてしまう。	巨人が勝利した。	九回裏を同点で迎えた。
高2	異文化の交流はとても難しいものである。	巨人は中日より強い。	野球とは1点で勝ち負けが決まるものだ。
高2	大きいものは やがて小さいものを飲みこむ。	巨人はずごかった。	巨人も中日も土壇場で力を発揮した。
高2	すでに文化があるところにもう一つちがう文化を強制すると、前の文化はこわれてしまう。	巨人は中日に勝った。	勝負は九回までどっちが勝つかわからなく、結局ホームランの一点で勝負が決まる。
高2	昔(ママ)から伝わる文化などを新しいものでこわしてしまうこと。	巨人と中日の試合で、巨人が勝った。	巨人と中日の試合で、同点だったが、九回で勝負が決まったこと。
高2	他国の文化は自国の文化を脅かすものとなりうる。	巨人が中日に勝った	途中まで同点だったが1点差でギリギリ勝った
高2	独自の文化を他の文化と混合するべきものではない。	①は簡単に②はギリギリで勝った。	どちらも激しい攻防をくりひろげた。
高2	伝統、文化は大切であるが、場合によっては壊され(失い)やすいものである。	巨人は勝った	いい試合だった
高2	過去、世界中のいろいろな地域で、外の文化の強制・接触などにより本来の姿がえられてしまった。	巨人対中日戦で、巨人の投手が相手打線をおさえて勝ち、九回で試合はおわった。	巨人対中日戦で、同点で九回をむかえたが、サヨナラソロホームランで勝負がきまった。
高2	一般的に良くないと思われていたことも当事者にとっては、良いことであった。	巨人が中日に勝った。	点差がなかなか開かず、九回まで、結果の分からない試合だった。
高2	文化は他の何かの文化と接触することによって消えていってしまったりする。	ピッチャーが抑えて巨人が勝った。	九回のホームランによって、なんと勝敗がついた。
高2	周りが良いと思つたことも実際はされた側にとっては迷惑になる。	巨人は同じ相手と戦ったとしても成績(実力)が一定していない。	巨人と中日は同じレベルだが巨人は危機になるといつもとは違うプレーを見せ逃げ切る。

学年	問題	問6	問7(A)	問7(B)
高2		よかれと思ってしたこと、特定の人々にとっては迷惑なこともある	同じ相手でも調子が良かったり、悪かったりすることがある	最後の最後まで結果のわからないこともある。
高2	○	他国から圧力をうけることによって 自国の歴史や文化は消えてしまう。	巨人は勝利した。	接戦の試合であり、九回にホームランがでることによって試合の勝敗が決まった。
高2		平穏さはそれぞれの土地の歴史と関係している。	巨人は中日に勝利した。	両チームとも調子が良く接戦になった。
高2		近代国家や文化は古きよきものをこわしてしまふ恐れがある。	巨人が勝った	同点でどちらが勝つか分からない時、最後にホームランで勝った
高2		英語という新しい言語はもともとその地域にある文化や歴史を破壊した。	巨人は勝ち中日は負け。	4回まで一点も両チーム得点がなかった。9回に勝ち負けがきまる得点が入った。
高2		独自の文化を持っている人々や国でさえ、欧米の国やその文化によって全く違ったものになってしまう。	巨人は中日と対戦し、勝った。	巨人と中日は八回まで同点で、九回に一点をいれて勝った。
高2		新しい文明の侵入により、今までの古きよき文明は すたれていった。	巨人は強いね。	接戦だった。
高2	○	異国の文化は時に、独特の文化を持つ国を脅かす。	巨人対中日戦でどちらも巨人が勝った。	巨人対中日戦で、どちらもサヨナラホームランをだしている。
高2		(白紙)		
高2		他国の進出によって自国の文化が失われている。	巨人が中日に勝った。	共に1点が勝負を決めた接戦。
高2		元の文化の中に他の文化が干渉すると元の方は減ぼされてしまう。	巨人はいずれも勝利している。どちらにしろ1得点のチームがある。巨人は中日を①、②共に上手く抑えている。	試合後半でゲームが動き出している。決定打は②、③共にホームランである。
高2		文化を作るのは人間であり、壊すのもまた人間である。	どちらも結果的には勝ったが、内容自体は全くの別物である。	勝負は時の運でもある。
高2		人間の良い文化は、先進国によって侵害され続けている。	巨人(ママ)はとても強いチームである。	中日はねばり強い良いチームだ。
高2		全てを世界で同じ様にする必要だが、1つ1つが異なる中に重要なものがあることもある。	巨人が強い！	巨人が強い！
高2		アメリカの強さ。	巨人が勝った。	お互い同じような点でもとてもいい勝負だった。
高2		欧米文化の他文化侵略	巨人が中日に勝利した。	巨人がなんとか中日に勝利した
高2		文明が進化していくと、それによって今までにはあった大切なものが失われてしまうことがある。	巨人対中日の試合で、巨人が勝利した。	巨人、中日ともに同点のまま九回をむかえたが、巨人側のホームランで巨人が勝利した。
高2		欧米の文化には私たちの生活を変えてしまう力をもっている。	巨人は中日との試合で調子が良い。	巨人と中日は9回までなかなかいい試合を展開させた。
高2		異文化流入のデメリット、欧米の文化支配は個性を無くす。	対中日戦、巨人の勝利。	最終回のホームランは勝利へといざなう
高2		他の文化との接触によって、その国独自の文化や過去から切りはなされることもある	巨人と中日が戦い、巨人が勝利した	同点で迎えた9回に得点を入れ、勝利した
高2		欧米の文化や言語を取り入れることでその国に大きな影響をもたらす。	巨人対中日戦で巨人が勝利した。	巨人対中日戦で、お互い八回まで同点だったが、九回で勝負が決まった。
高2		他からより優れた文化や知識を示されると、元々の良い点が見えなくなる。	巨人は中日に勝利した。	九回まで両者引き分けの状態だったが9回のホームランで辛勝した。
高2		新しい文化は旧来の文化を壊していく。	巨人対中日で巨人が勝った。	最後まで勝敗がわからなかった。
高2		文化同士の接触はその国々に強弱があると弱い国の文化は消える。	巨人対中日の野球の試合で、中日は不調だった。	巨人対中日の野球の試合で、巨人も中日も九回までいい勝負だったが、ホームランを打ったチームが1点獲得し、それを決め手に勝った。
高2		英語には大きな影響力がある。	巨人が勝った。	引き分けの状態から、最後の回で点を入れて勝利している。
高2		一つの文化は他から入ってくる文化によってどのようにでもかわってしまう。	巨人が勝った。	中日も巨人も実力が半々だった。
高2		異文化が入ってくれば、伝統は衰退する。	巨人対中日戦で巨人が勝った。	9回の1点が試合の勝敗を左右した。
高2		文化は、他の文化に影響されると、あっという間に壊されてしまう。	巨人は守備がしっかりしていて、勝利した。	同点で迎えた九回、ホームランを打ったチームが勝利した。
高2		米国の文化を強制せられた国々は、その国の文化を失ってしまう。	巨人は中日より強い。	巨人と中日は互角だ。
高2		長い年月の間に養われてきたその国独自の文化を変えることは、その人たちの日常を奪うことでもある。	巨人が勝利した。	巨人が中日に一点差でぎりぎり勝った。
高2		外国との接触は、国によっては悪くなることもある。	巨人と中日の試合が行われている。	九回まで同点で、最後にホームランで加点し、勝利した。
高2		昔からの自分達の文化は大切にすべきだ。	巨人対中日の試合でどちらも巨人が白星。	巨人対中日の試合でどちらも1点差で勝った
高2		他人の世界を壊すようなことはしてはいけない	巨人(ママ)が勝った	九回裏でにげ勝ちをした
高2		他国の文化をとり入れることが必ずしも良い方向に向くとはかぎらない。	巨人が勝った。	最後にホームランを打ってギリギリのところまで勝った。
高2		欧米と接触すると悪い事が起きる。それ以上の共通点はない。	巨人が勝った。	九回目を同点で迎えた。
高2		その土地特有の美しい文化が、欧米の文化によって無理矢理失われた。	巨人が中日に勝った。	9回になってようやく試合の勝負がついた。
高2		新しい文化を受け入れたことで自身の文化を破壊することにつながってしまった。	巨人が勝った。	ホームランを打った。
高2		文化は過去を消す力がある	巨人が勝った。	ホームランが決め手
高2		独自の大切なものを失うことは、悲しいことだ。	中日打線沈黙。	互いに譲らない接戦も、ベテランのホームランで決勝。
高2	○	自国の文化よりも、他国の言語や文化を重視すれば、元々の文化はくずれる。	中日対巨人の試合で巨人が勝った。	9回まで同点であったがホームランで一点を追加した。
高2		かこのものがはいたものによってなくなってしまうものだ。	巨人が中日をあいてにかった。巨人のとうしゅはよかった	両方とうしゅせんでいってんさのかちまけた
高2	○	人は他のものに感化されやすい。	中日と巨人の試合で巨人が勝った。	中日と巨人の試合で、勝敗は均差(ママ)で決まった。
高2	○	他文化との交わりはその文化をほろぼしかねない	まもりはよかった	ほーむらんがでた
高2	○	欧米との接触(ママ)により、人々の生活は変わってしまった。	巨人は中日と対戦して、勝利した。	九回に同点だったが、ホームランにより一点を取って、勝利した。
高2	○	知らなければいいことはたくさんある	巨人が勝った	巨人対中日は接戦だった
高2	○	戦争はよくない。	中日は打線が不調、巨人が「藤」の華カムリを取った部分(ママ)つ	接戦で、両方ともホームランで試合が決

学年	問題	問題(A)	問題(B)
高2	他国の文化を知るもしくはふれるということは、いい面悪い面をもちあわせている。	巨人が勝った	ギリギリの試合進行で両チームとも同じぐらいの方だ。
高2	人というものは、周りの環境によって人生を大きく変えてしまう。	巨人は中日に勝った	どちらも辛くも勝利している
高2	欧米はどこにでも悪い影響を与えている	巨人びいき。	点差的にはいい試合だった。
高2	外国の話である。	巨人は強い！ ～上原～	中日はスゴイ。
高2	欧米の文化はそれを知らない人々にとって、本当に良いとは限らない。	過程がどうであつたとしても、巨人は勝っている。	結果がどうであれ、巨人は弱い。
高2	さまざまな文化が共存することは難しい。	中日と巨人の試合で巨人が勝った。	この試合は接戦だった。
高2	母国語を奪うという事は、その国の文明や性格をも奪うということである。	1点だけというが、それは意外と重大な事である。	接戦の後、わずかな差でチームが勝利した。
高2	他の文化に接したことで、元々の文化などが壊された。	巨人(ママ)と中日の試合で巨人(ママ)が勝った。	巨人(ママ)と中日の試合で、九回裏を同点で迎えた。
高2	ある出来事がきっかけとなり、悪かったり良かったりする面が正反対のものに変わることがある。	巨人は勝った。	巨人と中日との試合は接戦だった。
高2	文化とは言語に大きく左右されるものである	巨人が勝利した。	九回まで同点で九回で打ったホームランが決勝点となった。
高2	自分たちが良いとしているものに対して他のものは強要されると感性はくわい。わるい方向へ行ってしまふ。	1点には様々な重さの1点がある。	同点の場面では0-0と他の同点とでは緊張感が違ってくる。
高2	他の文化が入ってくると自分達の良い文化をこわすことになる	巨人(ママ)中日戦で点をほとんど与えず巨人(ママ)が勝った	巨人(ママ)中日戦で9回まで同点で最後の9回で勝負が決まる接戦だった。
高2	文化の強制は強制された国独自の文化をうしなわせる	巨人のピッチャーが好投だった	一点差でかつた
高2	人間から文化を奪うと、人と人との関わりも奪われてしまう。	巨人は中日に勝った。	巨人・中日戦はホームランによって勝敗が決まった。
高2	古き良き文化も、他国の文化に強要されるとなくなってしまう。	巨人が勝った。	九回まで勝敗の分からない良い試合で、どちらも決定打はホームラン。
高2	人々を自分たちの文化から切り離すと、彼らの伝統は失われる。	巨人のピッチャーが好投し、巨人は勝利した。	どちらもホームランによって結着がついた1点差ゲームだった。
高2	それぞれの文化のオリジナリティを失くすことは、決していいことではない。	巨人は勝った。	接戦だった。
高2	過去と現在は、つながっていないと思っても、何らかのカタチでつながっている。	両方共、9回目で中日が1点を取っている。	1点差で、勝った方は嬉しいけど、負けた方は、きつとくやしくて仕方ないと思う。
高2	他の文化が入ってくると元々の文化がうすれる。	巨人が勝った。	むずかしい試合だった。
高2	文化をおしつけるのはその文化を破壊すること。	巨人の投手陣が中日を抑えて勝利した。	投手戦をホームランで制した。
高2	土地に伝わる伝統や習慣などは、度々、強制的に変えられることがある。	巨人の勝利がとても良いものだった。	どちらのチームも客観的に見て、試合の状況を伝えている。
高2	教育や文明は必ずしも善ではない。	巨人対中日戦で巨人が勝ち、どちらも中日は大量には点数が取れなかった。	巨人対中日戦で、拮抗した試合となり、どちらの試合も九回にホームランを打った方が勝っている。
高2	欧米は自分たちの文化を広げようとするあまり、その国の在来の文化を潰しているのを見えていない。	巨人の投手陣は好調で中日との試合での失点を少なく抑えた。	巨人と中日は接戦し、負勝はホームランで決まった。
高2	自分たちの文化をむりやり他人に押しつけると、その人たちの文化をこわすことになる	巨人が勝ちました。巨人VS中日	接戦でした。巨人VS中日 九回に決勝がついた
高2	自然体であるものに対し強制的に何かをすることによってそれは崩れてしまうものだ。	ピッチャーがねばりの投球をみせ、その上で打者が欲しいところで点を取り勝利をものにした。	めまぐるしい投手戦で9回の一発で勝負をつけた。
高2	歴史的な話。	後半で1点取っている。	最初は同点だが、九回で1点取って勝敗がついた。
高2	アメリカの文化がより悪くしていった第二次世界大戦	巨人の勝利、巨人vs中日、九回	ホームラン 巨人vs中日 差が一点
高2	ある文化に他の文化を強制するとその文化は死んでしまう。	巨人が勝った	最後まで勝負のいけがわからない。
高2	力が強いものが いずれは勝つ 海外のこと	巨人が勝った 九回に得点があった	巨人が裏で中日が表に攻撃していて、九回にとった1点が勝敗を分けた
高2	今までに触れてこなかった文化に触れると思いがけない効果が生まれる	巨人が勝ったということ	お互いの勝負が五分五分だったということ
高2	異文化を取り入れることによって、今まで自分たちのしてきた暮らしが良くなることも悪くなる事もある。	巨人のピッチャーが優秀だったので、巨人が勝った。	巨人と中日の試合は接戦であり、最後の回で一人の選手がホームランを打たなければ同点だった。
高2	欧米文化の流入により発展途上国の文化が荒廃していった。	巨人のピッチャーが好投した。	同点で迎えた九回に決勝点が入った。
高2	自分たちの文化を見失わずに 守っていくことが必要である。	中日が先攻で巨人が後攻、巨人が勝利した。	八回まで接戦が続いて、九回にどちらかのチームが1点を取って勝利した。
高2	異文化の流入はその国の文化を脅かす	巨人が中日相手に勝利した	巨人対中日戦はとても良い試合をした
高2	欧米の文化が他の文化を脅かし、衰退させていった。	巨人の選手の好プレーにより、巨人が中日に勝った。	同点のすえ、ホームランを打ってチームが勝利した。
高2	文化は、もっと大きい文化に侵食される。	中日の打線が温める。そして巨人が勝つ	九回に点が入って勝負が決した。
高2	欧米文化はその土地独自の文化を滅ぼす。	巨人が勝った。ピッチャーの上原が活躍した。	ホームランを打った方のチームが勝った。
高2	外からの影響でもとあつたものを壊された	中日対巨人の試合で、どちらも巨人がかつた。	中日対巨人の試合で、9回の時点で同点、ホームランで試合が決まった。
高2	自分たちと異なる文化は、良い影響と悪い影響をどちらももたらす。	巨人が勝った	両者とも思うように点が入らず結局ギリギリの所で勝敗は決した。
高2	ある文化への第三者による侵入は、元の文化を壊してしまう。	巨人は中日に勝った。	巨人も中日も、五角の試合でなかなか勝敗は決まらなかった。
高2	歴史や文化への介入はあまりよい事ではない	巨人と中日の試合で両方巨人が勝った。	巨人と中日の試合。お互い一回ずつ勝った。
高2	長い時間をかけて作り上げてきた歴史や文化も、欧米文化にすぐに飲み込まれてしまう。	中日と巨人は9回裏までに1点を取った。	同点で迎えた最終回に、ホームランで1点を追加し勝利した。
高2	外的要因がある物事を悪くした。	ある一人の活躍が巨人の勝利に大きく貢献した。	同点で迎えた終盤に、一方のチームが何とかホームランを打ち勝利した。
高2	国が他国の文化と接触することは 新しいものをとりこめていいかもしれないが逆に自国の文化も消えていってしまう。	巨人有利	どちらもホームラン

【資料9】第4調査、問8と問9の全被験者のデータ

学年	性別	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	○	中華料理	麺類	液体類	味噌汁、水、ガソリン、カルピス	軟食物	カルピス、味噌汁、水、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		和風 "	ご飯類	四角類	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	車	ガソリン、タイヤ
		洋風 "	飲み物系	円形の物	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
			菓子類			その他	白玉、切符
中1		中華	めん類	四角・直方体のもの	切符、テニスコート、豆腐	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
		和風	飯類	丸・円のもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	スポーツに關係	ゴルフボール、テニスコート
		洋風	飲み物類	形が決まってないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	車に關係	ガソリン、タイヤ
			おやつ類			その他	切符
中1		中国から来たもの	めん類	汁ものなど	カルピス、水、味噌汁	汁ものなど	カルピス、水、味噌汁
		日本にあったもの	ごはん物	食品	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食品	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		ヨーロッパなどから入ってきたもの	汁など	その他	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン	自動車關係	ガソリン、タイヤ
			おかし			その他	切符、ゴルフボール、テニスコート
中1		中華料理	めん類を使用	食後・食前に食べる物	カルピス、白玉、キャラメル	液体の食べ物	カルピス、味噌汁、水
		日本料理	飯類を使用	食事中に食べる物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	個体(ママ)の食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		洋風料理	液体になっている	食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	特定のスポーツで使う食べられない物	テニスコート、ゴルフボール
			どちらも食後・食前に食べる			特にスポーツでは使わない食べられない物	切符、タイヤ、ガソリン
中1		その他	麺類	飲み物類	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン
		和風	ごはん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸いもの	白玉、ゴルフボール
		洋風	飲み物類	その他	ガソリン、切符、ゴルフボール、白玉、タイヤ	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル
			おかし類			その他	切符、テニスコート、タイヤ
中1		中国料理	めん類	まるい物	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	ま行ではじまる	味噌汁
		日本料理	ごはん類	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	か行ではじまる	キャラメル、カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン
		洋食	液体類	液体物	カルピス、ガソリン、水	さ行ではじまる	白玉
			お菓子			た行ではじまる	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
中1		中か	めん	液体	カルピス、味噌汁、水	食事	水、豆腐、たこ焼き、味噌汁
		和食	ごはん	固体	テニスコート、切符、豆腐、たこ焼き、白玉、タイヤ	乗り物	ガソリン、タイヤ、切符
		洋食	のみもの	ドロドロな物	ガソリン、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
			おかし			おやつ	白玉、キャラメル、カルピス
中1		中華	めん類	しる物(のめる物)	カルピス、味噌汁、水	物	ゴルフボール、切符、テニスコート、タイヤ
		和食	米	食べ物	白玉、豆腐、キャラメル	その他の液体	ガソリン
		洋食	しる物	その他	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	間食	キャラメル、カルピス、白玉、水
			おかし			おかず	味噌汁、豆腐、たこ焼き
中1	○	ちゅうか	めん類	試合を拝見	切符、テニスコート、たこ焼き、水	のめる物	カルピス、味噌汁、水
		和食	ごはん	ドライブ	カルピス、ガソリン、タイヤ、白玉、ゴルフボール	その他	切符、ガソリン
		洋食	のめる物	レストラン	豆腐、味噌汁	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、白玉
			お菓子			食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル
中1	○	(空白)	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
		日本でできたもの	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		外国でできたもの	汁もの類	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
			おかし類				
中1		中国料理	ヌードやめん(ママ)	食べ物やのみ物	白玉、キャラメル、豆腐、カルピス、たこ焼き、水、味噌汁		
		和風料理	米やライス	食べれない個体(ママ)			
		外国料理	のめる物	のめな液体(ママ)			
			デザート				

学 年	問A	問B	問Q-1		問Q-2	
中1	どちらでもないもの	めん類			のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和風	ごはん			食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き
	洋風	のみもの			菓子	キャラメル
		菓子			食べ物以外	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華料理	めん類	食べ物以外	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
	和食	米類	のみもの	カルピス、味噌汁、水		
	洋食	のみもの	食べ物でのみもの以外	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
		おかし				
中1	中華料理	めん類	形のないもの	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	甘い食べ物	カルピス、キャラメル、白玉
	和食	ごはん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	甘くない食べ物	たこ焼き、豆腐
	洋食	のみもの	四角形のもの	切符、豆腐、キャラメル、テニスコート	味が無い物	水
		菓子			食べられない物	ゴルフボール、切符、タイヤ、ガソリン、テニスコート
中1	ちゅうか	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	のみ物	カルピス、水、味噌汁
	和風	ご飯類		ゴルフボール、テニスコート、切符	たべ物	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
	洋風	しる物	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	物	タイヤ、ガソリン、切符
		デザート			スポーツ類	テニスコート、ゴルフボール
中1	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	どこかへ行くためのもの	タイヤ、切符、ガソリン
	和風	ごはん類	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	遊んだりするためのもの	テニスコート、ゴルフボール
	洋風	しる類	形のないもの	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	のみもの	カルピス、味噌汁、水
		お菓子			たべもの	豆腐、白玉、たこ焼き、キャラメル
中1	中華料理	麺	まるいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	甘いもの	カルピス、白玉、キャラメル
	和食	米	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	しょっぱいもの	味噌汁、たこ焼き
	洋食	飲み物	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	あまり味がしないもの	豆腐、水
		おやつ			食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中国のもの	めん類	たべられるもの	カルピス、味噌汁、水、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	のみもの、えきたい	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本のもの	ごはん	移動に使うもの	切符、ガソリン、タイヤ	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	欧米のもの	飲み物	スポーツかんけい	ゴルフボール、テニスコート	四角いもの	切符、テニスコート
		おやつ			丸いもの	タイヤ、ゴルフボール
中1	中華	めん類	のみもの	カルピス、水、味噌汁	スポーツをするときに使うもの	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ごはん類	たべもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	目的地までいくときに利用するもの	タイヤ、切符、ガソリン
	洋食	のみもの	うんどうするときに必要なもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	のみもの	カルピス、水、味噌汁
		おかし			たべもの	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
中1	中国料理	めん			水類	水、カルピス、ガソリン
	和風料理	ご飯			おかし	キャラメル、白玉、たこ焼き
	洋料理	スープ				
		お菓子				
中1	中国のもの	めん類	飲料	カルピス、水、味噌汁	飲料	カルピス、水、味噌汁
	日本のもの	米類	食料	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食料	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日中以外の国のもの	飲料	飲食料以外のもの	タイヤ、切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	交通機関関係	タイヤ、切符、ガソリン
		デザート			運動関係	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	麺類	食べもの・飲み物	豆腐、キャラメル、たこ焼き、白玉、カルピス、水、味噌汁	立方体	豆腐、キャラメル
	和風	ご飯類	スポーツ関係のもの	テニスコート、ゴルフボール	球体	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉
	洋風	飲めるもの	乗物関係のもの	ガソリン、切符、タイヤ	平面	テニスコート、切符
		おやつ			液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中1	中か料理	めん類	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水	液体の食べ物	カルピス、味噌汁、水
	和食	米	形の一部に円が入っている	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	固体の食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	液体	形の一部に四角形が入っている	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	液体の非食品	ガソリン
		し好品			固体の非食品	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華料理	めん類	食べれる 液体	カルピス、味噌汁、水	食物液体	カルピス、水、味噌汁
	和風料理	ごはん類	〃 固体	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	異動手段関係	切符、ガソリン、タイヤ
	洋風料理	汁るい	食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
		かしるい			食物固体	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
中1	中華風	めん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和風	ご飯		カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	洋風	汁物		切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		お菓子				
中1	中国	めん類	食べ物ではない	切符、テニスコート、タイヤ、ガソリン	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	日本	ご飯類	飲み物	水、カルピス	乗り物	ガソリン、タイヤ、切符
	外国	汁系	食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル	飲み物	水、カルピス
		おかし類			食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル
中1	中華料理	めん類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲む	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	ご飯類	四角い形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	欧米料理	汁類	丸い形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
		麦類				
中1	中国のもの	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	可食な液体	カルピス、味噌汁、水
	日本のもの	米類	固い	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	可食な固体	白玉、豆腐、たこ焼き
	欧米のもの	飲みもの	やわらかい	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	不食な液体	
		おかし			不食な液体	
中1	中華	めん類	飲める	カルピス、水、味噌汁	長方形	テニスコート、切符
	和風	米類	食べられる	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	直方体	キャラメル、豆腐
	洋風	飲む物	食べられない	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	まるいもの	たこ焼き、タイヤ、白玉、ゴルフボール
		おかし			形がない	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
中1	はし	めん類	食べもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	手	ごはん類	のみもの	カルピス、水	おかし	白玉、たこ焼き、キャラメル、豆腐
	スプーン、フォーク	飲むもの	その他	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	その他	切符、タイヤ、ガソリン
		おかし			スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
中1	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツにつかう物	テニスコート、ゴルフボール
	和風	ご飯物	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	乗り物を乗る時に必要な物	ガソリン、タイヤ、水、切符
	ヨーロッパ	汁物	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	おやつ	カルピス、白玉、キャラメル
		おやつ			おやつ以外の食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き
中1	アジアふう	めん類	えきたい	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	食べれない	ガソリン、ゴルフボール、タイヤ、水、カルピス、テニスコート
	和食	米を使った食べ物	丸い	たこ焼き、タイヤ、ゴルフボール、白玉	食べれる	豆腐、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、白玉
	よう食	えきたい	あまい	キャラメル、カルピス	のめる	水、カルピス
		おかし				
中1	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和食	米類	円形	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	洋食	飲み物類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おやつ類				
中1	中国の食べ物	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	液体(定まった形がない)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本の食べ物	ご飯類	スポーツ関連の物	テニスコート、ゴルフボール	丸い形	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ
	欧米の食べ物	汁物類	その他	切符、タイヤ、ガソリン	直方体や立方体	豆腐、キャラメル
		菓子類			ほぼ平面	切符、テニスコート
中1	中華料理	めん類	食品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本料理	米を使った料理	自動車用品	ガソリン、タイヤ	スポーツ用品	テニスコート、ゴルフボール
	西洋料理	汁物	それ以外	切符、テニスコート、水	交通用品	切符、タイヤ
		菓子			固体の食品	豆腐、白玉、たこ焼き、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中1	中国の食べ物	めん類	形が角で作られている物	豆腐、切符、テニスコート、キャラメル	スープ(飲み物)類	カルピス、味噌汁、水
	日本の食べ物	米類	形がまだまっではない	水、ガソリン、カルピス、味噌汁	食べ物類	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
	イタリアの食べ物	スープ(飲み物)類			出かけるのに必要な物類	切符、ガソリン、タイヤ
		お菓子類			スポーツ類	テニスコート、ゴルフボール
中1	中華	めん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和食	米類	四角い物	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋食	飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おやつ				
中1	中華	めん	形なし(液)	カルピス、味噌汁、水、ガソリン		
	和食	ご飯	四角い	テニスコート、切符、豆腐		
	洋食	のむ	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
		お菓子				
中1	中華	めん類	四角い	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	和風	米 //	まるい	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	洋風	のみ物	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おかし				
中1	中華料理	めん類	飲める物	カルピス、味噌汁、水	丸くて食べれるもの	白玉、たこ焼き
	日本の料理	米類	食べれる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	// 食べれないもの	ゴルフボール
	西洋の料理	スープ、飲み物	食べれない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	丸くなくて食べれるもの	カルピス、豆腐、味噌汁、キャラメル、水
		おやつ			丸くなくて食べれないもの	テニスコート、切符、タイヤ、ガソリン
中1	中華料理	めん類	固体(ママ)	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	のみもの	カルピス、水
	和食	ごはん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	しるもの	それ以外	テニスコート	まぎっているもの	味噌汁
		おかし			それ以外	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華料理	めん類	飲んだり食べたりするもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル、水	何個か数えられないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本料理	米類	持てるもの	切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	持てるもの	切符、タイヤ
	洋風料理	飲み物類	場所	テニスコート	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		菓子類			スポーツに関係するもの	テニスコート、ゴルフボール
中1	中華	めん類	丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	和	ご飯数(ママ)	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋	汁	えきたい	カルピス、味噌汁、水、ガソリン		
		おやつ				
中1	中華料理	めん類	形がない物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和食	米類	丸い物	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	洋食	スープ系	四角い事	テニスコート、切符、キャラメル		
		お菓子				
中1	中国の物	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	和食	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き
	日本の物	ごはん類	四角いもの	切符、豆腐、キャラメル、テニスコート	欧米のお菓子	カルピス、キャラメル
	欧米の物	しる物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	のり物かんれんの物	ガソリン、タイヤ、切符
		お菓子			スポーツかんれんの物	テニスコート、ゴルフボール
中1	中国の食べ物	めん	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	漢字が2つ	切符、豆腐、白玉
	日本の食べ物	メインディッシュ	カタカナ	キャラメル、カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	漢字が1つ	水、たこ焼き
	外国の食べ物	液	漢字どひらがな	たこ焼き	漢字が3つ	味噌汁
		お菓子(ママ)			カタカナ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル
中1	中華風	めん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	形が決まっている	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	和風	米類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸みがある	白玉、たこ焼き、ゴルフボール、タイヤ
	洋風	汁類	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	直方体に近い	豆腐、キャラメル
		デザート			厚みがない	切符、テニスコート

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中1	中華料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ		
	和食	ごはん類	四角いもの	豆腐、キャラメル、テニスコート、切符		
	イタリア料理	飲み物類	形を変えられるもの	カルピス、水、ガソリン、味噌汁		
		おやつ類				
中1	中華料理	「麺」の麦が欠になったもの(ママ)類	形はなし(液体)	ガソリン、カルピス、水、味噌汁		
	和食	ごはん	四角形	テニスコート、豆腐、キャラメル、切符		
	洋食	液体	円	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
		おやつ				
中1	中華	めん類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	白色	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和風	ごはん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	茶色	切符、たこ焼き、キャラメル、味噌汁
	洋風	飲み物	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		ガソリン
		おやつ				
中1	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き
	洋食	汁類(飲物)	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	ガソリンからできたもの	切符、ガソリン、タイヤ
		その他			スポーツの時利用するもの	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華料理	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ご飯類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	食べ物	豆腐、たこ焼き
	洋食	飲み物	その他	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、切符	菓子	白玉、キャラメル
		菓子類			その他	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん類	食べたり飲んだりできないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	食べたり飲んだりできないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート
	日本食	ご飯を使った物	飲む物	カルピス、味噌汁、水	飲む物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲む物	食べる物	豆腐、白玉、たこ焼き、キャラメル	おかしになれる物	豆腐、たこ焼き
		おかし(デザート)			お菓子	白玉、キャラメル
中1	ちゅうか	めん	えき体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	主に白いもの	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉
	和食	ごはん	四角のもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	主に茶色のもの	たこ焼き、味噌汁、ガソリン、キャラメル
	洋食	ドリンク・しるもの	円や丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	無色のもの	水
		デザート			特に色がまっけないもの	テニスコート、切符
中1	中華	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル		
	和風	ごはん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水		
	洋風	飲み物類	その他	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ		
		おかし類				
中1	中国せい	めん類				
	日本せい	ー?				
	がいこくせい	のみもの				
		デザート				
中1	ちゅうか	めん類	かどがなく、形はある。	白玉、たこ焼き、ゴルフボール	のみもの	カルピス、水
	日本しょく	米類	かどがあって、形もある。	テニスコート、豆腐、切符	のりものに關係	切符、タイヤ、ガソリン
	洋風	のみもの	かども形もない	ガソリン、カルピス、水、味噌汁	スポーツに關係	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			食べもの	白玉、味噌汁、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中1	中国	めん類	のみもの	カルピス、水、味噌汁	白い	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本	ごはん類	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	茶色い	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	欧米	しるもの	その他	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	どうめい	ガソリン、水
		おかし			その他	切符、テニスコート、タイヤ
中1	中華料理	めんるい			食べられる液体	カルピス、味噌汁、水
	日本の物	ごはん			食べられない液体	ガソリン
	その他	汁物	食べられないもの	ガソリン、切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		菓子			食べられない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中国	めん類	菓子けい	白玉、キャラメル	車	タイヤ、ガソリン
	日本(和)	ごはんけい	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール		切符
	外国	飲けい	飲物	カルピス、水	食べ物	たこ焼き
		菓子けい			一合う	豆腐、味噌汁
中1	中国のたべ物	メン類	ひらがな&漢字の食べ物 日本語	豆腐、味噌汁、白玉、たこ焼き	白い物	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本のたべ物	ご飯物	カタカナの食べ物 作られた名前	カルピス	茶色の物	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋風のたべ物	飲み物	ヨーロッパなどの所から来た物 カタカナ	キャラメル、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	色がきまっていない物	テニスコート、切符
		お菓子			あまり色のない物	水、ガソリン
中1	中華風	めん類	飲み物系	カルピス、味噌汁、水	飲み物系	カルピス、味噌汁、水
	和風	ご飯類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	洋風	のみもの類	食べ物や飲み物以外	ガソリン、タイヤ、ゴルフボール、切符、テニスコート	乗り物系	ガソリン、タイヤ、切符
		おかし類			スポーツ系	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	麺	和製語	カルピス	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	飯	日本語	切符、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物	西洋語	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
		お菓子			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	「麺」の麦が走になったもの(ママ)料理	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白い	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ご飯料理	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	黒い	切符、タイヤ
	洋食	飲み物	形が定まっていない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	茶色い	味噌汁、ガソリン、たこ焼き、キャラメル
		その他			その他	テニスコート
中1	中華料理	めん類	どう明	水、ガソリン	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	米系	半どう明	カルピス、味噌汁	たべもの	白玉、たこ焼き、キャラメル
	洋食	のみもの	不どう明	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	車、電車	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ご飯もの	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	茶色いもの	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲みもの類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	どうめい	ガソリン、水
		おかし			その他	テニスコート、切符、タイヤ
中1	中国	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	日本	米類	ある競技に必要なもの(テニス、ゴルフ、F1)	ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ	スポーツ関連	ゴルフボール、テニスコート
	イタリア	飲む物	その他	切符	車関連	ガソリン、タイヤ
		おかし類			その他	切符
中1	中華	めん類				
	和食	お米				
	洋食	飲むもの				
		おやつ				
中1	中国系	めん類	間食	カルピス、白玉、キャラメル	のりもの	タイヤ、切符、ガソリン
	日本系	ごはん類	主食	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール、水
	洋食系	スープ類	食べられない	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	あまいもの	カルピス、キャラメル、白玉
		菓子類			しょっぱいもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁
中1	中華料理	めん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ご飯をつかったもの	食べ物、飲み物ではないもの。	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲みもの	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	スポーツに使う物	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			上の3つ以外の物	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中華	めん	紙。	切符	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	日本	ご飯	〇〇に必要なもの	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン	乗り物に必要なもの	ガソリン、タイヤ、切符
	その他の国	のみもの	体のえいよになるもの	カルピス、味噌汁、白玉、キャラメル、豆腐、たこ焼き、水	たべもの	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
		その他			スポーツに必要なもの	テニスコート、ゴルフボール

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2	
中1	中華風	めん類	外来語	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	のみもの	カルピス、水、味噌汁
	和風	ごはん	和語	たご焼き、白玉、水	たべもの	豆腐、たご焼き、白玉、キャラメル
	洋風	のみもの	漢語	切符、豆腐	車	ガソリン、タイヤ、切符
		おかし			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華料理	めん類	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	飲料	カルピス、水、味噌汁
	和食	ごはん類	物体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	交通手段	ガソリン、切符、タイヤ
	洋食	汁物	食料	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル	食料	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
		お菓子			スポーツ類	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華料理	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	水物、汁物	カルピス、味噌汁、水
	和食	お米類	もの	ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符	もの	ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符
	洋食	しる物+茶類	ばしょ	テニスコート	ばしょ	テニスコート
		おかし類			食べもの	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
中1	中華料理	めん類			液体	カルピス、水、味噌汁
	和風料理	米類			日用品	切符、ガソリン
	洋風料理	液類			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		菓子類			食べ物	キャラメル、白玉、豆腐、たご焼き
中1	アジアの料理	めん類	液体	水、カルピス、キャラメル、ガソリン、味噌汁	スポーツで使う	テニスコート、ゴルフボール
	日本の料理	米を使う料理	丸い物	白玉、たご焼き、ゴルフボール、タイヤ	車に使う	タイヤ、ガソリン
	ヨーロッパの料理	汁物	四角い物	テニスコート、切符、豆腐	食べ物	豆腐、白玉、カルピス、たご焼き、味噌汁、キャラメル
		お菓子			その他(日常生活で)	水、切符
中1	中華	めん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	和食	主食	まるいもの	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ		
	洋食	汁物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おかし				
中1	汁物	めん	丸い物	白玉	飲み物	カルピス、水、味噌汁
	和食	ご飯	四角い物	切符	道具	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ
	洋食	飲み物	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	食べ物	豆腐、たご焼き、白玉、キャラメル
		お菓子			場所	テニスコート
中1	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	食料品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
	和食	米類	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート	汁類	カルピス、水、味噌汁
	洋食	汁類	乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
		お菓子類			乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中華	麺類(ママ)	食べられるもの	カルピス、たご焼き、キャラメル、白玉、豆腐、味噌汁、水	おやつ	カルピス、たご焼き、キャラメル、白玉
	和食	ごはん類	運動できるもの	テニスコート、ゴルフボール	ごはん	豆腐、味噌汁、水
	洋食	汁類	のりものに必要	切符、タイヤ、ガソリン	運動	テニスコート、ゴルフボール
		おやつ			のりもの	切符、タイヤ、ガソリン
中1	中華料理	めん類	はっきりとした形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べもの	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
	和食	ご飯もの	四角い形をしたもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲みもの	まるい形をしたもの	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	食べられない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		おやつ			飲めない液体	ガソリン
中1	中華風	めん類	食べ物	カルピス、豆腐、たご焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
	和風	味ごはん類	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール	生活用品	切符、タイヤ、ガソリン
	洋風	汁物類	生活用品	切符、タイヤ、ガソリン	飲み物	カルピス、水、味噌汁
		お菓子類			食べ物	豆腐、たご焼き、キャラメル、白玉
中1	中華	麺類	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉		
	和食	飯類	液体	カルピス、味噌汁、水		
	洋食	飲み物	しかくいもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
		菓子				

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華	めん	食べられないもの	テニスコート、ゴルフボール、切符、タイヤ、ガソリン		
	和食	米		豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	イタリアン	飲み物				
		おかし				
中1	中華料理	めん	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	おやつ	キャラメル、白玉
	日本のたべもの	ごはん	四角形	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	のみもの	カルピス、水、味噌汁
	イタリアのたべもの	のみもの	円形	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	ごはん	豆腐、たこ焼き
		おやつ			たべられないもの(ママ)	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中1	中華風	めん類	食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	和風	米類	飲むもの	カルピス、味噌汁、水		
	洋風	しるもの類	使うもの	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		菓子類				
中1	中華	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	和食	米類	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	直方体・立方体	豆腐、キャラメル
	洋食	飲み物	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ	四角形でうすいもの	切符、テニスコート
		おかし			液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中1	中華料理	めん類	のみもの類	カルピス、味噌汁、水	車関係	ガソリン、タイヤ
	和風料理	ごはん類	食べ物ではない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	食べ物ではない	ゴルフボール、テニスコート、切符
	洋風料理	のみもの類	食べ物類	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	のみもの類	カルピス、味噌汁、水
		おかし類			食べ物類	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中1	中華	めん	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	移動に使うもの	切符、タイヤ、ガソリン
	和食	ごはん	形のないもの	カルピス、豆腐、味噌汁、ガソリン、水	運動に使うもの	テニスコート、ゴルフボール
	洋食	のみもの	長方形のもの	テニスコート、切符、キャラメル	飲食物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル
		おかし			白い玉	白玉
中1	中国	めん	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本	ご飯	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	フランス	飲み物	ひらがな	たこ焼き	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			その他	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中国の食べ物	めん類	食べられる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べられる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本の食べ物	米類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	アメリカの食べ物	水物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	車に関する物	ガソリン、タイヤ
		御菓子			その他	切符、ゴルフボール
中1	中国のもの	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	飲める液体	カルピス、水、味噌汁
	日本のもの	ごはん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	おう米のもの	汁類	人工物	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	乗り物関係	切符、タイヤ、ガソリン
		その他			スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華料理	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	和風料理	米類	円いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	洋風料理	汁物類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	車	ガソリン、タイヤ
		おかし類			紙	切符
中1	中華料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲みもの	カルピス、水、味噌汁
	和食	ご飯類	四角いもの	切符、豆腐、テニスコート、キャラメル	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁物	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	車に関するもの	タイヤ、ガソリン
		デザート			しゅみに使うもの	テニスコート、ゴルフボール
中1	和洋	めん類	汁物で食べられる物	カルピス、味噌汁、水	汁物で食べられるもの	カルピス、味噌汁、水
	和風	ごはん類	固形で食べられる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	固形で食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	汁物類	食べられないもの	切符、ガソリン、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	スポーツに関するもの	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ類			車に関するもの	切符、ガソリン、タイヤ

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2	
中1	中華	めん類	飲食物	カルピス、水、キャラメル、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き	食物	キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き
	日本	ごめ	のりものかんけい	切符、ガソリン、タイヤ	飲物	カルピス、水、味噌汁
	イタリア	汁物	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
		甘物			乗物関係	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中華料理	めん類	めし	水、味噌汁、豆腐、たこ焼き	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	ごはん類	おやつ	カルピス、白玉、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	欧米食	飲み物	その他	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	道具	切符、ゴルフボール、タイヤ
		おやつ			場所	テニスコート
中1	中華	めん類	のみもの類	カルピス、水、味噌汁	しかくいもの	テニスコート、豆腐、切符、キャラメル
	和食	ごはん類	食べれる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸いもの	ゴルフボール、白玉
	洋食	のみもの類	食べれない物	切符、ガソリン、テニスコート、タイヤ、ゴルフボール	かたちないもの(とう明じゃない)	カルピス、味噌汁、ガソリン
		おかし類			かたちないもの(とう明)	水
中1	中華料理	めん類	食べる液状	カルピス、味噌汁、水	食べる液状	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	食べる固形物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べる固形物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	液状	食べる物でない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	スポーツ関連	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ			もの	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中華	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	味がしない	白玉、豆腐、水
	和食	ごはん類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	おいしい	カルピス、味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物数(ママ)	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		お菓子類				
中1	中	めん類	円・球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和	ごはん	四角形・直方体	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋	スープ	液体(ママ)	カルピス、ガソリン、味噌汁、水		
		おかし				
中1	中国料理	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	車	タイヤ、ガソリン
	日本料理	お米料理	飲み物	カルピス、水	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	洋風料理	すいもの	食べれない物	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	食事	カルピス、水、たこ焼き、豆腐、味噌汁、白玉、キャラメル
		おやつ			電車	切符
中1	中国系	めん類	日本	豆腐、味噌汁、白玉、たこ焼き		
	日本系	ごはん類(ママ)	アメリカ	キャラメル、カルピス		
	アメリカ系	スープ類	世界中	ゴルフボール、テニスコート、水、ガソリン		
		お菓子類				
中1	中華料理	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類				
	和食	飯類				
	洋食	飲み物				
		菓子				
中1	中華	めん	飲み物	カルピス、水、味噌汁	飲み物	カルピス、水、味噌汁
	日本	ごはん	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き
	西洋	飲み物	食べられない物	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン、切符	甘い食べ物	白玉、キャラメル
		おやつ			食べられない物	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン、切符
中1	中国で生まれた	めん				
	日本で生まれた	ごはん				
	イタリアで生まれた	飲物				
		おやつ				
中1	中華料理	めん類			飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類			食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物			乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ
		その他			スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中国系	めん類	液体(ママ)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	円(まる)	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ
	日本系	米類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	長方形(長四角)	切符、テニスコート
	ヨーロッパ	汁物	食べれない。	切符、テニスコート、タイヤ	正方形	豆腐、キャラメル
		お菓子			なし。	カルピス、ガソリン、水、味噌汁
中1	中華	麺類			飲み物	カルピス、水
	和食	米類			食べ物	キャラメル、白玉、たこ焼き、豆腐
	洋食	液体			スポーツに関係する	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ、デザート			車に関係する	タイヤ、ガソリン
中1	中華料理	種類	のみもの	カルピス、味噌汁、水		
	和風料理	飯類	たべられないもの	切符、ゴルフボール、タイヤ、テニスコート		
	フランス料理	飲み物類	たべもの	キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き		
		おかし類				
中1	中華料理	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	和風料理	ご飯類	飯み物(ママ)	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	洋風料理	汁類	食べられない物	テニスコート、ゴルフボール、切符、タイヤ、ガソリン	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		デザート類			食べられない物	切符、タイヤ
中1	中華	種類	ものをこぶに必要なもの	ガソリン、切符、タイヤ	カタカナ語	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル
	和食	米類	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート	紙製	切符
	洋食	汁物	食べもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	原料	水
		菓子			加工物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き
中1	中華	めん類	液体	水、カルピス、ガソリン、味噌汁		
	和食	ご飯	食べ物	たこ焼き、キャラメル、白玉、豆腐		
	洋食	液体		ゴルフボール、タイヤ、テニスコート、切符		
		おかし				
中1	中国の食べ物	めん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本食	ご飯類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	おかず類	豆腐、たこ焼き
	洋食	のみ物類	食べれない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	おやつ類	白玉、キャラメル
		おかし類			食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん類	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	のむ物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	水分	形がない物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中国のもの	めん類	形が丸い	ゴルフボール、白玉、タイヤ	のめない液体	ガソリン
	日本の食べ物	米を使った料理	形が四角	キャラメル、テニスコート、切符	のめる液体	カルピス、水、味噌汁
	それ以外の国の食べ物	のみ物類	形が自由	カルピス、ガソリン、豆腐、水、味噌汁	食べられない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		おやつ			食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中1	中華料理	めん類	丸っこいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	朝・昼・夕食物	味噌汁、豆腐、たこ焼き
	和風料理	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	デザート・おやつ	白玉、キャラメル
	欧米風料理	汁物	不定形物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
		おやつ・デザート			飲み物	カルピス、水
中1	中国のもの	めん	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	日本のもの	こめ	食べられる固体	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	欧米のもの	汁	食べられない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ		切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		その他				ガソリン
中1	中華系	めん類	食べもの	豆腐、カルピス、味噌汁、白玉、たこ焼き、水、キャラメル	汁物(食べられる)	カルピス、水、味噌汁
	日本系	ご飯系	乗り物に関係するもの	切符、ガソリン	乗り物関係	切符、ガソリン
	洋食系	汁物	スポーツに関係するもの	テニスコート、ゴルフボール	固体の食べ物	豆腐、白玉、キャラメル
		おかし			スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール

学年	問9A	問9B	問9-1	問9-2		
中1	中華	主食	さらさら	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	甘いもの	カルピス、白玉、キャラメル
	和風	副食	やわらかい	切符、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べられるけど旨くないもの	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
	洋風	飲み物	固い	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		デザート			移動に使うもの	切符、タイヤ、ガソリン
中1	中華	めん類	飲む物	カルピス、味噌汁、水	食べる物	豆腐、たこ焼き
	和食	ご飯類	食べる物	豆腐、たこ焼き	おかし	キャラメル
	洋食	飲む物	食べ物以外	タイヤ、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、切符、白玉	飲む物	カルピス、水、味噌汁
		おかし			食べ物以外	タイヤ、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、切符、白玉
中1	中華料理	めん類	日本のもの	白玉、味噌汁、豆腐、たこ焼き	飲みもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	おこめをつかう	外国のもの	カルピス、ゴルフボール、テニスコート、キャラメル	のりもの	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	しるもの	その他	切符、ガソリン、タイヤ、水	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中1	中華	めん類	食べ物じゃない	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、白玉	白色	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉
	和風	ごはん	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	茶色	味噌汁、キャラメル、たこ焼き
	洋風	飲みもの	食べる物	豆腐、たこ焼き、キャラメル	どう明	水、ガソリン
		おかし			色々な色がまざってる	テニスコート、切符
中1	中華	麺	食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	サラサラなかんじ	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和風	米	飲みもの	カルピス、味噌汁、水	ふにやふにや〃	切符、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	汁	その他	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	ゴツゴツ(硬)〃	タイヤ、ゴルフボール
		デザート(?)			ガチガチ〃	テニスコート
中1	中華のもの	めん類	たべられない	切符、ガソリン、タイヤ、ゴルフボール、テニスコート	おやつ	白玉、キャラメル
	日本〃	こめ	のめる	カルピス、味噌汁、水	たべない	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
	ヨーロッパ〃	のみもの	たべれる	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	のみ	カルピス、味噌汁、水
		おやつ			ごはん	豆腐、たこ焼き
中1	中国発の食べ物	めん類	まるいもの 固体	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白い物	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本発〃	ごはん類	四角いもの 固体	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶色の物	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	その他外国発〃	汁もの	形であらわせないもの 液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	どうめい、半どうめいの物	水、ガソリン
		おかし			その他の色の物	テニスコート、切符、ガソリン
中1	中華	めん類	のみもの	カルピス、味噌汁、水	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	のみもの	たべられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	たべられないが、持てる	切符、ゴルフボール、ガソリン
		おかし			持てない	テニスコート
中1	中国の食べ物	めん類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べられる物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	日本の食べ物	ごはん類	円形	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	のめる物	カルピス、味噌汁、水
	欧米の食べ物	汁物	四角形	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ
		おやつ			のめない物(液体)	ガソリン
中1	中華料理	めん類			飲み物	カルピス、水
	和食	ご飯物			食べ物	
	洋食	飲み物			電車(乗車)に必要な物	
		お菓子			スポーツ用品	
中1	中華料理	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁		
	和食	お米を使っている	固体	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉		
	洋食	飲み物	食べられない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		おかし				
中1	中華	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本	米	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	平面	切符、テニスコート
	西洋	飲み物	車・電車	切符、ガソリン、タイヤ	球体	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		菓子			立体	豆腐、タイヤ、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華風	パスタ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和風	米	物	ガソリン、切符、ゴルフボール、タイヤ、テニスコート	おやつ	白玉、キャラメル
	洋風	飲み物	飲み物	カルピス、味噌汁、水	食事	豆腐、たこ焼き
		おやつ			物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華料理	めん類	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール	レジャー	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
	和食	飯類	乗り物	切符、タイヤ、ガソリン	飲み物	カルピス、水、味噌汁
	洋食	汁物	飲食物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉	おかず	豆腐、たこ焼き
		菓子			菓子	キャラメル、白玉
中1	中国類	めん類	まるいもの	タイヤ、ゴルフボール、白玉、キャラメル、たこ焼き	主食類	豆腐、たこ焼き
	日本類	ごはん類	しかくいもの	テニスコート、切符、豆腐	水類	味噌汁、カルピス、水、ガソリン
	ヨーロッパ類	水物類	水	カルピス、ガソリン、水	かんけいしないもの	テニスコート、切符、タイヤ、ガソリン、ゴルフボール
		おやつ類			デザート	キャラメル、白玉
中1	中華	麺類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体	カルピス、ガソリン、水
	和食	飯類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
	洋食	飲み物	飲食出来ない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
		お菓子			複数の形が組み合わされているもの	味噌汁、タイヤ
中1	中華	麺	液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	動かないもの	テニスコート
	和食	ご飯	食べもの	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁
	洋食	飲む物	その他	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	食べもの	キャラメル、たこ焼き、豆腐、白玉
		おかし			その他	ゴルフボール、切符、タイヤ
中1	中国風	めん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	西洋風の食べ物	カルピス、キャラメル
	和風	米	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	和風の食べ物	味噌汁、たこ焼き
	西洋風	飲み物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	それ以外の食べ物	水
		菓子			食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	汁物	カルピス、味噌汁、水
	和食	穀物	長方形のもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	お菓子	白玉、キャラメル
	洋食	汁物	形を決められないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	和食	豆腐、たこ焼き
		お菓子			食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん類	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	和食	米類	固い物	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、キャラメル	乗り物	ガソリン、タイヤ、切符
	洋食	汁物	やわらかいもの	豆腐、たこ焼き、切符、白玉	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		お菓子			飲み物	カルピス、水、味噌汁
中1	中華料理	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ
	和食	ごはん類	四角形の物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
	洋食	のみ物	丸い物	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たこ焼き	味噌汁(ママ)関係	味噌汁、水、豆腐
		おかし			たべもの関係	たこ焼き、カルピス、白玉、キャラメル
中1	中国料理	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	日本料理	米類	乗り物に必要	切符、タイヤ、ガソリン	四角い	切符、テニスコート、豆腐
	フランス料理	汁もの	スポーツに必要	テニスコート、ゴルフボール	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		おかし			いろいろな形がある	キャラメル
中1	中華料理	めん類	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	スポーツに関係するもの	テニスコート、ゴルフボール
	和風料理	ごはん類	食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	乗り物に関係するもの	切符、ガソリン、タイヤ
	洋風料理	汁物	食べれないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	甘い物	白玉、カルピス、キャラメル
		おかし、デザート			甘くない物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
中1	中華料理	めん類	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本料理	ごはん類	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	その他	飲むもの	その他	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	スポーツで使うもの	ゴルフボール、テニスコート
		デザート(おやつ)			移動の時に使うもの	切符、ガソリン、タイヤ

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和風	米	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋風	汁物	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おかし				
中1	中国料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食品に係るもの	カルピス、味噌汁、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	日本料理	ご飯類	四角のもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	車に係るもの	ガソリン、タイヤ
	イタリア料理	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	運動に係るもの	ゴルフボール、白玉、テニスコート
		おやつ			駅に係るもの	切符
中1	中華	めん	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和食	ごはん	四角い	切符、テニスコート、キャラメル		
	洋食	汁	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おやつ				
中1	中華料理	麺類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本料理	米類	しかいもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶色いもの	切符、味噌汁、ガソリン、たこ焼き、キャラメル
	洋風料理	汁物	形の決まらないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	緑色のもの	テニスコート
		軽食			色が変化するもの	水
中1	中華	めん類	円形	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	食料	たこ焼き、豆腐
	和食	米類	四角形	テニスコート、豆腐、切符、キャラメル	飲料	味噌汁、カルピス、水
	洋食	飲料	形なし	水、カルピス、ガソリン、味噌汁	菓子(ママ)	白玉、キャラメル
		菓子(ママ)			食えない	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中1	中華	めん類	食べ物に係るもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	飲み物に係るもの	カルピス、味噌汁、水
	和風	飯類	乗り物に係るもの	切符、ガソリン、タイヤ	食べ物に係るもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	飲み物	スポーツに係るもの	ゴルフボール、テニスコート	乗り物に係るもの	切符、ガソリン、タイヤ
		お菓子			スポーツに係るもの	ゴルフボール、テニスコート
中1	中国	めん	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル		
	日本	ご飯	道具	ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、切符		
	イタリア	飲み物	場所	テニスコート		
		おかし				
中1	中華料理	めん類	食べる類	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	ごはん類	豆腐、たこ焼き
	日本料理	主食	飲む類	カルピス、味噌汁、水	ごはん時の飲み物類	味噌汁、水
	イタリアン料理	のみ物類	食べれない類	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	オヤツ類	カルピス、白玉、キャラメル
		おやつ			食べれない類	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中1	中華	めん類	形が丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲料	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	形が四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食料	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	スープ類	形が定まらない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		その他			旅行	切符、ガソリン、タイヤ
中1	中国から伝わったもの	めん類	飲む物	カルピス、味噌汁、水	スポーツに使う物	テニスコート、ゴルフボール
	日本古来のもの	米類	日常に使う物	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、切符	食べ物	たこ焼き、豆腐、白玉、キャラメル
	中国、日本以外の国から伝わったもの	汁物	食べ物	白玉、たこ焼き、豆腐	飲み物	カルピス、水、味噌汁
		菓子			交通手段に使うものの燃料	ガソリン、切符
中1	中国の食べ物	めん類	食べれるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本の食べ物	米の料理	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	やわらかいもの	白玉、豆腐、たこ焼き
	欧米の食べ物	飲みもの	食べたり飲んだりできないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	かたいもの	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			やわらかいときもかたいときもあるもの	切符、タイヤ、キャラメル
中1	中華	麺類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	たべたり飲んだりできるもの	キャラメル、カルピス、味噌汁、水、たこ焼き、豆腐
	和食	ご飯物	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	ガソリン使用のもの	ガソリン、切符
	洋食	のみもの	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	丸いもの	白玉、タイヤ
		おかし			スポーツにつかうもの	ゴルフボール、テニスコート

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華料理	めん類			液体	水、カルピス、味噌汁、ガソリン
	和食	米類			食べ物	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
	洋食	飲み物			物	タイヤ、ゴルフボール、切符
		お菓子			場所	テニスコート
中1	茶色っぽい	めん類	飲み物類	カルピス、味噌汁、水	あまい食べ物	カルピス、白玉、キャラメル
	白っぽい	ご飯類	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	食べられない物	切符、ガソリン、タイヤ
	黄色、赤っぽい	飲み物類	食べる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べられないスポーツ用品	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ類			あまくない食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
中1	中華料理	めん類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	和風料理	こく類	汁物	カルピス、水、味噌汁		
	洋風料理	汁物	食べれない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		それ以外				
中1	中華料理	めん類	食品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	食品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	和食	米類	スポーツに必要なもの	ゴルフボール、テニスコート	電車に乗るとき必要なもの	切符
	洋食	汁物	のりものに乗るのに必要なもの	切符、ガソリン、タイヤ	スポーツで使うもの	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			車を走らせるのに必要なもの	ガソリン、タイヤ
中1	中華	めん使用食	液状の物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本食	米使用食	マルいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	イタリア食	液状食	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	トウメイ	ガソリン、水
		かし類			その他	切符、テニスコート、タイヤ
中1	中国	めんもの	のみもの	カルピス、水		
	日本	ごはんもの	たべもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、白玉		
	その他	のみもの	たべれないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		かし				
中1	中華料理	めん類	いろいろな乗り物	切符、タイヤ、ガソリン	いろいろな乗り物	切符、タイヤ、ガソリン
	和食	米類	球技	テニスコート、ゴルフボール	球技	ゴルフボール、テニスコート
	洋食	汁物類	冷蔵庫に入るもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		その他			飲み物	カルピス、水
中1	中華	麺類	食べる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	主に口を使う	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	和食	ご飯類	飲む物	カルピス、味噌汁、水	主に手を使う	切符、ゴルフボール、タイヤ
	洋食	飲み物	食べれないし飲めない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	主に足を使う	テニスコート
		菓子			さわれない	ガソリン
中1	中華	麺類	交通手段に関するもの	切符、タイヤ、ガソリン	飲料、スープ系	カルピス、水、味噌汁
	和食	ご飯類	スポーツに関するもの	ゴルフボール、テニスコート	食べ物	たこ焼き、豆腐、白玉、キャラメル
	洋食	飲料・スープ系	飲食に関するもの	味噌汁、カルピス、豆腐、たこ焼き、白玉、水、キャラメル	交通手段に関するもの	ガソリン、タイヤ、切符
		デザート			スポーツに関するもの	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	めん類	か(が)行の音からはじまる。	切符、カルピス、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル	のみもの	カルピス、水
	和食	ごはん類	ま行の音からはじまる	味噌汁、水	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
	洋食	のみもの類	た行の音からはじまる。	テニスコート、たこ焼き、豆腐、タイヤ	交通関係	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし類			食物	白玉、豆腐、キャラメル
中1	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	車関係	ガソリン、タイヤ、水
	和風	ご飯類	食物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	デザート	カルピス、白玉、キャラメル
	洋風	スープ、飲み物	食べられない固体	切符、ゴルフボール、タイヤ、テニスコート	主食、副菜など	豆腐、たこ焼き、味噌汁
		菓子			運動関係(?)	テニスコート、ゴルフボール、切符
中1	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	スポーツで使うもの	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
		菓子類			その他	切符、ガソリン

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華	めん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	豆腐、たこ焼き
	和食	ご飯類	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	汁物	形がきまらない物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	おやつ	白玉、キャラメル
		おかし			食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん類	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん類	のみもの	カルピス、味噌汁、水	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	洋食	のみもの	もの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	のり物関係	切符、ガソリン、タイヤ
		お菓子			ボール関係	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	めん	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	丸い物	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き
	和食	米	飲む物	カルピス、味噌汁、水	四角い物	切符、テニスコート
	洋食	飲む物	食べる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	立方体	豆腐、キャラメル
		デザート			形が決まってない(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中1	中華	麺類	形が丸いもの	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん	形が四角いもの	切符、テニスコート、豆腐	食べもの	白玉、たこ焼き、豆腐、キャラメル
	洋食	汁物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	エネルギー	ガソリン
		お菓子			食べられないもの	テニスコート、切符、タイヤ、ゴルフボール
中1	中国系	めん類	液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	のめる液体	カルピス、水、味噌汁
	日本系	ごはん類	個体(ママ)	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	のめない液体	ガソリン
	ヨーロッパ系	のみ物類	どちらでもない物	テニスコート	食べれる個体(ママ)	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		おかし類			食べれない物	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
中1	中国	めん類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	日本	ごはん系	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
	欧米	飲む系	食べれない物	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン	液体	カルピス、ガソリン、水
		おやつ			液体+具	味噌汁
中1	中華	めん類	まるい。	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和風	ごはん類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	スープ類	平ら。	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲めない液体	ガソリン
		お菓子類(ママ)			食べれない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
中1	中華料理	めんもの	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和風料	ごはんも(ママ)	個体(ママ)	白玉、豆腐、たこ焼き		
	洋風	吸い物	その他	切符、ゴルフボール、テニスコート		
		おかし				
中1	中華	めん類	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	和食	飯類	食べ物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉	飲み物	カルピス、味噌汁
	洋食	汁類	移動に必要なもの	切符、タイヤ、ガソリン	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
		デザート			移動に必要なもの	切符、タイヤ、ガソリン
中1	中華	めん類	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	米類	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	直方形(ママ)のもの	切符、テニスコート
	洋食	汁もの	食べたり飲んだりできないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	直方体のもの	キャラメル、豆腐
		おやつ			まるいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
中1	中華	めんるい	立体のもの	ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和風	こめるい	平面のもの	切符、テニスコート	おやつ	白玉、キャラメル
	洋風	しるもの	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	おかず	豆腐、たこ焼き
		おやつ			たべられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中1	中華	めん	飲み物	カルピス、味噌汁、水		
	和食	ご飯	食べられる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	洋食	飲み物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		おやつ				

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中1	中華	めん類	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸いもの(球)	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	和食	ご飯類	飲み物	カルピス、水	四角いもの1(平面)	切符、テニスコート
	洋食	汁物	口に入れてはいけないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	四角いもの2(立体)	豆腐、キャラメル
		お菓子			液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中1	中華	めん類	のみもの	カルピス、水、味噌汁	球のかたちのもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	和食	米でできているもの	たべられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	四角いかたちのもの	切符、テニスコート、キャラメル、豆腐
	洋食	汁	たべもの	たこ焼き、豆腐、白玉、キャラメル	形がない物	水、ガソリン、カルピス、味噌汁
		おやつ				
中1	中華料理	主食	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	洋食	カルピス、キャラメル
	和食	副食	移動	ガソリン、タイヤ、切符	和食	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水
	洋食	副菜	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	移動	ガソリン、タイヤ、切符
		デザート			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
中1	中華	めん類	固体(ママ)の食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角い	切符、テニスコート
	和食	こめがある	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	洋食	液体	その他	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、タイヤ	球、円形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		おやつ			その他	キャラメル、豆腐
中1	中国食	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、水、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	のめるもの	カルピス、味噌汁、水
	日本食	米類	スポーツ的なもの	ゴルフボール、テニスコート	日常的なもの	切符、ガソリン、タイヤ
	アメリカ食	汁類	日常的なもの	切符、ガソリン、タイヤ	食べれるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		か子類			スポーツ的なもの	ゴルフボール、テニスコート
中1 x	中か	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和食	米類				
	洋食	汁もの				
		おやつ				
中1	中華風	麺類	食べもの	カルピス、味噌汁、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	白いもの	カルピス、白玉、豆腐
	和風	米類	スポーツで使うもの	ゴルフボール、テニスコート	四角いもの	キャラメル、テニスコート、切符
	洋風	飲み物類	乗りものに使うもの	切符、ガソリン、タイヤ	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ
		デザート類			飲みもの	味噌汁、水
中1	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	交通機かん	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	のみ物	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	おやつ	白玉、たこ焼き、キャラメル、カルピス
		おやつ			ごはん	味噌汁、豆腐、水
中1	(空白)	めん	運動係	白玉、ゴルフボール、テニスコート	液体のもの	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	漢字、又は平仮名	ごはん	体内にとりこむことができるもの	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル	たべもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル
	(空白)	のみ物	バスに関連している	切符、タイヤ、ガソリン	長方形のもの	テニスコート、切符
		おかし			丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉
中1	中華料理	めん類	食べる物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	おやつとしての飲食	カルピス、キャラメル、白玉
	日本料理	ごはんがある	のみ物	カルピス、味噌汁、水	ふつうのごはん	豆腐、たこ焼き、水、味噌汁
	洋食	のみ物	食べない物	切符、テニスコート、タイヤ、ガソリン、ゴルフボール	一定のものではない物	ガソリン、切符、タイヤ
		おやつ			スポーツにつかう物	ゴルフボール、テニスコート
中1	洋食	めん類	食べもの以外	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	水もの	カルピス、水、味噌汁、ガソリン
	和食	ごはん類	和食	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、白玉	食べ物じゃないもの	タイヤ、ゴルフボール、切符
	洋食(アメリカ)	汁物	洋食	キャラメル、カルピス	場所	テニスコート
		デザート			食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉
中1	中華	めん類	いん食ぶつ	カルピス、味噌汁、水、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和風	ごはん類	のるのに必要なもの	切符、ガソリン、タイヤ	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	のみもの	うんどうに必要なもの	ゴルフボール、テニスコート	なにかにのるのに必要なもの	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし			うんどうに必要なもの	ゴルフボール、テニスコート

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2		
中1	中華料理	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べる事に関する物	豆腐、たこ焼き、キャラメル	
	和食	ご飯類	飲み物	カルピス、味噌汁、白玉、水	飲む事に関する物	カルピス、味噌汁、白玉、水	
	洋食	飲み物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	スポーツに関する物	ゴルフボール、テニスコート	
		おかし			乗り物に関する物	切符、タイヤ、ガソリン	
中1	(空白)	めん類	食べ物類	豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べ物類	豆腐、たこ焼き、キャラメル	
	(空白)	ご飯類	液体類	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	玉類	白玉、ゴルフボール	
	(空白)	液体類	物体類	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、タイヤ	液体数(ママ)	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	
		かし類			物体類	切符、テニスコート、タイヤ	
中1	中華風	めん類	食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、キャラメル	球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き	
	和風	ごはん類	飲み物	カルピス、水	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	
	洋風	汁もの類	口には入れない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、白玉、テニスコート、タイヤ	つつ形	タイヤ	
		菓子類			不特定な形	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	
中1	中華料理	めん	円い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ			
	和食	米	四形い(ママ)	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル			
	洋食	液体	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水			
		おやつ					
中1	中華	主食	のみ物	カルピス、水、味噌汁	重関係	ガソリン、タイヤ	
	和食	ふくさい	たべ物	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール	
	洋食	汁物	スポーツ用具	テニスコート、ゴルフボール	のみもの関係	カルピス、水、味噌汁	
		デザート			たべもの関係	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐	
中1	中華	めん類	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	最初の文字がカ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル	
	和食	ご飯もの	飲み物	味噌汁、水、カルピス	最初の文字がマ行	味噌汁、水	
	洋食	飲料	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	最初の文字がタ行	白玉	
		おかし			最初の文字がタ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ	
中3	中華	めん類	味がある	カルピス、味噌汁、たこ焼き、キャラメル			
	和食	ごはん	味がない	白玉、豆腐、水			
	洋食	飲みもの	食べれない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ			
		おやつ					
中3	中	麺	カタカナのみ表記	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	杯		
	和	米	漢字のみ表記	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	枚		
	洋	汁	漢字と仮名表記	たこ焼き		個	
		おやつ				面	
中3	中華	めん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	白色	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐	
	和食	ごはん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	黄土色	味噌汁、キャラメル、たこ焼き	
	洋食	飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	どうめい	ガソリン、水	
		デザート			緑色	切符、テニスコート	
中3	中か	そば	えきたい	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	ごはん	味噌汁、水、豆腐、たこ焼き	
	わしよく	ごはん	たべる	切符、白玉、ゴルフボール	おやつ	カルピス、白玉、キャラメル	
	ようしよく	しる	大きい	テニスコート、タイヤ	あそび	ゴルフボール、テニスコート	
		おかし			いどう	ガソリン、タイヤ、切符	
中3	中華	麺類	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べることができる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	
	和食	米類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べることができない固体	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	
	洋食	飲料水	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲むことができる液体	カルピス、味噌汁、水	
		おかし			飲むことができない液体	ガソリン	
中3	中華	めん類	カタカナ	キャラメル、カルピス、ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ	汁類	カルピス、水、味噌汁	
	日本	ごはん類	漢字	味噌汁、切符、豆腐、白玉	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	
	西洋	しる類	漢字とひらがな	たこ焼き	交通	ガソリン、タイヤ、切符	
		菓子類			食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	

学年	問B-A	問B-B	問B-1		問B-2	
中3	中華風	麺類	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	和風	ご飯類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
	洋風	飲めるもの	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		菓子類			飲み物	カルピス、水
中3	中華系	「麺」の裏が定になったもの(ママ)類	日本の食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	和食系	ご飯類	スポーツに関係ある物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン
	洋食系	飲み物類	遠足に持って行く物	切符、カルピス、水、キャラメル	丸い物	ゴルフボール、タイヤ
		お菓子類			四角い物	切符、テニスコート
中3	中華料理	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	球技	ゴルフボール、テニスコート
	和食	米料理	個体(ママ)	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	飲類	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	飲みもの	カルピス、水
		おやつ			食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中3	中国料理	めん類	食べられないもの	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ
	和食	米類	水分系	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	平らで四角	テニスコート、切符
	洋食	飲み物	食べられるもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	立体的で四角	豆腐、キャラメル
		お菓子			形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中3	中華	めん	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	口に入つてのめる	カルピス、水
	和風	ごはん	個体(ママ)	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	口に入つて食べれる	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	汁	場所	テニスコート	口に入るけど食べれない	切符、ゴルフボール、ガソリン
		おやつ			口に入らない	テニスコート、タイヤ
中3	中かきょうり	めんるい	えきたい	水、カルピス、味噌汁、ガソリン	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	和しよく	ごはん	まるい	タイヤ、白玉、たこ焼き、ゴルフボール	のりもの	タイヤ、ガソリン、切符
	ようしよく	のみもの	しかくい	切符、豆腐、キャラメル、テニスコート	たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		おかし			のみもの	カルピス、水
中3	中華料理	麺類	洪々にあるもの	カルピス、水	食べられる甘い物	カルピス、キャラメル
	日本料理	お米	洪々にないもの	切符、ゴルフボール、味噌汁、ガソリン、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	食べられて甘くない物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水
	欧米の料理	液体	洪々のしきち	テニスコート	もの	切符、ゴルフボール
		お菓子			場所	テニスコート
中3	中華風	メン類	たべもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	のめるえきたい	カルピス、味噌汁、水
	和風	ゴハン類	場所	テニスコート	のめないえきたい	ガソリン
	洋風	汁類	もの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ	たべれるこたい	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		デザート類			たべれないこたい	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
中3	中華風	めん類	水系	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉
	和風	ごはん類	食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角いもの	テニスコート、切符
	洋風	おみそしる・飲み物	その他の物体	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ	物体があつて形がきまつていないもの	豆腐、たこ焼き
		デザート類			水で物体がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中3	中華	メン類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	スポーツに関係	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	バスに関係	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	飲み物	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	液体	カルピス、味噌汁、水
		おかし			固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中3	中華	めん	食べられない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	あたたかい	味噌汁、たこ焼き
	和風	米	飲み物	カルピス、味噌汁、水	冷たい	カルピス、白玉、豆腐、水、キャラメル
	洋風	飲み物	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		デザート			乗り物(乗る時)に必要	切符、ガソリン、タイヤ
中3	中華	めん類	くらしい色の食べ物	キャラメル、味噌汁、たこ焼き	うすい色ののみ物	カルピス、水
	日本食	米類				
	ヨーロッパ	えきたい				
		お菓子				

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中3	中華	めん類	液	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べるときに使う	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	移動するときに使う	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	汁類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲むときに使う	カルピス、味噌汁、水
		おかし			スポーツするときに使う	ゴルフボール、テニスコート
中3	中華料理	めん類	たべもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル	ごはん	豆腐、味噌汁、水
	日本料理	ごはん	のみもの	カルピス、水	おやつ	カルピス、キャラメル、白玉、たこ焼き
	洋食	のみもの	そのた	テニスコート、ゴルフボール、切符、タイヤ、ガソリン	これを使わなきゃできないものがある	切符、タイヤ、ガソリン
		おやつ			スポーツをする場所	ゴルフボール、テニスコート
中3	野菜入り	めん類	丸い形	タイヤ、たこ焼き、ゴルフボール、白玉、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	日本食	たんすいか物	水	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	たべもの	豆腐、キャラメル、たこ焼き、白玉
	外来食	汁類	上から見ると四角	テニスコート、切符、豆腐	水	カルピス、水、ガソリン、味噌汁
		かし類			移動手段	切符、タイヤ
中3	もともと中国のもの	めん類	人のエネルギー	カルピス、味噌汁、豆腐、たこ焼き、キャラメル	流動体(液体)	カルピス、水、味噌汁、ガソリン
	もともと日本のもの	そのた	物のエネルギー	ガソリン、水	非流動体だがやわらかいもの	豆腐、たこ焼き
	もともと西洋のもの	ほほえきたい	非エネルギー	切符、白玉、テニスコート、タイヤ	“ふつうなもの	タイヤ、キャラメル、切符
		おかし			“かたいもの	テニスコート、ゴルフボール、白玉
中3	中華	めん類	丸	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	スーパーに売っている物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉
	和食	米類	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	ガソリンスタンドで売っている物	ガソリン、タイヤ
	洋食	飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ関係の物	ゴルフボール、テニスコート
		お菓子			駅でうっている物	切符
中3	中華	麺	丸	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和	ゴハン物	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	洋	飲み物	色々変化する(液体?)	水、ガソリン、カルピス、味噌汁	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		菓子やおやつ			燃えるもの	ガソリン、タイヤ、切符
中3	中華料理	めん類	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本料理	ご飯類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	欧米料理	飲むもの	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	乗り物用	切符、ガソリン、タイヤ
		食後に食べるもの			スポーツ用	ゴルフボール、テニスコート
中3	中華料理	めん類	球状	ゴルフボール、白玉、たこ焼き	食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本料理	ご飯	四角形	切符、テニスコート、豆腐	飲みもの	カルピス、水
	西洋料理	汁類	その他	カルピス、味噌汁、ガソリン、水、タイヤ、キャラメル	車	ガソリン、タイヤ
		デザート			その他	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート
中3	中国の食べ物	めん類	場所/物の名前	切符、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ	汁もののみもの	水、カルピス、味噌汁
	日本食	ごはんもの	汁物/のみ物	水、カルピス、味噌汁	移動に必要なもの	切符、ガソリン、タイヤ
	外国の食べ物	汁もの	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	スポーツ系	テニスコート、ゴルフボール
		お菓子			食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
中3	中華	麺類	汁物(飲み物)	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水
	和食	米類(ご飯類)	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角い物	切符、豆腐、キャラメル
	洋食	汁物	食べられない物	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、切符	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
		お菓子類			その他	テニスコート
中3	中華	麺類	形が丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き、キャラメル	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはんもの	形が四角いもの	切符、テニスコート、豆腐	食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁もの	形が定まっていないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	車が走るのに必要なもの	ガソリン、タイヤ
		お菓子			スポーツをするときに必要なもの	テニスコート、ゴルフボール
中3	うまい	そば系	くえない	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	汁系	カルピス、味噌汁、水
	おいしい	ごはん系	おいしい	カルピス、味噌汁、豆腐、キャラメル、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き
	うます	汁系	丸い	白玉、たこ焼き	かし系	キャラメル
		デザート系			くえない系	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	スポーツ系	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	まるい	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たこ焼き	自動車系	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	汁もの	しかくい	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のみもの	カルピス、水、味噌汁
		おやつ			たべるこたい	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
中3	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和食	めし類	形が丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	イタリア	汁物	形が四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おやつ				
中3	中華料理	種類	飲料	カルピス、味噌汁、水		
	日本料理	穀類	食品	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	西欧料理	飲料類	非食品	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		菓子類				
中3	中国の食物	めん類	物	切符、タイヤ、ガソリン	おかず	豆腐、たこ焼き、味噌汁
	日本の食物	お米が入っている	スポーツと関係ある	テニスコート、ゴルフボール	おやつ	白玉、キャラメル
	外国からの食物	飲む食物	食物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、白玉、キャラメル	飲み物	カルピス、水
		食感がいい			食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中3	中華	種類	かたかなだく音 有	カルピス、ゴルフボール、ガソリン	液体(食べられる)	カルピス、水、味噌汁
	日本	米からできたもの	かたかなだく音 無	テニスコート、タイヤ、キャラメル	液体(食べられない)	ガソリン
	洋風	汁もの	漢字	切符、豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、水	固体(食べられる)	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		おやつ				テニスコート、切符、タイヤ
中3	(空白)	めん類				
	(空白)	主食				
	(空白)	飲める物				
		おかし類				
中3	中国で作られたもの	種類	四角い物	キャラメル、切符、テニスコート、豆腐、たこ焼き	汁物	カルピス、水、味噌汁
	日本で作られたもの	御飯	丸い物	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	食べ物	豆腐、たこ焼き
	ヨーロッパで作られたもの	汁物	不定の形	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	なめる物	白玉、キャラメル
		デザート			口の中に入れない	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中3	中華類	種類	食品類	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、白玉、キャラメル	液体類	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本食類	ご飯類	乗り物類	切符、ガソリン、タイヤ	固体類	ゴルフボール、タイヤ
	洋食類	汁物類	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール	●体類	豆腐、キャラメル、たこ焼き、白玉
		菓子類				
中3	中国のもの	種類	液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁		
	日本のもの	ごはん類	食べられる物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル		
	ヨーロッパのもの	飲み物類	その他	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ		
		おやつ類				
中3	中国料理	めん類	四角の物	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	日本料理	米類	まるい物	白玉、たこ焼き、ゴルフボール、タイヤ		
	イタリア料理	飲む物	形のきまつていないもの	カルピス、味噌汁、水、ガソリン		
		おかし				
中3	中華	めんを使う	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白色系	白玉、ゴルフボール、カルピス、豆腐
	和食	米を使う	しかくい	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶色系	キャラメル、たこ焼き、切符、味噌汁
	洋食	飲み物	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	無色	ガソリン、水
		お菓子			その他	テニスコート、タイヤ
中3	中華	めん類	食べられないもの	切符、ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ		
	日本食(和風)	米類	のむもの	カルピス、味噌汁、水		
	洋風	のむ類	食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
		おかし				

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2	
中3	中華料理	麺類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	カ行	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル、切符
	和食	ご飯類	漢字のみ	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	イタリアン	飲みもの	漢字&ひらがな	たこ焼き	マ行	味噌汁、水
		おかし			サ行	白玉
中3	中華料理	麺類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	日本料理	米	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	洋食	飲み物	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おやつ				
中3	中華	麺類	だくだくがつく	ゴルフボール、ガソリン、水	一文字目がア段	カルピス、ガソリン、たこ焼き、タイヤ
	和風	ごはん類	半だくだくがつく	カルピス、切符	イ段	切符、味噌汁、白玉、水、キャラメル
	洋風	汁物	両方つかない	味噌汁、白玉、テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	エ段	テニスコート
		デザート			オ段	ゴルフボール、豆腐
中3	中国から	麺類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本から	ご飯類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐		
	欧米から	液体類	液体のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水、キャラメル		
		お菓子類				
中3	中華	麺類	飲みもの	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	米類	食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	空間	テニスコート
	洋食	汁物	食べられないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	食べもの	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
		しこう品			食べないもの	切符、ゴルフボール
中3	中国の食品	麺類	飲料	カルピス、味噌汁、水		
	日本の食品	米類	食品	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	その他の食品	飲料	その他	切符、ゴルフボール、ガソリン		
		菓子類				
中3	中華	めん	甘い食物	カルピス、キャラメル、白玉	のりもの	切符、タイヤ、ガソリン
	日本食	ごはん	甘くない食物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	球技用具	テニスコート、ゴルフボール
	洋食	飲物	食物じゃないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	甘いもの	カルピス、キャラメル、白玉
		おやつ			甘くないもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水
中3	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和風	ごはん	円形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	洋風	汁物	四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おかし				
中3	中華料理	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	和食	米類	固体で弾力がない	切符、ゴルフボール、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	洋食	汁物	固体で弾力がある	白玉、テニスコート、タイヤ		
		お菓子				
中3	中国産	麺類	カタカナ語	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	二文字以下	水、豆腐、切符、白玉
	日本産	ご飯類	ひらがな	たこ焼き	三文字	味噌汁、タイヤ
	イタリア産	飲類	漢字	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	四文字	カルピス、たこ焼き、ガソリン
		デザート類			四文字以上	テニスコート、ゴルフボール、キャラメル
中3	中国風	麺	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール	水っぽい	カルピス、水、ガソリン、味噌汁
	日本食	お米	甘い物	白玉、カルピス、キャラメル	白い	カルピス、白玉
	洋食	水分が多い。 主食でない。	車	タイヤ、ガソリン	日本食	味噌汁、たこ焼き、豆腐
					ゴルフコース	タイヤ、ゴルフボール
中3	中華	めん	円をもつ	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和食	米	四角形をもつ	切符、テニスコート、キャラメル		
	洋食	汁物	形をもたない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		間食				

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華料理	「麺」の麦が定になったもの(ママ)類	四角い	豆腐、キャラメル、切符、テニスコート	食べられる個体(ママ)	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	日本料理	御飯類	丸い	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	食べられない個体(ママ)	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、切符
	西洋料理	汁もの	形が液体なのでわからない	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	食べられる液体	カルピス、水、味噌汁
		お菓子類			食べられない液体	ガソリン
中3	中国	「麺」の麦が定になったもの(ママ)類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	1文字	水
	日本	ご飯物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	2文字	切符、豆腐、白玉
	欧米	汁物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	3文字	タイヤ
		デザート			4文字以上	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、キャラメル、たこ焼き
中3	中華	「麺」の麦が定になったもの(ママ)類	全て漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	飲料水	カルピス、味噌汁、水
	和風	米類	一部漢字	たこ焼き	丸い食物	白玉、たこ焼き
	洋風	汁類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	四角い食物	豆腐、キャラメル
		菓子類			無食物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中3	中(中国)	めん類	やわらかいし弾力がある	白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ	丸い	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たこ焼き
	和(日本)	飯類	固い	切符、ゴルフボール、テニスコート、キャラメル	四角	切符、テニスコート
	洋	汁類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	立体四角	豆腐、キャラメル
		菓子類			液体	水、カルピス、味噌汁、ガソリン
中3	主食	めん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	汁物	ご飯	液体類	カルピス、味噌汁、ガソリン、水、豆腐	丸類	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	菓子	汁物	四角類	テニスコート、切符、キャラメル	水物	カルピス、水、味噌汁
		菓子			乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
中3	中華料理	麺	丸っこい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲みもの	カルピス、味噌汁、水
	純和風	米	不定型	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	飲み物	長方形の様	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	日常生活でよく見る	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ
		デザート			日常生活であまり使わない	テニスコート
中3	中国	めん	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	日本	ごはん	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	車	ガソリン、タイヤ、切符
	欧米	飲み物	ひらがな	たこ焼き	食べ物	キャラメル、たこ焼き、豆腐、白玉
		おかし			飲み物	カルピス、味噌汁、水
中3	中華	めん	かたい	ゴルフボール	液体食料	カルピス、味噌汁、水
	和	飯	やわらかい	切符、白玉、テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	固体食料	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	洋	液	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	液体道具	ガソリン
		かし			固体道具	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
中3	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	車	ガソリン、タイヤ
	和食	米類	固体	白玉、豆腐、たこ焼き、切符、ゴルフボール、タイヤ	電車	切符
	洋食	飲み物	場所	テニスコート	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		おかし			食べられるもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
中3	中華	麺類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ご飯類	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	飲みもの	カルピス、水、味噌汁
	洋食	飲みもの	ひらがなと漢字	たこ焼き	道具	切符
		おかし			石油製品	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ
中3	中国の食べ物(飲み物)	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル	1文字のもの	水
	日本の食べ物	ごはん類	飲み物	カルピス、水	2文字のもの	切符、豆腐、白玉
	それ以外	汁物・飲み物	それ以外	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	3文字のもの	味噌汁、タイヤ
		おかし			それ以上のもの	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、たこ焼き、ガソリン、キャラメル
中3	中華	めん類	乗り物関係	タイヤ、切符、ガソリン	味が無いもの	水
	和食	ご飯類	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール	あまくないもの	たこ焼き、豆腐、味噌汁
	洋食	汁もの	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル、水	あまいもの	カルピス、キャラメル、白玉
		おかし			食べられないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中3	中華料理	麺類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲みもの	カルピス、水、味噌汁
	日本料理	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル
	それ以外	飲むもの	形のないもの(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	移動の時に使うもの	ガソリン、切符、タイヤ
		おやつ			運動で使う	ゴルフボール、テニスコート
中3	中華	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
	日本食	米類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	移動手段関係	タイヤ、ガソリン、切符
	洋食	飲み物類	まるいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲み物	カルピス、味噌汁、水
		副食類(おやつ)			食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
中3	中華料理	めん類	食べられないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	飲み物	カルピス、水
	和食	米類	液体	カルピス、味噌汁、水	菓子	白玉、キャラメル
	洋食	汁物	固体の食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	日本の食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁
		菓子			食べられないもの	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中3	中華	めん類	形が丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	和食	ご飯類	形が四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋食	汁もの類	液体で形が定まらないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おやつ				
中3	中華料理	めん類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	頭文字が先行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	米を使った料理	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	//マ行	味噌汁、水
	洋食	飲み物	漢字・かなまじり	たこ焼き	//タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
		菓子類			//サ行	白玉
中3	飲茶	めん類	食べ物でない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	丸い物	白玉、タイヤ
	日本食	米を使った料理	個体(ママ)の食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角い物	テニスコート、豆腐、キャラメル、切符
	洋食	汁物	液体の食べ物・飲み物	カルピス、水、味噌汁	球状の物	ゴルフボール、たこ焼き
		おやつ			液状のもの	水、カルピス、味噌汁、ガソリン
中3	中華	めん類	丸い	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ		
	和食	米類	四角い	切符、テニスコート、キャラメル、豆腐		
	洋食	汁物	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		お菓子				
中3	中華	麺類	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白い物	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ごはん類	飲み物	カルピス、水	茶色い物	味噌汁、たこ焼き、キャラメル、テニスコート
	洋食	汁物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	黒い物	切符、ガソリン、タイヤ
		おやつ			透明な物	水
中3	中華風	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸	タイヤ
	和風	ご飯	飲み物	カルピス、味噌汁、水	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
	洋風	汁物・飲物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		菓子			不定形	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
中3 x	中国	めん類	おいしい	カルピス、味噌汁、白玉、たこ焼き、キャラメル	好き	白玉、たこ焼き、キャラメル
	日本	こし類	おいしくない	豆腐、水	まあまあ	カルピス、味噌汁、水
	欧米	飲類	たべれない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	にがて	豆腐
		かし類			無理	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート
中3	中華	めん	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べ物	豆腐、たこ焼き
	和食	米	飲み物	カルピス、水	飲み物	水、カルピス
	洋食	汁	それ以外	ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	お菓子	白玉、キャラメル
		菓子			それ以外	ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート
中3	中華	めん類	飲み物	カルピス、水	カタカナ(外来語)口にすることができる物	カルピス、キャラメル
	和風	ご飯類	食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル	カタカナ(●●語)物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
	洋風	汁物	物	テニスコート、切符、ゴルフボール、ガソリン	ひら仮名、漢字、口にできる物	豆腐、たこ焼き、白玉、水、味噌汁
		デザート			漢字、物	切符

学年	問9A	問9B	問9-1	問9-2		
中3	中華	めん類	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	ごはんもの			まるいもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	洋食	飲みもの			四角いもの	切符、テニスコート
		おかし			食べもの	豆腐、キャラメル
中3	中国	めんるい				
	日本	ごはんるい				
	ヨーロッパ	飲みもの				
		おやつ				
中3	中華	めん類	のみもの	水、カルピス、味噌汁	白	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉
	和食	ごはん	たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	茶	たこ焼き、味噌汁、キャラメル
	洋食	飲み物	その他	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	黒	切符、タイヤ
		デザート			その他	ガソリン、水、テニスコート
中3	中華料理	めん	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	飲める液体	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	ごはん	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	飲めない液体	ガソリン
	西洋料理	飲み物	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		おやつ			食べられない固体	ゴルフボール、切符、テニスコート
中3	中華料理	種類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本食	ご飯類	移動手段に関係あるもの	切符、ガソリン、タイヤ	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	洋食	飲み物	スポーツに関係あるもの	ゴルフボール、テニスコート	直方体のもの	豆腐、キャラメル
		お菓子			長方形のもの	切符、テニスコート
中3	中華料理	めん類	かたかな	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、キャラメル	のみもの	カルピス、水
	和風料理	ごはん類	ひらがながふくまれている	たこ焼き	車に関するもの	ガソリン、タイヤ
	洋風料理	飲み物	全て漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ				
中3	中華	めん類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本	ごはん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
	欧米	飲み物	特に形はない	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	スポーツに関係	テニスコート、ゴルフボール
		菓子・デザート			乗り物に関係	切符、タイヤ、ガソリン
中3	中華	「類」のまが走になったもの(ママ)類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲みもの	カルピス、水
	和食	米類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	洋食	汁物	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		菓子				
中3	中華	めん類	食べ物	白玉、たこ焼き、キャラメル、豆腐		
	和食	飯	飲み物	水、味噌汁、カルピス		
	洋食	のみもの	その他	テニスコート、ガソリン、タイヤ、ゴルフボール、切符		
		おかし				
中3	中華	めん類	四角いもの	切符、豆腐、キャラメル、テニスコート	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本の食べ物	ごはん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	茶色のもの	たこ焼き、味噌汁、キャラメル
	ヨーロッパの食べ物	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	黒いもの	タイヤ、切符、(うら)
		お菓子			どうめいなもの	ガソリン、水
中3	中華料理	めん類	液体	水、ガソリン、カルピス、味噌汁	スポーツで使われる道具(チケット)	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符
	和食	米がつかわれている	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	和食	豆腐、たこ焼き、味噌汁
	洋食	飲み物	四角形	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	濃さがらう	カルピス、水
		おかし			おやつ	キャラメル、白玉
中3	中華	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	乗り物	ガソリン、タイヤ、切符
	和食	主食	丸い物	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	飲み物	カルピス、水、味噌汁
	洋食	汁物	四角い物	キャラメル、テニスコート、豆腐、切符	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		デザート			食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華	めん類	形が無い	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
	和食	ご飯もの	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	食べもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉、キャラメル
	洋食	汁もの	四角い	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	電車	切符
		お菓子			飲料水	カルピス、水
中3	めん&ごはん	めん類	使う物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	使う物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
	(空白)	ごはん	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉
	(空白)	飲み物	のみ物	カルピス、味噌汁、水	のみ物	水、味噌汁
		おやつ			おやつ	キャラメル、カルピス
中3	中華	麺類	飲むもの	カルピス、水、味噌汁		
	和食	飯類	たべるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	洋食	飲むもの		切符、ゴルフボール		
		菓子類				
中3	中華料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	のりもの	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べるもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		おやつデザート			飲むもの	カルピス、味噌汁、水
中3	中国のもの	麺類	形が丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	移動に使うもの	切符、タイヤ、ガソリン
	日本のもの	ごはん類	形が四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	遊びに使うもの	ゴルフボール、テニスコート
	西洋のもの	飲む物の類	形がないもの	カルピス、ガソリン、水	甘いもので食べる物	カルピス、白玉、キャラメル
		お菓子の類			甘くないもので食べる物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水
中3	中華	麺類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	デザート	カルピス、白玉、キャラメル
	和食	米類	四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
	洋食	液体類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ
		デザート			その他	切符
中3	中華料理	麺類	円	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	一文字目がア段	カルピス、たこ焼き、タイヤ、ガソリン
	和食	御飯類	四角形	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	一文字目がイ段	切符、味噌汁、水、白玉、キャラメル
	洋食	液体系	形を持たない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	一文字目がエ段	テニスコート
		菓子類			一文字目がオ段	豆腐、ゴルフボール
中3	中国	めん類	口の中に入れられないもの	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、切符	スポーツ用品	テニスコート、ゴルフボール
	日本	米を作る(ママ)もの	飲むもの	カルピス、水、味噌汁		
	欧米のもの	飲み物	食べるもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル		
		おかし			白いもの	カルピス、豆腐、白玉
中3	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和食	米類	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁		
	洋食	飲み物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おかし				
中3	中華料理	麺類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	米(ごはん)類	道具	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	イタリア料理	飲料類	場所	テニスコート	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ類			車関係	切符、ガソリン、タイヤ
中3	中華	麺	食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	和風	米	のみもの・汁もの	カルピス、味噌汁、水	箱形なもの	豆腐、キャラメル
	洋風	汁もの	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート	液体であるため形が定まらないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		菓子			平面なもの	切符、テニスコート
中3	中国の食べ物	めん類	飲み物	カルピス、水、味噌汁	スポーツ関連	テニスコート、ゴルフボール
	日本の食べ物	米	食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	車関連グッズ	タイヤ、ガソリン
	西洋の食べ物	汁もの	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	飲食物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉、水、味噌汁、カルピス
		お菓子			その他	切符

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華料理	麺類	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ関連	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	和食	豆腐、たこ焼き、味噌汁
	洋食	汁物	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	おやつ	キャラメル、白玉、カルピス
		おかし類			消費するもの	切符、ガソリン、タイヤ、水
中3	中華	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	形が無い物	カルピス、水、味噌汁、ガソリン
	和食	米類	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール	球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁類	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ	四角	切符、テニスコート、豆腐
		お菓子類			円形	タイヤ
中3	中国からきたもの	麺類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本のもの	ごはん	のみもの	カルピス、水、味噌汁	のみもの	カルピス、水、味噌汁
	その他の外国からきたもの	汁もの	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	交通機関に関連	ガソリン、タイヤ、切符
		おかし			運動に関連	ゴルフボール、テニスコート
中3	中か	めんるい	形状不安定	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	食べられない液状のもの	ガソリン
	和風	ごはんるい	球体	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	" 固体 "	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ
	洋風	のみもの系	直方体	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	食べられる液状のもの	カルピス、味噌汁、水
		かし			" 固体 "	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
中3	中華	めん	液体	カルピス、水、味噌汁	すごくおいしい	カルピス、たこ焼き、味噌汁
	和食	ごはん	固体	タイヤ、白玉、テニスコート、切符、豆腐、ゴルフボール、たこ焼き	まあまあおいしい	水、白玉、キャラメル、豆腐
	洋食	汁物	気体	ガソリン	食べようとすれば食べられる	切符、タイヤ
		おかし			絶対に食べられない	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン
中3	中華系	めん類	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート	甘いもの	カルピス、キャラメル
	日本の食べもの	ごはん類	乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ	しょっぱいもの(塩)	味噌汁、たこ焼き
	ヨーロッパ系	汁類	食関係	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	味があまりしないもの(そのまま)	白玉、豆腐、水
		デザート類(おかし)			食べられないもの	ゴルフボール、テニスコート、切符、ガソリン、タイヤ
中3	中華	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	和食	ごはん類	形がない(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	洋食	汁類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		おやつ類				
中3	中華系	めん類	やわらかい	白玉、豆腐、たこ焼き	スポーツ系	ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ
	和風	米類	汁もの	カルピス、味噌汁、水	食べもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き
	洋風	汁もの	電車っぽい	ガソリン、タイヤ、切符	食べもの	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
		おかし			発しようが日本	味噌汁、豆腐、たこ焼き、白玉
中3	中華	めん	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	おかし	白玉、キャラメル
	和風	ごはん	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	たべるもの	味噌汁、豆腐、たこ焼き
	洋風	のみもの	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	のみもの	カルピス、水
		おかし			たべないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中3	中華料理	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	飲める物	カルピス、水、味噌汁	漢字だけ	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉
	和食	ご飯を使う	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	カタカナだけ	カルピス、タイヤ、ガソリン、キャラメル
	イタリアン	汁がある	食べ物以外	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	まざっている	たこ焼き
		菓子			「一」が付いている	テニスコート、ゴルフボール
中3	中華系	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	乗り物のもの	タイヤ、ガソリン、切符
	和食	ごはん系	食物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	スポーツのもの	テニスコート、ゴルフボール
	欧米風	汁系	食べられないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ	具がある食べもの	味噌汁、白玉、たこ焼き
		デザート、おかし系			単品の食べもの	カルピス、豆腐、キャラメル
中3	中華	めん類	のみ物	カルピス、味噌汁、水	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉
	和風	ご飯類	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	四角い	テニスコート、切符、豆腐
	洋風	汁物	食べれない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		おかし			固体	キャラメル

学年	レベル	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中3	○	中国の食べ物	めんるい	のめるもの	カルピス、味噌汁、水	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		日本の食べ物	ごはんるい	車に必要なもの	ガソリン、タイヤ	食べれるもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		アメリカの食べ物	汁るい	スポーツに関するもの	ゴルフボール、テニスコート	主食	豆腐、たこ焼き
			デザート			移動しゆだん	切符、ガソリン、タイヤ
中3	中華料理	麺類	食べ物以外	テニスコート、切符、タイヤ	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き	
	和食	ごはん物	食べ物の材料	味噌汁、豆腐、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	
	イタリアン	スープ・飲み物	おやつ	白玉、たこ焼き、キャラメル、カルピス	同じサイコロ型	キャラメル、豆腐	
		デザート			食べ物以外	テニスコート、切符、タイヤ	
中3	中華	麺類	丸いもの	タイヤ、ゴルフボール、たこ焼き、白玉	乗り物	ガソリン、タイヤ、切符	
	和食	お米	四角いもの	キャラメル、豆腐、切符、テニスコート	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール、水	
	洋食	飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	甘いもの、デザート系	キャラメル、白玉、カルピス	
		菓子類			ごはん系	味噌汁、たこ焼き、豆腐	
中3	中華料理	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	カタカナ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	一文字	水	
	日本料理	米料理	漢字	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	二文字	切符、豆腐、白玉	
	欧米料理	飲み物(ママ)	ひらがなまじり	たこ焼き	三文字	タイヤ、味噌汁	
		おかし			それ以上	カルピス、たこ焼き、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル	
中3	中華	麺類	食べられないもの	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符	運動の際に必要なもの	テニスコート、ゴルフボール	
	和食	ごはん類	飲み物	カルピス、水、味噌汁	移動手段で使うもの	タイヤ、ガソリン、切符	
	洋食	飲み物	食べ物	たこ焼き、白玉、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、水、味噌汁	
		デザート			食べ物	たこ焼き、白玉、豆腐、キャラメル	
中3	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水	
	和食	飯類	球体	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	
	洋食	飲み物	直方体	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	車関係	ガソリン、タイヤ	
		菓子			その他	テニスコート、切符、ゴルフボール	
中3	中華	めん類	四角い	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	白い	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉	
	和食	ご飯系	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	茶色い	テニスコート、たこ焼き、味噌汁	
	洋食	汁物	液体	カルピス、味噌汁、水	黒い	切符、タイヤ	
		デザート			どうめい	ガソリン、水	
中3	中国系	めん類	移動をするときに、必要なもの	タイヤ、ガソリン、切符	液体	カルピス、味噌汁、水	
	日本系	御飯+α	まるいもの	ゴルフボール、カルピス、水、白玉、たこ焼き、味噌汁	おやつ	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐	
	ヨーロッパが本場	のみ物	四角いもの	豆腐、テニスコート、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	
		おやつとされるもの			車	ガソリン、タイヤ	
中3	中華風	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	自動の販売機で買えるもの	カルピス、切符、水	
	和風	米を使用するもの	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	自動車を動かすために必要なもの	ガソリン、タイヤ	
	洋風	汁物	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	
		間食、デザート			スポーツをするために必要なもの	ゴルフボール、テニスコート	
中3	中華	めん	だく音	ゴルフボール、ガソリン、水	頭文字 タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ	
	和食	米	半だく音	カルピス、切符	頭文字 カ/ガ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル	
	洋食	飲み物	だく音も半だく音もない	テニスコート、豆腐、たこ焼き、味噌汁、タイヤ、白玉、キャラメル	頭文字 マ行	水、味噌汁	
		おやつ			頭文字 サ行	白玉	
中3	中華	めんるい	食べられない	テニスコート、切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ	タ行からはじまる	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ	
	和食	米を使っている	飲みもの	カルピス、水、味噌汁	カ・ガ行からはじまる	カルピス、切符、キャラメル、ガソリン、ゴルフボール	
	洋食	飲みもの	食べられる	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	マ行からはじまる	水、味噌汁	
		おやつ			サ行からはじまる	白玉	
中3	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	交通機関に関わるもの	切符、ガソリン、タイヤ	
	和食	ご飯もの	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツに関わるもの	ゴルフボール、テニスコート	
	洋食	飲み物・汁物	形がないもの	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	食べ物、飲み物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	
		デザート・お菓子			お菓子、デザート系な物	カルピス、白玉、キャラメル	

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中3	中華	めん類	食べられる	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	和風	米をつかったもの	飲める	カルピス、水、味噌汁	食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	水分	食べることも飲むこともできない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	建造物	テニスコート
		おやつ			食べられない固体	タイヤ
中3	中華	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	米類	まるいもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	車に欠かせないもの	ガソリン、タイヤ
	洋食	のみ物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	似てひなるもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		お菓子			上から見ると四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
中3	中華料理	麺	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ごはん	四角いもの	切符、豆腐、キャラメル、テニスコート	茶色	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	無色	ガソリン、水
		お菓子			緑色	切符、テニスコート
中3	中華	めん類				
	和食	(空白)				
	洋食	飲み物				
		デザート				
中3	中国の食べ物	めん類	形が丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	色が白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本の食べ物	ごはん類	形が四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	色が黒	切符、ガソリン、タイヤ
	欧米の食べ物	汁もの	形が決まっていないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	色が茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
		おやつ類			その他	テニスコート、水
中3	中国料理	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	白いもの	カルピス、豆腐、白玉、ゴルフボール
	日本食	ごはん系	四角いもの	キャラメル、切符、豆腐、テニスコート	茶色いもの	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物、汁物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	どうめいなもの	ガソリン、水
		おかし、デザート			それ以外	タイヤ、切符、テニスコート
中3	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	飯類	球形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲み物	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	モノ	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ
		お菓子			場所	テニスコート
中3	中華	麺類	液状のもの	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	漢字3文字入っている	味噌汁
	和食	ごはん	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	漢字2文字入っている	切符、豆腐、白玉
	洋食	のみもの	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	漢字1文字入っている	たこ焼き、水
		おかし			漢字が入ってない	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル
中3	中華料理	めん類	語の中に濁音がつく	ゴルフボール、ガソリン、水	液体系食物	カルピス、味噌汁、水
	和食料理	米類	語の中に「が」がつく(例えば「ぼ」「び」など)	カルピス、切符	固体系食物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	イタリアン料理	汁類	何もついていない	味噌汁、白玉、テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	食べられない液体系	ガソリン
		おやつ類			食べられない固体系	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
中3	中国の食べ物	麺類	飲食物	キャラメル、カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本食	ご飯類	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート	円・球	白玉、たこ焼き、タイヤ
	ヨーロッパの食べ物	飲み物	日常生活で使うもの	切符、ガソリン、タイヤ	平面で四角形	切符、テニスコート
		おかし			立方体・長方体	豆腐、キャラメル
中3	中国出身	めん類	水な物	ガソリン、カルピス、水	カ行が頭文字の言葉	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	日本出身	ごはん類	やわらかい物	豆腐、たこ焼き、切符	タ行が頭文字の言葉	テニスコート、タイヤ、豆腐、たこ焼き
	欧米出身	飲む物	かたいもの	テニスコート、白玉、キャラメル	マ行が頭文字の言葉	水
		おやつ			サ行が頭文字の言葉	白玉
中3	中華食	麺類	完全に液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き
	和食	米 使用	水分を多量含んだ固体	豆腐、白玉	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲料	固体	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、キャラメル		
		おやつ				

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華料理	めん類	汁類	カルピス、味噌汁、水	運動類	ゴルフボール、テニスコート、水
	日本料理	飯類	固体	タイヤ、切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	運搬類	切符、ガソリン、タイヤ
	洋風料理	汁類	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	菓子類	カルピス、白玉、キャラメル
		菓子類			食事類	味噌汁、豆腐、たこ焼き
中3	中国	めん	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水		
	日本	米	四角形	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	欧米	飲料水	球	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
		菓子				
中3	一匙に中華料理と呼ばれるもの	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	食べれるもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	音が2文字のもの	水
	和食	ご飯もの	飲めるもの	カルピス、味噌汁、水	音が3文字のもの	切符、豆腐、タイヤ
	洋食	飲む物	食べれず飲めないもの	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	音が4文字のもの	キャラメル、カルピス、味噌汁、ガソリン、白玉、たこ焼き
		おかし			音が6文字のもの	ゴルフボール、テニスコート
中3	中華料理	「麺」の麦が走になったもの(ママ)が主体	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本料理	米が主体	のみもの、汁物	カルピス、味噌汁、水	球形	ゴルフボール、たこ焼き、白玉
	イタリア料理	液体が主体	その他(口にできないもの)	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	長方体	豆腐、キャラメル
		菓子			その他	テニスコート、切符、タイヤ
中3	中華	めん	円	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	食べ物	カルピス、水、白玉、キャラメル、豆腐、味噌汁、たこ焼き
	和	ご飯	液体	カルピス、ガソリン、水	車	ガソリン、タイヤ
	洋	液状	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		おかし			券	切符
中3	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物以外のもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
	和	ごはん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	汁もの	カルピス、味噌汁、水
	洋	汁類	無形	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食卓に並ぶもの(汁以外)	豆腐、たこ焼き
		おやつ類			おやつ	白玉、キャラメル
中3	中国	麺類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	白い物	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉
	日本	米	日用品	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	液体	ガソリン、味噌汁、水
	イタリア	飲み物	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	「き」が文字に含まれる	切符、たこ焼き、キャラメル
		お菓子			ゴム製	テニスコート、タイヤ
中3	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、タイヤ	スポーツで使うもの	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	やわらかい	豆腐、たこ焼き、白玉、切符	移動に使うもの	ガソリン、タイヤ、切符
	洋食	飲み物類	かたい	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、キャラメル	おやつの時飲食するもの	カルピス、白玉、キャラメル
		おかし類			食事時に飲食するもの	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
中3	中国の食べ物	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	形が丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
	日本の食べ物	米が使われているもの	飲み物	カルピス、味噌汁、水	形がなく液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	ヨーロッパの食べ物	飲めるもの	どちらでもない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	上から見たら形が四角いもの	切符、テニスコート
		お菓子			形が立体的に四角いもの	豆腐、キャラメル
中3	中華	めん	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	しょっぱいもの	たこ焼き、味噌汁
	和食	ライス	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	甘いもの	カルピス、キャラメル
	洋食	水分	形が決まってないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	味がないもの	白玉、豆腐、水
		デザートおやつ			たべられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中3	中華料理	めん類	のみもの	カルピス、味噌汁、水	スポーツ系	テニスコート、ゴルフボール
	和食	ごはん類	たべもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	車・電車系	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	のみもの	たべられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	甘いもの	カルピス、キャラメル、白玉
		おやつ			甘くないもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水
中3	中華	麺類	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	移動関連	切符、ガソリン、タイヤ
	和食	ご飯系	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲む	カルピス、味噌汁、水
	イタリアン	スープ、飯み物(ママ)	四角い	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	スポーツ関連	ゴルフボール、テニスコート
		お菓子			食べる	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
中3	中華	めん	丸	タイヤ、白玉、ゴルフボール、たこ焼き		
	和	米	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋	スープ	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		お菓子				
中3	中華	麺類	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁
	和食	ごはん類	飲み物	カルピス、水	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	洋食	飲み物・汁物類	口に入れない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	四角形	切符、テニスコート
		菓子類			直方体or立方体	豆腐、キャラメル
中3	中華料理	めん類	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲める液体	カルピス、水、味噌汁
	和食	ごはん類	しかくい	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲めない液体	ガソリン
	洋食	飲み物	かたがたがない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べられる固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		菓子			食べられない固体	切符、ゴルフボール、タイヤ、テニスコート
中3	中華料理	めん類	日本料理	豆腐、白玉、たこ焼き、味噌汁	乗りもの	タイヤ、ガソリン、切符
	日本料理	米類	飲風料理	キャラメル	飲みもの	カルピス、味噌汁、水
	飲風料理	飲みもの	全世界共通	切符、ガソリン、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			食べ物	キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き
中3	中華料理	めん類	形が四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	最初の文字があ段	カルピス、ガソリン、たこ焼き、タイヤ
	和食	米類	形が丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	〃い段	切符、味噌汁、白玉、水、キャラメル
	洋食	飲み物	決まった形状がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	〃え段	テニスコート
		お菓子			〃お段	ゴルフボール、豆腐
中3	中華料理	めん類	カタカナ	キャラメル、カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	カ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	ごはん	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	サ行	白玉
	洋食	汁	ひらがな	たこ焼き	タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
		菓子			マ行	味噌汁、水
中3	中華	めん類	液体透明	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	無色	ガソリン、水
	和食	ごはん類	円型	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	白	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉
	洋食	飲みもの	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	赤、黄、だいだい、緑系	テニスコート、切符、たこ焼き、味噌汁、キャラメル
		おかし			青、水色、むらさき系	タイヤ
中3	中華	麺				
	和食	飯				
	洋食	液体				
		菓子				
中3	中華料理	めん類	まる	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本食	お米系	しかく	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋食	飲み物	形なし	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		デザート				
中3	中華料理	めん類	無形	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐
	和食	ご飯類	四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	黒	切符、タイヤ
	洋食	液体	円、球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
		おやつ			透明	ガソリン、水
中3	中華	めん類	円形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本食	主食	四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋食	汁物	決まってない	カルピス、ガソリン、水、味噌汁		
		菓子類				
中3	中華	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	移動する時使うもの	切符、タイヤ、ガソリン
	和食	ごはん	四角い	切符、テニスコート、豆腐	飲物系	カルピス、味噌汁、水
	イタリアン	飲物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
		おやつ			食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
中3	中華	「麺」の妻が定になったもの(ママ)類	球形	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	菓子	白玉、キャラメル
	和風	米類	四角	切符、テニスコート、キャラメル	食物	豆腐、たこ焼き
	洋風	飲物類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲物	カルピス、味噌汁、水
		菓子類			食べられません	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
中3	中華料理	麺類	形が無い物	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	白色	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本料理	米類	丸い物	白玉、たこ焼き、タイヤ、ゴルフボール	茶色	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	イタリア料理	汁類	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	黒色	切符、テニスコート、タイヤ
		菓子類			透明	ガソリン、水
中3	中国	「麺」の妻が定になったもの(ママ)類	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水
	日本	米	カタカナ	キャラメル、カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	基本は丸い形	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ
	ヨーロッパ	飲み物	漢字とひら仮名	たこ焼き	四角い形が多い	テニスコート、切符
		おかし			立体	キャラメル、豆腐
中3	中華料理	めん類	白い	カルピス、豆腐、ゴルフボール、白玉	液体系	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	日本料理	ごはん系			おやつ系	白玉、キャラメル
	西洋料理	液体系				
		おやつ				
中3	ラーメン	うどん	切符	切符、キャラメル、カルピス	水	カルピス、味噌汁、水
	寿司	ピラフ	ゴルフボール	ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、白玉	切符	切符、キャラメル
	スパゲッティ	ポタージュ	テニスコート	テニスコート、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	白玉	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
		ケーキ			ガソリン	豆腐、ガソリン
中3	中国で生まれた食べ物・飲み物	麺類	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水	飲める物	カルピス、水、味噌汁
	日本で生まれた食べ物・飲み物	ご飯が使われている	四角い	切符、テニスコート、豆腐、(?)キャラメル	食べれる物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	ヨーロッパで生まれた食べ物・飲み物	飲み物	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べれない・飲めない物	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		お菓子			普通たべないが、その気になれば飲みこめる物	切符、ガソリン
中3	中国から?	めん	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本から?	ごはん	固体	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	ヨーロッパから?	のむもの	場所	テニスコート	場所	テニスコート
		おかし			その他	切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
中3	中華料理	麺類	水分	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本食	穀物			スポーツで使う物	テニスコート、ゴルフボール
	欧・米食	スープ類			自動車で使うもの	ガソリン、タイヤ
		菓子			手紙を●るとき使う	切符、水
高2	中華	めん類	食料	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	和食	御飯類	飲料	カルピス、味噌汁、水		
	洋食	飲料	上の二つに入らない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		菓子				
高2	中国	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本		四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋食	飲む物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		お菓子				
高2	中華	めん類	白	白玉、水、ゴルフボール、カルピス、豆腐	乗り物	タイヤ、ガソリン、切符
	和風	米類	黒	ガソリン、テニスコート、切符、タイヤ	飲料	水、カルピス、味噌汁
	洋風	飲料	茶色	たこ焼き、味噌汁、キャラメル	食物	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
		デザート			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
高2	中華料理	種類	(回答なし)		(回答なし)	
	日本料理	ごはんもの				
	イタリア料理	汁もの				
		お菓子				

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	中華	めん類	飲物	カルピス、味噌汁、水	飲物	カルピス、味噌汁、水
	和風	ごはん類	たべ物	白玉、豆腐、たこ焼きキャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風	しる物	たべれない物	テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、切符	スポーツ関連品	テニスコート、ゴルフボール、
		おかし類			交通上の消耗品	ガソリン、切符
高2	中国	麵類	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	食べられない物	ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符、テニスコート
	日本	ご飯類	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	デザート・おやつ	カルピス、白玉、キャラメル
	欧米	汁類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	管段の献立	豆腐、味噌汁、水
		デザート・おやつ			屋台、P.Aで売っている	たこ焼き
高2	中国	めん類	カタカナのみ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本	米料理	漢字のみ	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	食物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	その他	汁もの	ひらがなと漢字	たこ焼き	その他	切符、タイヤ
		おかし			スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
高2	中華	めん	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白色っぽい	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	米	飲み物	カルピス、水、味噌汁	黒色っぽい	切符、タイヤ
	洋食	飲み物・汁物	口にいけない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	その他の色つき	キャラメル、テニスコート、たこ焼き、味噌汁
		かし			透明	水、ガソリン
高2	中華	めん	文字数を3でわると余り1	カルピス、たこ焼き、水	文字数を4でわると余り0	カルピス、ガソリン、たこ焼き
	和	こめ	〃2	切符、白玉、豆腐、キャラメル	〃1	水、キャラメル
	西欧	汁	〃0	ゴルフボール、味噌汁、テニスコート、タイヤ	〃2	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐
		おかし			〃3	味噌汁、タイヤ
高2	中華風の食べ物	めん類	丸い	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和風の食べ物	御飯類	四角形	切符、テニスコート、キャラメル、豆腐	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋風の食べ物	汁物	不定形	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		間食・デザート			紙	切符
高2	中華	めん類	甘い食べ物	カルピス、白玉、キャラメル	豆類をふくむ	豆腐、味噌汁
	和食	米	甘くない食べ物	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	炭水化物をふくむ	白玉、たこ焼き
	洋食	汁物	食べ物ではない	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	糖分をふくむ	カルピス、キャラメル
		おやつ			栄養分をふくまない	水、切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
高2	中	「麺」の裏が走になったもの(ママ)	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和	米	飲み物	カルピス、味噌汁、水	茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋	汁	飲食できない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	透明	ガソリン、水
		菓子			その他	切符、テニスコート、タイヤ
高2	中国産	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	固形の食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	四角いもの	豆腐、キャラメル、切符、テニスコート
	日本産	飯類	液体の食べ物	カルピス、味噌汁、水	球のもの	たこ焼き、ゴルフボール
	イタリア産	飲物数(ママ)	食べれないもの。	タイヤ、切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	形が定まらないもの。	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		菓子類			まるいもの。	タイヤ、白玉
高2	中華料理	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本食	米類	長方形をもっている	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶色いもの	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁物	円をもっている	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	透明なもの	水、ガソリン
		デザート			その他の色なもの	テニスコート、切符、タイヤ
高2	中国	麺類	球または円	タイヤ、ゴルフボール、白玉、たこ焼き	カ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	日本	ご飯類	長方体または長方形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	西洋	液体	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	マ行	味噌汁、水
		お菓子			サ行	白玉
高2	中華料理	めん類	飲食類	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル		
	和食	ごはん類	乗り物に関する言葉	切符、ガソリン、タイヤ		
	洋食	汁物	スポーツ〃	ゴルフボール、テニスコート		
		お菓子				

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	中華	めん類	食品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	米類	乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ	平面	切符、テニスコート
	洋食	液体	スポーツ用品	ゴルフボール、テニスコート	球体	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		茶がし			立体	豆腐、タイヤ、キャラメル
高2	中国	めん類	丸い	タイヤ、白玉、ゴルフボール、たこ焼き		
	日本	米類	四角い	豆腐、テニスコート、切符、キャラメル		
	その他の国	汁類	形のないもの	カルピス、水、味噌汁		
		おかし類				
高2	中華	めん類	物	ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符、テニスコート		
	和	ごはん類	食べもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル		
	洋	汁類	飲みもの	カルピス、水、味噌汁		
		副食類				
高2	中華	めん類	丸(球体)	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白	カルピス、白玉、豆腐、ゴルフボール
	和食	ごはん系	四角形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶	味噌汁、キャラメル、たこ焼き
	洋食	汁物	形がない(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	無色	ガソリン、水
		おやつ			決まってない。	切符、テニスコート、タイヤ
高2	中華系	めん類	朝昼夜食	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、水
	和食系	飯類	おやつ、デザート	カルピス、キャラメル、白玉		
	洋食系	汁物	食べ物じゃない	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符		
		おやつ				
高2	中華	めんるい	主に四角のもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	和	こめるい	主に丸のもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉	おかし	白玉、キャラメル
	洋	いんりょう	えきたいじょうのもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	主食となりうるもの(ママ)	豆腐、たこ焼き
		デザート			食べれないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
高2	中華系	めん類	食べれる	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	主に白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本系	ごはん類	飲める	カルピス、味噌汁、水	主に茶	切符、味噌汁、テニスコート、たこ焼き、キャラメル
	西洋系	汁類	食べも飲めもしない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	主にどうめい	ガソリン、水
		スイーツ類			主に黒	タイヤ
高2	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	漢字が入っているもの	切符、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水
	和食	ごはんもの	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	甘いもの	カルピス、キャラメル
	イタリアン	飲むもの	人間が使うもの	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
		おやつ			車に関係するもの	ガソリン、タイヤ
高2	中華料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、たこ焼き、白玉	おかし	豆腐
	和食	ご飯物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲みもの	液体のもの	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	おやつ	たこ焼き、白玉、キャラメル
		おやつ、デザート			食べるとヤバイ。食べない。死ぬる。	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
高2	中華料理	めん類	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	おかし、デザート	白玉、キャラメル
	和食	主食	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	洋食	スープ類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	車	タイヤ、ガソリン
		デザート			飲み物	カルピス、味噌汁、水
高2	中華料理	麺類	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	汁物	カルピス、水、味噌汁
	和食	ご飯物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	汁物	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	物を運ぶのに関係するもの	切符、ガソリン、タイヤ
		デザート			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
高2	ちゅうか	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液状	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	和食	ごはん類	資源	水、ガソリン	やわらかい	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	洋食	汁もの	物	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	ぶつう	切符
		デザート			固い	タイヤ、ゴルフボール、テニスコート

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	カタカナの「ン」がつく	めん類	「移動」に関わる	ガソリン、タイヤ、切符	軽い	ゴルフボール、キャラメル、白玉、カルピス、切符
	和食	米をつかう	食べられる	白玉、キャラメル、カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水	重い	タイヤ
	洋食	汁物	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール	はこべない	
		おかし			ふつう	
高2	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ご飯類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べられない物	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン
	洋食	汁物	形が決まっているもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	菓子	白玉、キャラメル
		菓子			甘くない食べ物	豆腐、たこ焼き
高2	中国のもの	種類	ドロドロ、サラサラ	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	ごはん	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
	日本のもの	ごはん類(米)	ぶにぶにしている	豆腐、たこ焼き、白玉	おやつ	白玉、カルピス、キャラメル
	欧米のもの	汁物	かたい	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、キャラメル	もの	切符、ゴルフボール、タイヤ
		おかし、デザート			場所	テニスコート
高1	中華	種類	丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	カ行	カルピス、ガソリン、キャラメル、切符、ゴルフボール
	和食	ごはん	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	タ行	テニスコート、タイヤ、豆腐、たこ焼き
	洋食	汁	形なし	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	マ行	味噌汁、水
		おかし			サ行	白玉
高2	中華	めん類	食べ物 外	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符	食べ物外	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、切符
	和食	米類	のむ物	カルピス、水、味噌汁	のむ物	カルピス、水、味噌汁
	洋食	飲み物系	食べる物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	日常食品	豆腐、たこ焼き
		おかし系			おかし	キャラメル、白玉
高2	中華	種類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本食	ごはんもの	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	汁物	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		デザート			スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	麺	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル、水	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん	場所	テニスコート	のみもの	カルピス、水
	洋食	汁もの	もの	切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	ばしょ	テニスコート
		菓子			物	切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
高2	中華料理	種類	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	一文字目が...カ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	ごはん類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	洋食	汁物	無形	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	マ行	味噌汁、水
		デザート			サ行	白玉
高2	中華	種類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	和	米類	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	洋	汁物	液状	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		お菓子				
高2	中華料理	種類	カタカナ語	カルピス	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	米類	日本語	切符、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、白玉	丸い物	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉
	洋食	飲むもの	外来語	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	四角いもの	キャラメル、豆腐
		おやつ			平面	切符、テニスコート
高2	中華料理	めん類	形が丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白色	カルピス、豆腐、白玉、ゴルフボール
	日本料理	米類	// 四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶色	切符、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、タイヤ
	ヨーロッパ料理	飲むもの類	// 液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	緑色	テニスコート
		おかし類			無色	ガソリン、水
高2	中華	めん	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	動力源	カルピス、豆腐、味噌汁、ガソリン、白玉、キャラメル、水、たこ焼き
	日本	ごはん	球体	たこ焼き、ゴルフボール、タイヤ、白玉	上のものをかつてうごくもの	タイヤ
	西洋	汁物	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	上の2つがあって使用できるもの	切符、ゴルフボール
		デザート			上の3つ全てがそろって意味のあるもの	テニスコート

学年	問9A	問9B	問9-1	問9-2		
高2	中華	めん類	固体	たご焼き、タイヤ、キャラメル、切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐	食べ物	味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
	和食	米類	液体	カルピス、ガソリン、水	飲み物	カルピス、水
	洋食	汁物	固体と液体	味噌汁	移動手段関係	切符、ガソリン、タイヤ
		デザート			スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
高2	中華料理	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ご飯系	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	車かんげい	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	汁物、飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食物...以外	豆腐、たご焼き、白玉、キャラメル
		菓子			...液体T(汁物)	カルピス、水、味噌汁
高2	中華食	めん	食べ物	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル	丸	ゴルフボール、白玉、たご焼き
	和食	米	飲む物	カルピス、味噌汁、水	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
	洋食	汁	食べれない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	液状	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		おやつ			輪	タイヤ
高2	中華料理	麺類	円形	ゴルフボール、たご焼き、白玉、タイヤ		
	日本料理	米類	四角形	豆腐、テニスコート、キャラメル、切符		
	欧米料理	スープ・飲み物	液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁		
	おやつ類					
高2	中国	めん類	飲食可能	カルピス、豆腐、たご焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉	白いもの	カルピス、豆腐、白玉
	日本	米類	いどうするのにつかう	切符、ガソリン	車	ガソリン、水、タイヤ
	イタリア	汁もの	スポーツするのにつかう	ゴルフボール、テニスコート	球	たご焼き、ゴルフボール
	おかし				平面がある。	切符、テニスコート、キャラメル
高2	中華	めん	食糧	豆腐、白玉、たご焼き、味噌汁	白	白玉、カルピス、ゴルフボール、豆腐
	和食	飯	切符	切符		
	洋食	飲み物	カタカナ語	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル		
		お菓子				
高2	中華	めん類	四角の物	テニスコート、切符、豆腐	単体で使用できるもの	テニスコート、ガソリン、切符
	和食	ご飯類	丸いもの	ゴルフボール、たご焼き、タイヤ、白玉	食べるもの	豆腐、たご焼き、キャラメル、白玉
	洋食	スープ類	形がさだまっていないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水、キャラメル	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
		おかし類			複数なきや使用できないもの	タイヤ、ゴルフボール
高2	中華	めん	四角	キャラメル、豆腐、切符、テニスコート	液食	カルピス、味噌汁、水
	日本食	米	円形	白玉、タイヤ、ゴルフボール、たご焼き	液食べられ●	ガソリン
	外国の食べ物	飲み物	形づくられない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	固食	豆腐、たご焼き、キャラメル、白玉
		デザート			固食べられ●●	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
高2	中国のもの	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	2文字の言葉	水
	日本のもの	お米料理	車に關係するもの	ガソリン、タイヤ	3文字〃	切符、豆腐、タイヤ
	欧米のもの	汁物	スポーツに關係するもの	ゴルフボール、テニスコート	4文字〃	カルピス、味噌汁、ガソリン、白玉、たご焼き、キャラメル
		お菓子			6文字〃	ゴルフボール、テニスコート
高2	中国の食品	めん類	丸いもの	たご焼き、ゴルフボール、タイヤ、白玉		
	日本の食品	ごはん類	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋風の食品	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おやつ				
高2	中華	「麵」の麦が走になったもの(ママ)類	カタカナ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	ひらがな2文字	水
	和食	ごはん類	漢字	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	ひらがな3文字	豆腐、タイヤ、切符
	洋食	飲物・スープなど	漢字とひらがな	たご焼き	ひらがな4文字	カルピス、たご焼き、味噌汁、ガソリン、白玉
		お菓子			ひらがな5文字以上	テニスコート、ゴルフボール、キャラメル
高2	中華	めん	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
	日本食	米	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、水
	洋食	飲み物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	ご飯	豆腐、たご焼き、味噌汁
		お菓子			デザート	キャラメル、白玉

学年	コース	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
高2		中国料理	めん類	たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		日本料理	ごはん類	のみもの	カルピス、味噌汁、水	のみもの	カルピス、味噌汁、水
		洋食	のむもの	その他	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	スポーツに関するもの	テニスコート、ゴルフボール
			おかし			移動に關係するもの	切符、タイヤ、ガソリン
高2		中華	めん類	液体のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	カ行で始まる	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
		和食	ごはん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	マ行で始まる	味噌汁、水
		洋食	汁もの	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	タ行で始まる	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
			おやつ			サ行で始まる	白玉
高2		中国から伝わってきた食べ物	めん類	液体	カルピス、水、ガソリン	丸いもの	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たこ焼き
		日本にもともとあった食べ物	米を含むもの	固体	切符、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	四角いもの	切符、テニスコート
		欧州から伝わってきた食べ物	飲むもの	固体と液体のまざったもの	味噌汁	形の定まらないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
			間食に食べる物			いろんな形があるもの	豆腐、キャラメル
高2		中華料理	種類	ひらがなを使用	たこ焼き	食べもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		和食	ごはん類	カタカナのみを使用	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	のみもの	カルピス、水
		洋食	汁のみ物類	漢字のみを使用	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	電車・車	切符、ガソリン、タイヤ
			デザート類			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
高2		中華料理	めん類	四角	テニスコート、切符、豆腐	白	カルピス、白玉、ゴルフボール、豆腐
		日本料理	米類	丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉、キャラメル	茶色	テニスコート、味噌汁、キャラメル、たこ焼き
		洋食	汁物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	黒	切符、タイヤ
			菓子			無色	ガソリン、水
高2		中国発祥の食べもの	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
		日本の食べ物	米	固体	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	交通の材料	切符、ガソリン、タイヤ
		日本と中国以外の食べ物	飲むもの	表現しきれないもの	テニスコート	遊び	テニスコート、ゴルフボール
			おやつ			かんで食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
高2		中華	めん類	4文字	カルピス、ガソリン、たこ焼き	手の上で静止する	切符、ゴルフボール、白玉、豆腐、キャラメル
		和食	米	2文字	切符、白玉、豆腐	手の上で静止しない	カルピス、水
		洋食	液体	それ以外	ゴルフボール、味噌汁、テニスコート、タイヤ、水、キャラメル	手の上にはならない	テニスコート、タイヤ
			その他			手の上にのせたくない	味噌汁、ガソリン、たこ焼き
高2	○	中華料理	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べものに關するもの	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		和食	ごはん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		洋食	汁物	変化するもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、水
			デザート			乗りもの	切符、ガソリン、タイヤ
高2		中華	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	汁系で食べられるもの	カルピス、味噌汁、水	お食事屋にあるもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
		日本の食べ物	飯物	汁系じゃなくて食べられるもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	駅にあるもの	切符
		西洋から伝わった食べもの	汁系	食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	ガソリンスタンドにあるもの	タイヤ、ガソリン
			お菓子			スポーツ場にあるもの	テニスコート、ゴルフボール
高2		中国から来た食べ物	めん類	食べ物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉	カ行	カルピス、ゴルフボール、キャラメル、ガソリン、切符
		日本食	ごはん類	スポーツ系	テニスコート、ゴルフボール	タ行	タイヤ、テニスコート、豆腐、たこ焼き
		洋食	液体類	車關係	タイヤ、ガソリン	サ行	白玉
			デザート			マ行	水、味噌汁
高2		アジア系	めんるい	カタカナ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	長方形	テニスコート、切符
		和風	こめ料理	漢字	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	形をもたない(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		洋風	しるもの	まじり	たこ焼き	直方体	豆腐、キャラメル
			おやつ			円、球	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉
高2		中	めん	食物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	立体 円、丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉
		和	飯	飲物	カルピス、水、味噌汁	立体 四角	豆腐、キャラメル
		洋	飲	飲食物以外	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	平面	テニスコート、切符
			菓子			固形物以外	水、カルピス、味噌汁、ガソリン

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	民族中国の食べ物	めん類	カルピスができる	カルピス、水	好きな食べ物	カルピス、たこ焼き、キャラメル、白玉
	日本の食べ物	米類	おいしい食べもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、白玉	好きではない食べ物	豆腐、味噌汁、水
	欧米の食べもの	お汁	その他	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	もの	切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
		おかし			場所	テニスコート
高2	中国料理	めん類	カタカナ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	口に入れて薬にのみこめる。	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	米類	漢字	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	口に入れてかめぼのみこめる。	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
	西洋料理	汁もの	漢字+ひらがな	たこ焼き	がんばれば口には入る。	ゴルフボール、切符
		おやつ			口に入れるのは困難	テニスコート、ガソリン、タイヤ
高2	From china	「麺」の麦が定になったもの(ママ)	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	口に入れてもよいえきたい	カルピス、味噌汁、水
	ジャポネーゼ	メシもの	四角い	切符、テニスコート	口に入れてはいけくないえきたい	ガソリン
	洋	liquid	きまつた形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、豆腐、水、キャラメル	口に入れてもよい固けきたい	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		おかし			口に入れてはいけない固けきたい	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
高2	中華の食べ物	めん類	のむもの	味噌汁、カルピス、水	平面なもの	切符、テニスコート
	和風の食べ物	ごはん類	たべられないもの	ゴルフボール、切符、ガソリン、テニスコート、タイヤ	球体のもの	ゴルフボール、たこ焼き、白玉
	洋風の食べ物	汁類	たべられるもの	豆腐、キャラメル、たこ焼き、白玉	固体のもの	豆腐、キャラメル、タイヤ
		おかし類			きまつた形のないもの	カルピス、水、ガソリン、味噌汁
高2	中華	麺類	人が混ぜる(物体と物体を)	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き		
	和食	米類	機械が混ぜる(〃)	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、キャラメル		
	洋食	汁もの	何も混ぜない(〃)	テニスコート、水		
		おやつ・デザート				
高2	中華料理、中国文化	めん類	食べられるもの	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル	味がついている(濃い)食べ物	カルピス、味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	日本の料理	ご飯類	バスにあるもの	切符、タイヤ、ガソリン	味が無い(薄い)食べ物	豆腐、白玉、水
	西洋の料理	汁もの	スポーツに関するもの	テニスコート、ゴルフボール	スポーツに関するもの	テニスコート、ゴルフボール
		デザート、おやつ			バスに関するもの	切符、タイヤ、ガソリン
高2	中華	麺類	食べ物・飲み物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル		
	和食	ご飯類	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール		
	洋食	飲料、スープ	交通	切符、ガソリン、タイヤ		
		おかし				
高2	中国からの食べ物	麺類	形がない	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	入れるもの	白玉、豆腐、切符、カルピス、ゴルフボール、ガソリン
	日本の食べ物	米類	丸い	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	入れられるもの	味噌汁、テニスコート
	欧米の食べ物	液体類	四角い	切符、豆腐、テニスコート、キャラメル		
		菓子類				
高2	中国	めん	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	硬さがない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本	米	四角もの	切符、テニスコート、豆腐	厚さがなく、やわらかい	切符
	イギリス	飲みもの	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	やや やわらかい	白玉、豆腐、たこ焼き
		おかし			硬い	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、キャラメル
高2	中華食	めん類	やわらかい以前に水っぽ いもの	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	カ行(カ行もカ行のうちで ずよ。)	カルピス、切符、ガソリン、キャラメル、ゴルフ ボール
	和食	米	やわらかいもの	豆腐、キャラメル、白玉、たこ焼き、切符	マ行	味噌汁、水
	洋食	汁もの	かたいもの	タイヤ、テニスコート、ゴルフボール	サ行	白玉
		おかし			タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
高2	中華風	めん類	カタカナオンリー	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	二音節	切符、豆腐、水
	和風	ごはん類	漢字オンリー	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	三音節	タイヤ、ガソリン、カルピス
	洋風	液体	ひらがな有り	たこ焼き	四音節	たこ焼き、味噌汁、キャラメル、白玉
		おやつ			五音節	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	めん類	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	好きなもの	カルピス、水、たこ焼き
	和食	ごはん	乗り物	切符、ガソリン、タイヤ	どちらかといえば好きなもの	テニスコート、豆腐、キャラメル、白玉
	洋食	飲み物	食べ物・飲み物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	どちらかといえば嫌いなもの	切符、味噌汁
		デザート・おかし			嫌いなもの	ガソリン、タイヤ

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
高2	中国の料理及びのみもの	めん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	白色	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本〃及びおかし	ごはん類	のみもの	カルピス、味噌汁、水	茶色	切符、味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食及びおかし	汁物	食べれないもの	切符、ゴルフボール、テニスコート、ガソリン、タイヤ	無色	ガソリン、水
		おかし			黒色	テニスコート、タイヤ
高2	中華料理	麺類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、テニスコート、豆腐
	和食	飯類	角ばったもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	黒	タイヤ、切符
	洋食	飲み物	形状のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
		おかし			透明	ガソリン、水
高2	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白いもの	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ご飯類	四角いもの	切符、テニスコート、キャラメル	透めいなもの	水、ガソリン
	洋食	飲み物、スープ	液体なもの	味噌汁、ガソリン、水	ある色一色のもの	テニスコート、タイヤ、キャラメル
		おかし			いろいろな色がある物	味噌汁、切符、たこ焼き
高2	中華料理	麺類	人間が日常的に食べるもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本料理	ご飯類	食べないもの	切符、ゴルフボール、テニスコート	球状	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
	西洋料理	汁物	機械(車)が日常的に使うもの	ガソリン、タイヤ	直方体・立方体状	豆腐、キャラメル
		お菓子			どれにも属さないもの	切符、テニスコート、タイヤ
高2	中国の食べ物	めん類	たべれる物	カルピス、味噌汁、白玉、キャラメル、水、たこ焼き、豆腐	スポーツ類	ゴルフボール、テニスコート
	日本の〃	ごはん類	たべれないもの	切符、ゴルフボール、タイヤ	車類	ガソリン、タイヤ
	ヨーロッパ〃	液体類	場所	テニスコート	食べれる物	水、キャラメル、白玉、味噌汁、たこ焼き、豆腐
		おかし類			電車類	切符
高2	中華料理	麺料理	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	口に入れるもの(固体)	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん料理	四角いもの	切符、テニスコート、キャラメル	〃(液体)	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲みもの	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	口に入れないもの(固体)	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		おかし			〃(液体)	ガソリン
高2	中国食	めん類	一般的にたべれる物とされている物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	天然な物	水、ガソリン
	日本食	ごはん類	一般的に飲む物とされている物	カルピス、味噌汁、水	人工的な食べれないとされている物	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ
	イタリア食	飲物系	一般的に食べる事ができないとされている物	切符、ガソリン、タイヤ、ゴルフボール	人工的につくった食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
		おかし系			〃飲み物	カルピス、味噌汁
高2	中国の文化	めん類	丸い形状	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	スポーツに関連	ゴルフボール、テニスコート
	日本の文化	米類	液状	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	自動車に関連	ガソリン、タイヤ
	欧米の文化	汁物	個体(ママ)	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	日本文化に関連	豆腐、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、切符
		お菓子			飲料水	カルピス、水
高2	中華	麺類	漢字のみの語	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	米を使った料理	平仮名を含む語	たこ焼き	乗り物に関する語	切符、ガソリン、タイヤ
	洋食	飲み物	片仮名だけの語	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	スポーツに関する語	ゴルフボール、テニスコート
		菓子			食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
高2	中国	麺	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本	米	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	イタリア	汁	その他(液体)	カルピス、ガソリン、水、味噌汁		
		お菓子				
高2	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ごはん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	乗り物	切符、タイヤ、ガソリン
	洋食	飲みもの	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		デザート			飲み物	カルピス、味噌汁、水
高2	中国	めん	飲める物	カルピス、味噌汁、水	始めの文字がㄨ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン
	日本	米	食べれる物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	始めの文字がマ行	味噌汁、水
	ヨーロッパ	汁	飲食できない物	タイヤ、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート	始めの文字がタ行	テニスコート、豆腐、タイヤ、たこ焼き
		おかし			始めの文字がサ行	白玉

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2	
高2	中国	めん	しかくい	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	おやつ	白玉、キャラメル
	日本	ごはん	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	ふくさい	豆腐、たこ焼き
	アジア以外(アメリカ系)	しる	形はない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	しる	カルピス、味噌汁、水
		おやつ			食べられない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
高2	中華	めん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	はじめが力行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	日本料理	ごはん類	丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	はじめが力行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	洋食	液体類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	はじめが力行	白玉
		おかし			はじめが力行	味噌汁、水
高2	中華料理	めん類	のみもの	カルピス、水	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	和食	米	たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル、味噌汁	いどう手段	タイヤ、ガソリン
	洋食	スープ	たべられないもの	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	おかし	カルピス、キャラメル、白玉、たこ焼き
		おかし			ごはん	豆腐、水、味噌汁
高2	中華	めん				
	和食	ごはん				
	洋食	汁				
		デザート				
高2	中華	めん類	飲物	カルピス、味噌汁、水		
	和食	ご飯系	物	切符、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン		
	洋食	汁物	食物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル		
		おやつ				
高2	中華	麺類	透明	水、ガソリン	力行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	ごはん系(米)	白	豆腐、白玉、カルピス、ゴルフボール	力行	白玉
	洋食	汁系(スープ)	濃い色	テニスコート、切符、たこ焼き、タイヤ、味噌汁、キャラメル	力行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
		デザート			力行	味噌汁、水
高2	中華	めんるい	たべもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	ごはんるい	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ、ガソリン	円いもの	タイヤ
	洋食	汁もの	道具	切符	球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
		おやつ			四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
高2 ○	中華	麺類	形状が四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	ご飯物	形状が丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物	形状がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	球技に使う物	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			乗り物に関する物	切符、ガソリン、タイヤ
高2 ○	中国の物	めん類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本の物	ごはん類	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲める物	カルピス、味噌汁、水
	洋風な物	汁物	形のない物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲めない物	切符、ガソリン
		おかし			飲むとかそれ以前に大きくてがんばっても飲みこめない	テニスコート、タイヤ、ゴルフボール
高2	中国から来たもの	めん類	食べるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	形が丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	日本 "	ごはん "	飲むもの	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	ヨーロッパ "	スープ "	使うもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	四角形	切符、テニスコート
		デザート "			決まってない	キャラメル、豆腐
高2	中国	小麦	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	食品	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本	米	漢字	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	交通	切符、ガソリン、タイヤ
	欧州	汁	ひらがな+漢字	たこ焼き	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		デザート			その他	水
高2 ○	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本食	ごはん	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
	洋食	スープ	形なし	味噌汁、ガソリン、水、カルピス		
		おかし				

学年	問9A	問9B	問9-1	問9-2		
高2	中華風	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	丸い	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	白い	白玉、豆腐、ゴルフボール、カルピス
	和風	ごはん類	四角い	切符、豆腐、テニスコート、キャラメル	無色	水、ガソリン
	洋風	汁物	形なし(液体)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	茶色	味噌汁、キャラメル
		デザート			様々な色の種類がある	切符、テニスコート、タイヤ、たご焼き
高2	中国のたべもの	めん類	まるいもの	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たご焼き	飲料	カルピス、味噌汁、水
	日本のたべもの	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、キャラメル、豆腐	のめない液体	ガソリン
	ヨーロッパのたべもの	汁もの	形の決まってないもの(液体)	カルピス、ガソリン、味噌汁、水	たべれないもの	ゴルフボール、切符、テニスコート
		お菓子			食物	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
高2	中華料理	めん類	液体	水、ガソリン、カルピス、味噌汁	リットル	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	ご飯類	球場	たご焼き、白玉、ゴルフボール、タイヤ	1丁	豆腐
	洋食	汁物	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	1個	たご焼き、白玉、タイヤ、キャラメル、ゴルフボール
		おかし			1面	テニスコート
高2	中華料理	麺類	形がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	四角い形	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べるもの	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
	洋食	汁類	丸い形	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	移動するのに使うもの	切符、ガソリン、タイヤ
		菓子類			スポーツで使うもの	ゴルフボール、テニスコート
高2	中華料理	麺類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	米をつかう	丸	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	茶	切符、味噌汁、テニスコート、たご焼き、キャラメル
	洋食	飲める	形はない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	黒	タイヤ
		お菓子			透明	水、ガソリン
高2	中国からきたもの	めん類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	日本のもの	米がある	口にいれるもの	味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	移動手段にかんするもの	切符、ガソリン、タイヤ
	ぜんぶカタカナ	飲みもの	紙でできてる	切符	スポーツかんけい	ゴルフボール、テニスコート
		間食するもの			たべるもの	白玉、豆腐、たご焼き、キャラメル
高2	(白紙)		(白紙)		(白紙)	
高2	中国風	めん類	飲食物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	漢字の数が0個	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル
	日本風	米	移動	切符、ガソリン、タイヤ	1個	たご焼き、水
	外国から来たもの	飲み物	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	2個	切符、白玉、豆腐
		菓子			3個	味噌汁
高2	中華	麺	甘味	カルピス、白玉、キャラメル	「j」「k」がつかない	味噌汁、白玉、テニスコート、豆腐、たご焼き、タイヤ、キャラメル
	和食	米	白	ゴルフボール、白玉、豆腐、カルピス	コンビニで買えない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
	欧米	液体	液体	味噌汁、ガソリン、水、カルピス	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		菓子			母音が入る	豆腐、タイヤ
高2	中華風	「麺」の麦が走になったもの(ママ)類	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート	人工的なものと関係	ガソリン、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、切符
	和風	ごはん物	乗り物	タイヤ、ガソリン、切符	おかし	白玉、キャラメル
	ヨーロッパ風	汁物	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たご焼き、水、キャラメル	飲み物	カルピス、水
		おかし			日本の料理	たご焼き、豆腐、味噌汁
高2	中華	めん類	まるいもの	白玉、たご焼き、タイヤ、ゴルフボール	食べもの	豆腐、たご焼き、白玉、キャラメル
	和食	ご飯類	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	飲みもの	カルピス、水、味噌汁
	洋食	汁物	形のないもの	水、カルピス、味噌汁、ガソリン	使うもの	ガソリン、タイヤ、ゴルフボール、切符
		お菓子類			土地	テニスコート
高2	中華	めん	まるい○	ゴルフボール、白玉、たご焼き、タイヤ	甘い	カルピス、キャラメル
	日本食	こめ	しかくい口	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	しょっぱい	味噌汁、たご焼き
	洋食	汁	なんでもない×	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	味がない(あんまり)	豆腐、水、白玉
		お菓子			苦い(多分)	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	和食	ごはん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	洋食	飲み物	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	車	ガソリン、タイヤ
		おやつ類			電車	切符
高2	中華	めんるい	カタカナ	キャラメル、ガソリン、カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	たべられないもの	ゴルフボール、テニスコート、切符、タイヤ
	和食	米類	漢字	切符、味噌汁、豆腐、白玉	のみもの	カルピス、水
	洋食	汁物	漢字+ひらがな	たこ焼き	おかし	白玉、キャラメル
		菓子			食事としてのたべもの	味噌汁、たこ焼き、豆腐
高2	中華	めんるい	しかくい	キャラメル、切符、豆腐、テニスコート	はじめがマ行	味噌汁、水
	日本食	ごはんるい	えきたい	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	はじめがカ・ガ行	カルピス、切符、キャラメル、ガソリン、ゴルフボール
	洋食	のみもの	まるい	白玉、タイヤ、ゴルフボール、たこ焼き	はじめがタ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
		おやつ			はじめがサ行	白玉
高2	中国	めん類	平面が四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	日本	ご飯類	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	移動手段	ガソリン、タイヤ、切符
	ヨーロッパ	飲み物	かたちなし	カルピス、味噌汁、水	のみもの	カルピス、味噌汁、水
		おかし			たべもの	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル
高2	中華	面類(ママ)	食べられない物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	初めの文字がカ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	米類	飲む物	カルピス、水、味噌汁	//タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	洋食	飲む物	食べる物	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	//マ行	味噌汁、水
		菓子			//サ行	白玉
高2	中華	めん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、キャラメル、白玉
	和食	ごはん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	車に必要なもの	ガソリン、タイヤ
	洋食	飲み物	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、たこ焼き、白玉	スポーツに必要なもの	テニスコート、ゴルフボール
		おやつ			電車	切符
高2	中華	麵類	液体(形がないもの)	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、水、味噌汁
	和食	飯類	四角いもの	切符、テニスコート、キャラメル	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール
	洋食	汁類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、タイヤ、たこ焼き	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
		菓子類			乗り物関係	切符、ガソリン、タイヤ
高2	中華	めん類	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツに関するもの	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ご飯物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	飲む物	カルピス、味噌汁、水
	洋食	飲む物	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	乗り物に関するもの	タイヤ、ガソリン、切符
		お菓子			食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
高2	中国産	めん類	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	4音	キャラメル、白玉、カルピス、ガソリン、たこ焼き、味噌汁
	日本産	ご飯類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	6音	テニスコート、ゴルフボール
	欧米産	液体類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	3音	切符、豆腐、タイヤ
		おかし類			2音	水
高2	中華料理	「麵」の麦が米になったもの(ママ)類	漢字だけの言葉	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	形が円のもの	タイヤ
	日本料理	ご飯類	カタカナ "	キャラメル、カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	球	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
	西洋料理	飲み物	漢字とひらがな "	たこ焼き	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
		間食			形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
高2	中華風	麵類	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	日本風	米料理	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	四角い物	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル
	洋風	汁、のみもの	形が変わるもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲める液体	カルピス、味噌汁、水
		おやつ			飲めない液体	ガソリン
高2	中華	めんるい	私が大すき	カルピス、たこ焼き、キャラメル	たべられないもの	ゴルフボール、ガソリン、切符、タイヤ
	和食	ごはんるい	ぶつう	切符、味噌汁、テニスコート、豆腐、水、白玉	//ばしよ	テニスコート
	洋食	のみもの	きらい	ゴルフボール、ガソリン、タイヤ	たべもの	豆腐、白玉、たこ焼き、キャラメル
		おやつ			のみもの	カルピス、味噌汁、水

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	中華料理	麺類	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	米類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	欧米料理	飲み物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐	飲めない物	ガソリン
		デザート			食べない物	切符、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
高2	中華	麺類	形のないもの	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	和食	ごはんもの	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ、白玉、たこ焼き	食べ物	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル
	洋食	汁もの	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	紙	切符
		おかし			車	タイヤ、ガソリン
高2	中華料理	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	乗り物類	タイヤ、ガソリン、切符
	和食	ごはん類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	スポーツ類	テニスコート、ゴルフボール
	洋食	スープ類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	たべ物類	白玉、キャラメル、たこ焼き、豆腐
		デザート類			のみ物類	カルピス、水
高2	中国のもの	めん類	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	のむもの	カルピス、味噌汁、水
	日本のもの	米類	四角のもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	たべるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	アジアではないもの	汁物	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツでつかうもの	ゴルフボール、テニスコート
		おかし、デザート			移動時につかうもの	切符、ガソリン、タイヤ
高2	中華料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ		
	日本	ごはん類	液状のもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
	洋食	汁物	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル		
		あまいもの				
高2	液体	めん類	スポーツに關係	テニスコート、ゴルフボール	スポーツに關係	テニスコート、ゴルフボール
	和風	米類	たべられないもの	タイヤ、ガソリン、切符	たべられないもの	タイヤ、ガソリン、切符
	洋風	のみもの	たべれるもの	白玉、水、キャラメル、たこ焼き、豆腐、味噌汁、カルピス	そのままたべて味があるもの	キャラメル、たこ焼き、豆腐、味噌汁、カルピス
		やくもの			そのままたべても味がうすいもの	白玉、水
高2	中国	めん類	茶	キャラメル、味噌汁、たこ焼き、ガソリン	5文字	テニスコート、ゴルフボール、キャラメル
	日本	ごはん類	白	カルピス、白玉、ゴルフボール、豆腐	4文字	たこ焼き、味噌汁
	西「欧」米が米になつたもの(ママ)	水系	他	切符、テニスコート、タイヤ、水	2文字	切符、豆腐、白玉
		おかし			3文字	たこ焼き、ガソリン
高2	中華	めん類	カタカナだけ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、キャラメル、テニスコート	駅の中にあるもの	カルピス、切符、水、キャラメル
	和食	ごはん類	漢字だけ	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	食べられるもの	たこ焼き、味噌汁、白玉、豆腐
	洋食	のみもの類	漢字＋ひらがな	たこ焼き	スポーツに關係するもの	テニスコート、ゴルフボール
		かし類			同じ物体につかうもの	ガソリン、タイヤ
高2	中国産	めん類	体内に入れない	テニスコート、タイヤ	硬い	ゴルフボール、切符、タイヤ、キャラメル
	日本産	米類	通常の食品	水、カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	やわい	白玉、豆腐、たこ焼き
	西洋産	飲物	いれられなくもない	切符、ゴルフボール、ガソリン	やわいって言うか水だ	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
		お菓子			その他	テニスコート
高2	中国	麺	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	レストラン	キャラメル、水、カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き
	日本	ごはん	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	ガソリンスタンド	ガソリン、タイヤ
	欧米	飲み物	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	スポーツクラブ	テニスコート、ゴルフボール
		おやつ			駅	切符
高2	中華	麺類	甘い	カルピス、白玉、キャラメル	1文字	水
	和風	ごはん系	甘くない	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水	2文字	切符、白玉、豆腐
	洋風	汁もの系	食べれない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	3文字	味噌汁、タイヤ
		デザート			4文字以上	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、たこ焼き、キャラメル
高2	中国	めん	丸	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	好きな物	味噌汁、ゴルフボール
	日本	米	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	大好きな物	カルピス、たこ焼き、水、キャラメル、白玉
	外国	汁	汁	水、カルピス、味噌汁、ガソリン	普通な物	切符、タイヤ、豆腐
		おかし			嫌いなもの	テニスコート、ガソリン

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
高2	中華料理	めん類	飲み物類	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	和食	米類	食べれない	切符、ゴルフボール、ガソリン、白玉、テニスコート、タイヤ	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き
	洋食	飲み物類	食べ物	豆腐、たこ焼き、キャラメル	広いもの	テニスコート
		お菓子類			小さいもの	豆腐、キャラメル、切符
高2	中華	めん類	食べ物	味噌汁、豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	液体	カルピス、ガソリン、水、味噌汁
	和食	ごはん類	飲み物	カルピス、水	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き
	洋食	汁もの	非飲食物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		おかし類			製品	切符、タイヤ
高2	中華	めんるい	たべもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	えきたい	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	日本	こめるい	いどうけい	ガソリン、切符、タイヤ	丸かた	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	ヨーロッパ	汁もの	スポーツけい	テニスコート、ゴルフボール	立方体	豆腐、キャラメル
		かんしよく			へいめん	切符、テニスコート
高2	中華	麺類	丸いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	最初の音がア段	カルピス、ガソリン、たこ焼き、タイヤ、キャラメル
	和食	米	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	〃イ段	切符、味噌汁、白玉、水
	他	汁物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	〃エ段	テニスコート
		お菓子			〃オ段	豆腐、ゴルフボール
高2	中国っぽい	めん	えき	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	いどう	切符、ガソリン、タイヤ
	日本っぽい	めし	まるい	ゴルフボール、白玉、たこ焼き	たべる	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	西洋っぽい	しる	しかくい	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のむ	カルピス、味噌汁、水
		かし			スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
高2	中国のもの	めん類	四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本のもの	米を使ったもの	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	それ以外のもの	汁もの	形ない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	道具	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし			空間	テニスコート
高2	中華	めん類	たべ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白	カルピス、白玉、ゴルフボール、豆腐
	和食	ご飯類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	茶	切符、味噌汁、キャラメル
	洋食	汁もの	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	透明	水、ガソリン
		おやつ			その他	テニスコート、タイヤ
高2	中	「麺」のまがまになったもの(ママ)	食	カルピス、たこ焼き、味噌汁、水、白玉、キャラメル	水分	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	和	米	車系	タイヤ、ガソリン、切符	おかし	白玉、キャラメル
	欧	汁	スポーツ●	テニスコート、ゴルフボール	スポーツ関係	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ
		駄			その他	切符、豆腐、たこ焼き
高2	中国のもの	めん類	食べ物ではない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	乗り物関係	タイヤ、ガソリン、切符
	日本のもの	ごはんもの	のみもの(液体)	カルピス、味噌汁、水	スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
	アメリカのもの	のみもの類	食べ物(固体)	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	おかずを食べる時のもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁、水
		おやつ			デザートを食べる時のもの	白玉、キャラメル、カルピス
高2	中華	メン類	食べ物	豆腐、白玉、たこ焼き、キャラメル	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、白玉
	日本食	ゴハン類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	欧米食	水分	主に飲食物とは言えない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	平面	切符、テニスコート
		デザート			立体	豆腐、タイヤ、キャラメル
高2	間違った中華意識	麺類	四角っぽい	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	甘い	キャラメル、カルピス
	日本食	ご飯もの	丸っぽい	タイヤ、たこ焼き、白玉、ゴルフボール	味つけしたくなる	豆腐、水、白玉
	洋食	液体状	維持しにくい	水、カルピス、味噌汁、ガソリン	しょっぱい	味噌汁、たこ焼き
		お菓子			食べたくない	テニスコート、ゴルフボール、切符、ガソリン
高2	外国産	メン類	食べれて液体	水、カルピス、味噌汁		
	日本独特	ご飯系	食べれない	切符、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、テニスコート		
	ヨーロッパ	液体	食べれて固体	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
		おかし~				

学年	問8A	問8B	問9-1	問9-2		
高2	中国の食べ物	めん類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	つまむ物	切符、白玉、キャラメル、たこ焼き
	日本の食べ物	ごはん類	飲み物	味噌汁、カルピス、水	つかむ物	カルピス、ゴルフボール、味噌汁、水、豆腐
	欧米の食べ物	飲み物	それ以外	切符、ガソリン、ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	持つ物	ガソリン、タイヤ
		間食関係			持たない物	テニスコート
高2	中国の食べ物	「麵」の妻が走になったもの(ママ)類	飲みもの	カルピス、水、味噌汁	電車関係のもの	切符
	日本 "	ごはんもの	食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉	車関係のもの	タイヤ、ガソリン
	西洋 "	汁もの	口に入れられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	スポーツ "	ゴルフボール、テニスコート
		お菓子			飲食物	カルピス、水、味噌汁、豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
高2	中国	めん類	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	飲料	カルピス、味噌汁、水
	日本	飯類	手で壊せる堅さの物	白玉、切符、豆腐、たこ焼き、キャラメル	食品	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	アジア外の国	汁物	道具を使って壊せる堅さの物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ	交通手段関係	切符、ガソリン、タイヤ
		菓子			スポーツ関係	ゴルフボール、テニスコート
高2	中華	麺類	食べもの	カルピス、味噌汁、水		
	日本	ごはん	飲みもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル		
	洋風	汁物	その他	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		おかし				
高2	中華風	めん類	形が... 四角い	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	色が... 白い	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和風	米類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	緑色っぽい	切符、テニスコート、タイヤ
	洋風	のみもの	無形 制限がない	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	茶色っぽい	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
		おかし			透明(半透明)	ガソリン、水
高2	中華	めん類	食べ物	カルピス、味噌汁、水、キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き	飲むもの	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	スポーツ関連	テニスコート、ゴルフボール	食べるもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
	洋食	飲むもの	交通関連	切符、タイヤ、ガソリン	スポーツ関連	テニスコート、ゴルフボール
		おかし			交通関連	切符、タイヤ、ガソリン
高2	中華料理	めん類	液体	カルピス、水、味噌汁、ガソリン	おやつ	カルピス、キャラメル、たこ焼き、白玉
	和食	ごはん類	円・球体	白玉、ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ	ごはんにならぶもの	豆腐、味噌汁、水
	西洋料理	液体(ドリンク・スープ)	直方体・長方形	切符、豆腐、テニスコート、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
		おかし(デザート)			交通手段	ガソリン、タイヤ、切符
高2	中華	めん類	のみもの	カルピス、水、味噌汁	液体	カルピス、味噌汁、水、ガソリン
	和食	ごはん類	食べれないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、白玉、タイヤ、テニスコート	物	切符、白玉、タイヤ
	洋食	のみもの	食べもの	豆腐、たこ焼き、キャラメル	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
		おかし			食べれる図形物	豆腐、たこ焼き、キャラメル
高2	中華	めん	食べもの	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	たべもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	日本食	ごはん	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ	のみもの	カルピス、味噌汁、水
	洋食	汁	のみもの	切符、ガソリン	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート、タイヤ
		おかし			車	切符、ガソリン
高2	中華	めん類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	和食	ごはん類	四角いもの	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル		
	洋食	飲み物	形のないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水		
		おやつ				
高2	中華	麺	食べる物	味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	丸い物	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ
	和食	米	飲む物	カルピス、水	長方体の物	豆腐、キャラメル
	洋食	飲量(ママ)	食べも飲みもしない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	長方形	切符、テニスコート
		菓子			形の決まっていない物	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
高2	中華料理	麺類	カタカナのみ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、ガソリン、タイヤ、キャラメル	一文字	水
	日本料理	ごはんもの	漢字のみ	切符、豆腐、味噌汁、水、白玉	二文字	切符、豆腐、白玉
	西欧料理	飲むもの	漢字かな交じり	たこ焼き	三文字	タイヤ、味噌汁
		お菓子			四文字以上	カルピス、ゴルフボール、テニスコート、たこ焼き、ガソリン、キャラメル

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	Chinese	めん類	丸	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	食べ物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、キャラメル、白玉
	日本食	ご飯もの	四角	テニスコート、切符、豆腐、キャラメル	場所	テニスコート
	欧米から	汁もの	形なし	カルピス、水、ガソリン、味噌汁	移動手段	切符、タイヤ
		おかし			エネルギー	ガソリン
高2	中華料理	めん類	液たい	カルピス、ガソリン、水、味噌汁	飲み物	カルピス、水
	日本食	ごはん類	食べられない物	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、切符	お菓子	白玉、キャラメル
	洋食	水分	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	主食	たこ焼き、味噌汁
		お菓子			もの	タイヤ、ガソリン、ゴルフボール、テニスコート
高2	中華	めん類	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本食	ご飯類	のみ物	カルピス、味噌汁、水	茶	切符、味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	スープ類	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	どうめい	ガソリン、水
		おやつ			その他	テニスコート、タイヤ
高2	中国	めん類	移動手段の一部	切符、タイヤ、ガソリン	白	カルピス、ゴルフボール、豆腐、白玉、水
	日本	ご飯	レジャー	ゴルフボール、テニスコート	緑	テニスコート
	ヨーロッパ	飲み物・スープ	食べる物	カルピス、豆腐、たこ焼き、味噌汁、水、白玉、キャラメル	褐色	切符、たこ焼き、味噌汁、キャラメル
		お菓子			黒	ガソリン、タイヤ
高2	中華	「麺」の妻が走になったもの(ママ)類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	食事系	味噌汁、豆腐、たこ焼き、水
	和食	ご飯類	飲み物	カルピス、水、味噌汁	間食系	カルピス、白玉、キャラメル
	洋食	飲み物	食べられない物	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	移動手段系	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし			スポーツ系	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き	食べ物	豆腐、味噌汁、白玉、たこ焼き、キャラメル
	和食	ごはん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	飲み物	カルピス、水
	洋食	飲み物	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	移動のときに利用するもの	ガソリン、タイヤ、切符
		おかし			運動のときに利用するもの	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	めん	食べ物	キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
	和食	米	飲み物	味噌汁、カルピス、水	移動手段	タイヤ、ガソリン、切符
	洋食	汁	非飲食物	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	食事	たこ焼き、豆腐、味噌汁
		菓子			デザート	キャラメル、カルピス、白玉
高2	中華	めん	まる・球	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、タイヤ	かっこいい物	カルピス、ゴルフボール、キャラメル
	和食	こめ	しかく・角ばっている	キャラメル、豆腐、キャラメル、切符	かわいい物	白玉、切符、たこ焼き、豆腐
	洋食	スープ	その他	カルピス、テニスコート、味噌汁、水、ガソリン	ださい物	ガソリン、テニスコート
		デザート			ふつうな物	水、味噌汁、タイヤ
高2	中華系	メン類	全部漢字・	切符、味噌汁、白玉、豆腐、水	飲む物	カルピス、味噌汁、水
	和風系	ごはん類	ひらがなと漢字	たこ焼き	おかし	白玉、キャラメル
	英園系	しる物類	カタカナ	カルピス、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ、キャラメル		
		お菓子類				
高2	中華	めん類	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	材料	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	和食	ご飯類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ、キャラメル	手段	切符
	洋食	汁類	四角い	切符、テニスコート、豆腐	活動	ゴルフボール、テニスコート
		おかし類			源	ガソリン、タイヤ、水
高2	中華	めん類	〇いもの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	カ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	ごはんもの	□いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
	洋食	のみもの	形がないもの	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	マ行	味噌汁、水
		デザート			サ行	白玉
高2	中華	めん類	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	和食	米類		切符、白玉、ゴルフボール、豆腐、タイヤ、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、キャラメル
	洋食	飲み物	土地利用のしかた	テニスコート	丸いもの	ゴルフボール、タイヤ
		おかし			丸くないもの	ガソリン、テニスコート、切符

学年	問8A	問8B	問9-1		問9-2	
高2	中華 かたかなの「ン」	めん	スポーツに使う	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン	白い	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本 ひらがなと漢字だけ	米	食べられないスポーツに使わない	切符	茶色	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	欧米 のこり	のみもん	飲食できる	カルピス、味噌汁、白玉、豆腐、たこ焼き、水、キャラメル	ものによって色がちがう	切符、テニスコート
		間食			その他	ガソリン、タイヤ、水
高2	中華	めん類			のむもの	カルピス、水、味噌汁
	日本食	ごはんもの			たべもの	キャラメル、白玉、豆腐、たこ焼き
	洋食	のみもの			車	切符、タイヤ、ガソリン
		おかし			スポーツ	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	日本で生まれたもの	カルピス、切符、豆腐、たこ焼き、味噌汁、白玉	飲み物類	カルピス、味噌汁、水
	和食	ごはん類	日本以外の国で生まれたもの	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	おかず類	豆腐、たこ焼き
	洋食	液体系	世界に共通してあるもの	水	おやつ、デザート類	キャラメル、白玉
		お菓子類			食べ物以外	テニスコート、切符、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン
高2	中華	めん類	名前がカタカナのみ	カルピス、テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン、キャラメル	名前がカタカナではじまる	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和食	ごはん類	漢字のみ	切符、豆腐、味噌汁、白玉、水	さ行	白玉
	洋食	のみもの	漢字とひらがな	たこ焼き	た行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
		デザート			な行	水、味噌汁
高2	(空白)	めん類	飲みもの	カルピス、味噌汁、水	スポーツに関係する	ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
	(空白)	米	食べもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	白い	カルピス、白玉
	(空白)	飲み物類	食べることができない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ		
		お菓子				
高2	中華	「麺」の裏が走になったもの(ママ)類	太る	カルピス、たこ焼き、白玉、キャラメル		
	日本食	飯物	ヘルシー	豆腐、味噌汁、水		
	欧米食	汁物	食べられない	テニスコート、ゴルフボール、タイヤ、ガソリン		
		菓子				
高2	中華	めん類	丸い	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	あまい	カルピス、キャラメル
	和食	ごはん類	四角い	テニスコート、豆腐、キャラメル、切符	塩気がある	たこ焼き、味噌汁
	洋食	飲み物	どちらにも属さない	カルピス、味噌汁、水、ガソリン	無味にちかい	白玉、豆腐、水
		おやつ			食べてはいけない	タイヤ、テニスコート、切符、ガソリン、ゴルフボール
高2	中華	そば類	飲み物	カルピス、味噌汁、水	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	和食	ごはん類	食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル	肌色	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	洋食	飲み物	食べものめししない	切符、ゴルフボール、ガソリン	黒	ガソリン、タイヤ
		菓子(ママ)			定義なし	切符、テニスコート、水
高2	中華	麺	飲めるもの	カルピス、味噌汁、水	おかし	白玉、キャラメル
	和食	ごはんもの	食べられるもの	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル	ごはん	豆腐、たこ焼き
	洋食	のみもの	飲めないし食べられないもの	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ	のみもの	カルピス、味噌汁、水
		おかし			飲食用でない	切符、ゴルフボール、ガソリン、テニスコート、タイヤ
高2	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	スポーツ	ゴルフボール、テニスコート
	日本食	米の料理	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のりもの	ガソリン、タイヤ、切符
	欧米料理	液体	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	たべもの	豆腐、たこ焼き、味噌汁
		おやつ			おやつ	白玉、キャラメル、カルピス
高2	中華料理	麺	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本 "	米	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	茶	味噌汁、たこ焼き、キャラメル
	西洋 "	汁	液体	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	透明	ガソリン、水
		菓子			暗め色	切符、タイヤ、テニスコート
高2	中国料理	めん類	丸いもの	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉	のめる液体	カルピス、味噌汁、水
	日本 "	ご飯もの	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	のめない "	ガソリン
	イタリア "	汁もの	どんな形にもなる	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	たべられる固体	豆腐、たこ焼き、キャラメル、白玉
		おやつ系			たべられない "	ゴルフボール、テニスコート、切符、タイヤ

学年	問9A	問9B	問9-1		問9-2	
高2	中華	麺類	液体	カルピス、水、ガソリン、味噌汁		
	和食	米	丸い	ゴルフボール、たこ焼き、タイヤ、白玉		
	洋食	汁物、飲み物	四角	キャラメル、切符、豆腐、テニスコート		
		菓子				
高2	中華料理	めん類	液体	カルピス、ガソリン、味噌汁、水	飲み物	カルピス、味噌汁、水
	日本料理	ごはん	四角いもの	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	食べ物	白玉、豆腐、たこ焼き、キャラメル
	欧米食	汁物	丸い(円)もの	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	移動手段に必要なもの	切符、ガソリン、タイヤ
		おかし			スポーツに必要なもの	テニスコート、ゴルフボール
高2	中華	めん類	丸	ゴルフボール、白玉、たこ焼き、タイヤ	カ行	カルピス、切符、ゴルフボール、ガソリン、キャラメル
	和風	飯類	四角	切符、テニスコート、豆腐、キャラメル	マ行	味噌汁、水
	洋風	飲み物類	その他	カルピス、味噌汁、ガソリン、水	サ行	白玉
		お菓子			タ行	テニスコート、豆腐、たこ焼き、タイヤ
高2	中華	めん類	長方形	テニスコート、切符、豆腐	白	カルピス、ゴルフボール、白玉、豆腐
	日本食	めし●			水	カルピス、味噌汁、ガソリン、水
	外国	飲みもの			丸	ゴルフボール、たこ焼き、白玉、キャラメル
		おかし			食べ物	豆腐、たこ焼き、白玉、キャラメル